



Informatica® Data Quality
10.1.1 HotFix 2

アドレスバリデータポート リファレンス

Informatica Data Quality アドレスバリデータポートリファレンス

10.1.1 HotFix 2

2017 年 11 月

© 著作権 Informatica LLC 1998, 2018

本ソフトウェアおよびマニュアルは、使用および開示の制限を定めた個別の使用許諾契約のもとでのみ提供されています。本マニュアルのいかなる部分も、いかなる手段（電子的複製、写真複製、録音など）によっても、Informatica LLC の事前の承諾なしに複製または転載することは禁じられています。

米政府の権利プログラム、ソフトウェア、データベース、および関連文書や技術データは、米国政府の顧客に配信され、「商用コンピュータソフトウェア」または「商業技術データ」は、該当する連邦政府の取得規制と代理店固有の補足規定に基づきます。このように、使用、複製、開示、変更、および適応は、適用される政府の契約に規定されている制限およびライセンス条項に従うものとし、政府契約の条項によって適当な範囲において、FAR 52.227-19、商用コンピュータソフトウェアライセンスの追加権利を規定します。

Informatica、Informatica ロゴ、および AddressDoctor は、米国およびその他の国における Informatica LLC の商標または登録商標です。Informatica の商標の最新リストは、Web (<https://www.informatica.com/trademarks.html>) にあります。その他の企業名および製品名は、それぞれの企業の商標または登録商標です。

本ソフトウェアまたはドキュメンテーション（あるいはその両方）の一部は、第三者が保有する著作権の対象となります。必要な第三者の通知は、製品に含まれています。

特許については、<https://www.informatica.com/legal/patents.html> を参照してください。

免責: 本文書は、一切の保証を伴わない「現状渡し」で提供されるものとし、Informatica LLC は他社の権利の非侵害、市場性および特定の目的への適合性の黙示の保証などを含めて、一切の明示的および黙示的保証の責任を負いません。Informatica LLC では、本ソフトウェアまたはドキュメントに誤りのないことを保証していません。本ソフトウェアまたはドキュメントに記載されている情報には、技術的に不正確な記述や誤植が含まれる場合があります。本ソフトウェアまたはドキュメントの情報は、予告なしに変更されることがあります。

NOTICES

この Informatica 製品（以下「ソフトウェア」）には、Progress Software Corporation（以下「DataDirect」）の事業子会社である DataDirect Technologies からの特定のドライバ（以下「DataDirect ドライバ」）が含まれています。DataDirect ドライバには、次の用語および条件が適用されます。

1. DataDirect ドライバは、特定物として現存するままの状態を提供され、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。
2. DataDirect または第三者は、予見の有無を問わず発生した ODBC ドライバの使用に関するいかなる直接的、間接的、偶発的、特別、あるいは結果的損害に対しても責任を負わないものとします。本制限事項は、すべての訴訟原因に適用されます。訴訟原因には、契約違反、保証違反、過失、厳格責任、詐称、その他の不法行為を含みますが、これらに限るものではありません。

本マニュアルの情報は、予告なしに変更されることがあります。このドキュメントで問題が見つかった場合は、infa_documentation@informatica.com までご報告ください。

Informatica 製品は、それらが提供される契約の条件に従って保証されます。Informatica は、商品性、特定目的への適合性、非侵害性の保証等を含めて、明示的または黙示的ないかなる種類の保証をせず、本マニュアルの情報を「現状のまま」提供するものとします。

発行日: 2018-06-25

目次

序文	10
Informatica のリソース	10
Informatica Network	10
Informatica ナレッジベース	10
Informatica マニュアル	11
Informatica 製品可用性マトリックス	11
Informatica Velocity	11
Informatica Marketplace	11
Informatica グローバルカスタマサポート	11
第 1 章 : 概要	12
アドレス検証に関する概要	12
アドレス参照データ	13
アドレス参照データの種類	13
アドレス検証モード	15
テンプレートとグループ	15
入力グループ	16
出力グループ	16
複数インスタンスのポート	19
アドレス検証プロジェクト	20
フォーマットされたアドレスと郵便事業者の住所表記基準	21
提案リストの例	22
カスタマセグメント化	23
郵便物の認証	24
規制上の要件	24
部分的アドレスの入力	25
データ品質の改善	26
アドレス検証と Informatica Address Verification	27
はじめる前に	27
第 2 章 : アドレス検証のステータスポート	29
アドレス解決コード	29
要素のステータスの各ポートに関する概要	30
要素入力のステータス	32
要素の関連性	34
要素の結果ステータス	35
拡張要素の結果ステータス	37
ジオコーディングのステータス	39
照合コード	41
郵送可能スコア	43

結果の割合.	44
第 3 章 : 建物および住宅のデータポート.	45
建物の正式表記.	45
[棟の建物の正式表記] ポート.	47
建物の記述子.	48
建物名.	50
建物番号.	52
住居番号.	53
住居番号アルファ.	54
棟の正式表記.	55
棟の記述子.	57
棟名.	59
棟番号.	61
第 4 章 : 企業および組織のデータポート.	64
担当者の正式表記.	64
担当者名 (ファーストネーム)	66
担当者の役割.	67
担当者の性別.	68
担当者姓.	70
担当者ミドルネーム.	71
担当者名.	72
担当者敬称.	73
担当者役職.	75
組織の正式表記.	76
組織の部門.	77
組織の記述子.	79
組織名.	81
郵便フレーズの追加情報.	82
郵便フレーズの正式表記.	84
郵便フレーズの記述子.	85
郵便フレーズの番号.	87
第 5 章 : 都道府県および市区町村のデータポート.	90
市区町村追加情報.	90
市区町村の正式表記 (Locality Complete)	91
市区町村の識別子 DE.	93
市区町村名 (Locality Name)	93
市区町村のソートコード.	95
市区町村優先名 (Locality Preferred Name)	96

第 6 章 : 国のデータポート	98
国の略式表記	98
ISO2 国コード (Country ISO2 Char)	99
ISO3 国コード	100
ISO3 国番号	102
国名	104
国名の略式表記 (Country Name Abbreviation)	105
言語 ISO3	106
第 7 章 : カスタマセグメント化のデータポート	107
CAMEO ステータス	107
カテゴリコード	108
カテゴリの説明	110
グループコード	112
グループの説明	113
インターナショナルコード	114
インターナショナルの説明	116
MVID	117
第 8 章 : 補足のデータポート	119
住所識別子 KR	120
韓国の住所内の情報の更新	121
住所のタイプ	122
町名字コード JP	124
[町名字コード] ポート	124
町名字コードを使用した日本の住所の更新	126
町名字コードと街区コード JP	126
カウント	127
カウント数	128
カウントオーバーフロー	129
FIAS ID	130
Finance Number	131
街区コード	131
ジオコーディングの正式表記	132
Gmin コード PL	132
INE 市区町村コード	133
INE 都道府県コード	134
INE 番地コード	135
5 桁の INSEE	135
9 桁の INSEE	136
地理統計院コード	138
ISTAT コード	139

市区町村の識別子 DE.	139
Latitude.	140
緯度と経度の単位.	140
Longitude.	141
全国住所データベース識別子 ZA.	141
新町名字コード JP.	142
NIS コード.	142
市区町村の公的なキー DE.	143
レコード ID.	144
番地コード DE.	145
番地の識別子 DE.	146
RUIAN 建物入口識別子.	146
RUIAN 建物識別子.	147
RUIAN 納入場所識別子.	148
TERYT 市区町村の識別子 PL.	148
TERYT 番地の識別子 PL.	149
タイムゾーンコード.	150
タイムゾーン名.	151
トランザクションキー.	152

第 9 章 : フォーマットされたデータポート..... 153

〔住所の正式表記〕ポート.	153
国特有の最終行.	156
送付先住所.	157
フォーマットされたアドレス行.	159
受取人行.	161

第 10 章 : 郵便事業者認証のデータポート..... 163

Address Matching Approval System のステータス.	164
AMAS エラーコード.	165
バーコード.	166
CASS エラーコード.	167
運送ルート.	168
カテゴリ.	169
私設私書箱.	170
Coding Accuracy Support System (CASS) のステータス (Coding Accuracy Support System Status)	171
下院議員選挙区.	172
デフォルトのフラグ (Default Flag)	172
配布ポイントチェックデジット.	173
納入場所コード	174
納入場所 ID (Delivery Point Identification)	174
Delivery Point Validation (DPV) の確認 (Delivery Point Validation Confirmation)	175

Delivery Point Validation (DPV) Door Not Available.	176
Delivery Point Validation (DPV) 誤検知 (Delivery Point Validation False Positive)	177
Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 1 (Delivery Point Validation Footnote 1)	178
Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 2.	179
Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 3 (Delivery Point Validation Footnote 1)	180
Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード - 完全 (Delivery Point Validation Footnote Complete)	181
Delivery Point Validation (DPV) No Secure Location.	182
配達サービス地域.	183
配達サービス番号.	184
配達サービスタイプ.	185
Delivery Sequence File Second Generation (DSF2) に統計インジケータがありません (Delivery Sequence File Second Generation No Statistics Indicator)	186
Delivery Sequence File Second Generation (DSF2) のインジケータが空です (Delivery Sequence File Second Generation Vacant Indicator)	187
DPV PBSA インジケータ.	188
DPV 郵便番号検証.	189
Early Warning System (EWS) のリターンコード (Early Warning System Return Code)	190
ELOT フラグ.	190
ELOT シーケンス.	191
除外フラグ.	192
高層デフォルト.	192
高層正確.	193
衛生.	194
配置可能なアドレス変換システム.	194
Locatable Address Conversion System Link (LACSLink) のインジケータ (Locatable Address Conversion System Link Indicator)	195
Locatable Address Conversion System Link (LACSLink) のリターンコード (Locatable Address Conversion System Link Return Code)	196
ロット番号.	197
Service National de l'Adresse (SNA) のステータス.	198
私書箱納入ゾーンインジケータ.	199
郵便フレーズ番号のポート (AMAS)	200
郵便フレーズのプレフィックス.	200
郵便フレーズのサフィックス (Postal Phrase Suffix)	201
RD 番号.	202
住宅向け配達のインジケータ.	203
SendRight ステータス.	204
SOA レコードを無視.	205
Software Evaluation and Recognition Program (SERP) のステータス (Software Evaluation And Recognition Program Status)	206
番地のポート (AMAS)	207
Suite Link リターンコード.	207
有効性コード.	208

ZIPMove のリターンコード.	209
---------------------------	-----

第 11 章 : 郵便番号のデータポート. 210

郵便番号ポートの概要.	210
郵便アドレスコード AT.	211
郵便アドレスコード識別子 AT.	212
郵便アドレスコード RS.	213
郵便番号拡張.	214
郵便番号.	215
郵便番号（追加）.	217
郵便番号（基本）.	218
郵便番号の正式表記.	219
フォーマットされた郵便番号.	220
フォーマットされていない郵便番号.	221
地方集配路線デフォルト.	222
地方集配路線正確.	223

第 12 章 : 都道府県／州のデータポート. 224

都道府県.	224
都道府県の略式表記.	226
都道府県の正式表記.	227
国標準の都道府県表記.	229
[都道府県の ISO] ポート.	230

第 13 章 : 住宅のデータポート. 232

その他.	232
その他不要なもの.	233
その他認識されないもの.	235

第 14 章 : 町名のデータポート. 237

町名の追加情報.	237
町名の正式表記.	238
[番地の町名の正式表記] ポート.	241
町名.	242
番地（Street Number）.	244
番地の追加情報.	246
番地の正式表記（Street Number Complete）.	247
番地の記述子.	249
番地のサフィックス.	251
町名の後の記述子.	252
町名の後の方角表記.	253
町名の前の記述子.	255
町名の前の方角表記.	256

第 15 章 : 補足データポート..... 259

住所キー.....	260
人口調査ブロックグループ.....	261
人口調査ブロック数.....	262
番地.....	263
統合済み MSA（大都市統計地域）ID.....	263
CBSA（コアベース統計地域）ID.....	264
郡の FIPS（連邦情報処理規格）コード.....	265
納入場所のサフィックス.....	265
納入場所タイプ GB.....	266
MSA（大都市統計地域）ID.....	266
小行政区画 ID.....	267
組織キー GB.....	267
場所の FIPS（連邦情報処理規格）コード.....	268
プライマリ MSA（大都市統計地域）ID.....	269
レコードタイプ.....	269
州の FIPS（連邦情報処理規格）コード.....	270
補足 AT ステータス.....	271
補足 BE ステータス.....	272
補足 BR ステータス.....	273
補足 CH ステータス.....	274
補足 CZ ステータス.....	275
補足 DE ステータス.....	276
補足 ES ステータス.....	277
補足 FR ステータス.....	278
補足 GB ステータス.....	279
補足 IT ステータス.....	280
補足 JP ステータス.....	281
補足 KR ステータス.....	282
補足 PL ステータス.....	283
補足 RS ステータス.....	284
補足 RU ステータス.....	284
補足 US ステータス.....	285
補足 ZA ステータス.....	286
一意の配布ポイント参照番号 GB.....	287
UPRN GB.....	288

第 16 章 : XML ポート..... 290

入力データ.....	290
結果.....	291

序文

『アドレスバリデータポートリファレンス』は、アドレスバリデータトランスフォーメーションを設定し、住所の解析および検証作業を実行する Data Quality ユーザーを対象としています。このドキュメントでは、各ポートの機能と用途、および各ポートに格納できる情報のタイプについて説明します。『アドレスバリデータポートリファレンス』では、アルファベット順にポートを記載しています。

このドキュメントでは、読者が Informatica Developer およびアドレス検証に関連する概念について十分に理解していることを前提としています。

Informatica のリソース

Informatica Network

Informatica Network は、Informatica グローバルカスタマサポート、Informatica ナレッジベースなどの製品リソースをホストします。Informatica Network には、<https://network.informatica.com> からアクセスしてください。

メンバーは以下の操作を行うことができます。

- 1つの場所からすべての Informatica のリソースにアクセスできます。
- ドキュメント、FAQ、ベストプラクティスなどの製品リソースをナレッジベースで検索できます。
- 製品の提供情報を表示できます。
- 自分のサポート事例を確認できます。
- 最寄りの Informatica ユーザーグループネットワークを検索して、他のユーザーと共同作業を行えます。

Informatica ナレッジベース

ドキュメント、ハウツー記事、ベストプラクティス、PAM などの製品リソースを Informatica Network で検索するには、Informatica ナレッジベースを使用します。

ナレッジベースには、<https://kb.informatica.com> からアクセスしてください。ナレッジベースに関する質問、コメント、ご意見の連絡先は、Informatica ナレッジベースチーム (KB_Feedback@informatica.com) です。

Informatica マニュアル

使用している製品の最新のドキュメントを取得するには、
https://kb.informatica.com/_layouts/ProductDocumentation/Page/ProductDocumentSearch.aspx にある Informatica ナレッジベースを参照してください。

このマニュアルに関する質問、コメント、ご意見の電子メールの送付先は、Informatica マニュアルチーム (infa_documentation@informatica.com) です。

Informatica 製品可用性マトリックス

製品可用性マトリックス (PAM) には、製品リリースでサポートされるオペレーティングシステム、データベースなどのデータソースおよびターゲットが示されています。Informatica Network メンバである場合は、PAM (<https://network.informatica.com/community/informatica-network/product-availability-matrices>) にアクセスできます。

Informatica Velocity

Informatica Velocity は、Informatica プロフェッショナルサービスによって開発されたヒントおよびベストプラクティスのコレクションです。数多くのデータ管理プロジェクトの経験から開発された Informatica Velocity には、世界中の組織と協力して優れたデータ管理ソリューションの計画、開発、展開、および維持を行ってきた弊社コンサルタントの知識が集約されています。

Informatica Network メンバである場合は、Informatica Velocity リソース (<http://velocity.informatica.com>) にアクセスできます。

Informatica Velocity についての質問、コメント、またはアイデアがある場合は、ips@informatica.com から Informatica プロフェッショナルサービスにお問い合わせください。

Informatica Marketplace

Informatica Marketplace は、お使いの Informatica 製品を強化したり拡張したりするソリューションを検索できるフォーラムです。Informatica の開発者およびパートナーの何百ものソリューションを利用して、プロジェクトで実装にかかる時間を短縮したり、生産性を向上させたりできます。Informatica Marketplace には、<https://marketplace.informatica.com> からアクセスできます。

Informatica グローバルカスタマサポート

Informatica Network の電話またはオンラインサポートからグローバルカスタマサポートに連絡できます。

各地域の Informatica グローバルカスタマサポートの電話番号は、Informatica Web サイト (<http://www.informatica.com/us/services-and-training/support-services/global-support-centers>) を参照してください。

Informatica Network メンバである場合は、オンラインサポート (<http://network.informatica.com>) を使用できます。

第 1 章

概要

この章では、以下の項目について説明します。

- [アドレス検証に関する概要, 12 ページ](#)
- [アドレス参照データ, 13 ページ](#)
- [テンプレートとグループ, 15 ページ](#)
- [入力グループ, 16 ページ](#)
- [出力グループ, 16 ページ](#)
- [複数インスタンスのポート, 19 ページ](#)
- [アドレス検証プロジェクト, 20 ページ](#)
- [フォーマットされたアドレスと郵便事業者の住所表記基準, 21 ページ](#)
- [カスタマセグメント化, 23 ページ](#)
- [郵便物の認証, 24 ページ](#)
- [規制上の要件, 24 ページ](#)
- [部分的アドレスの入力, 25 ページ](#)
- [データ品質の改善, 26 ページ](#)
- [アドレス検証と Informatica Address Verification, 27 ページ](#)
- [はじめる前に, 27 ページ](#)

アドレス検証に関する概要

このドキュメントでは、アドレスバリデータトランスフォーメーションで選択可能な入力ポートと出力ポートについて説明します。

このドキュメントでは、各ポートに関する以下の情報について説明します。

- ポートに含まれる情報のタイプ
- トランスフォーメーション内のポートの位置
- ポートの主な用途
- ポートの入力と出力の精度の値
- 住所内でそのポートが連携する他のポート

アドレス参照データ

アドレス参照データセットは、各国の郵便事業者が国で認識するアドレスを記述します。アドレスバリデータトランスフォーメーションでアドレス検証を実行する前に、ドメインの Informatica サービスマシンにアドレス参照データをインストールします。Informatica からアドレス参照データを購入し、ダウンロードします。

ソースのアドレスデータが識別する国別のアドレス参照データファイルをインストールします。人口が多い国ではファイルが複数必要になることがあります。また、アドレスデータを補足するデータファイルをインストールできます。郵便事業者はデータ補足を行って、住所の精度を保証し、郵便配達時間を短縮することができます。

アドレス検証を実行すると、アドレスバリデータトランスフォーメーションによってそれぞれの入力レコードとアドレス参照データが比較されます。トランスフォーメーションによりアドレス参照データの中に入力アドレスが検出された場合、トランスフォーメーションでレコードを正しく完全なアドレスデータに更新できます。追加の参照データセットを購入した場合は、トランスフォーメーションでアドレスデータを補足することもできます。

Developer ツールの【設定】ウィンドウを使用し、ドメインの Informatica サービスマシンのアドレス参照データファイルに関する情報を表示します。

アドレス参照データの種類

選択した検証モードによって、トランスフォーメーションが入力アドレスとアドレス参照データを比較する方法が決まります。

アドレスバリデータトランスフォーメーションは次のアドレス参照データの種類を読み取ることができます。

アドレスコードルックアップデータ

アドレスコードルックアップデータをインストールして、入力ポートのコード値から部分的なアドレスまたはアドレス全体を取得します。アドレスの完全性は、アドレスが属する国のアドレスコードサポートのレベルによって決まります。入力アドレスからアドレスコードを読み取るには、[個別] ポートグループで国固有のポートを選択します。

次の国のポートを選択できます。

- ドイツ。市区町村、地方自治体、または番地レベルで住所を返します。
- 日本。一意のメールボックスレベルで住所を返します。
- 南アフリカ。番地レベルで住所を返します。
- 韓国。一意のメールボックスレベルで住所を返します。
- セルビア。番地レベルで住所を返します。
- 英国。一意のメールボックスレベルで住所を返します。

アドレスコードルックアップモードで実行されるようにトランスフォーメーションを設定した場合、アドレスバリデータトランスフォーメーションはアドレスコードルックアップデータを読み取ります。

バッチデータと対話データ

バッチデータと対話データをインストールし、アドレスレコードのセットに対してアドレス検証を実行します。バッチデータと対話データを使用し、国の郵政事業者の現行の郵便データに基づき、入力アドレスが配送可能であり、完全であることを確認します。

バッチモードで実行するようにトランスフォーメーションを設定した場合、アドレスバリデータトランスフォーメーションは入力アドレスごとに 1 つのアドレスを返します。対話モードで実行するようにトランスフォーメーションを設定した場合、アドレスバリデータトランスフォーメーションは入力アドレスごとに 1 つ以上のアドレスを返します。

CAMEO データ

CAMEO データをインストールし、カスタマセグメント化データを居住地レコードに追加します。カスタマセグメント化データは、住所ごとに居住者の推定収入レベルと希望の生活様式を示しています。

トランスフォーメーションをバッチモードまたは認証モードで実行するように設定した場合、アドレスバリデータトランスフォーメーションは CAMEO データを読み込みます。

認証データ

認証データをインストールし、郵政事業者が定義する認証基準にアドレスレコードが一致することを確認します。配送ポイントデータ要素など、一意のメールボックスを識別できるデータ要素を含む場合、アドレスは認証基準を満たします。アドレスが認証基準を満たすとき、郵政事業者は配送料を割引きます。

次の国は認証基準を定義しています。

- オーストラリア AMAS (Address Matching Approval System/住所照合承認システム) 基準で郵便を認証します。
- カナダ SERP (Software Evaluation And Recognition Program/評価と認識のソフトウェアプログラム) 基準で郵便を認証します。
- フランス SNA (Service National de l'Adresse/国の住所サービス) 基準で郵便を認証します。
- ニュージーランド SendRight 基準で郵便を認証します。
- 米国。CASS (Coding Accuracy Support System/符号化精度支援システム) 基準で郵便を認証します。

トランスフォーメーションを認証モードで実行するように設定した場合、アドレスバリデータトランスフォーメーションは認証データを読み込みます。

ジオコードデータ

ジオコードデータをインストールし、アドレスレコードにジオコードを追加します。ジオコードは緯度と経度の座標です。

トランスフォーメーションをバッチモードまたは認証モードで実行するように設定した場合、アドレスバリデータトランスフォーメーションは geocode データを読み込みます。

注: Informatica はさまざまなタイプのジオコードデータを提供しています。到着点、区画の中心、またはルーフトップのジオコードが必要な場合は、ジオコードデータセットを追加で購入する必要があります。

提案リストデータ

提案リストをインストールし、部分的なアドレスレコードの有効な代替バージョンを見つけます。アドレスレコードをリアルタイムで 1 つずつ処理するようにアドレス検証マッピングを設定する場合に、提案リストのデータを使用します。アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、部分的なアドレスのデータ要素を使用し、提案リストデータで重複チェックを実行します。トランスフォーメーションは、部分的なアドレス内の情報を含む有効なアドレスを返します。

トランスフォーメーションを提案リストモードで実行するように設定した場合、アドレスバリデータトランスフォーメーションは提案リストデータを読み込みます。

補足データ

補足データをインストールし、郵政事業者の郵便配達を支援できるアドレスレコードにデータを追加します。補足データを使用して、住所を含む地理的領域または郵便区域についての情報を追加します。国によっては、補足データで郵便システム内のメールボックスに対する一意の識別子を提供できます。

トランスフォーメーションをバッチモードまたは認証モードで実行するように設定した場合、アドレスバリデータトランスフォーメーションは補足データを読み込みます。

注: トランスフォーメーションは、アドレス参照データを国認識モードや解析モードで読み取りません。

アドレス検証モード

アドレスバリデータトランスフォーメーションを設定する場合は、トランスフォーメーションが実行する検証のタイプを選択できます。トランスフォーメーションでは、検証タイプをモードとして定義します。[全般設定] タブでモードを選択するか、トランスフォーメーションの詳細プロパティとしてモードを選択します。

以下の表に、アドレスバリデータトランスフォーメーションで設定できるモードを示します。

モードの種類	説明
アドレスコードのルックアップ	入力としてアドレスコードを提供すると、参照データから部分的なアドレスまたは完全なアドレスを返します。いくつかの国は、アドレスの番地、建物、または一意のメールボックスを表すアドレスコードをサポートします。
バッチ	データセットのレコードにアドレス検証を実行します。バッチ検証では、アドレスの完全性と配達可能性に焦点を合わせます。バッチモードは、品質が低いアドレスの提案を返しません。バッチはデフォルトのモードです。
認証	データセットのレコードにアドレス検証を実行します。認証基準では、各アドレスが一意のメールボックスを識別する必要があります。認証済みのアドレス検証は、オーストラリア、フランス、ニュージーランド、イギリス、および米国で実行できます。
国認識	郵便アドレスの宛先の国を特定します。トランスフォーメーションは、国認識モードでアドレス検証を実行しません。
対話型	不完全な有効アドレスを完成します。不完全な入力アドレスが参照データの複数のアドレスに一致すると、トランスフォーメーションは「最大結果カウント」に指定されている制限に到達するまで、すべての有効なアドレスを返します。
解析	アドレスのフィールドにデータを解析します。トランスフォーメーションは、解析モードでアドレス検証を実行しません。
提案リスト	入力アドレスに断片的な情報が含まれる場合に、参照データから有効なアドレスのリストを返します。アドレスの断片が参照データの複数のアドレスに一致すると、トランスフォーメーションは「最大結果カウント」に指定されている制限に到達するまで、すべての有効なアドレスを返します。

テンプレートとグループ

ソースデータのポートを、アドレスバリデータトランスフォーメーション内の定義済みのポートに関係付けることができます。このトランスフォーメーションには、ソースデータセット内の情報のタイプに合 ☒ せてポートが複数あります。

必槽なポートを疣択し、トランスフォーメーションに保存します。ソースデータの構瓩と内容に対応する入力ポートを疣択します。組織のニーズに合った住所の形式とデータ構瓩を作成する出力ポートを疣択します。

アドレスバリデータトランスフォーメーションにより、入力ポートと出力ポートがグループにま ☒ られます。それらのグループを参照して、使用するポートを見つけます。グループは、トランスフォーメーション内の基本モデルおよび詳細モデル内にあります。大半のポートは、基本モデル内のグループ内のポートを使用して定義できます。住所の構瓩が複雑なときには、詳細モデル内のポートを疣択することが必槽になる場合があります。

入力グループ

アドレスバリデータトランスフォーメーションの1つのグループから入力ポートを選択します。

トランスフォーメーションには、以下の入力グループがあります。

個別

番地、通り名、郵便番号など、単一のデータ要素に関する完全な情報を含むデータカラムを読み取るには、[個別] ポートを使用します。基本モデルと詳細モデルで [個別] グループを検索します。

混合

1つ以上のデータ要素に関する情報を含むデータカラムを読み取るには、[混合] ポートを使用します。[混合] グループは、[個別] グループと [複数行] グループのそれぞれのポートを組み合わせたものです。郵便事業者に登録可能な住所レコードを作成する場合は、[混合] ポートを使用します。[混合] ポートは、郵便事業者の住所表記標準に合わせて住所を構成し、各行のデータタイプを識別します。基本モデルと詳細モデルで [混合] グループを検索します。

複数行

複数のデータ要素を含むデータカラムを読み取るには、[複数行] ポートを使用します。各入力カラムは、住所内の各行に対応します。最適な結果を得るために、郵便事業者が求める形式で入力データを定義してください。印刷可能な住所レコードのセットを作成するには、[複数行] ポートを選択します。

各 [複数行] ポートは、次のような、印刷可能な住所内の各行を表します。

123 Main Street, Apartment 2

[複数行] ポートは、各住所行に表示されるデータのタイプを指定しません。基本モデルと詳細モデルで [複数行] グループを検索します。

単一行

州レベルまでの住所要素をすべて含み、要素間に区切り記号が含まれない、単一のデータカラムを読み取るには、[単一行] ポートを使用します。住所要素を送信するには、このポートグループの [住所の正式表記] ポートを使用します。このポートグループには、住所の国情報を読み取るために使用できる [国] ポートも含まれています。基本モデルと詳細モデルで [単一行] グループを検索します。

出力グループ

アドレスバリデータトランスフォーメーションの1つ以上のグループから出力ポートを選択できます。

トランスフォーメーションには、以下の出力グループがあります。

アドレス要素

住居番号、部屋番号、町名など、住所データの各要素を個別のポートに書き出します。基本モデルと詳細モデルでアドレス要素グループを検索します。

AT 補足

建物レベルの郵便番号データなど、郵便配達に役立つデータをオーストラリアの住所に書き込みます。基本モデルで AT 補足グループを検索します。

オーストラリア特有

オーストラリア郵便公社の Address Matching Approval System (AMAS) 基準に準拠した住所表記のデータをオーストラリアの住所に書き込みます。基本モデルと詳細モデルでオーストラリア特有グループを検索します。

BE 補足

郵便配達に役立つデータをベルギーの住所に書き込みます。このデータは、ベルギーの統計局によって定義されている、市区町村および地域の識別コードを含みます。基本モデルで BE 補足グループを検索します。

BR 補足

地理統計院（IBGE）により提供された地域識別コードなど、郵便配達に役立つデータをブラジルの住所に書き込みます。基本モデルで BR 補足グループを検索します。

CAMEO

カスタマセグメント化分析で利用できる人口統計および所得の概要データを生成します。基本モデルで CAMEO グループを検索します。

カナダ特有

カナダ郵便公社の Software Evaluation and Recognition Program（SERP）基準に準拠した住所表記のデータをカナダの住所に書き込みます。基本モデルでカナダ特有グループを検索します。

CH 補足

拡張郵便番号データなど、郵便配達に役立つデータをスイスの住所に書き込みます。基本モデルで CH 補足グループを検索します。

CZ 補足

拡張郵便番号データなど、郵便配達に役立つデータをチェコ共和国の住所に書き込みます。基本モデルで CZ 補足グループを検索します。

担当者要素

名前、敬称、役職名など、個人または担当者のデータを書き出します。詳細モデルで担当者要素グループを検索します。

国

国際標準化機構（ISO）で定義されている国名や国コードを記述します。基本モデルと詳細モデルで国グループを検索します。

DE 補足

地方自治体や地域コードデータなど、郵便配達に役立つデータをドイツの住所に書き込みます。基本モデルで DE 補足グループを検索します。

ES 補足

郵便配達に役立つデータをスペインの住所に書き込みます。基本モデルで ES 補足グループを検索します。

フォーマットされたアドレス行

印刷用または郵送用にフォーマットされた住所を書き出します。基本モデルと詳細モデルでフォーマットされたアドレス行グループを検索します。

FR 補足

フランス国立統計経済研究所（INSEE）により提供された識別コードなど、郵便配達に役立つデータをフランスの住所に書き込みます。基本モデルで FR 補足グループを検索します。

フランス特有

フランス郵政公社の National Address Management Service（SNA）基準に準拠した住所表記のデータをフランスの住所に書き込みます。基本モデルでフランス特有グループを検索します。

ジオコーディング

住所のジオコードデータ（緯度座標と経度座標など）を生成します。基本モデルでジオコーディンググループを検索します。

ID 要素

レコード ID とトランザクションキーを書き出します。詳細モデルで ID 要素グループを検索します。

IT 補足

郵便配達に役立つデータをイタリアの住所に書き込みます。基本モデルで IT 補足グループを検索します。

JP 補足

町名字コードなど、郵便配達に役立つデータを日本の住所に書き込みます。基本モデルで日本補足グループを検索します。

KR 補足

指定された住所の現在のバージョンと古いバージョンを指定する一意の識別子など、郵便配達に役立つデータを韓国の住所に書き込みます。基本モデルで KR 補足グループを検索します。

最終行の要素

国内で使われる住所の最終行に表示するデータを書き出します。基本モデルと詳細モデルで最終行の要素グループを検索します。

ニュージーランド固有

ニュージーランド郵政公社の SendRight 標準に準拠した住所表記のデータをニュージーランドの住所に書き込みます。基本モデルでニュージーランド固有グループを検索します。

PL 補足

Territorial Division (TERYT) データなど郵便配達に役立つデータをポーランドの住所に書き込みます。基本モデルで PL 補足グループを検索します。

その他

トランスフォーメーションで解析できないデータ要素を他のポートに書き出します。基本モデルと詳細モデルでその他グループを検索します。

RS 補足

郵便番号サフィックスデータなど、郵便配達に役立つデータをセルビアの住所に書き込みます。基本モデルで RS 補足グループを検索します。

RU 補足

住所の Federal Information Addressing System ID など、郵便配達に役立つデータをロシアの住所に書き込みます。基本モデルで RU 補足グループを検索します。

ステータス情報

入力および出力された住所ごとに品質に関する詳細情報を出力します。基本モデルでステータス情報グループを検索します。

英国補足

配布ポイントデータや陸地測量データなど、郵便配達に役立つデータを英国の住所に書き込みます。基本モデルで UK 補足グループを検索します。

米国特有

米国郵政公社の Coding Accuracy Support System (CASS) 基準に準拠した住所表記のデータを米国の住所に書き込みます。基本モデルで米国特有グループを検索します。

米国補足

アメリカ合衆国の連邦情報処理標準(FIPS)コードのような地理的あるいは人口統計学のデータを記述します。基本モデルで米国補足グループを検索します。

XML

住所レコードデータを Address Verification ソフトウェアライブラリが定義する XML 構造で書き込みます。詳細モデルで XML グループを検索します。

ZA 補足

全国住所データベースデータなど、郵便配達に役立つデータを南アフリカの住所に書き込みます。基本モデルで ZA 補足グループを検索します。

複数インスタンスのポート

住所データタイプの多くは、住所内に複数回出現します。複数回出現するデータ要素が住所に含まれている場合には、複数インスタンスのポートを選択することができます。

複数インスタンスのポートには、最大 6 個のインスタンスを含めることができます。多くの住所は、含まれている各データ要素ごとに 1 個のポートインスタンスを使用します。一部の住所は、2 個目ポートインスタンスを使用します。ごく一部の住所は、複数のポートインスタンスを使用します。

多くの場合、ポートの最初のインスタンスは、ポートが識別するプライマリ名または最大の地域です。選択したすべてのポートについて、ポートのインスタンス間の関係を確認する必要があります。

【町名の正式表記】 ポートの例

英国の住所レコードには、1 つの町がより広い町の一部になっている場合に 2 つの町名が含まれる場合があります。

以下の表には、2 つの【町名の正式表記】ポートを使用する住所が含まれます。

ポート	データ
番地の正式表記 1	1A
町名の正式表記 1	THE PHYGTLE
町名の正式表記 2	SOUTH STREET
市区町村名 1	NORFOLK
郵便番号 1	NR25 7QE

この例では、【町名の正式表記 1】ポートの町名データは、【町名の正式表記 2】ポートの町名データに依存しています。【番地の正式表記 1】ポートのデータは、【町名の正式表記 1】のデータに関連しています。

注: 【町名の正式表記 1】はメールボックスの場所を指定していますが、【町名の正式表記 2】はより広範な町を表している可能性があります。

【担当者】 ポートの例

住所レコードには、各担当者が同じ世帯に属している場合に複数の担当者を含めることができます。

以下の表には、2 つの [担当者名] ポートを使用する住所が含まれます。

ポート	データ
担当者名 1	MR. JOHN DOE
担当者名 2	MS. JANE DOE
フォーマットされたアドレス行 1	2 MCGRATH PLACE EAST
フォーマットされたアドレス行 2	ST. JOHN'S NL A1B 3V4
フォーマットされたアドレス行 3	CANADA

この例では、[担当者名 1] または [担当者名 2] に適用する優先順位は組織が指定できます。アドレスバリデータトランスフォーメーションは、担当者データの優先順位付けを行いません。

印刷出力用に住所の形式を整える場合、[フォーマットされたアドレス行] ポートの複数のインスタンスを使用することがあります。[フォーマットされたアドレス行] ポートは、最大 12 個選択できます。

アドレス検証プロジェクト

アドレスバリデータトランスフォーメーションは、さまざまなタイプのプロジェクトで使用できます。プロジェクトタイプごとに、各種ポートを使用して住所テンプレートを作成します。

アドレス検証プロジェクトは、以下の目的で定義することができます。

郵便事業者の標準に準拠するようにフォーマットされた住所の作成

郵便でのキャンペーン用に、大きな住所レコードセットを準備することができます。郵便事業者の希望するフォーマットで住所を作成すると、郵送料が大幅に下がります。郵送用の住所を準備する場合は、フォーマットされた住所の各行を単一ポートに書き出す出力ポートを選択します。担当者名、番地住所の行、および市区町村と郵便番号の行に、別々のポートを選択できます。

収入と生活様式をインジケータとする住所の整理

カスタマセグメント化データを居住地住所レコードに追加することができます。カスタマセグメント化データは、住所ごとに居住者の推定収入レベルと希望の生活様式を示しています。CAMEO 出力グループからポートを選択して、カスタマセグメント化データを住所レコードに追加します。カスタマセグメント化データは、複数のカスタマ市場をターゲットにするメールキャンペーンで使用することができます。

郵便事業者から認証される住所の作成

Australia Post（オーストラリア郵政公社）、Canada Post（カナダ郵政公社）、または USPS（米国郵政公社）向けのレコードセットを準備する際に、各住所の配達可能性を確認するデータを追加することができます。

アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、各郵便事業者のデータ標準に対して住所レコードが完全かつ正確であることを証明するレポートを生成できます。

規制上の要件を満たす住所の作成

組織が保持している住所レコードが、業界または政府の規制に正確に従っていることを検証できます。住所データの各要素を別々のフィールドに書き込む出力ポートを選択します。さらに、出力データの正確性と完全性について詳細な情報を提供するアドレス検証ステータSPORTを選択します。

部分的なアドレスの入力

部分的なアドレスを入力し、参照データ内の部分的なアドレスと一致する有効かつ完全なアドレスを取得できます。部分的なアドレスを入力するには、提案リストモードまたは対話モードで実行されるようにトランスフォーメーションを設定します。[住所の正式表記] ポートに入力アドレスを単一行として入力できます。

住所のデータ品質の向上

他のデータプロジェクトと並行して、住所データセットの構造および全般的なデータ品質を高めることができます。例えば、データセットに不要なカラムが含まれていたり、同じタイプのデータが複数のカラムに含まれていたりする場合があります。データセット内のカラム数を減らすと共に、さまざまなタイプのデータに使用するカラムを簡略化することができます。

フォーマットされたアドレスと郵便事業者の住所表記基準

DM によるキャンペーン用に住所レコードを準備する場合は、印刷する住所の構造を郵便事業者の住所表記基準に合わせる必要があります。

例えば、USPS の米国国内の住所表記は次のような形式になっています。

Line 1	Person/Contact Data	JOHN DOE
Line 2	Street Number, Street, Sub-Building	123 MAIN ST NW STE 12
Line 3	Locality, State, ZIP Code	ANYTOWN NY 12345

印刷する住所を、行ごとに 1 つのポートへ書き出すように設定することができます。その場合、それぞれの行のデータタイプに適したポートを使用できますが、各行のデータタイプに関係なく住所の構造を受け付けるポートを使用することもできます。

以下の表に、米国の住所を印刷するときの住所の 2 種類のフォーマット方法を示します。

印刷する住所	使用ポートの一例	使用ポートのもう一つの例
JOHN DOE	受取人行 1	フォーマットされたアドレス行 1
123 MAIN ST NW STE 12	送付先住所 1	フォーマットされたアドレス行 2
ANYTOWN NY 12345	国特有の最終行 1	フォーマットされたアドレス行 3

[フォーマットされたアドレス行] ポートを使用するのは、データセットにタイプの異なる住所（勤務先住所と自宅住所など）が混在している場合です。勤務先住所の場合、担当者と組織の情報で 3 行必要になることもあります。アドレスバリデータトランスフォーメーションは、必要に応じて [フォーマットされたアドレス行] ポートのみを使用して、勤務先住所も自宅住所も適切にフォーマットします。ただし、[フォーマットされたアドレス行] ポートは、ポートに含まれるデータタイプを指定しません。

[受取人行]、[送付先住所]、[国特有の最終行] などのポートを使用するのは、すべての住所が同じ形式でフォーマットされている場合です。これらのポートにより、住所のデータ要素がデータタイプ別に分類されるので、データセットを把握しやすくなります。

注: この例の住所は、他のポートを使用して処理することもできます。上記の例は、印刷と配達用に住所をフォーマットするポートの説明を目的としたものです。

人口統計データと地理的データ

DM によるキャンペーンでレコードセットを作成する場合、さまざまなデータタイプを追加して住所表記に挿入することができます。このようなデータを使用することで、郵便物の配達状況を人口統計的に、地理的に把握することができます。

例えば、米国内のある住所がどの下院選挙区に属しているのかを特定することができます。また、郵便物の仕向国の郵便システムで、アドレス参照データに地理座標が使われている場合は、緯度と経度の座標を生成することもできます。

提案リストの例

例えば、航空会社のデータ品質スペシャリストが、乗客データベースの住所が有効で正しい形式になっていることを確認する必要があります。データ品質スペシャリストは、航空会社の従業員がデータシステムに入力する住所を検証するマッピングを設計します。

このマッピングは提案リストモードで実行するように設定し、データ入力アプリケーションから実行する Web サービスに割り当てます。航空会社の従業員がアプリケーションに住所の一部を入力すると、Web サービスはマッピングを実行します。マッピングは、アドレス参照データから入力データに一致するすべての住所を返します。

航空会社の乗客が空港でチェックインすると、航空会社の従業員は乗客の住所からキーフィールドをデータ入力アプリケーションに入力します。従業員がデータを入力すると、マッピングが実行されます。

以下の表に、従業員が入力する住所データを示します。

入力要素	データ
番地	133
番地名	Fayetteville Street
State	North Carolina

アドレス検証マッピングは、入力データを含むすべての住所を返します。従業員は、マッピングが返す住所を選択するか、または乗客の住所の入力を続行できます。

以下の表に、有効で完全な住所および住所要素を含む出力ポートを示します。

ポート	データ
番地の正式表記 1	133
町名の正式表記 1	Fayetteville Street
棟の正式表記 1	Suite 201
市区町村の正式表記 1	Raleigh
フォーマットされていない郵便番号 1	27601
フォーマットされていない郵便番号 2	1356

ポート	データ
国標準の都道府県表記	NC
国名 1	USA

カスタマセグメント化

カスタマセグメント化データは、個人および世帯のライフスタイルや購買習慣を理解するために役立ちます。カスタマセグメント化データを使用すると、既存のカスタマについての理解を深め、潜在顧客を識別できます。

カスタマセグメント化は、アドレス参照データを使用して、ある住所に住んでいる可能性の高い居住者のタイプを推測する人口統計分析の形式です。カスタマセグメント化では、住所の居住者に以下の社会的地位および経済状態のインジケータを提供できます。

- 居住者数
- 経済状態。低所得、中間所得、高所得など。
- 世代区分。若い家族や退職者の夫婦など。
- 世帯の大きさ。単身者、夫婦、子どもがいる家族など。
- 職業の種類。ブルーカラー、ホワイトカラーなど。
- 資産状況。賃貸、持ち家など。

CAMEO 出力グループからポートを選択して、カスタマセグメント化データを住所レコードに追加します。

例: メールキャンペーンで CAMEO ポートデータを使用する

居住している住所にカスタマセグメント化データが適用されます。アドレス検証を実行する前に、居住タイプによって住所レコードセットを編成できます。例えば、Customer Relationship Management (CRM) データベースの住所レコードをアドレス検証マッピングの入力データとして使用できます。居住している住所が住所レコードセットに含まれているかどうかを検証できない場合は、[カテゴリコード] または [グループコード] ポートを使用して、カスタマセグメント化データを返すレコードを識別します。

住所にカスタマまたは潜在顧客のデータが含まれているかどうかを検証するには、以下のポートを選択します。

- [住所向け配達インジケータ] ポートと米国のデータを併用すると、住所から民家を特定できます。
- 連絡先名および連絡先機能ポートを使用して、勤務先の郵便受取人を特定します。メールキャンペーンから勤務先の住所を除外することもできます。CAMEO ポートは、近隣に居住している住所がある場合は、勤務先の住所のデータを返すことができます。
- 集合住宅の居住者を識別するには、棟ポートを使用します。
- 商用メールボックスを識別するには、私設私書箱 (Commercial Mail Receiving Agent) ポートを使用します。メールキャンペーンから商用メールボックスを除外することもできます。
- 私書箱を識別するには、郵便フリーズのポートを使用します。メールキャンペーンから私書箱を除外することもできます。

郵便物の認証

アドレスバリデータトランスフォーメーションには、各国の郵便事業者の認証基準で必要とされるデータが住所に含まれているかどうかを示すことのできる出力ポートがあります。

これらの基準では、郵便物の仕分けと配達を自動化するために、ソフトウェアアプリケーションで住所の正確さを検証し、住所レコードを適切なフォーマットで準備するように要求しています。郵便事業者では、認証されたアプリケーションを使用して住所レコードを準備する組織に、割引を提供しています。

アドレスバリデータトランスフォーメーションは、以下の郵便事業者からアドレス検証用として認証されています。

Australia Post（オーストラリア郵政公社）

Australia Post では、オーストラリアの住所を検証するソフトウェアアプリケーション向けに、Address Matching Approval System（AMAS）基準を規定しています。住所が AMAS 認証アプリケーションで検証されていることを確認するには、[Address Matching Approval System（AMAS）のステータス] ポートを選択します。

Canada Post（カナダ郵政公社）

Canada Post では、カナダの住所を検証するソフトウェアアプリケーション向けに、Software Evaluation and Recognition Program（SERP）基準を規定しています。住所が SERP 認証アプリケーションで検証されていることを示すには、[Software Evaluation and Recognition Program（SERP）のステータス] ポートを選択します。

La Poste（フランス郵政公社）

La Poste では、フランスの住所を検証するソフトウェアアプリケーション向けに、National Address Management Service（SNA）基準を規定しています。[Service National de l'Adresse（SNA）のステータス] ポートを選択し、SNA 公認アプリケーションによって住所が検証されたことを示します。

New Zealand Post（ニュージーランド郵政公社）

New Zealand Post では、ニュージーランドの住所を検証するソフトウェアアプリケーション向けに、SenRight 基準を規定しています。住所が SendRight 認証アプリケーションで検証されていることを示すには、[SendRight ステータス] ポートを選択します。

USPS（米国郵政公社）

USPS では、米国の住所を検証するソフトウェアアプリケーション向けに、Coding Accuracy Support System（CASS）基準を規定しています。住所が CASS 認証アプリケーションで検証されていることを確認するには、[Coding Accuracy Support System（CASS）のステータス] ポートを選択します。

住所が郵便事業者の規定に従っているかどうかを検証するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードに設定します。

規制上の要件

住所データセットを業界または政府の規制機関に提出する場合は、各住所が配達可能なメールボックスを正しく特定していることを確認する必要があります。

アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、データセット内の各住所の正確性と完全性を分析し、レポートすることができます。このトランスフォーメーションでは、各住所に郵便物を届けることが可能かを確認することもできます。

注: 住所が正しく完全であっても、郵便物を届けることができない場合があります。例えば、住所が空き家であったり、地所が工事中であったりする場合などです。法規制に全面的に準拠するために、データセット内で配達不能な住所を特定することが必要になる可能性があります。配達不能な住所は、間違いを含んでいる場合や、法規制上の問題を示している場合があります。

要素のステータスポート

各住所の正確性と完全性を確認するには、要素のステータスポートを使用します。以下のステータスポートを住所テンプレートに追加します。

- [要素の入力ステータス]。入力住所データとアドレス参照データの間の一致の質を示します。
- [要素の関連性]。送付先の国で配達に必要な住所の要素を識別します。
- [要素の結果ステータス]。処理中に入力データに行われた変更を示します。

納入場所ポート

住所に配達可能なメールボックスが含まれていることを確認するには、[納入場所] ポートを使用します。

納入場所とは、住所内の一意のメールボックスです。多くの国では、郵便事業者が住所レコード内でメールボックスを識別するデータをコード化できるようになっています。例えば、Royal Mail（英国郵政公社）では、英国内の有効なすべての住所を識別する 8 文字の文字列を規定しています。USPS（米国郵政公社）では、米国内の有効なすべての住所に 11 桁の番号を規定しています。

住所が、参照データで規定されているレベルまで完全かつ正確であれば、アドレスバリデータトランスフォーメーションでその住所の納入場所データを生成できます。納入場所データによって、住所が現在配達可能なメールボックスを特定していることが確認されます。

別のポートを選択して、住所の納入場所の正確性を確認することもできます。例えば、[納入場所コード] または [Delivery Point Validation (DPV) の確認] ポートを選択して、米国住所の納入場所の正確性を確認できます。英国の住所の納入場所データを確認する場合は、[納入場所のサフィックス] ポートを選択できます。

部分的アドレスの入力

提案リストモードまたは対話モードを使用する場合は、不完全なアドレスを入力して、参照データから有効で完全なアドレスを取得できます。

アドレスが確実ではない場合に、有効な住所の候補リストを表示する場合は、提案リストモードを選択します。アドレスが確実な場合に、完全形式を確認するには、対話モードを選択します。いずれの場合も、アドレスバリデータトランスフォーメーションはアドレス参照データを検索し、入力データを含むすべての住所を返します。

提案リストモードまたは対話モードで実行されるようにトランスフォーメーションを設定する場合は、次のルールおよびガイドラインを考慮してください。

- 複数のポートで入力アドレスを定義することも、[住所の正式表記] 入力ポートですべてのアドレス要素を入力することもできます。
- 提案リストモードでトランスフォーメーションを設定する場合は、[個別] 入力グループからポートを選択します。あるいは、[住所の正式表記] ポートを選択し、必要に応じて [複数行] グループで [国名] ポートを選択します。
- 提案リストモードおよび対話モードでは、入力アドレスごとに複数のアドレスが返されることがあります。[最大結果カウント] プロパティは、返されたアドレス数の上限を指定します。一致するアドレスの数が [最大結果カウント] 値より大きい場合、[カウントオーバーフロー] ポートは追加アドレスの数を返します。
- Informatica Address Verification では、提案リストモードは高速完了モードと呼ばれます。

データ品質の改善

アドレス検証プロジェクトは、別のデータプロジェクトの一部として設計できます。アドレス検証の目的として考えられるのは、データ移行プロジェクトやデータウェアハウジングプロジェクトの一環として、データの品質と構造を見直して強化することです。

プロジェクトのアドレス検証ステージでは、データベースに付加的なデータを組み込むことを目的にすることはおそらくありません。データを正確でわかりやすくすることが目標となるでしょう。この目標を達成するには、[個別] グループからポートを選択します。

[個別] グループには、住所内の情報タイプごとに別個のポートが含まれています。例えば、[個別] グループには都道府県名、郵便番号、および国名用のポートが含まれています。また、名前の末尾が「正式表記」となっているポートも含まれています。

正式表記ポート

それぞれの正式表記ポートには、住所要素データタイプに必要なすべてのデータが含まれています。

以下の表で、各種の正式表記ポートについて説明します。

ポートタイプ	説明
建物の正式表記	建物の集合体の中で建物を識別するデータが含まれています。
ジオコーディングの正式表記	緯度と経度の座標、および使用されている座標標準が含まれています。
市区町村の正式表記	市町村を識別するデータが含まれています。
組織の正式表記	組織のフルネームが含まれています。
郵便フレーズの正式表記	私書箱のデータが含まれています。
郵便番号の正式表記	郵便番号の出力データが含まれています。
町名の正式表記	町名を識別するデータが含まれています。
番地の正式表記	番地レベルの建物番号または住宅番号のデータが含まれています。
棟の正式表記	アパートメントやスイートのデータが含まれています。

正式表記ポートおよびその他のポートの組み合わせ

データセットに必要な詳細のレベルに応じて、正式表記ポートを選択するか、または正式表記データのサブセットを含むポートを選択します。例えば、組織のデータを単一のカラムに書き込む場合は、[組織の正式表記 1] を選択します。組織名を参照データセットと照合したり、組織をタイプ別にソートしたりする場合は、[組織名 1] および [組織の記述子 1] を選択します。

注: 一部の正式表記ポートは、同じ情報タイプの他のポートと同時に選択できません。例えば、[組織の正式表記 1] 入力ポートと [組織名 1] または [組織の記述子 1] 入力ポートを同じトランスフォーメーションで選択すると、トランスフォーメーションで同じデータが 2 回処理されて解析エラーと検証エラーの原因となります。

ポートをどのように組み合わせることができるかについては、それぞれの正式表記ポートに関する説明を参照してください。

【組織の正式表記】の例

それぞれの正式表記ポートには、複数のデータ要素が含まれています。例えば、【組織の正式表記】ポートは、【組織名】と【組織の記述子】の2つのデータ要素で構成されます。

以下の表に、ポート内の組織データの関係を示します。

ポート	データ
組織の正式表記 1	DEF Inc.
組織名 1	DEF
組織の記述子 1	Inc.

アドレス検証と Informatica Address Verification

Informatica Address Verification は、アドレス検証ソフトウェアライブラリおよびアドレス参照データファイルのグローバルセットを含む製品を伴う、Informatica 組織です。アドレスバリデータトランスフォーメーションはソフトウェアライブラリを使用して、データのアドレス解析および検証操作を実行します。ソフトウェアライブラリは住所参照データファイルを使用して、住所データを検証および拡張します。

Address Verification ソフトウェアライブラリは住所レコードを XML ドキュメントとして読み取りおよび書き込みを行います。ソフトウェアライブラリは DTD (Document Type Definition) ファイルを使用して、アドレス構造を定義し、入力および出力レコードの値を記述します。アドレスバリデータトランスフォーメーションは DTD ファイルの各要素を入力ポートまたは出力ポートとして表現します。

アドレスバリデータトランスフォーメーションのほとんどのポート名は、DTD ファイルのアドレス要素名と非常に似ています。ポート名は DTD ファイルでの名前と異なる場合があります。例えば、Address Verification DTD ファイルの *Process Status* 要素は、アドレスバリデータトランスフォーメーションの *Match Code* 出力ポートに対応します。

注: Informatica Address Verification は、旧名 Informatica AddressDoctor®です。

はじめる前に

アドレスバリデータトランスフォーメーションを設定する前に、ソースデータの内容と構造を確認します。データプロジェクトの目的を確認し、プロジェクトに必要な住所データのタイプを決定します。

以下の質問について検討してください。

ソースの住所データはどのような構造になっているか。

アドレスバリデータトランスフォーメーションにデータカラムを接続する場合は、入力住所構造を最もよく表す入力ポートを選択します。出力ポートは、必要な住所レコード構造を定義するものを選択します。アドレスバリデータトランスフォーメーションを使用して、1つのデータセットに複数タイプの住所構造を作成できます。その後、それぞれの用途に合わせて異なるデータカラムを選択できます。

ポートに入れることのできるデータ型は何か。

すべてのポートが文字列データの読み取りまたは書き込みを行います。

データカラムの精度の値はいくつか。

カラムの精度とはその幅のことです。精度は文字数で測定されます。アドレスバリデータトランスフォーメーションのすべてのポートに、デフォルトの精度値が設定されています。ポートを選択する前に、そのポートが接続元ポートのデータを受け入れることができるかを確認してください。

ポートによっては、入力と出力で精度値が異なる場合があります。例えば [郵便フレーズの番号] ポートは、入力の精度が 50、出力の精度が 12 です。アドレスバリデータトランスフォーメーションで出力データが [郵便フレーズの番号] ポートに書き込まれる際に、12 文字目より後のデータが切り捨てられます。

アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、郵便事業者が設定しているフォーマットデータ長の制限を超えないように、一部のポートデータ値が切り捨てられます。

ソース住所の配達可能ステータスを検証し、向上させる必要があるか。

住所のステータスを検証して向上させるには、Informatica が提供するアドレス参照データセットを購入してインストールする必要があります。アドレス参照データのプロパティを設定するには、Informatica Administrator を使用します。

住所を検証する必要がある場合は、アドレスバリデータトランスフォーメーションを解析モードで設定できます。解析モードでは、宛先の国の標準郵便フォーマットで出力住所を作成できます。解析モードでは、データの正確性や配達可能性が検証されません。

住所が指している国はどこか。

Informatica では、国別にアドレス参照データセットを提供しています。必要な国ごとに、データセットを購入してインストールしてください。

第 2 章

アドレス検証のステータスポート

この章では、以下の項目について説明します。

- [アドレス解決コード, 29 ページ](#)
- [要素のステータスの各ポートに関する概要, 30 ページ](#)
- [要素入力ステータス, 32 ページ](#)
- [要素の関連性, 34 ページ](#)
- [要素の結果ステータス, 35 ページ](#)
- [拡張要素の結果ステータス, 37 ページ](#)
- [ジオコーディングのステータス, 39 ページ](#)
- [照合コード, 41 ページ](#)
- [郵送可能スコア, 43 ページ](#)
- [結果の割合, 44 ページ](#)

アドレス解決コード

入力アドレス内の無効なアドレス要素について、高レベルの情報を含む出力ポート。このコードは、照合コードのステータスが I1～I4 のいずれかである住所レコードに影響する、検証上の問題を示します。

アドレス解決コードの用途

アドレス検証に失敗するアドレス要素を識別するには、[アドレス解決コード] ポートを選択します。このポートの出力コードは、アドレスが無効である理由を識別することもできます。

[アドレス解決コード] ポートを選択するときには、以下の項目を考慮する必要があります。

- 一致コードのステータスが I1 から I4 の中にある住所には、地域の郵便事業者が配達するのに十分な情報が含まれています。レコードが有効ではないことを示すアドレス要素の中には、配達には必ずしも必要でないものもあります。
- [アドレス解決コード] ポートの出力コードを読み取るには、コード内の文字が表す住所情報のタイプを理解する必要があります。コード内の各文字が表す住所情報のタイプに関する詳細については、「要素のステータスの各ポートに関する概要」を参照してください。

ポートの場所

以下の表に、[アドレス解決コード] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ステータス情報	基本	20

アドレス解決コードの出力コード

アドレス解決コードの値は 20 文字から成る文字列であり、個々の文字は異なるタイプの住所情報を表します。以下の表に、アドレス解決コードが返すことのできるコードを出力文字列の位置ごとに示します。

コード	説明
2	アドレス要素が配達に必要ですが、入力アドレスに含まれていません。アドレス参照データに、不足しているアドレス要素が含まれています。 出力コード 2 は、アドレス要素がないため配達先の住所として無効であることを示します。
3	アドレス要素は、アドレスの有効な範囲外の住居番号または番地です。例えば、指定された番地に存在しない住居番号がアドレス要素に含まれています。 提案リストモードが、代替の住所を返します。
4	入力アドレスに要素のインスタンスが複数含まれるため、アドレス検証がアドレス要素を検証または訂正できません。
5	アドレス要素が現在のアドレスでは曖昧で、アドレス参照データに代替が含まれています。アドレス検証では入力要素が出力アドレスにコピーされます。 例えば、アドレス要素が有効な郵便番号で、アドレス内の有効な市区町村に一致しない場合です。
6	アドレス要素が住所内の別の要素と矛盾します。アドレス検証は、この住所の正しい要素を判別できません。出力アドレスは入力アドレスをコピーします。
7	住所に対して複数の変更を行わないとアドレス要素を訂正できません。アドレス検証は住所を訂正できますが、変更箇所の数から、住所が信頼できないものであることが示されます。
8	データは郵便事業者の検証ルールには従っていません。

要素のステータスの各ポートに関する概要

[要素入力の状態]、[要素の関連性]、[要素の結果ステータス] および [拡張要素の結果ステータス] ポートは、入力と出力のデータ要素の有効性に関するステータス情報を表します。アドレス検証操作の結果を確認するには、該当する要素のポートを選択します。

コードには以下の情報が含まれます。

- [要素入力の状態] のコードは、入力された住所のデータとアドレス参照データとの比較で見つかった一致の品質を表します。
- [要素の関連性] のコードは、配達先の国の住所に必要なアドレス要素を識別します。

- [要素の結果ステータス] のコードは、入力データに対して処理中に加えられた変更に関する説明です。
- [拡張要素の結果ステータス] のコードは、アドレス参照データにアドレス要素に関する追加情報が含まれることを示します。

各ポートは 20 文字のコードを返し、コード内の文字は、それぞれが異なる住所データ要素を表します。要素ポート上の出力コードを読み取る場合、それぞれの文字が表す要素を把握しておく必要があります。この 20 文字は、2 文字 1 組のペア 10 個で構成されます。2 文字 1 組のコードは、ペアごとに 1 つの住所情報タイプを表します。例えば、各リターンコードの先頭の位置は、基本の郵便番号情報を表しています。

注: [アドレス解決コード] ポートは、[要素のステータス] ポートと同じアドレス要素に基づいて 20 桁の文字列を返します。

以下の表に、それぞれの位置の値が識別するアドレス要素を示します。

位置	アドレス要素	説明	アドレス要素の例
1	郵便番号レベル 0	5 桁の ZIP コードなど、基本的な郵便コード情報。	5 桁の ZIP コード 10118
2	郵便番号レベル 1	ZIP+4 コードの下 4 桁など、追加の郵便コード情報。	ZIP+4 コード 10118-0110 の「0110」
3	市区町村レベル 0	市や町など、プライマリの場所情報。	イギリスの「London」
4	市区町村レベル 1	市区町村に従属する集落などの名前。	ロンドンの「Islington」
5	都道府県レベル 0	その国におけるプライマリの地域名。米国、カナダ、スイスにおける州名など。	New York State
6	都道府県レベル 1	米国における郡名。	ニューヨーク州の「Queens County」
7	町名レベル 0	プライマリの町名情報。	South Great George's Street
8	町名レベル 1	町名および番地等に従属する情報。	South Great George's Street の「George's Arcade」
9	番地レベル 0	主な町名に関連付けられている建物番号または住居番号。	South Great George's Street の「460」
10	番地レベル 1	従属する町名および番地等に関連付けられている建物番号または住居番号。	George's Arcade の「81」
11	配達サービスレベル 0	私書箱の記述子および番号。	PO Box 111
12	配達サービスレベル 1	配達を担当する郵便局のコード	MAIN STN
13	建物レベル 0	建物の名前または番号。 住居番号は特定しません。	Alice Tully Hall

位置	アドレス要素	説明	アドレス要素の例
14	建物レベル 1	補足的な建物名または番号。	Alice Tully Hall の「Starr Theater」
15	棟レベル 0	アパートメント、スイート、フロアの名前または番号。	350 5th Avenue, Floor 80 の「80」
16	棟レベル 1	棟レベル 0 の情報と組み合わせられている場合は、アパートメント、スイート、またはフロアの情報。	80-18 (80 がフロア番号で、18 がスイート番号)
17	組織レベル 0	会社名。	Address Doctor GmbH
18	組織レベル 1	親会社などの追加の企業情報。	Informatica Corporation
19	国レベル 0	国名。	United States of America
20	国レベル 1	自治領。	United States Virgin Islands

ポート名に数字のサフィックスが付く場合、レベル 0 はポート番号 1 上のデータを表し、レベル 1 は、ポート 2 から 6 上のデータを表します。

印刷された住所では、レベル 0 情報をレベル 1 の前または後ろのどちらにでも配置できます。例えば、郵便番号レベル 0 の後に郵便番号レベル 1 が続き、市区町村レベル 1 は市区町村レベル 0 の前に配置されます。

関連項目：

- [「要素入力ステータス」 \(ページ 32\)](#)
- [「要素の関連性」 \(ページ 34\)](#)
- [「要素の結果ステータス」 \(ページ 35\)](#)
- [「拡張要素の結果ステータス」 \(ページ 37\)](#)

要素入力ステータス

入力された住所データとアドレス参照データの類似性を示す出力ポート。

要素入力ステータスの用途

入力住所の有効性の詳細を参照するには、[要素入力ステータス] を選択します。[要素入力ステータス] ポートのデータを確認し、参照データに一致しない住所データ要素があるかどうかを確認します。

[要素入力ステータス] ポートの出力コードを読み取るには、コード値が表す住所情報のタイプを理解する必要があります。コード内の各文字が表す住所情報のタイプに関する詳細については、「要素のステータスの各ポートに関する概要」を参照してください。

注: 要素入力ステータスには、入力された住所レコードに関するステータス情報が含まれます。出力された住所レコードのステータス情報を確認するには、要素の結果ステータスポートを使用します。

ポートの場所

以下の表に、要素入力の状態サポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ステータス情報	基本	30

要素入力の状態の出力コード

要素入力の状態値は 20 文字から成る文字列で、それぞれの文字が異なるタイプの住所情報を表します。要素入力の状態値の意味は、アドレスバリデータトランスフォーメーションの操作モードによって異なります。

以下の表では、アドレス検証に対してポートが各位置で返すことができるコードについて説明します。

コード	説明
0	入力アドレスは、現在の位置にデータを含みません。
1	参照データは、現在の位置にデータを含みません。
2	参照データがないので、データをチェックできません。
3	現在の位置のデータは正しくありません。参照データベースは、配達サービス値の数値が参照データが想定している範囲外にあることを示します。 バッチモードと認証モードでは、トランスフォーメーションは現在の位置の入力データを出力として修正せずに渡します。
4	現在の位置のデータは参照データと一致しますが、エラーが含まれます。
5	現在の位置のデータは参照データと一致しますが、トランスフォーメーションはデータを修正または標準化しました。
6	現在の位置のデータはエラーなしに参照データと一致します。

以下の表では、アドレスパースのためにポートが各位置で返すことができるコードについて説明します。

コード	説明
0	入力アドレスは、現在の位置にデータを含みません。
1	トランスフォーメーションは、現在の位置の要素を出力住所の別の位置に移動しました。
2	現在の位置の要素は参照データ値に一致しましたが、トランスフォーメーションは出力住所の要素を標準化しました。
3	現在の位置のデータは正しいです。

関連項目：

- [「要素の関連性」 \(ページ 34\)](#)
- [「要素の結果ステータス」 \(ページ 35\)](#)
- [「要素の状態の各ポートに関する概要」 \(ページ 30\)](#)

- [「拡張要素の結果ステータス」 \(ページ 37\)](#)

要素の関連性

郵便の配達に、その住所の要素が必要かどうかを示す出力ポート。

要素の関連性値は 20 文字から成る文字列で、それぞれの文字が異なるタイプの住所データを表します。アドレス検証マッピングを実行したら、ポートの出力を確認して各アドレスに必要なアドレス要素を特定します。この結果を使用して、住所データの出力ポートとして正しいポートを選択したかどうかを検証します。関連する住所データ要素の出力ポートを選択しなかった場合、その住所の出力は無効になります。

要素の関連性ポートの出力コードを読み取るには、コード内の文字が表している住所情報のタイプを理解する必要があります。コード内の各文字が表す住所情報のタイプに関する詳細については、「要素のステータスの各ポートに関する概要」を参照してください。

要素の関連性の用途

要素の関連性は、データセット内の各住所への配達に関わる住所要素を特定する際に選択します。要素コードの位置とその意味のリストを参照することで、住所の要素を特定できます。

例えば、出力コード内の 8 の位置は、町名や番地等に従属するデータであることを示しています。一部の住所でこの情報が必要であると要素の関連性に示されている場合、町名および番地等の従属データ用の出力ポートを選択する必要があります。

ポートの場所

以下の表に、要素の関連性ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ステータス情報	基本	30

要素の関連性の出力コード

以下の表に、要素の関連性から出力文字列内の各位置に返されるコードを示します。

コード	説明
0	この住所への配達には関係ありません。
1	この住所への配達に関係があります。 各国の郵便事業者は、出力文字列内のこの位置にあるデータが提供されない場合、その住所に配達できません。

注: [要素の関連性] の値は、[照合コード] の値がバッチモードの場合は Cx または Vx のアドレス、対話モードの場合は Cx、Vx、I3、または I4 のアドレスで使用できます。[要素入力ステータス]、[要素の結果ステータス]、[拡張要素の結果ステータス]、[アドレス解決コード] などの他の評価コードは、[照合コード] の値に関係なく値を返します。

関連項目:

- [「要素入力ステータス」 \(ページ 32\)](#)
- [「要素の結果ステータス」 \(ページ 35\)](#)

- [「要素のステータスの各ポートに関する概要」 \(ページ 30\)](#)
- [「拡張要素の結果ステータス」 \(ページ 37\)](#)

要素の結果ステータス

アドレス検証プロセスが入力住所データの各要素に実行するアクションを示す出力ポートです。

要素の結果ステータスの用途

アドレス検証中に変更されたアドレスデータ要素を特定するには、[要素の結果ステータス] を選択します。

[要素の結果ステータス] ポートの出力コードを読み取るには、コード値が表す住所情報のタイプを理解する必要があります。コード内の各文字が表す住所情報のタイプに関する詳細については、「要素のステータスの各ポートに関する概要」を参照してください。

注: 要素の結果ステータスには、出力された住所レコードに関するステータス情報が含まれます。入力された住所レコードのステータス情報を確認するには、要素入力のステータスポートを使用します。

ポートの場所

以下の表に、要素の結果ステータスポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ステータス情報	基本	30

要素の結果ステータスの出力コード

要素の結果ステータス値は 20 文字から成る文字列であり、個々の文字は異なるタイプの住所情報を表します。

以下の表に、要素の結果ステータスから出力文字列内の各位置に返されるコードを示します。

コード	説明
0	出力アドレスは、現在の位置にデータを含みません。
1	トランスフォーメーションは、参照データの現在の位置にデータを見つけることができません。トランスフォーメーションは、入力データを出力データにコピーします。
2	現在の位置のデータは、チェックされずに標準化されます。
3	現在の位置のデータはチェックされますが、参照データに一致しません。参照データは、数字データが有効範囲外にあることを示しています。トランスフォーメーションは、入力データを出力ポートにコピーします。 バッチモードで適用します。
4	参照データがないので、トランスフォーメーションは入力データを出力データにコピーします。
5	現在の位置にあるデータは検証済みですが、参照データに複数の一致が見つかったので変更されません。 バッチモードで適用します。

コード	説明
6	データ検証により、現在の位置の入力値が削除されました。
7	現在の位置のデータは検証済みですが、入力データにスペルエラーが含まれます。検証により、参照データの値を使用してエラーが修正されました。
8	現在の位置のデータは検証済みで、参照データの値を使用して更新されています。 値 8 は、参照データベースに入力要素の追加データが含まれることも意味する場合があります。例えば、検証によって町名または建物名に完全に一致する候補が見つかった場合は建物番号または棟番号を追加できます。
9	現在の位置のデータは検証済みですが変更されておらず、配達ステータスは不明です。例えば、DPV 値が間違っている場合などです。
C	現在の位置のデータは検証済みで確認済みですが、名前データが期限切れです。検証により名前データが変更されました。
D	現在の位置のデータは検証済みで確認済みですが、外名から正式名に変更されています。
E	現在の位置のデータは検証済みで確認済みです。ただし、アドレス検証によって大文字/小文字や言語が標準化されています。 アドレスの検証により、値が完全に代替の言語に一致する場合、言語を変更できます。たとえば、アドレスの検証で、「Brussels」がベルギーのアドレスの「Bruxelles」に変更されます。
F	現在の位置のデータは検証済みかつ確認済みで、参照データと完全に一致しているので変更されていません。

出力文字列内の位置 19 および 20 は、国データに関係します。

以下の表に、位置 19 と 20 に対して検証が返す可能性がある値を示します。

コード	説明
0	出力アドレスは、現在の位置にデータを含みません。
1	アドレス検証は国データを認識しません。
4	アドレス検証では、アドレスバリデータトランスフォーメーションのデフォルトの国の値によって国を識別します。
5	参照データに複数の一致が含まれるので、アドレス検証は国を識別できません。
6	アドレス検証は、スクリプトから国を識別します。
7	アドレス検証は、住所形式から国を識別します。
8	アドレス検証は、主要都市のデータから国を識別します。
9	アドレス検証は、地方データから国を識別します。
C	アドレス検証は、地域データから国を識別します。

コード	説明
D	アドレス検証は、国名から国を識別しますが、名前にエラーが含まれます。
E	アドレス検証は、ISO コードまたは国名などのアドレスデータから国を識別します。
F	アドレス検証は、アドレスバリデータトランスフォーメーションで設定される [国を強制的に適用] の値によって国を識別します。

関連項目：

- [「要素入力ステータス」 \(ページ 32\)](#)
- [「要素の関連性」 \(ページ 34\)](#)
- [「要素のステータスの各ポートに関する概要」 \(ページ 30\)](#)
- [「拡張要素の結果ステータス」 \(ページ 37\)](#)

拡張要素の結果ステータス

「要素入力ステータス」ポートおよび「要素の結果ステータス」ポートのステータスデータを補完する出力ポート。このポートは、参照データ内のアドレス要素について追加情報の有無を示すこともできます。

「拡張要素の結果ステータス」の用途

住所レコードが完全であることを確認するには、[拡張要素の結果ステータス] を選択します。拡張要素の結果ステータスコードは、住所について以下の一般的な状態を示します。

- 住所は完全ですが、アドレス参照データに追加情報が含まれます。
- 住所は不完全で、追加のアドレス要素を必要とします。
- アドレス要素が複数のメールボックスを識別するため、住所は不完全です。

欠けている情報が郵便事業者にも必須かどうかを判断するには、[拡張要素の結果ステータス] ポートを他のステータスポートとともに使用します。例えば、以下の住所では単一の建物が識別されません。

1 Harbour Rd.
Wan Chai
Hong Kong Island

次の表に、アドレス検証によって [建物] 要素に対して返されるステータスを示します。

要素レベル	要素入力ステータス	要素の結果ステータス	拡張要素の結果ステータス	要素の関連性
建物レベル 1	0	0	1	0

戻りコード 1 は、香港のアドレス参照データにこの住所のアドレス参照データが含まれることを示しています。ただし、Honkong Post は追加データなしにこの住所に配達される郵便物を受け取ります。

注：「拡張要素の結果ステータス」ポートの出力コードを読み取るには、コード内の文字が表す住所情報のタイプを理解する必要があります。コード内の各文字が表す住所情報のタイプに関する詳細については、「要素のステータスの各ポートに関する概要」を参照してください。

ポートの場所

以下の表に、[拡張要素の結果ステータス] ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ステータス情報	基本	20

拡張要素の結果ステータスの出力コード

拡張要素の結果ステータス値は 20 文字から成る文字列であり、個々の文字は異なるタイプの住所情報を表します。

以下の表に、拡張要素の結果ステータスから出力文字列内の各位置に返されるコードを示します。

コード	説明
1	アドレス参照データは、アドレス要素に関する追加情報を含みます。アドレス検証は追加情報を必要としません。
2	アドレス検証はデータエラーまたは形式エラーを解消するためにアドレス要素を更新しました。アドレス検証はアドレス要素を検証しませんでした。
3	アドレス検証はデータエラーまたは形式エラーを解消するためにアドレス要素を更新しました。アドレス検証はアドレス要素の数値データを検証しました。
4	アドレス検証は形式エラーを解消するためにアドレス要素を別のフィールドに移動しました。
5	アドレス参照データは、優先される市区町村名など、アドレス要素の代替バージョンを含みます。
6	アドレス検証は、アドレス要素のすべての部分を検証しませんでした。アドレス要素に、アドレス検証が検証できないデータが含まれています。
7	アドレス検証は、有効なアドレス要素を住所の間違った位置で検出しました。アドレス検証はアドレス要素を正しい位置に移動しました。
8	アドレス検証は間違ったデータフィールドで有効なアドレス要素を検出しました。アドレス検証はアドレス要素を正しいフィールドに移動しました。
9	アドレス検証は郵便事業者の検証ルールに従って、出力要素を生成しました。
A	アドレス検証は現在の位置に適した、別のアドレスタイプのアドレス要素を検出しました。アドレス検証は宛先の国の郵便事業者のルールに適合する出力アドレス要素を選択しました。
B	アドレス検証は、要素の関連性を特定できません。アドレス検証は住所が指定する国のデフォルト値を返します。
C	提案リストモード。アドレス検証はアドレス要素の追加の候補を返すことができます。追加の候補を返すには、アドレスバリデータトランスフォーメーションの「最大結果カウント」プロパティを更新します。
D	アドレス検証はアドレス要素に数値データを追加しました。

コード	説明
E	アドレス検証はアドレス要素を優先される言語で返すことができません。アドレス検証は要素をデフォルトの言語で返します。
F	アドレスコードルックアップモード。入力アドレスが期限切れです。

関連項目：

- [「要素入力ステータス」 \(ページ 32\)](#)
- [「要素の関連性」 \(ページ 34\)](#)
- [「要素の結果ステータス」 \(ページ 35\)](#)
- [「要素のステータスの各ポートに関する概要」 \(ページ 30\)](#)

ジオコーディングのステータス

住所のジオコードを生成する操作の結果を示す出力ポートです。ジオコードは緯度と経度の座標です。

アドレス検証では、建物内または区画内のメールボックスがある場所に対して、それぞれジオコードを生成できます。アドレスバリデータトランスフォーメーションを設定する場合は、設定したアドレスに対して返すジオコードデータの種類を選択します。住所のジオコードを返すには、ジオコードデータを含むデータベースをインストールします。

以下のいずれかのジオコードオプションを選択することができます。

到着点

建物または区画の入り口の緯度と経度の座標を返します。デフォルトのオプションです。

以下の国の住所では、到着点オプションを選択できます。

オーストラリア、オーストリア、カナダ、クロアチア、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ハンガリー、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルグ、メキシコ、モナコ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、スロバキア、スロベニア、スウェーデン、スイス、および米国。

到着点ジオコードを指定し、アドレスバリデータトランスフォーメーションが住所のジオコードを返せない場合、トランスフォーメーションは挿入ジオコードを返します。

区画の中心

区画の地理的な中心の緯度と経度の座標を地表レベルで返します。

以下の国の住所では、区画の中心オプションを選択できます。

オーストリア、カナダ、デンマーク、フィンランド、ドイツ、ハンガリー、ラトビア、ルクセンブルク、オランダ、ノルウェー、スロベニア、スウェーデン、および米国。

区画の中心ジオコードを指定し、アドレスバリデータトランスフォーメーションが住所のジオコードを返せない場合、トランスフォーメーションはジオコードデータを返しません。

ルーフトップ

メールボックスが含まれる建物の物理的な中心を識別する緯度と経度の座標を返します。アドレスバリデータトランスフォーメーションは、アイルランドと英国の住所のルーフトップ座標を返します。

ルーフトップジオコードを指定し、アドレスバリデータトランスフォーメーションが住所のジオコードを返せない場合、トランスフォーメーションはジオコードデータを返しません。

標準

建物または区画の入り口の推定される緯度と経度の座標を返します。推定されるジオコードは挿入ジオコードとも呼ばれます。

アドレスバリデータトランスフォーメーションは、参照データに登録されている最寄りのジオコードを使用して、住所のジオコードを推定します。

ジオコーディングのステータスの用途

ジオコーディングのステータスは、各住所に対するジオコード操作の結果を示す 4 文字のコードを確認する場合に選択します。

ジオコード座標は、世界測地系 1984 (WGS84) に準拠しています。座標は 10 進経緯度で表されます。

ポートの場所

以下の表に、ジオコーディングのステータスポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ジオコーディング	基本	10

ジオコーディングのステータスの出力コード

以下の表に、ジオコーディングのステータスの出力コードを示します。

値	説明
EGC0	この住所に使用できるジオコードがないので、ジオコードを入力住所に追加できません。
EGC1-3	将来の使用のために予約済み。
EGC4	ジオコードは郵便番号レベルに対して部分的に正確です。
EGC5	ジオコードは郵便番号レベルに対して正確です。
EGC6	ジオコードは市区町村レベルに対して正確です。
EGC7	ジオコードは番地レベルに対して正確です。
EGC8	ジオコードは住居番号レベルに対して正確です。ジオコードは、メールボックスがある通りの側に住居番号の場所を推定してオフセットを含めます。
EGC9	ジオコードは到着点またはルーフトップに対して正確です。
EGCA	ジオコードは区画の中心に対して正確です。
EGCC	ジオコードデータベースが破損しています。
EGCN	ジオコードデータベースが見つかりません。
EGCU	ジオコードデータベースがロック解除されていません。

照合コード

入力レコードごとにアドレス検証プロセスの結果を要約する出力ポートです。アドレス検証プロセスは各入力レコードと、ユーザーがインストールしたアドレス参照データを比較します。

照合コード値は次の方法でアドレス検証プロセスを要約できます。

- 参照データ内のアドレスが入力アドレスと一致する場合、照合コード値は検証プロセスで定義された一致のタイプを示します。
- 参照データ内のアドレスが入力アドレスよりも精度が高いか、完全である場合、検証プロセスはこのアドレスを更新します。照合コード値は検証プロセスで実行された更新のタイプを示します。
- 入力アドレスが参照データ内の複数のアドレスと一致する場合、検証プロセスは複数のアドレス提案を返すことがあります。照合コード値は、検証プロセスで生成される提案のタイプを示します。
- 検証プロセスが入力アドレスと参照データを照合できない場合、照合コード値は検証に失敗した理由を示します。

注: 照合コード値が検証後のアドレスの品質または配達可能性を示すとは限りません。アドレス検証プロセスでアドレスが検証または更新された場合は、アドレス品質の一般的な指標として照合コード値を使用できます。通常、照合コード値はデータ比較の結果を示します。アドレス検証レベルを直接示すことはありません。

Address Verification ソフトウェアライブラリのプロセスステータスフィールドに、照合コード値が表示されます。

照合コードの用途

照合コード値を選択すると、アドレスレコードごとにアドレス検証プロセスの結果を表すコードを表示できます。

照合コードポートは、要素の結果ステータスポートと共に使用します。要素の結果ステータスは、各出力ポートのデータの有効性に関する詳細情報を提供します。

ポートの場所

以下の表に、照合コードポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ステータス情報	基本	4

照合コードの出力コード

次の表に、照合コード出力値を示し、値を返すプロセスモードを識別します。

コード	説明
A1	アドレスコードルックアップにより、入力コード内に部分的なアドレスまたは完全なアドレスが見つかりました。
A0	アドレスコードにより、入力コード内にアドレスが見つかりませんでした。
C4	修正済み。郵送に関連する要素すべてが確認されています。
C3	修正済み。いくつかの要素が確認できません。
C2	修正済みですが、参照データが存在しないため、配達ステータスが不明です。

コード	説明
C1	修正済みですが、ユーザーの標準化によって誤りが生じたため配達ステータスは不明です。
I4	データを完全に修正できませんが、参照データに1つの一致があります。
I3	データを完全に修正できませんが、参照データに複数の一致があります。
I2	データを修正できません。バッチモードで部分的に提案されたアドレスが返されます。
I1	データを修正できません。バッチモードでアドレスを提案できません。
N7	検証エラーです。単一行の検証がロック解除されていないため、検証されませんでした。
N6	検証エラーです。宛先の国で単一行の検証がサポートされていないため、検証されませんでした。
N5	検証エラーです。参照データベースが古すぎるため、検証を行えませんでした。
N4	検証エラーです。参照データが破損しているか不正なフォーマットのため、検証を行えませんでした。
N3	検証エラーです。国データのロック解除ができないため、検証を行えませんでした。
N2	検証エラーです。要求された参照データベースが利用できないため、検証を行えませんでした。
N1	検証エラーです。国が認識できなかったかサポートされていないため、検証を行えませんでした。
Q3	提案リストモード。アドレス検証では、入力アドレスに対応するアドレス参照データから完全なアドレスを1つ以上取得できます。
Q2	提案リストモード。アドレス検証では、入力アドレスの要素とアドレス参照データ内の要素を組み合わせ、完全なアドレスを作成できます。
Q1	提案リストモード。アドレスの検証は、完全なアドレスを提案できません。完全なアドレス提案を生成するには、入力アドレスにデータを追加します。
Q0	提案リストモード。提案を生成するための十分な入力データがありません。
RB	略称によって国が認識されました。ISOの2文字とISOの3文字の国コードを認識します。ドイツを表す「GER」のような一般的な略称も認識できます。
RA	トランスフォーメーション内の国を強制的に適用設定によって国が認識されました。
R9	トランスフォーメーション内のデフォルトの国設定によって国が認識されました。
R8	国名によって国が認識されました。

コード	説明
R7	国名によって国が認識されましたが、トランスフォーメーションによって国データ内にエラーが識別されました。
R6	地域データによって国が認識されました。
R5	都道府県のデータによって国が認識されました。
R4	主要な都市データによって国が認識されました。
R3	住所フォーマットによって国が認識されました。
R2	スクリプトから国が認識されました。
R1	使用できる一致が複数あるため、国が認識されませんでした。
R0	国が認識されません。
S4	解析モード。住所は完全に解析されました。
S3	解析モード。住所は解析され、複数の結果が返されました。
S1	解析モード。入力フォーマットの不一致のため解析エラーが発生しました。
V4	検証済み。入力されたデータは正確です。アドレス検証が郵送に関連する要素すべてを確認した結果、入力は完全に一致しました。
V3	検証済み。入力データは正しいですが、一部あるいは全部の要素が標準化されていたか、入力データに古い名前あるいは外名が含まれています。
V2	検証済み。入力データは正確ですが、参照データが完全ではないため、一部の要素を検証できません。
V1	検証済み。入力されたデータは正確ですが、ユーザーによる標準化が配達可能性を低下させています。たとえば、ポストコードの長さが短すぎます。

郵送可能スコア

検証結果全体に基づいて、検証済みの住所に対する配達成功の見込みを表す 1 桁の数字を書き出す出力ポート。

【郵送可能スコア】の用途

【郵送可能スコア】は、出力された住所の配達可能性を要約するコードの値を確認する場合に選択します。リターンコードは、0～5 の範囲です。

リターンコード 0 は、配達不能な住所を示し、リターンコード 5 は確実に配達可能な住所を示します。

【照合コード】ポートは、【郵送可能スコア】ポートと共に使用します。【郵送可能スコア】の出力コードは、【照合コード】値が I1～I4 の範囲にある住所に関する補足情報を提供します。

ポートの場所

以下の表に、[郵送可能スコア] ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ステータス情報	基本	2

[郵送可能スコア] の出力コード

以下の表に、[郵送可能スコア] の出力コードを示します。

コード	説明
5	確実に配達可能
4	ほぼ確実に配達可能
3	配達できる可能性が高い
2	配達できる可能性がある
1	配達できる可能性は少ない
0	配達不能

結果の割合

入力された住所とその住所の出力として書き出されたデータとの類似性を示す出力コード。このポートは、類似度をパーセンテージで表します。

結果の割合の用途

入出力された住所の形式の類似性を確認するには、結果の割合を選択します。100%の値は、住所が入力と出力で完全に一致することを示します。

結果の割合を使用して著しい修正があった住所を識別します。住所レコードが入力と出力で著しく異なる場合には、入力レコードの品質に、他のデータ管理活動に関連した問題がある可能性があります。例えば、組織がマスターデータ管理プログラムを実行している場合、レコードが品質の劣るデータを含んでいる可能性があることがデータスチュワードに通知されます。一括または認証済みのアドレス検証で一致コードに C の値を返すレコードは、結果の割合の値を確認することを検討します。

ポートの場所

以下の表に、結果の割合ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ステータス情報	基本	6

結果の割合の出力値

結果の割合の出力値の範囲は 0 から 100 です。

第 3 章

建物および住宅のデータポート

この章では、以下の項目について説明します。

- [建物の正式表記, 45 ページ](#)
- [\[棟の建物の正式表記\] ポート, 47 ページ](#)
- [建物の記述子, 48 ページ](#)
- [建物名, 50 ページ](#)
- [建物番号, 52 ページ](#)
- [住居番号, 53 ページ](#)
- [住居番号アルファ, 54 ページ](#)
- [棟の正式表記, 55 ページ](#)
- [棟の記述子, 57 ページ](#)
- [棟名, 59 ページ](#)
- [棟番号, 61 ページ](#)

建物の正式表記

住所レコード内の建物データをすべて含む入力ポートおよび出力ポート。単一の建物の正式表記ポートには、すべての建物レベルの住所データが含まれています。棟レベルのデータは含まれていません。

建物の正式表記ポートの住所には、建物の記述子、建物名、建物番号の各ポートのデータがすべて含まれています。

建物データのポートは、番号で関連付けられます。例えば、建物の正式表記 1 には建物の記述子 1 および建物名 1 または建物番号 1 のデータが含まれています。

建物の正式表記の用途

単一ポートから建物レベルのデータを読み取るには、建物の正式表記入力ポートを選択します。単一ポートに建物レベルのデータを書き込むには、建物の正式表記出力ポートを選択します。

建物の正式表記ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 建物の正式表記ポートは 6 つあります。住所レコードに複数の建物が含まれている場合は、追加の建物の正式表記ポートを選択します。
- ほとんどの国では、建物の正式表記 1 または建物の正式表記 2 ポートが使用されます。建物を識別するデータが非常に複雑である場合は、建物の正式表記 3 から建物の正式表記 6 の範囲でポートの選択が必要になることがあります。

- 住所内の建物ごとに、建物の正式表記入力ポートを選択するか、または建物の記述子、建物名、建物番号の各入力ポートから1つ以上を選択します。
- 建物データの出力ポートはすべて選択できます。
- アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、住所内の建物名または建物番号のいずれかのデータを認識できます。住所に建物の名前と番号のデータが含まれている場合は、トランスフォーメーションでそのデータが建物名として処理されます。
- 建物レベルおよび棟レベルのすべてのデータを単一ポートに書き込むには、棟の建物の正式表記ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、建物の正式表記1ポートと建物の正式表記2ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	128
出力	アドレス要素	基本	128

以下の表に、建物の正式表記3から建物の正式表記6までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	128

建物の正式表記の例

以下の住所例には、建物の正式表記1および建物の正式表記2ポートに入力可能なデータが含まれています。

Mr. J. Tsang
 Floor 12, Apt 231
 Fung Wah Estate, Hiu Fung Tower
 No. 11 North St.
 Kennedy Town
 Hong Kong Island
 HKG

以下の表に、この住所内の建物データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記1	Mr. J. Tsang
建物の正式表記1	Fung Wah Estate
建物名1	Fung Wah Estate
建物の正式表記2	Hiu Fung Tower
建物名2	Hiu Fung

ポート名	データ
建物の記述子 2	Tower
棟の正式表記 1	Floor 12
棟の正式表記 2	Apt 231
町名の正式表記 1	North St.
番地の正式表記 1	No. 11
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO3 国コード	HKG

[棟の建物の正式表記] ポート

住所レコード内の建物データをすべて含む出力ポート。単一の [棟の建物の正式表記] ポートには、建物レベルおよび棟レベルのデータがすべて含まれています。

[棟の建物の正式表記] ポートには、住所内の [建物の正式表記] ポートおよび [棟の正式表記] ポートのデータがすべて含まれています。

建物データのポートは、番号で関連付けられます。例えば、[棟の建物の正式表記 1] には [建物の記述子 1] および [建物名 1] または [建物番号 1] のデータが含まれています。

[棟の建物の正式表記] の用途

建物レベルおよび棟レベルのすべてのデータを単一ポートに書き込むには、[棟の建物の正式表記] ポートを選択します。

[棟の建物の正式表記] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [棟の建物の正式表記] ポートは 6 つあります。住所レコードに複数の建物または棟が含まれている場合は、追加の [棟の建物の正式表記] ポートを選択します。
- ほとんどの国では、[棟の建物の正式表記 1] または [棟の建物の正式表記 2] ポートが使用されます。建物識別データが非常に複雑な場合は、ポート番号 3～6 を選択しなければならない場合があります。
- 他の建物データ出力ポートを共に [棟の建物の正式表記] 出力ポートを選択できます。

ポートの場所

以下の表に、[棟の建物正式表記 1] ポートと [棟の建物の正式表記 2] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	アドレス要素	基本	128

以下の表に、[棟の建物正式表記 3] ～ [棟の建物の正式表記 6] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	アドレス要素	詳細	128

[棟の建物の正式表記] の例

以下の住所例には、[棟の建物の正式表記 1] および [棟の建物の正式表記 2] ポートに入力可能なデータが含まれています。

Mr. J. Tsang
Floor 12, Apt 231
Fung Wah Estate, Hiu Fung Tower
No. 11 North St.
Kennedy Town
Hong Kong Island
HKG

以下の表に、この住所内の建物データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. J. Tsang
建物の正式表記 1	Fung Wah Estate
建物の正式表記 2	Hiu Fung Tower
棟の正式表記 1	Floor 12
棟の正式表記 2	Apt 231
棟の建物の正式表記 1	Apt 231; Floor 12; Hiu Fung Tower; Fung Wah Estate
番地の正式表記 1	No. 11
町名の正式表記 1	North St.
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO3 国コード	HKG

建物の記述子

住所レコード内の建物の記述子データをすべて含んでいる入力ポートおよび出力ポート。

アドレス検証では、建物の記述子データによって建物のタイプが識別されます。例えば、「Tower」は「Sears Tower」における建物の記述子です。

〔建物の記述子〕 ポートのデータは、対応する〔建物の正式表記〕 ポートのデータのサブセットです。例えば、〔建物の正式表記 1〕 には〔建物の記述子 1〕 のすべてのデータが含まれています。

〔建物の記述子〕 の用途

〔建物の記述子〕 入力ポートは、入力住所で建物のタイプが単一ポートに含まれている場合に選択します。

〔建物の記述子〕 出力ポートは、建物のタイプを単一ポートに書き込むために選択します。

〔建物の記述子〕 ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔建物の記述子〕 ポートは 6 つあります。住所レコードに建物の記述子が複数含まれている場合は、追加の〔建物の記述子〕 ポートを選択します。
- ほとんどの国では、〔建物の記述子 1〕 または〔建物の記述子 2〕 ポートが使用されます。建物のデータが非常に複雑である場合は、〔建物の記述子 3〕 から〔建物の記述子 6〕 の範囲でポートの選択が必要になることがあります。
- 住所内の建物ごとに、〔建物の正式表記〕 入力ポートを選択するか、または〔建物の記述子〕、〔建物番号〕、〔建物名〕の各入力ポートから 1 つ以上を選択します。
- 建物データの出力ポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、〔建物の記述子 1〕 ポートと〔建物の記述子 2〕 ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	20

以下の表に、〔建物の記述子 3〕 から〔建物の記述子 6〕 までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	20

〔建物の記述子〕 の例

以下の住所例には、〔建物の記述子 2〕 ポートに入力可能なデータが含まれています。

Mr. J. Tsang
Floor 12, Apt 231
Fung Wah Estate, Hiu Fung Tower
No. 11 North St.
Kennedy Town
Hong Kong Island
HKG

以下の表に、この住所内の建物の記述子データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. J. Tsang
建物の正式表記 1	Fung Wah Estate
建物名 1	Fung Wah Estate
建物の正式表記 2	Hiu Fung Tower
建物名 2	Hiu Fung
建物の記述子 2	Tower
棟の正式表記 1	Floor 12
棟の正式表記 2	Apt 231
町名の正式表記 1	North St.
番地の正式表記 1	No. 11
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO3 国コード	HKG

建物名

住所レコード内の建物名データをすべて含む入力ポートおよび出力ポート。

〔建物名〕ポートのデータは、対応する〔建物の正式表記〕ポートのデータのサブセットです。例えば、〔建物の正式表記 1〕には〔建物名 1〕のすべてのデータが含まれています。

〔建物名〕の用途

〔建物名〕入力ポートは、入力住所で建物名が単一ポートに含まれている場合に選択します。

〔建物名〕出力ポートは、住所内の建物の名前を単一ポートに書き込むために選択します。

〔建物名〕ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔建物名〕ポートは6つあります。住所レコードに複数の建物名が含まれている場合は、追加の〔建物名〕ポートを選択します。
- ほとんどの国では、〔建物名 1〕または〔建物名 2〕ポートが使用されます。建物のデータが非常に複雑である場合は、〔建物名 3〕から〔建物名 6〕の範囲でポートの選択が必要になることがあります。
- 住所内の建物ごとに、〔建物の正式表記〕入力ポートを選択するか、または〔建物名〕、〔建物番号〕、〔建物の記述子〕の各入力ポートから1つ以上を選択します。
- 建物データの出力ポートはすべて選択できます。

- アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、住所内の建物名または建物番号のいずれかのデータを認識できます。住所に建物の名前と番号のデータが含まれている場合は、トランスフォーメーションでそのデータが建物名として処理されます。

ポートの場所

以下の表に、[建物名 1] ポートと [建物名 2] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	50

以下の表に、[建物名 3] から [建物名 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	50

[建物名] の例

以下の住所例には、[建物名 1] および [建物名 2] ポートに入力可能なデータが含まれています。

Mr. J. Tsang
 Floor 12, Apt 231
 Fung Wah Estate, Hiu Fung Tower
 No. 11 North St.
 Kennedy Town
 Hong Kong Island
 HKG

以下の表に、この住所内の建物名データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. J. Tsang
建物の正式表記 1	Fung Wah Estate
建物名 1	Fung Wah Estate
建物の正式表記 2	Hiu Fung Tower
建物名 2	Hiu Fung
建物の記述子 2	Tower
棟の正式表記 1	Floor 12
棟の正式表記 2	Apt 231
町名の正式表記 1	North St.

ポート名	データ
番地の正式表記 1	No. 11
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO3 国コード	HKG

建物番号

住所レコード内の建物番号データをすべて含んでいる入力ポートおよび出力ポート。

アドレス検証では、建物番号データによって建物の集合体に含まれる個々の建物が識別されます。例えば、数字「2」は「Terminal 2」における建物番号です。建物番号は、住宅やその他の建物を番地レベルで識別するものではありません。住宅やその他の建物を番地レベルで識別するには、番地ポートを使用します。

建物番号ポートのデータは、対応する建物の正式表記ポートのデータのサブセットです。例えば、建物の正式表記 1 には建物番号 1 のすべてのデータが含まれています。

建物番号の用途

入力された住所の単一のポートから建物番号を読み取るには、建物番号入力ポートを選択します。

出力された住所の単一のポートに建物番号を書き込むには、建物番号出力ポートを選択します。

建物番号ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 建物番号ポートは 6 つあります。住所レコードに複数の建物番号が含まれている場合は、追加の建物番号ポートを選択します。
- ほとんどの国では、建物番号 1 または建物番号 2 ポートが使用されます。建物のデータが非常に複雑な場合には、建物番号 3 から建物番号 6 までの中でポートを選択します。
- 住所内の建物ごとに、建物の正式表記入力ポートを選択するか、または建物名、建物番号、建物の記述子の各入力ポートから 1 つ以上を選択します。
- 建物データの出力ポートはすべて選択できます。
- アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、住所内の建物名または建物番号のいずれかのデータを認識できます。住所に建物の名前と番号のデータが含まれている場合は、トランスフォーメーションでそのデータが建物名として処理されます。

ポートの場所

以下の表に、建物番号 1 ポートと建物番号 2 ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	20

以下の表に、建物番号 3 から建建物番号 6 までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	20

建物番号の例

以下の住所には、建物番号 1 および建物番号 2 ポートに入力可能なデータが含まれています。

Ms. S. Chen
Kin Liong Mansion 5
No. 16 North St.
Kennedy Town
Hong Kong Island
HKG

以下の表に、この住所内の建物番号データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Ms. S. Chen
建物の正式表記 1	Kin Liong Mansion 5
建物名 1	Kin Liong Mansion
建物番号 1	5
町名の正式表記 1	North St.
番地の正式表記 1	No. 16
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO3 国コード	HKG

住居番号

ニュージーランドの居住地住所の建物番号を含む出力ポート。

住居番号は建物を番地レベルで識別します。マンションのように建物に複数の棟がある場合には、棟の正式表記ポートを使用して建物を識別します。

ニュージーランドの住所の番地データを表示するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードに設定します。

住居番号の用途

居住棟の番号を単一のポートに書き込むには、[住居番号] ポートを選択します。

ニュージーランドの住所には「住居番号」ポートを使用します。その他の国の住所には「番地」ポートを使用します。

ポートの場所

以下の表に、ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ニュージーランド固有	基本	10

住居番号の例

以下の住所には、「住居番号」ポートに入力可能なデータが含まれています。

JOHN SMITH
1153 GREAT SOUTH ROAD
EPSOM
AUCKLAND 1050

以下の表に、住所の住居番号データに関連したポートを示します。

ポート名	データ
受取人行 1	JOHN SMITH
住宅番号	1153
町名 1	GREAT SOUTH ROAD
市区町村名 2	EPSOM
市区町村名 1	AUCKLAND
郵便番号 1	1050

注: New Zealand Post では、郊外および都市名を都市型の住所に含めます。

関連項目：

- [「住居番号アルファ」 \(ページ 54\)](#)

住居番号アルファ

ニュージーランドの居住地住所の、英字が含まれる建物識別子を含む出力コード。

住居番号は建物を番地レベルで識別します。マンションのように建物に複数の棟がある場合には、棟の正式表記ポートを使用して建物を識別します。

ニュージーランドの住所の番地データを表示するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードに設定します。

住居番号アルファの用途

単一のポートに英字または英数字の建物識別子を書き込むには、「住居番号アルファ」を選択します。

[住居番号アルファ] ポートはニュージーランドの住所に適用されます。その他の国の建物識別子データを単一のポートに書き込むには、[番地] または [番地のサフィックス] ポートを使用します。

ポートの場所

以下の表に、ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ニュージーランド固有	基本	1

住居番号アルファの例

以下の住所には、[住居番号] ポートに入力可能なデータが含まれています。

ANNE BROOKS
224B CLARENCE STREET
VOGELTOWN
WELLINGTON 6023

以下の表に、住所の住居番号データに関連したポートを示します。

ポート名	データ
受取人行 1	ANNE BROOKS
住居番号アルファ	224B
町名 1	CLARENCE STREET
市区町村名 2	VOGELTOWN
市区町村名 1	WELLINGTON
郵便番号 1	6023

注: New Zealand Post では、郊外および都市名を都市型の住所に含めます。

関連項目：

- [「住居番号」 \(ページ 53\)](#)

棟の正式表記

住所レコード内の棟データを含む入力ポートおよび出力ポート。

棟データでは、建物内部のメールボックスの場所（アパートメント、スイート、フロアなど）が識別されます。

[棟の正式表記] ポートには、以下のポートのデータがすべて含まれます。

- 棟の記述子
- 棟名
- 棟番号

棟のポートは、ポート番号で関連付けられます。例えば、[棟の正式表記 1] には、[棟の記述子 1]、[棟名 1]、および [棟番号 1] の各ポートのデータがすべて含まれています。

【棟の正式表記】の用途

【棟の正式表記】入力ポートは、入力住所で 1 つの棟レベルに関連するすべてのデータが単一ポートに含まれている場合に選択します。

【棟の正式表記】出力ポートは、1 つの棟レベルに関連するすべてのデータを単一ポートに書き込むために選択します。

【棟の正式表記】ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 【棟の正式表記】ポートは 6 つあります。住所レコードに複数の棟レベルが含まれている場合は、追加の【棟の正式表記】ポートを選択します。
- アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、棟データがタイプ別に解析されません。ある住所では【棟番号 1】レベルにアパートメントデータがある一方で、別の住所では【棟番号 1】にフロアデータ、【棟番号 2】にアパートメントデータがある場合があります。
- ほとんどの国では、【棟の正式表記 1】または【棟の正式表記 2】ポートが使用されます。建物のデータが非常に複雑である場合は、【棟の正式表記 3】から【棟の正式表記 6】の範囲でポートの選択が必要になることがあります。
- 住所内の棟レベルごとに、【棟の正式表記】入力ポートを選択するか、または【棟の記述子】、【棟名】、【棟番号】の各入力ポートから 1 つ以上を選択します。
- 棟データの出力ポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、【棟の正式表記 1】ポートと【棟の正式表記 2】ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	50
出力	アドレス要素	基本	128

以下の表に、【棟の正式表記 3】から【棟の正式表記 6】までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	128

【棟の正式表記】の例

以下の住所例には、【棟の正式表記 1】ポートに入力可能なデータが含まれています。

Mr. J. Tsang
Floor 12, Apt 231
Hiu Fung Tower, Fung Wah Estate
No. 11 North St.
Kennedy Town
Hong Kong Island
HKG

以下の表に、この住所内の棟データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. J. Tsang
建物の正式表記 1	Fung Wah Estate
建物名 1	Fung Wah Estate
建物の正式表記 2	Hiu Fung Tower
建物名 2	Hiu Fung
建物の記述子 2	Tower
棟の正式表記 1	Floor 12
棟の正式表記 2	Apt 231
棟の記述子 1	Floor
棟の記述子 2	Apt
棟番号 1	12
棟番号 2	231
町名の正式表記 1	North St.
番地の正式表記 1	No. 11
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO3 国コード	HKG

棟の記述子

住所レコード内の棟データのタイプを記述する入力ポートおよび出力ポート。

棟データでは、建物内部のメールボックスの場所（アパートメント、スイート、フロアなど）が識別されます。例えば、アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、「Honeymoon Suite」内の「Suite」が「棟の記述子」ポートへと解析されます。

棟のポートは、ポート番号で関連付けられます。例えば、[棟の正式表記 1] には、[棟の記述子 1]、[棟名 1]、および [棟番号 1] の各ポートのデータがすべて含まれています。

「棟の記述子」の用途

「棟の記述子」入力ポートは、入力住所で棟レベルの語句（アパートメント、フロア、スイートなど）が単一ポートに含まれている場合に選択します。

〔棟の記述子〕出力ポートは、アパートメント、フロア、スイートなどの語句を単一ポートに書き込むために選択します。

〔棟の記述子〕ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔棟の記述子〕ポートは6つあります。住所レコードに複数の棟レベルが含まれている場合は、追加の〔棟の記述子〕ポートを選択します。
- アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、棟データがタイプ別に解析されません。ある住所では〔棟番号 1〕レベルにアパートメントデータがある一方で、別の住所では〔棟番号 1〕にフロアデータ、〔棟番号 2〕にアパートメントデータがある場合があります。
- ほとんどの国では、〔棟の記述子 1〕または〔棟の記述子 2〕ポートが使用されます。棟のデータが非常に複雑である場合は、〔棟の記述子 3〕から〔棟の記述子 6〕の範囲でポートの選択が必要になることがあります。
- 住所内の棟レベルごとに、〔棟の正式表記〕入力ポートを選択するか、または〔棟の記述子〕、〔棟名〕、〔棟番号〕の各入力ポートから1つ以上を選択します。
- 出力としての棟のポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、〔棟の記述子 1〕ポートと〔棟の記述子 2〕ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	20

以下の表に、〔棟の記述子 3〕から〔棟の記述子 6〕までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	20

〔棟の記述子〕の例

以下の住所例には、〔棟の記述子〕ポートに入力可能なデータが含まれています。

Mr. J. Tsang
Floor 12, Apt A
Hui Fung Tower, Fung Wah Estate
No. 11 North St.
Kennedy Town
Hong Kong Island
HKG

以下の表に、この住所内の棟の記述子データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. J. Tsang
建物の正式表記 1	Fung Wah Estate

ポート名	データ
建物名 1	Fung Wah Estate
建物の正式表記 2	Hiu Fung Tower
建物名 2	Hiu Fung
建物の記述子 2	Tower
棟の正式表記 1	Floor 12
棟の正式表記 2	Apt A
棟の記述子 1	Floor
棟の記述子 2	Apt
棟番号 1	12
棟名 2	A
町名の正式表記 1	North St.
番地の正式表記 1	No. 11
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO3 国コード	HKG

棟名

住所レコード内の棟名データを含む入力ポートおよび出力ポート。

棟データでは、建物内部のメールボックスの場所（アパートメント、スイート、フロアなど）が識別されます。例えば、アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、「Honeymoon Suite」内の「Honeymoon」が「棟名」ポートへと解析されます。

棟のポートは、ポート番号で関連付けられます。例えば、「棟の正式表記 1」には、「棟の記述子 1」、「棟名 1」、および「棟番号 1」の各ポートのデータがすべて含まれています。

「棟名」の用途

「棟名」入力ポートは、入力住所でアパートメント、フロア、またはスイートの名前が単一ポートに含まれている場合に選択します。

「棟名」出力ポートは、アパートメント、フロア、またはスイートの名前を単一ポートに書き込むために選択します。

〔棟名〕 ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔棟名〕 ポートは6つあります。住所レコードに複数の棟レベルが含まれている場合は、追加の〔棟名〕ポートを選択します。
- アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、棟データがタイプ別に解析されません。ある住所では〔棟番号 1〕レベルにアパートメントデータがある一方で、別の住所では〔棟番号 1〕にフロアデータ、〔棟番号 2〕にアパートメントデータがある場合があります。
- ほとんどの国では、〔棟名 1〕または〔棟名 2〕ポートが使用されます。棟のデータが非常に複雑である場合は、〔棟名 3〕から〔棟名 6〕の範囲でポートの選択が必要になることがあります。
- 住所内の棟レベルごとに、〔棟の正式表記〕入力ポートを選択するか、または〔棟の記述子〕、〔棟名〕、〔棟番号〕の各入力ポートから1つ以上を選択します。
- 棟データの出力ポートはすべて選択できます。
- アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、英数字の棟データが数値データとして解析されます。例えば、「Apartment 33C」内の「33C」はアパートメント番号です。

ポートの場所

以下の表に、〔棟名 1〕ポートと〔棟名 2〕ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	50

以下の表に、〔棟名 3〕から〔棟名 6〕までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	50

〔棟名〕の例

以下の住所例には、〔棟名 2〕ポートに入力可能なデータが含まれています。

Mr. J. Tsang
Floor 12, Apt A
Fung Wah Estate, Hiu Fung Tower
No. 11 North St.
Kennedy Town
Hong Kong Island
HKG

以下の表に、この住所内の棟名データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. J. Tsang
建物の正式表記 1	Fung Wah Estate
建物の正式表記 2	Hiu Fung Tower

ポート名	データ
建物の記述子 2	Tower
棟の正式表記 1	Floor 12
棟の正式表記 2	Apt A
棟の記述子 1	Floor
棟の記述子 2	Apt
棟番号 1	12
棟名 2	A
町名の正式表記 1	North St.
番地の正式表記 1	No. 11
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO3 国コード	HKG

棟番号

住所レコード内の棟番号データを含む入力ポートおよび出力ポート。

棟データでは、建物内部のメールボックスの場所（アパートメント、スイート、フロアなど）が識別されます。アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、「79 Park Avenue, Apartment 200」内の「200」が [棟番号] ポートへと解析されます。

[棟番号] ポートには、[棟の正式表記] ポートのデータのサブセットが含まれています。

[棟番号] の用途

[棟番号] 入力ポートは、入力住所でアパートメント、フロア、またはスイートの番号データが単一ポートに含まれている場合に選択します。

[棟番号] 出力ポートは、アパートメント、フロア、またはスイートの番号を単一ポートに書き込むために選択します。

[棟番号] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [棟番号] ポートは 6 つあります。住所レコードに複数の棟レベルが含まれている場合は、追加の [棟番号] ポートを選択します。
- アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、棟データがタイプ別に解析されません。ある住所では [棟番号 1] レベルにアパートメントデータがある一方で、別の住所では [棟番号 1] にフロアデータ、[棟番号 2] にアパートメントデータがある場合があります。
- ほとんどの国では、[棟番号 1] または [棟番号 2] ポートが使用されます。棟のデータが非常に複雑である場合は、[棟番号 3] から [棟番号 6] の範囲でポートの選択が必要になることがあります。

- 住所内の棟レベルごとに、[棟の正式表記] 入力ポートを選択するか、または [棟の記述子]、[棟名]、[棟番号] の各入力ポートから 1 つ以上を選択します。
- 棟データの出力ポートはすべて選択できます。
- アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、英数字の棟データが数値データとして解析されます。例えば、「Apartment 33C」内の「33C」はアパートメント番号です。

ポートの場所

以下の表に、[棟番号 1] ポートと [棟番号 2] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	50

以下の表に、[棟番号 3] から [棟番号 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	20

[棟番号] の例

以下の住所例には、[棟番号] ポートに入力可能なデータが含まれています。

Mr. J. Tsang
 Floor 12, Apt 231
 Fung Wah Estate, Hiu Fung Tower
 No. 11 North St.
 Kennedy Town
 Hong Kong Island
 HKG

以下の表に、この住所内の棟番号データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. J. Tsang
建物の正式表記 1	Fung Wah Estate
建物の正式表記 2	Hiu Fung Tower
棟の正式表記 1	Floor 12
棟の正式表記 2	Apt 231
棟番号 1	12
棟番号 2	231

ポート名	データ
町名の正式表記 1	North St.
番地の正式表記 1	No. 11
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO3 国コード	HKG

第 4 章

企業および組織のデータポート

この章では、以下の項目について説明します。

- [担当者の正式表記, 64 ページ](#)
- [担当者名（ファーストネーム）, 66 ページ](#)
- [担当者の役割, 67 ページ](#)
- [担当者の性別, 68 ページ](#)
- [担当者姓, 70 ページ](#)
- [担当者ミドルネーム, 71 ページ](#)
- [担当者名, 72 ページ](#)
- [担当者敬称, 73 ページ](#)
- [担当者役職, 75 ページ](#)
- [組織の正式表記, 76 ページ](#)
- [組織の部門, 77 ページ](#)
- [組織の記述子, 79 ページ](#)
- [組織名, 81 ページ](#)
- [郵便フレーズの追加情報, 82 ページ](#)
- [郵便フレーズの正式表記, 84 ページ](#)
- [郵便フレーズの記述子, 85 ページ](#)
- [郵便フレーズの番号, 87 ページ](#)

担当者の正式表記

住所レコード内の連絡先または担当者の名前に関連するすべてのデータを含む入力ポートおよび出力ポート。

[担当者の正式表記] ポートには、以下のポートのデータがすべて含まれます。

- 担当者名（ファーストネーム）
- 担当者姓
- 担当者ミドルネーム
- 担当者名
- 担当者敬称
- 担当者役職

注: [担当者名] ポートには、[担当者名 (ファーストネーム)]、[担当者姓]、および [担当者ミドルネーム] の各ポートのデータが含まれています。

担当者データのポートは、ポート番号で関連付けられます。例えば、[担当者の正式表記 1] には、[担当者名 (ファーストネーム) 1]、[担当者姓 1]、[担当者ミドルネーム 1]、[担当者名 1]、[担当者敬称 1]、および [担当者役職 1] の各ポートのデータがすべて含まれています。

[担当者の正式表記] の用途

[担当者の正式表記] 入力ポートは、入力住所で連絡先または担当者に関連するすべてのデータが単一ポートに含まれている場合に選択します。

[担当者の正式表記] 出力ポートは、連絡先または担当者に関連するすべてのデータを単一ポートに書き込むために選択します。

[担当者の正式表記] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [担当者の正式表記] ポートは3つあります。住所レコードに複数の担当者が含まれている場合は、追加の [担当者の正式表記] ポートを選択します。
- [担当者の正式表記] 入力ポートを選択する場合は、住所内の担当者ごとに [担当者名 (ファーストネーム)]、[担当者姓]、[担当者ミドルネーム]、[担当者名]、[担当者敬称]、または [担当者役職] の各ポートを選択しないでください。 [担当者の正式表記] 入力ポートは、対応する [担当者の役割] および [担当者の性別] 入力ポートと共に選択できます。
- 出力としての担当者のポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、[担当者の正式表記 1]、[担当者の正式表記 2]、および [担当者の正式表記 3] の各ポートの場所とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	担当者要素	詳細	50

[担当者の正式表記] の例

以下の表に、担当者のデータを含む可能性のあるアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Edward Smith
担当者役職 1	[Blank]
担当者敬称 1	Mr.
担当者名 (ファーストネーム) 1	John
担当者ミドルネーム 1	Edward
担当者姓 1	Smith
担当者名 1	John Edward Smith

ポート名	データ
担当者の性別 1	M
担当者の役割 1	Software Technician

担当者名（ファーストネーム）

住所レコード内の担当者のファーストネームを含む入力ポートおよび出力ポート。

〔担当者名（ファーストネーム）〕ポートは〔担当者姓〕ポートと共に使用します。必要に応じて、〔担当者ミドルネーム〕ポートを使用します。

担当者データのポートは、ポート番号で関連付けられます。例えば、〔担当者名 1〕には、〔担当者名（ファーストネーム） 1〕、〔担当者姓 1〕、および〔担当者ミドルネーム 1〕の各ポートのデータがすべて含まれています。

注: 〔担当者の正式表記〕ポートにも、担当者のファーストネームのデータが含まれています。

〔担当者名（ファーストネーム）〕の用途

〔担当者名（ファーストネーム）〕入力ポートは、入力住所に担当者のファーストネームが含まれている場合に選択します。

〔担当者名（ファーストネーム）〕出力ポートは、担当者のファーストネームを単一ポートに書き込むために選択します。

〔担当者名（ファーストネーム）〕ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔担当者名（ファーストネーム）〕ポートは3つあります。住所レコードに複数の担当者が含まれている場合は、追加の〔担当者名（ファーストネーム）〕ポートを選択します。
- 住所内の担当者ごとに、〔担当者名〕入力ポートを選択するか、または〔担当者名（ファーストネーム）〕、〔担当者姓〕、〔担当者ミドルネーム〕の各入力ポートから1つ以上を選択します。〔担当者名（ファーストネーム）〕ポートを選択する場合は、対応する〔担当者の正式表記〕ポートを選択しないでください。
- 出力としての担当者データのポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、〔担当者名（ファーストネーム） 1〕ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	担当者要素	詳細	50

以下の表に、[担当者名（ファーストネーム） 2] ポートと [担当者名（ファーストネーム） 3] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	担当者要素	詳細	50

[担当者名（ファーストネーム）] の例

以下の表に、担当者のデータを含むアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Edward Smith
担当者役職 1	[Blank]
担当者敬称 1	Mr.
担当者名（ファーストネーム） 1	John
担当者ミドルネーム 1	Edward
担当者姓 1	Smith
担当者名 1	John Edward Smith
担当者の性別 1	M
担当者の役割 1	Software Technician

担当者の役割

住所レコード内の担当者の職位を含む入力ポートおよび出力ポート。

担当者データのポートは、ポート番号で関連付けられます。例えば、[担当者の役割 1] は、[担当者の正式表記 1] ポートに含まれている担当者の役割を識別します。

[担当者の役割] の用途

[担当者の役割] 入力ポートは、入力住所に担当者の職位が含まれている場合に選択します。

[担当者の役割] 出力ポートは、担当者の職位を出力として書き込むために選択します。

[担当者の役割] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [担当者の役割] ポートは 3 つあります。住所レコードに複数の担当者の役割データが含まれている場合は、追加の [担当者の役割] ポートを選択します。
- [担当者の正式表記] 入力ポートは、対応する [担当者の役割] ポートと共に選択できます。 [担当者の正式表記] ポートには、役割や性別のデータが含まれません。
- 出力としての担当者データのポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、[担当者の役割 1] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	担当者要素	詳細	50

以下の表に、[担当者の役割 2] ポートと [担当者の役割 3] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	担当者要素	詳細	50

[担当者の役割] の例

以下の表に、担当者のデータを含むアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Edward Smith
担当者役職 1	[Blank]
担当者敬称 1	Mr.
担当者名（ファーストネーム） 1	John
担当者ミドルネーム 1	Edward
担当者姓 1	Smith
担当者名 1	John Edward Smith
担当者の性別 1	M
担当者の役割 1	Software Technician

担当者の性別

住所レコード内の担当者の性別を含む入力ポートおよび出力ポート。

担当者データのポートは、ポート番号で関連付けられます。例えば、[担当者の性別 1] は、[担当者の正式表記 1] ポートに含まれている担当者の性別を識別します。

[担当者の性別] の用途

[担当者の性別] 入力ポートは、入力住所で担当者の性別が特定されている場合に選択します。

〔担当者の性別〕 出力ポートは、担当者の性別を単一ポートに書き込むために選択します。

〔担当者の性別〕 ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔担当者の性別〕 ポートは 3 つあります。住所レコードに複数の担当者の性別データが含まれている場合は、追加の 〔担当者の性別〕 ポートを選択します。
- 〔担当者の正式表記〕 入力ポートは、対応する 〔担当者の性別〕 入力ポートと共に選択できます。〔担当者の正式表記〕 ポートには、役割や性別のデータが含まれません。
- 出力としての担当者データのポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、〔担当者の性別 1〕 ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	担当者要素	詳細	50

以下の表に、〔担当者の性別 2〕 ポートと 〔担当者の性別 3〕 ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	担当者要素	詳細	50

〔担当者の性別〕 の例

以下の表に、担当者のデータを含むアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Edward Smith
担当者役職 1	[Blank]
担当者敬称 1	Mr.
担当者名（ファーストネーム） 1	John
担当者ミドルネーム 1	Edward
担当者姓 1	Smith
担当者名 1	John Edward Smith
担当者の性別 1	M
担当者の役割 1	Software Technician

担当者姓

住所レコード内の担当者の姓を含む入力ポートおよび出力ポート。

[担当者姓] ポートは [担当者名 (ファーストネーム)] ポートと共に使用します。必要に応じて、[担当者ミドルネーム] ポートを使用します。

担当者データのポートは、番号で関連付けられます。[担当者名 1] には、[担当者名 (ファーストネーム) 1]、[担当者姓 1]、および [担当者ミドルネーム 1] の各ポートのデータが含まれています。

注: [担当者の正式表記] ポートにも、担当者の姓のデータが含まれています。

[担当者姓] の用途

[担当者姓] 入力ポートは、入力住所に担当者の姓が含まれている場合に選択します。

[担当者姓] 出力ポートは、担当者の姓を単一ポートに書き込むために選択します。

[担当者姓] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [担当者姓] ポートは 3 つあります。住所レコードに複数の名前が含まれている場合は、追加の [担当者姓] ポートを選択します。
- 住所内の担当者ごとに、[担当者名] 入力ポートを選択するか、または [担当者名 (ファーストネーム)]、[担当者姓]、[担当者ミドルネーム] の各入力ポートから 1 つ以上を選択します。[担当者姓] ポートを選択する場合は、対応する [担当者の正式表記] ポートを選択しないでください。
- 出力としての担当者データのポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、[担当者姓 1] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	担当者要素	詳細	50

以下の表に、[担当者姓 2] ポートと [担当者姓 3] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	担当者要素	詳細	50

[担当者姓] の例

以下の表に、担当者のデータを含むアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Edward Smith
担当者役職 1	[Blank]
担当者敬称 1	Mr.
担当者名 (ファーストネーム) 1	John

ポート名	データ
担当者ミドルネーム 1	Edward
担当者姓 1	Smith
担当者名 1	John Edward Smith
担当者の性別 1	M
担当者の役割 1	Software Technician

担当者ミドルネーム

住所レコード内の担当者のミドルネームを含む入力ポートおよび出力ポート。

〔担当者ミドルネーム〕ポートは、〔担当者名（ファーストネーム）〕および〔担当者姓〕ポートと共に使用します。

担当者データのポートは、ポート番号で関連付けられます。例えば、〔担当者名 1〕には、〔担当者名（ファーストネーム） 1〕、〔担当者姓 1〕、および〔担当者ミドルネーム 1〕の各ポートのデータがすべて含まれています。

注: 〔担当者の正式表記〕ポートにも、担当者のミドルネームのデータが含まれています。

〔担当者ミドルネーム〕の用途

〔担当者ミドルネーム〕入力ポートは、入力住所に担当者のミドルネームまたはそのイニシャルが含まれている場合に選択します。

〔担当者ミドルネーム〕出力ポートは、担当者のミドルネームまたはそのイニシャルを単一ポートに書き込むために選択します。

〔担当者ミドルネーム〕ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔担当者ミドルネーム〕ポートは 3 つあります。住所レコードに複数の名前が含まれている場合は、追加の〔担当者ミドルネーム〕ポートを選択します。
- 住所内の担当者ごとに、〔担当者名〕入力ポートを選択するか、または〔担当者名（ファーストネーム）〕、〔担当者姓〕、〔担当者ミドルネーム〕の各入力ポートから 1 つ以上を選択します。〔担当者ミドルネーム〕ポートを選択する場合は、対応する〔担当者の正式表記〕ポートを選択しないでください。
- 出力としての担当者データのポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、〔担当者ミドルネーム 1〕ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	担当者要素	詳細	50

以下の表に、[担当者ミドルネーム 2] ポートと [担当者ミドルネーム 3] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	担当者要素	詳細	50

[担当者ミドルネーム] の例

以下の表に、担当者のデータを含むアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Edward Smith
担当者役職 1	[Blank]
担当者敬称 1	Mr.
担当者名（ファーストネーム） 1	John
担当者ミドルネーム 1	Edward
担当者姓 1	Smith
担当者名 1	John Edward Smith
担当者の性別 1	M
担当者の役割 1	Software Technician

担当者名

住所レコード内の担当者のフルネームを含む入力ポートと出力ポート。

[担当者名] ポートには、以下のポートのデータがすべて含まれます。

- 担当者名（ファーストネーム）
- 担当者ミドルネーム
- 担当者姓

注: [担当者の正式表記] ポートにも、担当者名のデータが含まれています。

担当者データのポートは、ポート番号で関連付けられます。例えば、[担当者名 1] には、[担当者名（ファーストネーム） 1]、[担当者姓 1]、および [担当者ミドルネーム 1] の各ポートのデータがすべて含まれています。

[担当者名] の用途

[担当者名] 入力ポートは、入力住所で担当者のフルネームが単一ポートに含まれている場合に選択します。

[担当者名] 出力ポートは、担当者のフルネームを単一ポートに書き込むために選択します。

「担当者名」ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 「担当者名」ポートは3つあります。住所レコードに複数の担当者名が含まれている場合は、追加の「担当者名」ポートを選択します。
- 住所内の担当者名ごとに、「担当者名」入力ポートを選択するか、または「担当者名（ファーストネーム）」、「担当者姓」、「担当者ミドルネーム」の各ポートから1つ以上を選択します。「担当者名」ポートを選択する場合は、対応する「担当者の正式表記」ポートを選択しないでください。
- 担当者データの出力ポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、「担当者名 1」から「担当者名 3」までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	担当者要素	詳細	50

「担当者名」の例

以下の表に、担当者のデータを含むアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Edward Smith
担当者役職 1	[Blank]
担当者敬称 1	Mr.
担当者名（ファーストネーム） 1	John
担当者ミドルネーム 1	Edward
担当者姓 1	Smith
担当者名 1	John Edward Smith
担当者の性別 1	M
担当者の役割 1	Software Technician

担当者敬称

担当者敬称データを含む入力ポートおよび出力ポート。

担当者敬称は、担当者名の正式な称号です。住所内の各名前に、Mister や Mrs などの担当者敬称が付いている場合があります。

担当者データのポートは、ポート番号で関連付けられます。例えば、「担当者敬称 1」ポートのデータは、「担当者名 1」ポートで特定される個人に関連します。

[担当者敬称] ポートのデータは、対応する [担当者の正式表記] ポートのデータのサブセットです。

[担当者敬称] の用途

[担当者敬称] 入力ポートは、入力住所で敬称データが単一ポートに含まれている場合に選択します。

[担当者敬称] 出力ポートは、敬称データを単一ポートに書き込むために選択します。

[担当者敬称] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [担当者敬称] ポートは3つあります。住所レコードに複数の敬称が含まれている場合は、追加の [担当者敬称] ポートを選択します。
- [担当者敬称] ポートを選択する場合は、対応する [担当者の正式表記] ポートを選択しないでください。
- 出力としての担当者データのポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、[担当者敬称 1] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	担当者要素	詳細	50

以下の表に、[担当者敬称 2] ポートと [担当者敬称 3] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	担当者要素	詳細	50

[担当者敬称] の例

以下の表に、担当者のデータを含むアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Edward Smith
担当者役職 1	[Blank]
担当者敬称 1	Mr.
担当者名（ファーストネーム） 1	John
担当者ミドルネーム 1	Edward
担当者姓 1	Smith
担当者名 1	John Edward Smith
担当者の性別 1	M
担当者の役割 1	Software Technician

担当者役職

担当者の役職データを含む入力ポートおよび出力ポート。

担当者役職は、Doctor や Professor などの専門的な役職または資格です。

担当者データのポートは、ポート番号で関連付けられます。例えば、[担当者役職 1] ポートのデータは、[担当者名 1] ポートで特定される個人に関連します。

[担当者役職] ポートのデータは、対応する [担当者の正式表記] ポートのデータのサブセットです。

[担当者役職] の用途

[担当者役職] 入力ポートは、入力住所で役職が単一ポートに含まれている場合に選択します。

[担当者役職] 出力ポートは、役職データを単一ポートに書き込むために選択します。

[担当者役職] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [担当者役職] ポートは 3 つあります。住所レコードに複数の役職が含まれている場合は、追加の [担当者役職] ポートを選択します。
- [担当者役職] ポートを選択する場合は、対応する [担当者の正式表記] ポートを選択しないでください。
- 出力としての担当者データのポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、[担当者役職 1] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	担当者要素	詳細	50

以下の表に、[担当者役職 2] ポートと [担当者役職 3] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	担当者要素	詳細	50

[担当者役職] の例

以下の表に、担当者のデータを含むアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Dr. Evelyn Michelle Jones
担当者役職 1	Dr.
担当者敬称 1	[Blank]
担当者名（ファーストネーム） 1	Evelyn
担当者ミドルネーム 1	Michelle

ポート名	データ
担当者姓 1	Jones
担当者名 1	Evelyn Michelle Jones
担当者の性別 1	F
担当者の役割 1	Chief Information Officer

組織の正式表記

住所に含まれる会社やその他の組織を特定する情報をすべて含む入力ポートおよび出力ポート。

組織のデータポートは、ポート番号によって関連付けられています。例えば、[組織の正式表記 1] ポートには、[組織名 1] ポートおよび [組織の記述子 1] ポート内のデータがすべて含まれます。

注: [組織の正式表記] ポートデータには、[組織の部門] データは含まれません。

[組織の正式表記] の用途

[組織の正式表記] 入力ポートは、入力された住所で、1 つのポート内に組織を特定するデータがすべて含まれている場合に選択します。

[組織の正式表記] 出力ポートは、組織の全データを 1 つのポートに書き出す場合に選択します。

[組織の正式表記] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [組織の正式表記] ポートは 3 つあります。住所に複数の組織に関するデータが含まれている場合、入力されたデータの構造を見直して、アドレス検証時に使用される組織データをすべて選択する必要があることを確認します。1 つの住所は、1 つの組織への配達にしか使用できません。データが非常に複雑である場合は、追加の組織ポートを選択することが必要になる場合があります。
- 住所内の各組織に対して、[組織の正式表記] 入力ポートを 1 つ選択するか、[組織名] ポートまたは [組織の記述子] ポートを 1 つ以上選択します。同じ組織に対して、[組織の正式表記] ポートと [組織の部門] ポートを選択できます。
- 組織データの出力ポートをすべて選択することができます。

ポートの場所

以下の表に、[組織の正式表記 1] ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	128
入力	混合	基本	128
出力	アドレス要素	基本	128

以下の表に、[組織の正式表記 2] ポートおよび [組織の正式表記 3] の位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	128

[組織の正式表記] の例

以下の住所の例には、[組織の正式表記] ポートに書き出されるデータが含まれています。

DEF INC
RND GROUP
MR. JOHN DOE
38A ST. JAMES'S STREET
LONDON
E17 7PE
UNITED KINGDOM

以下の表に、住所内の組織データに関連する [アドレスバリデータトランスフォーメーション] ポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	MR. JOHN DOE
組織の正式表記 1	DEF INC.
組織名 1	DEF
組織の記述子 1	INC.
組織の部門 1	RND GROUP
町名の正式表記 1	ST. JAMES'S STREET
番地の正式表記 1	38A
郵便番号 1	E17 7PE
市区町村の正式表記 1	LONDON
ISO3 国コード	GBR

組織の部門

住所データ内の部門を特定する入力ポートおよび出力ポート。

宛先は、部門自体または部門内の担当者である可能性があります。

組織のデータポートは、ポート番号によって関連付けられています。例えば、[組織の正式表記 1] ポートには、[組織名 1] ポートおよび [組織の記述子 1] ポート内のデータがすべて含まれます。

注: [組織の正式表記] ポートデータには、[組織の部門] データは含まれません。

[組織の部門] の用途

[組織の部門] 入力ポートは、入力された住所で、部門を特定するデータが1つのポート内にすべて含まれている場合に選択します。

[組織の部門] 出力ポートは、部門名を1つのポートに書き出す場合に選択します。

[組織の部門] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [組織の部門] ポートは3つあります。住所に複数の組織に関するデータが含まれている場合、入力されたデータの構造を見直して、アドレス検証時に使用される組織データをすべて選択する必要があることを確認します。1つの住所は、1つの組織への配達にしか使用できません。データが非常に複雑である場合は、追加の組織ポートを選択することが必要になる場合があります。
- 住所内の各組織に対して、[組織の正式表記] 入力ポートを1つ選択するか、[組織名] ポートまたは[組織の記述子] ポートを1つ以上選択します。同じ組織に対して、[組織の正式表記] ポートと[組織の部門] ポートを選択できます。
- 組織データの出力ポートをすべて選択することができます。

ポートの場所

以下の表に、[組織の部門 1] ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	50

以下の表に、[組織の部門 2] ポートおよび [組織の部門 3] の位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	50

[組織の部門] の例

以下の住所の例には、[組織の部門] ポートに書き出されるデータが含まれています。

DEF INC
RND GROUP
MR. JOHN DOE
38A ST. JAMES'S STREET
LONDON
E17 7PE
UNITED KINGDOM

以下の表に、住所内の組織データに関連する [アドレスバリデータ変換] ポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	MR. JOHN DOE
組織の正式表記 1	DEF INC.
組織名 1	DEF
組織の記述子 1	INC.
組織の部門 1	RND GROUP
町名の正式表記 1	ST. JAMES'S STREET
番地の正式表記 1	38A
郵便番号 1	E17 7PE
市区町村の正式表記 1	LONDON
ISO3 国コード	GBR

組織の記述子

住所データ内で特定された組織のタイプを示す情報が含まれる入力ポートおよび出力ポート。

組織の記述子データは、郵便物を受け取る組織のタイプおよびその組織の場所を示します。例えば、「plc」という記述子は、英国に本社を置く公開有限責任会社（株式会社）を表します。

組織のデータポートは、ポート番号によって関連付けられています。例えば、[組織の正式表記 1] ポートには、[組織名 1] ポートおよび [組織の記述子 1] ポート内のデータがすべて含まれます。

注: [組織の正式表記] ポートデータには、[組織の部門] データは含まれません。

[組織の記述子] の用途

[組織の記述子] 入力ポートは、入力された住所で、組織を説明する語句が 1 つのポート内に含まれている場合に選択します。

[組織の記述子] 出力ポートは、組織の記述子を 1 つのポートに書き出す場合に選択します。

[組織の記述子] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [組織の記述子] ポートは 3 つあります。住所に複数の組織に関するデータが含まれている場合、入力されたデータの構造を見直して、アドレス検証時に使用される組織データをすべて選択する必要があることを確認します。1 つの住所は、1 つの組織への配達にしか使用できません。データが非常に複雑である場合は、追加の組織ポートを選択することが必要になる場合があります。
- 住所内の各組織に対して、[組織の正式表記] 入力ポートを 1 つ選択するか、[組織名] ポートまたは [組織の記述子] ポートを 1 つ以上選択します。同じ組織に対して、[組織の正式表記] ポートと [組織の部門] ポートを選択できます。
- 組織データの出力ポートをすべて選択することができます。

ポートの場所

以下の表に、[組織の記述子 1] ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	50

以下の表に、[組織の記述子 2] ポートおよび [組織の記述子 3] の位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	50

[組織の記述子] の例

以下の住所の例には、[組織の記述子] ポートに書き出されるデータが含まれています。

DEF INC
RND GROUP
MR. JOHN DOE
38A ST. JAMES'S STREET
LONDON
E17 7PE
UNITED KINGDOM

以下の表に、住所内の組織データに関連する [アドレスバリデータトランスフォーメーション] ポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	MR. JOHN DOE
組織の正式表記 1	DEF INC.
組織名 1	DEF
組織の記述子 1	INC.
組織の部門 1	RND GROUP
町名の正式表記 1	ST. JAMES'S STREET
番地の正式表記 1	38A
郵便番号 1	E17 7PE

ポート名	データ
市区町村の正式表記 1	LONDON
ISO3 国コード	GBR

組織名

住所データ内の組織名情報を含む入力ポートおよび出力ポート。

アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、組織名と記述子を別のポートとして処理します。例えば、「Barker Shedwell plc」という組織では、「Barker Shedwell」が組織名であり、「plc」が組織の記述子です。

組織のデータポートは、ポート番号によって関連付けられています。例えば、[組織の正式表記 1] ポートには、[組織名 1] ポートおよび [組織の記述子 1] ポート内のデータがすべて含まれます。

注: [組織の正式表記] ポートデータには、[組織の部門] データは含まれません。

[組織名] の用途

[組織名] 入力ポートは、入力された住所で、組織名が 1 つのポート内に含まれている場合に選択します。

[組織名] 出力ポートは、組織名を 1 つのポートに書き出す場合に選択します。

[組織名] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [組織名] ポートは 3 つあります。住所に複数の組織に関するデータが含まれている場合、入力されたデータの構造を見直して、アドレス検証時に使用される組織データをすべて選択する必要があることを確認します。1 つの住所は、1 つの組織への配達にしか使用できません。データが非常に複雑である場合は、追加の組織ポートを選択することが必要になる場合があります。
- 住所内の各組織に対して、[組織の正式表記] 入力ポートを 1 つ選択するか、[組織名] ポートまたは [組織の記述子] ポートを 1 つ以上選択します。同じ組織に対して、[組織の正式表記] ポートと [組織の部門] ポートを選択できます。
- 組織データの出力ポートをすべて選択することができます。

ポートの場所

以下の表に、[組織名 1] ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	50

以下の表に、[組織名 2] ポートおよび [組織名 3] の位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	50

[組織名] の例

以下の住所の例には、[組織名] ポートに書き出されるデータが含まれています。

DEF INC
RND GROUP
MR. JOHN DOE
38A ST. JAMES'S STREET
LONDON
E17 7PE
UNITED KINGDOM

以下の表に、住所内の組織データに関連する [アドレスバリデータトランスフォーメーション] ポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	MR. JOHN DOE
組織の正式表記 1	DEF INC.
組織名 1	DEF
組織の記述子 1	INC.
組織の部門 1	RND GROUP
町名の正式表記 1	ST. JAMES'S STREET
番地の正式表記 1	38A
郵便番号 1	E17 7PE
市区町村の正式表記 1	LONDON
ISO3 国コード	GBR

郵便フレーズの追加情報

住所に含まれている郵便局のメールボックスに関する追加情報を含む入力ポートおよび出力ポート。

[郵便フレーズの追加情報] ポートには、私書箱 (PO Box) の所有者に関する背景情報を含めることができます。例えば、追加情報によって私書箱がテレビ局または新聞社のプロモーションに関連するかどうかを識別できます。アドレス検証では、この情報の解析や検証が行われません。

郵便フレーズのポートは、番号で関連付けられます。例えば、[郵便フレーズの追加情報 1] は [郵便フレーズの番号 1] ポートのデータに関する情報を提供します。[郵便フレーズの追加情報] ポートは、その他の郵便フレーズのポートと同時に選択できます。

[郵便フレーズの追加情報] の用途

[郵便フレーズの追加情報] 入力ポートは、入力住所で私書箱に関する追加情報が単一ポートに含まれている場合に選択します。

[郵便フレーズの追加情報] 出力ポートは、私書箱に関する追加情報を単一ポートに書き込む場合に選択します。

[郵便フレーズの追加情報] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [郵便フレーズの追加情報] ポートは 3 つあります。住所レコードに複数の私書箱に関する情報が含まれている場合は、追加の [郵便フレーズの追加情報] ポートを選択します。
- 住所内の私書箱ごとに、[郵便フレーズの追加情報] ポートを他の郵便フレーズのポートに加えて選択できます。[郵便フレーズの正式表記] 入力ポートと [郵便フレーズの記述子] または [郵便フレーズの番号] 入力ポートを同時に選択することはできません。
- 郵便フレーズデータの出力ポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、[郵便フレーズの追加情報 1] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	30

以下の表に、[郵便フレーズの追加情報 2] ポートと [番郵便フレーズの追加情報 3] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	30

[郵便フレーズの追加情報] の例

以下の表に、住所内の郵便フレーズデータに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Doe
組織の正式表記 1	DEF Inc.
郵便フレーズの正式表記 1	PO Box 2038
郵便フレーズの記述子 1	私書箱

ポート	データ
郵便フレーズの番号 1	2038
郵便フレーズの追加情報 1	"セールスプロモーション"
市区町村の正式表記 1	Montrose
国標準の都道府県表記 1	CO
郵便番号 1	81402-2038

郵便フレーズの正式表記

郵便局のメールボックスを記述するすべての住所データを含む入力ポートおよび出力ポート。

私書箱（PO Box）データは、最も一般的な郵便フレーズデータです。

郵便フレーズのポートは、番号で関連付けられます。例えば、[郵便フレーズの正式表記 1] には [郵便フレーズの記述子 1] および [郵便フレーズの番号 1] のデータが含まれています。

[郵便フレーズの正式表記] ポートに、対応する [郵便フレーズの追加情報] ポートのデータは含まれません。

[郵便フレーズの正式表記] の用途

[郵便フレーズの正式表記] 入力ポートは、入力住所で私書箱データが単一ポートに含まれている場合に選択します。

[郵便フレーズの正式表記] 出力ポートは、私書箱データを単一ポートに書き込む場合に選択します。

[郵便フレーズの正式表記] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [郵便フレーズの正式表記] ポートは 3 つあります。住所レコードに複数の私書箱が含まれている場合は、追加の [郵便フレーズの正式表記] ポートを選択します。
- ほとんどの国では、[郵便フレーズの正式表記 1] が使用されます。郵便フレーズデータが非常に複雑である場合は、[郵便フレーズの正式表記 2] または [郵便フレーズの正式表記 3] の選択が必要になることがあります。
- 住所内の私書箱ごとに、[郵便フレーズの正式表記] 入力ポートを選択するか、[郵便フレーズの記述子] または [郵便フレーズの番号] 入力ポートから 1 つ以上を選択します。
- 郵便フレーズデータの出力ポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、[郵便フレーズの正式表記 1] ポートと [郵便フレーズの正式表記 2] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	50
出力	アドレス要素	基本	50

以下の表に、[郵便フレーズの正式表記 3] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	50

[郵便フレーズの正式表記] の例

以下の表に、住所内の郵便フレーズデータに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Doe
組織の正式表記 1	DEF Inc.
郵便フレーズの正式表記 1	PO Box 2038
郵便フレーズの記述子 1	私書箱
郵便フレーズの番号 1	2038
郵便フレーズの追加情報 1	"セールスプロモーション"
市区町村の正式表記 1	Montrose
国標準の都道府県表記 1	CO
郵便番号 1	81402-2038

郵便フレーズの記述子

郵便局にあるメールボックスのタイプを記述する入力ポートおよび出力ポート。

郵便フレーズの記述子は、郵便フレーズの番号の前に付加されます。私書箱（PO Box）番号データは、最も一般的な郵便フレーズデータです。例えば、「PO Box 12345」での郵便フレーズは「PO Box」です。

[郵便フレーズの記述子] ポートのデータは、対応する [郵便フレーズの正式表記] ポートのデータのサブセットです。

郵便フレーズのポートは、番号で関連付けられます。例えば、[郵便フレーズの正式表記 1] には [郵便フレーズの記述子 1] および [郵便フレーズの番号 1] のデータが含まれています。

[郵便フレーズの正式表記] ポートに、対応する [郵便フレーズの追加情報] ポートのデータは含まれません。

[郵便フレーズの記述子] の用途

[郵便フレーズの記述子] 入力ポートは、入力住所で「PO Box」と郵便フレーズ番号が別々のポートに含まれている場合に選択します。

〔郵便フレーズの記述子〕出力ポートは、「PO Box」という文字列を出力データ内の単独のポートに書き込むために選択します。

〔郵便フレーズの記述子〕ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔郵便フレーズの記述子〕ポートは3つあります。住所レコードに複数の私書箱が含まれている場合は、追加の〔郵便フレーズの記述子〕ポートを選択します。
- ほとんどの国では、〔郵便フレーズの記述子 1〕が使用されます。郵便フレーズデータが非常に複雑である場合は、〔郵便フレーズの記述子 2〕または〔郵便フレーズの記述子 3〕の選択が必要になることがあります。
- 住所内の私書箱ごとに、〔郵便フレーズの正式表記〕入力ポートを選択するか、〔郵便フレーズの記述子〕または〔郵便フレーズの番号〕入力ポートから1つ以上を選択します。
- 郵便フレーズデータの出力ポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、〔郵便フレーズの記述子 1〕ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	30

以下の表に、〔郵便フレーズの記述子 2〕ポートと〔郵便フレーズの記述子 3〕ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	30

〔郵便フレーズの記述子〕の例

以下の表に、住所内の郵便フレーズデータに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Doe
組織の正式表記 1	DEF Inc.
郵便フレーズの正式表記 1	PO Box 2038
郵便フレーズの記述子 1	私書箱
郵便フレーズの番号 1	2038
郵便フレーズの追加情報 1	"セールスプロモーション"
市区町村の正式表記 1	Montrose

ポート	データ
国標準の都道府県表記 1	CO
郵便番号 1	81402-2038

郵便フレーズの番号

郵便局にあるメールボックスの番号を含む入力ポートおよび出力ポート。

私書箱（PO Box）データは、最も一般的な郵便フレーズデータです。

アドレスバリデータトランスフォーメーションには、[郵便フレーズの番号] という名前のポートが 4 つあります。以下の表に、各ポートの用途を示します。

ポート名	用途
郵便フレーズの番号	Address Matching Approval System（AMAS）認証用に提出するオーストラリアの住所レコードで使用します。
郵便フレーズの番号 1 郵便フレーズの番号 2 郵便フレーズの番号 3	任意の国の住所で使用します。

郵便フレーズのポートは、番号で関連付けられます。例えば、[郵便フレーズの正式表記 1] ポートには [郵便フレーズの記述子 1] および [郵便フレーズの番号 1] のデータが含まれています。[郵便フレーズの番号] ポートと [郵便フレーズの番号 1] ポートでは同じデータが検証され、この両方の出力ポートを同じトランスフォーメーションで使用することができます。

[郵便フレーズの番号] ポートとオーストラリアの住所データ

アドレスバリデータトランスフォーメーションによって、[郵便フレーズの番号] 出力ポートに 5 桁の数値が書き込まれます。例えば、[郵便フレーズの番号] ポートに私書箱番号「2」が「00002」として書き込まれます。オーストラリア郵政公社による AMAS 認証には、5 桁の形式が必須です。

[郵便フレーズの番号] 出力ポートおよび [郵便フレーズの番号 1] 出力ポートを住所に選択できます。[郵便フレーズの番号] はデータを 5 桁の形式で書き込みます。[郵便フレーズの番号] は数字データを出力として書き込みます。オーストラリアの私書箱の値に英字データが含まれている場合は、[郵便フレーズのプレフィックス] ポートまたは [郵便フレーズのサフィックス] ポートと [郵便フレーズの番号] を選択します。

オーストラリアの住所に対する郵便フレーズの番号データを表示するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードで実行するように設定します。

[郵便フレーズの番号] の用途

[郵便フレーズの番号] 入力ポートは、入力住所で私書箱番号が単一ポートに含まれている場合に選択します。

[郵便フレーズの番号] 出力ポートは、私書箱番号を AMAS 認証で必要とされる形式で単一ポートに書き込む場合に選択します。[郵便フレーズの番号] 出力ポートは、数字データのみを含みます。オーストラリアの私書箱のデータに英字が含まれている場合は、[郵便フレーズのプレフィックス] ポートまたは [郵便フレーズのサフィックス] ポートを [郵便フレーズの番号] に加えて選択します。

[郵便フレーズの番号 1]、[郵便フレーズの番号 2]、または [郵便フレーズの番号 3] ポートは、私書箱番号を単一ポートに書き込む場合に選択します。

[郵便フレーズの番号] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [郵便フレーズの番号] ポートは 4 つあります。 [郵便フレーズの番号] は、AMAS 認証用に提出するオーストラリアの住所に使用します。ほかのポートは、ほかのアドレス検証プロジェクトに使用します。
- [郵便フレーズの番号 1]、[郵便フレーズの番号 2]、または [郵便フレーズの番号 3] とオーストラリアの住所データを一緒に使用できます。ただし、これらのポートからの出力は AMAS 認証に使用できません。
- ほとんどの国では、[郵便フレーズの番号 1] が使用されます。郵便フレーズデータが非常に複雑である場合は、[郵便フレーズの番号 2] または [郵便フレーズの番号 3] の選択が必要になることがあります。
- 住所内の私書箱ごとに、[郵便フレーズの正式表記] 入力ポートを選択するか、[郵便フレーズの記述子] または [郵便フレーズの番号] 入力ポートから 1 つ以上を選択します。
- 郵便フレーズデータの出力ポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、[郵便フレーズの番号] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	オーストラリア特有	基本	12

以下の表に、[郵便フレーズの番号 1] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	12

以下の表に、[郵便フレーズの番号 2] ポートと [郵便フレーズの番号 3] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	12

[郵便フレーズの番号] の例

以下の表に、住所内の郵便フレーズデータに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Doe
組織の正式表記 1	DEF Inc.
郵便フレーズの正式表記 1	PO Box 2038

ポート	データ
郵便フレーズの記述子 1	私書箱
郵便フレーズの番号 1	2038
郵便フレーズの追加情報 1	"セールスプロモーション"
市区町村の正式表記 1	Montrose
国標準の都道府県表記 1	CO
郵便番号 1	81402-2038

第 5 章

都道府県および市区町村のデータポート

この章では、以下の項目について説明します。

- [市区町村追加情報, 90 ページ](#)
- [市区町村の正式表記 \(Locality Complete\) , 91 ページ](#)
- [市区町村の識別子 DE, 93 ページ](#)
- [市区町村名 \(Locality Name\) , 93 ページ](#)
- [市区町村のソートコード, 95 ページ](#)
- [市区町村優先名 \(Locality Preferred Name\) , 96 ページ](#)

市区町村追加情報

宛先住所へ郵便物を配達するのに役立つ情報を含む入力ポートと出力ポート。

市区町村関連のポートは番号で関係付けられています。例えば、[市区町村の追加情報 1] は [市区町村名 1] ポートのデータに関する情報を提供します。[市区町村の追加情報] ポートと他の市区町村関連のポートを同時に選択できます。

[市区町村の追加情報] の用途

[市区町村の追加情報] は、入力されたデータセットに、ある住所への郵便物の配達に役立つ情報が含まれている場合に選択します。

アドレス検証では、このポートのデータの解析や検証が行われません。[市区町村の追加情報] 入力ポートを選択した場合は、[市区町村の追加情報] 出力ポートにデータを関係付けます。アドレス検証では、このデータは検証されません。

ポートの場所

以下の表に、[市区町村の追加情報 1] から [市区町村の追加情報 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
出力	最終行の要素	詳細	30

[市区町村の追加情報] の例

以下の情報は、米国バージニア州ロッキングアム郡のある住所に関するものです。

"Exit Interstate 81 at milepost 262 northbound"

市区町村の正式表記（Locality Complete）

住所データ内のすべての市区町村情報を含む入力ポートと出力ポート。

市区町村関連のポートは番号で関係付けられています。例えば、[市区町村の正式表記 1] には、[市区町村名 1] ポートと [市区町村のソートコード 1] ポート内のすべてのデータが含まれます。

[市区町村の正式表記] の用途

住所の市区町村関連のデータすべてを 1 つのポートに含める場合は、[市区町村の正式表記] 入力ポートを選択します。

市区町村のデータすべてを 1 つのポートに書き出す場合は、[市区町村の正式表記] 出力ポートを選択します。

[市区町村の正式表記] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 住所に複数の市区町村レベルが含まれている場合は、市区町村関連のポートを複数使用します。例えば、住所表記の主要または最大の市区町村には、[市区町村の正式表記 1] または [市区町村名 1] を使用します。さらに、[市区町村の正式表記 1] または [市区町村名 1] の中に含まれる町を指定する場合は、[市区町村の正式表記 2] または [市区町村名 2] を使用します。
- [市区町村の正式表記] ポートは 6 つあります。ほとんどの国では、[市区町村の正式表記 1] または [市区町村の正式表記 2] を使用します。市区町村を表すデータが非常に複雑である場合は、市区町村関連のポートを複数選択する必要があります。
- [市区町村の正式表記 1] 入力ポートを選択するか、[市区町村名 1] 入力ポートまたは [市区町村のソートコード 1] 入力ポートを 1 つ以上選択します。[市区町村の正式表記 2] から [市区町村の正式表記 6] の範囲のポートを選択する場合は、対応する [市区町村のソートコード] ポートを選択しないでください。[市区町村のソートコード 2] ～ [市区町村のソートコード 6] の各ポートは、将来の使用に備えて予約されています。
- [市区町村のソートコード 2] ～ [市区町村のソートコード 6] の各ポートを除いた、すべての市町村区データの出力ポートを選択できます。

ポートの場所

以下の表に、[市区町村の正式表記 1] から [市区町村の正式表記 3] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	100
入力	混合	基本	100
出力	最終行の要素	基本	100

以下の表に、[市区町村の正式表記 4] から [市区町村の正式表記 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	100
入力	混合	詳細	100
出力	最終行の要素	詳細	100

[市区町村の正式表記] の例

以下の表に、この住所の [市区町村の正式表記] のデータを含むアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Doe
組織の正式表記 1	DEF Inc.
郵便フレーズの正式表記 1	PO Box 2038
郵便フレーズの記述子 1	私書箱
郵便フレーズの番号 1	2038
郵便フレーズの追加情報 1	"セールスプロモーション"
市区町村の正式表記 1	Montrose
国標準の都道府県表記 1	CO
郵便番号 1	81402-2038

市区町村の識別子 DE

ドイツ郵政公社が市区町村に割り当てた識別番号を含む入力および出力ポート。ドイツ郵政公社はこの番号を使用して、住所への配達を担当する郵便局のある町を識別します。

[市区町村の識別子 DE] の用途

ドイツの住所から市区町村の識別番号を読み取るには、[市区町村の識別子 DE] 入力ポートを選択します。

ドイツの住所に市区町村の識別番号を書き込むには、[市区町村の識別子 DE] 出力ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[市区町村の識別子 DE] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	8
出力	DE 補足	基本	8

[市区町村の識別子 DE] 出力コード

市区町村識別子は、ドイツの郵便上の市区町村を一意に識別する可変長のコードです。例えば、Maxdorf という町の市区町村識別子は 68015519 です。

市区町村名 (Locality Name)

市区町村名のデータを含む入力ポートおよび出力ポート。

[市区町村名 1] には、住所表記のプライマリの市区町村が示されます。郡は、米国の州内のプライマリの市区町村です。

市区町村関連のポートは番号で関係付けられています。例えば、[市区町村の正式表記 1] には、[市区町村名 1] ポートと [市区町村のソートコード 1] ポートの情報が含まれます。

[市区町村名] の用途

[市区町村名] 入力ポートは、入力住所からプライマリの市区町村を読み取るために選択します。

[市区町村名] 出力ポートは、検証された住所にプライマリの市区町村を書き込むために選択します。

[市区町村名] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 住所に複数の市区町村レベルが含まれている場合は、市区町村関連のポートを複数使用します。例えば、住所表記の主要または最大の市区町村には、[市区町村の正式表記 1] または [市区町村名 1] を使用します。さらに、[市区町村の正式表記 1] または [市区町村名 1] の中に含まれる町を指定する場合は、[市区町村の正式表記 2] または [市区町村名 2] を使用します。
- [市区町村名] ポートは 6 つあります。ほとんどの国では、[市区町村名 1] または [市区町村名 2] が使用されます。市区町村を表すデータが非常に複雑である場合は、市区町村関連のポートを複数選択する必要があります。
- [市区町村の正式表記 1] 入力ポートを選択するか、[市区町村名 1] 入力ポートまたは [市区町村のソートコード 1] 入力ポートを 1 つ以上選択します。

- [市区町村のソートコード 2] ～ [市区町村のソートコード 6] の各ポートを除いた、すべての市町村区データの出力ポートを選択できます。 [市区町村のソートコード 2] ～ [市区町村のソートコード 6] の各ポートは、将来の使用に備えて予約されています。

ポートの場所

以下の表に、[市区町村名 1] から [市区町村名 3] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	100
入力	混合	詳細	100
出力	最終行の要素	基本	100

以下の表に、[市区町村名 4] から [市区町村名 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	100
入力	混合	詳細	100
出力	最終行の要素	詳細	100

[市区町村名] の例

以下の表に、この住所に [市区町村名] のデータを含むアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Doe
組織の正式表記 1	DEF Inc.
郵便フレーズの正式表記 1	PO Box 2038
郵便フレーズの記述子 1	私書箱
郵便フレーズの番号 1	2038
郵便フレーズの追加情報 1	"セールスプロモーション"
市区町村名 1	Montrose
国標準の都道府県表記 1	CO
郵便番号 1	81402-2038

市区町村のソートコード

その住所宛の郵便物を仕分ける郵便集配所を識別する入力ポートと出力ポート。すべての住所に対して郵便番号を定義していない国では、[市区町村のソートコード] が住所に対する郵便番号として識別されます。

ソートコードにより郵便の配送プロセスを迅速に行えます。市区町村に複数の郵便集配所が存在する場合、郵便事業者はソートコードを使用して郵便物を郵便集配所に割り当てることができます。ソートコードを住所に追加すると、郵便料金の割引を受けられます。たとえば、英国王立郵便局の WalkSort システムでは、大量の郵便物を事前に仕分けておくと、配達料金が引き下げられます。

郵便番号を一部の地域にのみ使用している国では、アドレス検証によって [市区町村のソートコード] ポートに郵便番号が記入されます。たとえば、アイルランドでは郵便番号をダブリンとコークの各市に定義していますが、その他の地域には定義していません。

[市区町村のソートコード] の用途

郵便物の配達先住所を仕分ける郵便集配所のソートコードを読み取るには、[市区町村のソートコード] 入力ポートを選択します。

出力住所に郵便集配所のソートコードを記入するには、[市区町村のソートコード] 出力ポートを選択します。

すべての住所に対して郵便番号を定義していない国で、住所に対する郵便番号を読み込む、または書き込む際には [市区町村のソートコード] を使用します。

[市区町村のソートコード] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [市区町村のソートコード] ポートは 6 つあります。[市区町村のソートコード 1] ポートで、[市区町村名 1] で指定された地域にある集配所を識別できます。他の市区町村レベルと一併に [市区町村のソートコード] ポートを使用しないでください。
- [市区町村のソートコード 2] から [市区町村のソートコード 6] の各ポートは、将来の使用に備えて予約されています。
- [市区町村の正式表記 1] 入力ポートには、アドレス検証によって [市区町村名 1] 入力ポートと [市区町村のソートコード 1] 入力ポートから読み込まれたデータが含まれています。
- [市区町村の正式表記 1] 出力ポートには、アドレス検証によって [市区町村名 1] 出力ポートと [市区町村のソートコード 1] 出力ポートに書き込まれたデータが含まれています。

ポートの場所

以下の表に、[市区町村のソートコード 1] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
出力	最終行の要素	基本	10

以下の表に、[市区町村のソートコード 2] から [市区町村のソートコード 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
出力	最終行の要素	詳細	10

[市区町村のソートコード] の例

フランスでは、郵便物の集配所を識別するのにソートコードが使用されています。以下の表に、パリ市内のある住所のソートコードデータを示します。

郵便番号 1	市区町村名 1	市区町村のソートコード
75291	Paris	CEDEX 06

CEDEX は、Courrier d'Entreprise à Distribution Exceptionnelle（特別配達企業郵便物）の略称です。CEDEX は、その住所が大量の郵便物を受け取り、専用の郵便コードが割り当てられていることを示します。市区町村に複数の郵便集配所が存在する場合、CEDEX 番号を使用して郵便物を配達先に仕分ける郵便集配所を特定できます。

注: フランスの住所には CEDEX および CEDEXA データがあります。CEDEXA コードは大量の郵便物を受け取るためのメールボックスに使用されます。

市区町村優先名 (Locality Preferred Name)

カナダまたは米国にある市区町村の公式または正式の正しい名前を返す出力ポート。

ほとんどすべての住所で、[市区町村優先名] ポートは、[市区町村名] ポートと同じ名前を返します。まれに、公式または正式の市区町村名は一般的には使用されていないこともあります。例えば、トロント市の地域内にある North York の場合、アドレスバリデータトランスフォーメーションが North York の住所を見つけると、[市区町村名] ポートに「Toronto」と書き込み、[市区町村優先名] ポートに「North York」と書き込みます。

[市区町村優先名] の用途

[市区町村優先名] ポートは、市町村名の正式な名前を住所レコードに書き込むために選択します。このポートは、住所が市区町村の代替名を使用している場合に、正式な市区町村名を探すために使用します。

[市区町村優先名] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 住所に複数の市区町村レベルが含まれている場合は、市区町村関連のポートを複数使用します。例えば、住所表記の主要または最大の市区町村に [市区町村優先名 1] を使用します。[市区町村優先名 1] によって識別される市区町村内の町を識別するには、[市区町村優先名 2] を使用します。
- [市区町村優先名] ポートは 6 つあります。ほとんどの国では、[市区町村優先名 1] または [市区町村優先名 2] が使用されます。市区町村を表すデータが非常に複雑である場合は、市区町村関連のポートを複数選択する必要があります。
- [市区町村優先名] ポートは、他の市区町村データ出力ポートと一緒に使用できます。

ポートの場所

以下の表に、[市区町村優先名 1] から [市区町村優先名 3] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	最終行の要素	基本	100

以下の表に、[市区町村優先名 4] から [市区町村優先名 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	最終行の要素	詳細	100

[市区町村優先名] の出力ポート

以下の住所例には、アドレスバリデータトランスフォーメーションで [市区町村優先名] ポートへと解析できるデータが含まれています。

Ms. Susan Smith
DEF Inc.
1850 Wilson Ave.
Toronto ON M9M 1A1
CAN

以下の表に、この住所の [市区町村優先名] のデータを含むアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	MS. SUSAN SMITH
組織の正式表記 1	DEF INC.
番地の正式表記 1	1850
町名の正式表記 1	WILSON AVE
市区町村名 1	TORONTO
市区町村優先名 1	NORTH YORK
都道府県の略式表記 1	ON
郵便番号の正式表記 1	M9M 1A1
ISO3 国コード	CAN

第 6 章

国のデータポート

この章では、以下の項目について説明します。

- [国の略式表記, 98 ページ](#)
- [ISO2 国コード \(Country ISO2 Char\) , 99 ページ](#)
- [ISO3 国コード, 100 ページ](#)
- [ISO3 国番号, 102 ページ](#)
- [国名, 104 ページ](#)
- [国名の略式表記 \(Country Name Abbreviation\) , 105 ページ](#)
- [言語 ISO3, 106 ページ](#)

国の略式表記

国の略式表記の値を含む入力ポート。

現在、[国の略式表記] 出力ポートにはアドレス検証が実装されていません。[国の略式表記] ポートにデータを接続すると、アドレスバリデータトランスフォーメーションによって住所の該当する出力ポートへとデータが解析され、出力のデータが検証されます。

[国の略式表記] の用途

国の略式表記データを検証するには、以下のポートのいずれかを使用します。

- ISO2 国コード
- ISO3 国コード
- ISO3 国番号

ポートの場所

以下の表に、[国の略式表記 1] から [国の略式表記 3] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50

ISO2 国コード (Country ISO2 Char)

住所内の国を 2 文字の ISO コードで識別する入力ポートおよび出力ポート。

郵便事業者が使用する国名の略式表記は、国際標準化機構 (ISO) によって管理されています。ISO 3166-1 alpha-2 標準では、すべての国に 2 文字の住所コードが割り当てられています。

[ISO2 国コード] の用途

[ISO2 国コード] 入力ポートは、住所が ISO 3166-1 alpha-2 コードを含んでいる場合に選択します。

[ISO2 国コード] 出力ポートは、住所の ISO 3166-1 alpha-2 コードを出力として書き込むために選択します。

[ISO2 国コード] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [ISO2 国コード] ポートは 3 つあります。[ISO2 国コード] ポートは、住所ごとに 1 つずつ選択します。
- アドレスバリデータトランスフォーメーションには、[ISO2 国コード] ポート、[ISO3 国コード] ポート、および [ISO3 国番号] ポートが含まれています。これらのポートのデータが競合している場合は、アドレスバリデータトランスフォーメーションで [ISO3 国コード] ポートのデータが優先されます。
- アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、国コードデータを使用して、住所レコードに適用するアドレス参照データセットが選択されます。国コードデータがない場合は、トランスフォーメーションで設定されているデフォルトの国参照データが選択されます。

ポートの場所

以下の表に、[ISO2 国コード] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
入力	複数行	詳細	50
出力	国	基本	2

以下の表に、[ISO2 国コード 2] ポートと [ISO2 国コード 3] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
入力	複数行	詳細	50
出力	国	詳細	2

[ISO2 国コード] の例

以下の住所例には、[ISO2 国コード] ポートに入力可能なデータが含まれています。

Mr. J. Tsang
Floor 12, Apt 231
Fung Wah Estate, Hiu Fung Tower
No. 11 North St.

Kennedy Town
Hong Kong Island
HKG

以下の表に、この住所内の ISO データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. J. Tsang
建物の正式表記 1	Fung Wah Estate
建物の正式表記 2	Hiu Fung Tower
棟の正式表記 1	Floor 12
棟の正式表記 2	Apt 231
町名の正式表記 1	North St.
番地の正式表記 1	No. 11
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO2 国コード	HK
ISO3 国コード	HKG

ISO 3166-1 alpha-2 コードのリストは、以下のサイトで確認できます。

http://www.iso.org/iso/home/standards/country_codes.htm

ISO3 国コード

住所内の国を 3 文字の ISO コードで識別する入力ポートおよび出力ポート。

郵便事業者が使用する国名の略式表記は、国際標準化機構（ISO）によって管理されています。ISO 3166-1 alpha-3 標準では、すべての国に 3 文字の住所コードが割り当てられています。

【ISO3 国コード】の用途

【ISO3 国コード】入力ポートは、住所が ISO 3166-1 alpha-3 コードを含んでいる場合に選択します。

【ISO3 国コード】出力ポートは、住所の ISO 3166-1 alpha-3 コードを出力として書き込むために選択します。

【ISO3 国コード】ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 【ISO3 国コード】ポートは 3 つあります。【ISO3 国コード】ポートは、住所ごとに 1 つずつ選択します。
- アドレスバリデータトランスフォーメーションには、【ISO2 国コード】ポート、【ISO3 国コード】ポート、および【ISO3 国番号】ポートが含まれています。これらのポートのデータが競合している場合は、アドレスバリデータトランスフォーメーションで【ISO3 国コード】ポートのデータが優先されます。

- アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、国コードデータが存在する場合に、そのデータを使用して住所レコードに適用するアドレス参照データセットが選択されます。国コードデータがない場合は、トランスフォーメーションで設定されているデフォルトの国参照データが選択されます。

ポートの場所

以下の表に、[ISO3 国コード] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
入力	複数行	詳細	50
出力	国	基本	3

以下の表に、[ISO3 国コード 2] ポートと [ISO3 国コード 3] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
入力	複数行	詳細	50
出力	国	詳細	3

[ISO3 国コード] の例

以下の住所例には、[ISO3 国コード] ポートに入力可能なデータが含まれています。

Mr. J. Tsang
 Floor 12, Apt 231
 Fung Wah Estate, Hiu Fung Tower
 No. 11 North St.
 Kennedy Town
 Hong Kong Island
 HKG

以下の表に、この住所内の ISO データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. J. Tsang
建物の正式表記 1	Fung Wah Estate
建物の正式表記 2	Hiu Fung Tower
棟の正式表記 1	Floor 12

ポート名	データ
棟の正式表記 2	Apt 231
町名の正式表記 1	North St.
番地の正式表記 1	No. 11
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO2 国コード	HK
ISO3 国コード	HKG

ISO 3166-1 alpha-3 コードのリストは、以下のサイトで確認できます。

<http://unstats.un.org/unsd/methods/m49/m49alpha.htm>

ISO3 国番号

住所内の国を 3 桁の ISO コードで識別する入力ポートおよび出力ポート。

郵便事業者が使用する国名の略式表記は、国際標準化機構（ISO）によって管理されています。ISO 3166-1 numeric 標準では、すべての国に 3 桁の住所コードが割り当てられています。ISO 3166-1 numeric コードは、国連統計部が開発して管理している 3 桁の国コードと同じです。

〔ISO3 国番号〕の用途

〔ISO3 国番号〕入力ポートは、住所が ISO 3166-1 numeric コードを含んでいる場合に選択します。

〔ISO3 国番号〕出力ポートは、住所の ISO 3166-1 numeric コードを出力として書き込むために選択します。

〔ISO3 国番号〕ポートは、複数の言語ロケールで読み取られる可能性があるデータセットで、国を識別する場合に使用します。〔ISO3 国番号〕ポートデータは、データを格納するために使用される書き込みシステムまたはコードページの影響を受けません。

〔ISO3 国番号〕ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔ISO3 国コード〕ポートは 3 つあります。〔ISO3 国コード〕ポートは、住所ごとに 1 つずつ選択します。
- アドレスバリデータトランスフォーメーションには、〔ISO2 国コード〕ポート、〔ISO3 国コード〕ポート、および〔ISO3 国番号〕ポートが含まれています。これらのポートのデータが競合している場合は、アドレスバリデータトランスフォーメーションで〔ISO3 国コード〕ポートのデータが優先されます。
- アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、国コードデータが存在する場合に、そのデータを使用して住所レコードに適用するアドレス参照データセットが選択されます。国コードデータがない場合は、トランスフォーメーションで設定されているデフォルトの国参照データが選択されます。

ポートの場所

以下の表に、[ISO3 国番号] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
入力	複数行	詳細	50
出力	国	基本	3

以下の表に、[ISO3 国番号 2] ポートと [ISO3 国番号 3] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
入力	複数行	詳細	50
出力	国	詳細	3

[ISO3 国番号] の例

以下の住所例には、[ISO3 国コード] ポートに入力可能なデータが含まれています。

Mr. J. Tsang
Floor 12, Apt 231
Fung Wah Estate, Hiu Fung Tower
No. 11 North St.
Kennedy Town
Hong Kong Island
HKG

以下の表に、この住所内の ISO データに関連するアドレスバリデータ変換のポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. J. Tsang
建物の正式表記 1	Fung Wah Estate
建物の正式表記 2	Hiu Fung Tower
棟の正式表記 1	Floor 12
棟の正式表記 2	Apt 231
町名の正式表記 1	North St.
番地の正式表記 1	No. 11

ポート名	データ
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO3 国コード	HKG
ISO3 国番号	344

ISO 3166-1 numeric コードのリストは、以下のサイトで確認できます。

<http://unstats.un.org/unsd/methods/m49/m49alpha.htm>

国名

住所が指定する国の名前を含む入出力ポート。

〔国名〕ポートには、国名の英語バージョンが含まれています。

〔国名〕の用途

〔国名〕入力ポートは、入力住所で国名が単一フィールドに含まれている場合に選択します。

〔国名〕出力ポートは、出力住所レコードに国名を追加するために選択します。

〔国名〕ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔国名〕入力ポートをと〔住所の正式表記〕入力ポートを同時に使用する場合は、同じ入力グループからポートを選択します。〔複数行〕グループから〔国名〕ポートと〔住所の正式表記〕ポートを選択します。または、〔単一行〕グループから〔国名〕ポートと〔住所の正式表記〕ポートを選択します。
- 1つの住所が配達可能な国は1つです。入力住所に複数の国名が指定されている場合、その住所は州または地域を国として識別する可能性があります。たとえば、アドレス検証では、プエルトリコは国ではなく、米国の州に相当する地域として扱われます。「Puerto Rico」という名前を読み取りまたは書き込みする場合は、〔州/都道府県〕ポートを使用してください。
- 郵便事業者は、国名データよりもISOの国略式表記データの方を好んで使用します。〔国名〕出力ポートの代わりに、ISO略式表記の出力ポートを使用してください。
- アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、国名に含まれるすべての単語が単一ポートに書き込まれます。
- 住所に国名およびその略式表記のデータが含まれている場合は、略式表記データが優先されます。アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、〔ISO3 国コード〕ポートデータが優先されます。

ポートの場所

以下の表に、〔国名〕ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	50
入力	混合	基本	50

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	複数行	基本	50
入力	単一行	基本	50

以下の表に、[国名 1] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	国	基本	50

以下の表に、[国名 2] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
入力	複数行	詳細	50
出力	国	基本	50

以下の表に、[国名 3] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
入力	複数行	詳細	50
出力	国	詳細	50

国名の略式表記（Country Name Abbreviation）

国名の略式表記の値を含む入力ポートおよび出力ポート。

現在、[国名の略式表記] ポートにはアドレス検証が実装されていません。[国名の略式表記] ポートにデータを接続すると、アドレスバリデータトランスフォーメーションによって住所の該当する出力ポートへとデータが解析され、出力のデータが検証されます。

[国名の略式表記] の用途

国の略式表記データを検証するには、以下のポートのいずれかを使用します。

- ISO2 国コード

- ISO3 国コード
- ISO3 国番号

ポートの場所

以下の表に、[国名の略式表記 1] から [国名の略式表記 3] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	混合	詳細	50
入力	複数行	詳細	50
出力	国	詳細	50

言語 ISO3

住所に用いられている言語を識別する出力ポート。このポートは国際標準化機構（ISO）が ISO 639-3 標準で定義している 3 文字の言語コードを書き込みます。

[言語 ISO3] ポートは住所が格納されている元のデータベースで使われている言語を識別します。住所が他の言語から翻訳されている場合、ポートは元の言語を識別します。例えば、アドレス検証の処理でローマ字で書かれた日本の住所が読み取られると、このポートは言語コードに JPN を返します。

言語 ISO3 の用途

住所レコードに言語コードを追加するには、[言語 ISO3] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ステータス情報	基本	3

言語 ISO3 出力コード

ISO 639-3 コードのリストは、以下のサイトで確認できます。

<http://www.sil.org/iso639-3/codes.asp>

第 7 章

カスタマセグメント化のデータポート

この章では、以下の項目について説明します。

- [CAMEO ステータス, 107 ページ](#)
- [カテゴリコード, 108 ページ](#)
- [カテゴリの説明, 110 ページ](#)
- [グループコード, 112 ページ](#)
- [グループの説明, 113 ページ](#)
- [インターナショナルコード, 114 ページ](#)
- [インターナショナルの説明, 116 ページ](#)
- [MVID, 117 ページ](#)

CAMEO ステータス

カスタマセグメント化分析に必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを識別する出力ポート。

CAMEO ステータスの用途

必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを検証するには、[CAMEO ステータス] を選択します。カスタマセグメント化分析には、個々の世帯または企業担当者を識別する住所データが必要です。[CAMEO ステータス] を選択した場合は、アドレスバリデータトランスフォーメーションにバッチで実行するか、対話モードで実行するかを設定します。

[CAMEO ステータス] の値は、アドレス検証でカスタマセグメント化データを住所に追加できるかどうかを示します。住所のデータ品質または配達可能性を示すものではありません。ただし、アドレス検証が住所にカスタマセグメント化データを提供できない場合、そのアドレスは不正確か、不完全である可能性が高くなります。例えば、住所に範囲 I1 から I4 の照合コードの値がある場合、アドレスバリデータトランスフォーメーションはカスタマセグメント化データを書き込みません。

ポートの場所

以下の表に、[CAMEO ステータス] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	CAMEO	基本	4

CAMEO ステータスの出力コード

以下の表に [CAMEO ステータス] の出力コードを示します。

コード	説明
ECON	CAMEO 参照データがインストールされていません。アドレス検証は、カスタマセグメント化データを住所に追加しませんでした。
ECOI	住所が不正確か、不完全です。例えば、住所に範囲 I1 から I4 の照合コードの値が含まれています。アドレス検証は、カスタマセグメント化データを住所に追加しませんでした。
EC00	CAMEO 参照データに住所が含まれていません。アドレス検証は、カスタマセグメント化データを住所に追加しませんでした。
EC01	アドレス検証は、カスタマセグメント化データを住所に追加しました。

カテゴリコード

世帯の社会的地位および経済状態を表すコード値を書き込む出力ポート。

[カテゴリコード] ポートは、参照データを使用して住所のカスタマセグメント化データを返します。カスタマセグメント化は、住所の居住者の社会的地位および経済状態の情報を推測する人口統計分析の形式です。例えば、カスタマセグメント化は住所の居住者の金融資産、年齢、家族の規模を推測できます。カテゴリコード値は、いくつかのステータスインジケータに関するカスタマセグメント化データを単一の値に結合したものです。

カテゴリコードの用途

住所の居住者の社会的地位および経済状態を推測するコード値を書き込むには、[カテゴリコード] を選択します。

[カテゴリコード] ポートを使用するときは、以下のガイドラインを考慮してください。

- カテゴリ定義は、国によって異なります。複数の国の住所に対してカスタマセグメント化分析を実行する場合は、住所レコードに [国コード出力] ポートを追加します。
- [カテゴリコード] ポートと [カテゴリの説明] ポートを同時に選択すると、テキストによるカテゴリコードの説明が返されます。
- カテゴリコードは、住所の居住者に当てはまる可能性のあるいくつかの社会的および経済的要素を表します。住所レコードに詳細な人口統計データを追加するには、[グループコード] または [グループの説明] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[カテゴリコード] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	CAMEO	基本	3

[カテゴリコード] の出力コード

[カテゴリコード] ポートは、住所のカスタマセグメント化カテゴリを識別する 2 文字または 3 文字のコードを書き込みます。このポートは、複数の国のコード値を返すことができます。コード値の範囲は、国ごとに異なります。

例えば、以下の表ではベルギーの住所について [カテゴリコード] ポートで生成された出力コードを説明します。

コード	説明
1A	富裕層が多い郊外地域に住む成人の夫婦および家族
1B	住みやすい外縁部郊外に住む富裕層の世帯
1C	高級住宅地に住む富裕層の家族
1D	学齢期の子どもがいる富裕層の家族
2A	高所得層の農村地域に住む夫婦および家族
2B	高所得層の家族共同体に住む夫婦
2C	外縁部郊外に住む高齢者家族
3A	農村地域および郊外地域に住む高齢者の夫婦
3B	人口密度の高い都市部に住む単身者
3C	都市部に住む成人の夫婦および単身者
4A	外縁部郊外に住む家族および単身者
4B	農村地域に住むさまざまな年齢で構成される家族および夫婦
4C	農村地域に住む高齢者および退職者の夫婦
5A	多国籍環境の都市部に住む若い世帯
5B	農村地域に住む低所得層の家族
5C	低所得層の農村地域に住む若い夫婦および家族
6A	退職者が多い地域に住む若い夫婦および家族
6B	郊外に住む退職者の夫婦
6C	貧困層が多い地域に住む退職者の夫婦および単身者

コード	説明
7A	貧困層が多い郊外に住む夫婦および単身者
7B	貧困層が多い地域に住む家族および単身者
7C	多国籍環境の貧困層が多い地域に住む若い単身者および夫婦
7D	貧困層が多い地域に住む若い世帯

カテゴリの説明

出力ポートは、世帯について推測した社会的地位および経済状態の説明をテキストで書き込みます。

[カテゴリの説明] ポートは、参照データを使用して住所のカスタマセグメント化データを返します。カスタマセグメント化は、住所の居住者の社会的地位および経済状態の情報を推測する人口統計分析の形式です。例えば、カスタマセグメント化は住所の居住者の金融資産、年齢、家族の規模を推測できます。[カテゴリの説明] ポートは、カスタマセグメント化が住所について推測した社会的地位および経済状態のインジケータを説明します。

カテゴリの説明の用途

住所の居住者が所属するカスタマセグメント化カテゴリの説明を書き込むには、[カテゴリの説明] を選択します。このカテゴリは、居住者について推測された社会的地位および経済状態を表します。

[カテゴリの説明] ポートを使用するときは、以下のガイドラインを考慮してください。

- カテゴリ定義は、国によって異なります。複数の国の住所に対してカスタマセグメント化分析を実行する場合は、住所レコードに [国コード出力] ポートを追加します。
- [カテゴリの説明] を選択すると、[カテゴリコード] ポートを選択できます。[カテゴリコード] ポートは、カテゴリを表すコード値を書き込みます。
- カテゴリの説明は、住所の居住者に当てはまる可能性のあるいくつかの社会的および経済的要素を識別します。住所レコードに詳細な人口統計データを追加するには、[グループコード] または [グループの説明] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[カテゴリの説明] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	CAMEO	基本	200

[カテゴリの説明] の出力値

[カテゴリの説明] ポートは、住所をカテゴリセグメント化するカテゴリの説明をテキストで書き込みます。このポートは、複数の国の説明を返すことができます。

例えば、以下の表ではスウェーデンの住所について「カテゴリの説明」ポートで生成された出力を説明します。

コード	説明
1A	高級住宅地に住む高学歴の夫婦および家族
1B	農村地域の持ち家に住む成人および退職者
1C	高級住宅地に住む高齢者および成人の夫婦
1D	農村地域および郊外地域に住む高所得層の夫婦および家族
1E	富裕層が多い地域に住む高齢者および成人の世帯
2A	退職者が多い地域に住み、学齢期の子どもがいる富裕層の家族
2B	高所得層が多い地域に住む幹部退職者
2C	退職者が多い地域に住む高齢者および単身者
3A	中間所得層の家族の多い地域に住む夫婦
3B	農村地域および郊外地域に住む夫婦および家族
3C	学齢期の子どもがいる中間所得層の夫婦および家族
3D	就学前および学齢期の子どもがいる夫婦および家族
4A	高齢者が多い農村地域に住む退職者の夫婦および単身者
4B	農村地域に住む中間所得層の夫婦および家族
4C	退職者が多い地域に住む中間所得層の高齢者の夫婦および単身者
5A	退職者が多い郊外地域に住む夫婦および家族
5B	低所得層の成人の家族および退職者の夫婦
5C	退職者が多い地域に住む若い夫婦および単身者
6A	低所得層が多い地域に住む高学歴の夫婦および単身者
6B	低所得層が多い外縁部郊外に住む夫婦および家族
6C	学生街に住む低所得層の夫婦および単身者
6D	混合的な地域に住む若い夫婦と家族および高齢者の夫婦と家族
7A	学生街に住む貧困層の夫婦および単身者
7B	退職者が多い地域に住む貧困層の成人世帯
7C	若い単身者が多い地域に住む学生

グループコード

ある世帯が所属している可能性の高い人口統計グループを示すコード値を書き込む出力ポート。[グループコード] ポートは、国内の人口統計グループを識別します。

[グループコード] ポートは、参照データを使用して住所のカスタマセグメント化データを返します。カスタマセグメント化は、住所の居住者の社会的地位および経済状態の情報を推測する人口統計分析の形式です。例えば、カスタマセグメント化は住所の居住者の金融資産、年齢、家族の規模を推測できます。グループコード値は、住所をカスタマセグメント化分析した結果の概要です。

グループコードの用途

住所の居住者を識別する人口統計グループを表すコード値を書き込むには、[グループコード] を選択します。

[グループコード] ポートを使用するときは、以下のガイドラインを考慮してください。

- グループコードは、国によって異なります。複数の国の住所に対してカスタマセグメント化分析を実行する場合は、住所レコードに [国コード出力] ポートを追加します。
- [グループコード] ポートと [グループの説明] ポートを同時に選択すると、テキストによるカテゴリコードの説明が返されます。
- グループコードは、住所をカスタマセグメント化分析した結果の概要です。住所レコードに概要のカスタマセグメント化データを示す数値コードを追加するには、[カテゴリコード] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[グループコード] ポートの位置およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	CAMEO	基本	2

[グループコード] の出力コード

[グループコード] ポートは、住所が所属する人口統計グループを示す 1 文字または 2 文字のコードを書き込みます。このポートは、複数の国のコード値を返すことができます。

例えば、以下の表では米国の住所について [グループコード] ポートで生成された出力コードを説明します。

コード	説明
1	高所得層、単身者
2	富裕層、退職間近
3	高所得層の家族
4	富裕層の家族
5	中間所得層の家族、人数はさまざま
6	低所得層の退職者
7	低所得層の若い人

コード	説明
8	貧困層の家族およびひとり親
9	極めて貧困、単身者

グループの説明

ある世帯が所属している可能性が高い人口統計グループの説明をテキストで書き込む出力ポート。[グループの説明] ポートは、国内の人口統計グループを識別します。

[グループの説明] ポートは、参照データを使用して住所のカスタマセグメント化データを返します。カスタマセグメント化は、住所の居住者の社会的地位および経済状態の情報を推測する人口統計分析の形式です。例えば、カスタマセグメント化は住所の居住者の金融資産、年齢、家族の規模を推測できます。[グループの説明] ポートは、カスタマセグメント化分析した結果の概要です。住所が所属している可能性が高い人口統計グループの説明をテキストで書き込みます。

グループの説明の用途

住所の居住者を識別する人口統計グループを書き込むには、[グループの説明] を選択します。

[グループの説明] ポートを使用するときは、以下のガイドラインを考慮してください。

- グループの説明は、国によって異なります。複数の国の住所に対してカスタマセグメント化分析を実行する場合は、住所レコードに「国コード出力」ポートを追加します。
- [グループの説明] を選択すると、[グループコード] ポートを選択できるようになります。[グループコード] ポートは、人口統計グループを示す 1 文字または 2 文字のコードを返します。
- グループの説明は、住所をカスタマセグメント化分析した結果の詳細な概要です。住所に概要のカスタマセグメント化データを追加するには、[カテゴリコード] または [カテゴリの説明] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[グループの説明] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	CAMEO	基本	200

[グループの説明] の出力値

[グループの説明] ポートは、住所のカテゴリセグメント化で識別された人口統計グループの説明をテキストで書き込みます。このポートは、複数の国の説明を返すことができます。

例えば、以下の表ではドイツの住所について [グループの説明] ポートで生成された出力を説明します。

コード	説明
1	上流階級
2	上流中産階級

コード	説明
3	中流階級
4	中流階級の夫婦
5	中流階級の単身者
6	中流階級の家族
7	中流下層階級
8	労働者階級
9	都市部の労働者階級

インターナショナルコード

ある世帯が所属している可能性の高いグローバルな人口統計グループを示すコード値を書き込む出力ポート。

［インターナショナルコード］ポートは、参照データを使用して住所のカスタマセグメント化データを返します。カスタマセグメント化は、住所の居住者の社会的地位および経済状態の情報を推測する人口統計分析の形式です。［インターナショナルコード］ポートは、住所を複数の国に共通の人口統計分析で識別する詳細なカスタマセグメント化分析を提供します。例えば、カスタマセグメント化は住所の居住者の金融資産、年齢、家族の規模を推測できます。インターナショナルコード値は、住所をカスタマセグメント化分析した結果の概要です。

インターナショナルコードの用途

住所の居住者を識別するグローバルな人口統計グループを書き込むには、［インターナショナルコード］を選択します。

［インターナショナルコード］ポートを使用するときは、以下のガイドラインを考慮してください。

- ［インターナショナルコード］ポートは、人口統計学的なステータスインジケータを共有する複数の国の住所を識別します。単一の国の住所のカスタマセグメント化コードを書き込む場合は、［グループコード］または［カテゴリコード］ポートを選択します。
- ［インターナショナルコード］ポートと［インターナショナルの説明］ポートを同時に選択すると、テキストによるインターナショナルコードの説明が返されます。

ポートの場所

以下の表に、［インターナショナルの説明］ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	CAMEO	基本	2

インターナショナルの説明の出力コード

［インターナショナルの説明］ポートは、住所のカテゴリセグメント化分析で識別された人口統計グループの説明をテキストで書き込みます。

以下の表に、[国際ナショナルコード] ポートで生成される出力を説明します。

コード	説明
11	富裕層の未婚カップルおよび単身者
12	富裕層の夫婦およびその子ども
13	学齢期の子どもがいる富裕層の家族
14	富裕層の高齢者家族および成人夫婦
15	富裕層の引退した高齢者
21	高所得層の未婚カップルおよび単身者
22	高所得層の若い夫婦およびその子ども
23	学齢期の子どもがいる高所得層の家族
24	高所得層の高齢者家族および成人夫婦
25	高所得層の引退した高齢者
31	中間所得層の未婚カップルおよび単身者
32	中間所得層の若い夫婦およびその子ども
33	学齢期の子どもがいる中間所得層の家族
34	中間所得層の高齢者家族および成人夫婦
35	中間所得層の引退した高齢者
41	低所得層の未婚カップルおよび単身者
42	低所得層の若い夫婦およびその子ども
43	学齢期の子どもがいる低所得層の家族
44	低所得層の高齢者家族および成人夫婦
45	低所得層の引退した高齢者
51	貧困層の未婚カップルおよび単身者
52	貧困層の若い夫婦およびその子ども
53	学齢期の子どもがいる貧困層の家族
54	貧困層の高齢者家族および成人夫婦
55	貧困層の引退した高齢者
XX	地方自治体の確立

インターナショナルの説明

ある世帯が所属している可能性が高いグローバルな人口統計グループの説明をテキストで書き込む出力ポート。

[インターナショナルの説明] ポートは、参照データを使用して住所のカスタマセグメント化データを返します。カスタマセグメント化は、住所の居住者の社会的地位および経済状態の情報を推測する人口統計分析の形式です。[インターナショナルの説明] ポートは、住所を複数の国に共通の人口統計分析で識別する詳細なカスタマセグメント化分析を提供します。例えば、カスタマセグメント化は住所の居住者の金融資産、年齢、家族の規模を推測できます。[インターナショナルの説明] ポートは、住所が所属している可能性が高い人口統計グループの説明をテキストで書き込みます。

インターナショナルの説明の用途

住所の居住者を識別するグローバルな人口統計グループを書き込むには、[インターナショナルの説明] を選択します。

[インターナショナルの説明] ポートを使用するときは、以下のガイドラインを考慮してください。

- [インターナショナルの説明] ポートは、人口統計学的なステータスインジケータを共有する複数の国の住所を識別します。単一の国の住所をカスタマセグメント化分析した概要を書き込む場合は、[グループの説明] または [カテゴリの説明] ポートを選択します。
- [インターナショナルの説明] を選択すると、[インターナショナルコード] ポートを選択できます。[インターナショナルコード] ポートは、人口統計グループを示す 2 文字のコードを返します。

ポートの場所

以下の表に、[インターナショナルの説明] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	CAMEO	基本	200

インターナショナルの説明の出力値

[インターナショナルの説明] ポートは、住所のカテゴリセグメント化分析で識別された人口統計グループの説明をテキストで書き込みます。

以下の表に、[インターナショナルの説明] ポートで生成される出力を説明します。

コード	説明
11	富裕層の未婚カップルおよび単身者
12	富裕層の夫婦およびその子ども
13	学齢期の子どもがいる富裕層の家族
14	富裕層の高齢者家族および成人夫婦
15	富裕層の引退した高齢者
21	高所得層の未婚カップルおよび単身者
22	高所得層の若い夫婦およびその子ども
23	学齢期の子どもがいる高所得層の家族

コード	説明
24	高所得層の高齢者家族および成人夫婦
25	高所得層の引退した高齢者
31	中間所得層の未婚カップルおよび単身者
32	中間所得層の若い夫婦およびその子ども
33	学齢期の子どもがいる中間所得層の家族
34	中間所得層の高齢者家族および成人夫婦
35	中間所得層の引退した高齢者
41	低所得層の未婚カップルおよび単身者
42	低所得層の若い夫婦およびその子ども
43	学齢期の子どもがいる低所得層の家族
44	低所得層の高齢者家族および成人夫婦
45	低所得層の引退した高齢者
51	貧困層の未婚カップルおよび単身者
52	貧困層の若い夫婦およびその子ども
53	学齢期の子どもがいる貧困層の家族
54	貧困層の高齢者家族および成人夫婦
55	貧困層の引退した高齢者
XX	地方自治体の確立

MVID

他のアプリケーションのカスタマセグメント化分析と CAMEO ポートの出力をリンクするコード値を書き込む出力ポート。

アドレスバリデータトランスフォーメーションを使用して住所レコードにカスタマセグメント化データを追加すると、カスタマセグメント化データを読み取る他のアプリケーションで、このレコードを使用できます。

MVID の用途

CAMEO ポートの出力と Informatica 以外のアプリケーションによるカスタマセグメント化データを使用するには、[MVID] を選択します。

ポートの場所

以下の表に、[MVID] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	CAMEO	基本	30

MVID の例

以下の住所例には、[CAMEO] ポートに入力可能なデータが含まれています。

MS. JANE SMITH
100 5TH AVE, #1
NEW YORK NY 10011

以下の表に、[MVID] ポートの出力と、住所に対して選択できる他のポートの出力を示します。

ポート名	データ
フォーマットされたアドレス行 1	MS. JANE SMITH
フォーマットされたアドレス行 2	100 5TH AVE, #1
フォーマットされたアドレス行 3	NEW YORK NY 10011
カテゴリコード	1A
カテゴリの説明	高級賃貸住宅に住む高所得層の若い単身者
グループコード	1
グループの説明	高所得層、単身者
インターナショナルコード	11
インターナショナルの説明	富裕層の未婚カップルおよび単身者
MVID	360610054002

第 8 章

補足のデータポート

この章では、以下の項目について説明します。

- [住所識別子 KR, 120](#) ページ
- [住所のタイプ, 122](#) ページ
- [町名字コード JP, 124](#) ページ
- [\[町名字コード\] ポート, 124](#) ページ
- [町名字コードと街区コード JP, 126](#) ページ
- [カウント, 127](#) ページ
- [カウント数, 128](#) ページ
- [カウントオーバーフロー, 129](#) ページ
- [FIAS ID, 130](#) ページ
- [Finance Number , 131](#) ページ
- [街区コード, 131](#) ページ
- [ジオコーディングの正式表記, 132](#) ページ
- [Gmin コード PL, 132](#) ページ
- [INE 市区町村コード, 133](#) ページ
- [INE 都道府県コード, 134](#) ページ
- [INE 番地コード, 135](#) ページ
- [5 桁の INSEE, 135](#) ページ
- [9 桁の INSEE, 136](#) ページ
- [地理統計院コード, 138](#) ページ
- [ISTAT コード, 139](#) ページ
- [市区町村の識別子 DE, 139](#) ページ
- [Latitude, 140](#) ページ
- [緯度と経度の単位, 140](#) ページ
- [Longitude, 141](#) ページ
- [全国住所データベース識別子 ZA, 141](#) ページ
- [新町名字コード JP, 142](#) ページ
- [NIS コード, 142](#) ページ
- [市区町村の公的なキー DE, 143](#) ページ
- [レコード ID, 144](#) ページ
- [番地コード DE, 145](#) ページ

- [番地の識別子 DE, 146](#) ページ
- [RUIAN 建物入口識別子, 146](#) ページ
- [RUIAN 建物識別子, 147](#) ページ
- [RUIAN 納入場所識別子, 148](#) ページ
- [TERYT 市区町村の識別子 PL, 148](#) ページ
- [TERYT 番地の識別子 PL, 149](#) ページ
- [タイムゾーンコード, 150](#) ページ
- [タイムゾーン名, 151](#) ページ
- [トランザクションキー, 152](#) ページ

住所識別子 KR

有効な韓国の住所を示す一意の識別子が含まれる入力ポートと出力ポートです。住所の識別子を取得したり、住所を入力して対応する識別子を取得したりできます。

現在の韓国の住所では、道路名に基づく情報を使用してメールアドレスを識別しています。古い韓国の住所では、地番に基づく情報を使用してメールアドレスを識別しています。さらに、現在の韓国の郵便番号には 5 桁の数字が含まれます。古い韓国の郵便番号には 6 桁の数字が含まれます。住所形式と郵便番号形式は新旧で交換可能です。例えば、道路名住所と 6 桁の郵便番号を合わせて使用したり、地番に基づく住所を 5 桁の郵便番号と合わせて使用したりすることができます。

アドレスバリデータトランスフォーメーションは、道路名住所、地番に基づく住所、郵便番号データのあらゆる組み合わせを読み取りおよび書き込みできるように設定できます。アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、韓国の住所を現在の形式、古い形式、または新旧の形式の組み合わせで確認および補足できます。

〔住所識別子 KR〕の用途

住所識別子が表す韓国の住所を取得するには〔住所識別子 KR〕入力ポートを使用します。

韓国の住所の住所識別子を取得するには〔住所識別子 KR〕出力ポートを使用します。

〔住所識別子 KR〕ポートを使用する場合は、以下のガイドラインを考慮します。

- 韓国の住所の住所識別子を読み取るようにアドレスバリデータトランスフォーメーションを設定するときには、トランスフォーメーションモードをアドレスコードルックアップに設定します。
- 韓国の住所の住所識別子を書き込むようにアドレスバリデータトランスフォーメーションを設定するときには、トランスフォーメーションモードをバッチまたは対話に設定します。
- 地番に基づく住所または 6 桁の郵便番号の読み取りまたは書き込みを行うには、トランスフォーメーションの〔拡張アーカイブの照合〕プロパティを〔オン〕に設定します。
- アドレス検証では、韓国の住所の建物データまたは棟データは検証されません。建物データまたは棟データが含まれる住所を入力すると、そのデータが出力住所にコピーされます。
- アドレスコードルックアップモードでは、Address Verification は韓国の住所の建物データまたは棟データを返しません。建物データまたは棟データが含まれる住所の住所識別子を入力する場合は、出力住所に関連情報を追加します。追加するデータは出力住所の形式に一致する必要があります。

ポートの場所

以下の表に、[住所識別子 KR] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	26
出力	KR 補足	基本	26

[住所識別子 KR] の例

住所識別子は 26 文字の英数字の値です。最後の文字は住所に含まれる情報のタイプを示します。

住所識別子の最後の文字には次のものがあります。

- A. 5 桁の郵便番号と道路名に基づく住所を示します
- B. 5 桁の郵便番号と地番に基づく住所を示します
- C. 6 桁の郵便番号と道路名に基づく住所を示します
- D. 6 桁の郵便番号と地番に基づく住所を示します

次の住所には、地番に基づく情報と古い 6 桁の郵便番号が含まれています。

247 Dangjeong-dong
Gunpo-si, Gyeonggi-do 435-713
Korea

この住所に対して、アドレス検証はバッチモードまたは対話モードで次の住所識別子を返します。

9899900BE6A56708D9D663275D

現在の住所を返すには、住所 ID 値の D を A に変更した識別子をアドレスコードルックアップモードで入力します。

以下の表に、住所 ID の文字を D に変更した場合のハングル文字とラテン文字での出力住所を示します。

ハングル文字での出力住所	ラテン文字での出力住所
경기도 군포시 농심로 35 15842	35 Nongsim-ro Gunpo-si, Gyeonggi-do 15842

注: デフォルトでは、アドレスバリデータはハングル文字で結果を返します。[優先されるスクリプト] プロパティによって、出力住所の文字が決まります。ラテン文字で住所を返すには、[優先されるスクリプト] プロパティで、[ASCII] オプションまたは [ラテン] オプションを選択します。

韓国の住所内の情報の更新

韓国の住所内の情報を更新するには、まずバッチモードまたは対話モードで住所を検証します。次に、アドレスコードルックアップモードで住所識別子の値を入力します。異なる形式で住所を返すには、住所識別子の値の最後の文字を変更します。

1. バッチモードまたは対話モードで韓国の住所を入力します。道路名住所または地番に基づく住所と、5 桁の郵便番号または 6 桁の郵便番号を入力できます。

アドレス検証は、有効な住所データと住所識別子の値を返します。

2. 住所識別子の値を確認します。

この値の最後の文字は、住所に含まれる情報のタイプを示します。

- 住所識別子の最後の文字を変更します。
- 変更した住所識別子の値を [住所識別子 KR] 入力ポートへの入力として設定します。
- アドレスバリデータトランスフォーメーションをアドレスコードルックアップモードで実行するように設定します。
アドレス検証は、住所識別子の値に対応する住所情報を返します。
- 手順 1 で入力した住所に建物または棟の情報が含まれている場合は、その情報を手順 5 の出力住所に追加します。

住所のタイプ

住所レコードで指定されたメールボックスのタイプを記述する出力ポートです。アドレスバリデータトランスフォーメーションは、オーストラリア、カナダ、フランス、ニュージーランド、米国の住所の住所タイプ値を返すように最適化されています。その他の国の住所の住所タイプを返すこともできます。

【住所のタイプ】の用途

ニュージーランドの住所の住所タイプを返すには、[ニュージーランド固有] ポートグループから [住所のタイプ] ポートを選択します。

他の国の住所タイプを返すには、[ステータス情報] ポートグループから [住所のタイプ] ポートを選択します。

[住所のタイプ] ポートは、ニュージーランドの住所に対しては説明の文字列を、他の国に対しては 1 文字の値を返します。

注: [住所のタイプ] ポートおよび [レコードタイプ] ポートは同様の情報を提供します。Address Matching Approval System 証明書または Coding Accuracy Support System 証明書用に住所レコードを提出する場合は、住所レコードに [レコードタイプ] ポートデータを含めます。

ポートの場所

以下の表に、[住所のタイプ] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ステータス情報	基本	2
出力	ニュージーランド固有	基本	9

グローバルアドレスの【住所のタイプ】出力コード

[ステータス情報] ポートグループで [住所のタイプ] ポートを選択すると、アドレスバリデータトランスフォーメーションは、1 文字の住所タイプを返します。認識される住所タイプ値のサブセットは国によって異なります。

以下の表に、ポートが返すすべての住所タイプ値を示します。

値	説明
B	建物を示します。
F	組織を示します。 カナダの住所では、タイプ F の住所はタイプ L の住所のサブセットです。したがって、タイプ F の住所も大量郵便物の受け取りを示します。 フランスでは、タイプ F の住所には CEDEX 郵便番号が含まれていません。
G	局留め郵便の住所を示します。
H	高層ビルを示します。住所に区画や部屋などの棟の要素が含まれます。
L	郵便番号が、大量の郵便物を受け取る組織を示します。参照データによって組織名が追加または検証されます。 フランスの住所の場合、トランスフォーメーションは CEDEX 郵便番号を使用して組織名を追加または検証できます。
M	軍関係の住所。将来の使用のために予約済み。
P	私書箱または配送サービスを示します。
R	地方集配路線または幹線道路契約の住所です。
S	所在地住所を示します。S はデフォルトの住所タイプです。アドレス検証で住所データから住所タイプを特定できない場合は、トランスフォーメーションはデフォルト値として S を返します。
U	未定義。住所は有効ではなく、Address Verification は住所タイプを割り当てません。

カナダの住所が複数の住所タイプの条件を満たす場合、アドレス検証では次のリストで最初に該当する住所タイプが割り当てられます。

F、L、P、B、R、S、G

その他のすべての国の場合、アドレス検証では次のリストで最初に該当する住所タイプが割り当てられます。

L、F、P、B、R、S、G

ニュージーランドの住所の【住所のタイプ】出力コード

次の表は、ポートがニュージーランドの住所に対して返す住所タイプの値を示しています。

値	説明
BAG	Private Bag の住所を示します。
BOX	私書箱の住所を示します。
CMB_RURAL	地方の住所形式でのコミュニティメールボックスを示します。
CMB_URBAN	都市部の住所形式でのコミュニティメールボックスを示します。
COUNTER	カウンター配達住所の住所を示します。

値	説明
RURAL	地方の配達先住所を示します。
URBAN	都市部の配達先住所を示します。

町名字コード JP

「[町名字コード](#) ポート」 ([ページ 124](#))を参照してください。

[町名字コード] ポート

[町名字コード] ポートは、現在および以前のバージョンの日本の住所を確認するために使用できる入出力ポートです。町名字コードは日本の住所を識別する 11 桁の値です。

日本郵政は、1 つのメールボックスの住所に対して複数のバージョンを認識します。住所が変更されると、日本郵政は古い住所と新しい住所を認識します。住所は何度も更新される可能性があるため、日本郵政は 1 つのメールボックスの住所に対して複数のバージョンを認識します。

次の [町名字コード] ポートを選択できます。

町名字コード JP

[町名字コード JP] 入力ポートは、町名字コードを読み取ります。ある住所の有効な任意のバージョンに対して町名字コードを入力することができます。

[町名字コード JP] 出力ポートは、入力住所に直接対応する町名字コードを返します。

現在の町名字コード JP

[現在の町名字コード JP] ポートは、入力コードが識別する最新バージョンの住所の町名字コードを返します。

新町名字コード JP

[新町名字コード JP] ポートは、入力コードが識別する住所の任意の改定バージョンの町名字コードを返します。

[町名字コード] ポートの用途

[町名字コード JP] 入力ポートを使用して、コードをアドレス検証に送信します。コードはアドレスコードのルックアップモードで送信してください。コードを送信すると、アドレス検証はそのコードが表す住所のバージョンを返します。

[町名字コード] 出力ポートを使用して、入力した住所またはその住所の新しいバージョンの町名字コードを返します。住所はバッチモードまたは対話型モードで送信してください。

ポートの場所

以下の表に、[町名字コード JP] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	11
出力	JP 補足	基本	11

以下の表に、[現在の町名字コード JP] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	JP 補足	基本	11

以下の表に、[新町名字コード JP] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	JP 補足	基本	11

[町名字コード] の例

以下の表に、日本の住所の複数のバージョンと、各バージョンに対応する町名字コード出力を示します。

住所のバージョン	住所	町名字コード
最も古い	〒 587-0002 大阪府南河内郡美原町黒山	27385006000
中間	〒 5870002 大阪府堺市美原町黒山	27201334000
現在	〒 587-0002 大阪府堺市美原区黒山	27147007000

ある住所を検証する際には、任意またはすべての [町名字コード] 出力ポートを選択できます。ポート出力は、その住所の過去および現在のバージョンを返すことができます。

次の表は、この例の最も古い入力住所と、アドレス検証が [町名字コード] ポートで返すコードを示しています。

住所	町名字 JP 出力	新町名字 JP 出力	現在の町名字 JP 出力
〒 587-0002 大阪府南河内郡美原町黒山	27385006000	27201334000	27147007000

関連項目：

- [「町名字コードを使用した日本の住所の更新」](#) (ページ 126)
- [「町名字コードと街区コード JP」](#) (ページ 126)
- [「街区コード」](#) (ページ 131)

町名字コードを使用した日本の住所の更新

最新でない日本の住所を更新するには、まずバッチモードまたは対話モードで住所を検証します。その際、1 つ以上の町名字コード出力ポートを選択します。アドレスバリデータトランスフォーメーションは、有効な住所と、指定したすべての町名字コードを返します。次に、この町名字コードをアドレスコードルックアップに入力し、コードに一致する住所を取得します。

最新でない住所または最新でない町名字コードを入力する場合、トランスフォーメーションの [拡張アーカイブの照合] プロパティを [オン] に設定します。

1. アドレスバリデータトランスフォーメーションをバッチモードまたは対話モードで実行するように設定します。
2. 入力データポートを日本の住所のデータ要素に接続します。
3. 住所データの出力ポートを選択し、1 つ以上の町名字コード出力ポートを選択します。

次のオプションを検討してください。

- [町名字コード JP] 出力ポートを選択すると、トランスフォーメーションは入力した住所のバージョンに対応する町名字コードを返します。
- [新町名字コード JP] 出力ポートを選択すると、トランスフォーメーションは入力した住所の改定バージョンの町名字コードを返します。
- [現在の町名字コード JP] 出力ポートを選択すると、トランスフォーメーションは入力した現在のバージョンの住所の町名字コードを返します。

4. 住所を検証します。

アドレスバリデータトランスフォーメーションが有効な住所を返します。指定したすべての町名字コードも返されます。

5. アドレスバリデータトランスフォーメーションをアドレスコードルックアップモードで実行するように設定します。

6. [町名字コード JP] 入力ポートを、手順 4 で受け取ったコード出力に接続します。

住所データ要素の出力ポートを選択します。

7. 町名字コードを検証します。

トランスフォーメーションが入力コードに一致するアドレスを返します。

注: [新町名字コード JP] ポートを選択した場合、この手順を繰り返して、各改定バージョンの住所を検索できます。

関連項目：

- [「\[町名字コード\] ポート」 \(ページ 124\)](#)
- [「町名字コードと街区コード JP」 \(ページ 126\)](#)
- [「街区コード」 \(ページ 131\)](#)

町名字コードと街区コード JP

日本の住所の町名字コードと街区コードを単一の文字列に含む入力ポートです。アドレスバリデータトランスフォーメーションは、コードを読み込んで、それが表す住所を返します。

町名字コードは、日本でメールボックスを一意に識別します。街区コードは、住所が属している街区または番を識別します。

[町名字コードと街区コード JP] の用途

[町名字コードと街区コード JP] ポートを選択して、コードが識別する住所を返します。ポートを選択する場合は、アドレスバリデータトランスフォーメーションがアドレスコードルックアップモードで実行されるように設定します。

[町名字コードと街区コード JP] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインを考慮します。

- ポートは 15 桁の文字列を読み込みます。最初の 11 桁には町名字コードを指定します。最後の 4 桁には街区コードを指定します。
- 住所の 4 桁の街区コードを返すには、バッチモードまたは対話モードを使用し、[街区コード] 出力ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[町名字コードと街区コード JP] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	15

[町名字コードと街区コード JP] の例

下の表に、文字列 131040040000020 における町名字コードと街区コードを示します。

町名字コード	街区コード
13104004000	0020

関連項目：

- [「\[町名字コード\] ポート」 \(ページ 124\)](#)
- [「町名字コードを使用した日本の住所の更新」 \(ページ 126\)](#)
- [「街区コード」 \(ページ 131\)](#)

カウント

入力アドレス内のデータと一致するアドレス参照データセット内のアドレス数を示す出力ポート。提案リストモードで実行されるようにアドレスバリデータトランスフォーメーションを設定した場合は、[カウント] ポートを選択します。

部分的なアドレスがあり、この部分的なアドレス内の値を含む有効なアドレスを表示する場合は、提案リストモードを使用します。アドレス検証が提案リストモードで実行されている場合は、入力アドレス内のデータ値を含むすべてのアドレスが返されます。

[カウント] の用途

入力アドレスと一致するアドレス参照データ内のアドレス数を表示するには、[カウント] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[カウント] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	基本	ステータス情報	3

[カウント] 出力コード

[カウント] 値はアドレス検証でアドレス参照データ内に検索された一致するアドレスの数です。アドレスバリデータトランスフォーメーションで **[最大結果カウント]** プロパティに指定した値に達するまで、アドレス検証は一致するすべてのアドレスを返します。

一致するアドレスの数が [最大結果カウント] 値よりも大きい場合は、次のいずれかの手順を実行します。

- [最大結果カウント] 値を大きくします。
- 入力アドレスにデータを追加します。

注: [最大結果カウント] プロパティのデフォルト値は 20 です。この値は 100 まで大きくすることができます。

関連項目：

- [「カウント数」 \(ページ 128\)](#)
- [「カウントオーバーフロー」 \(ページ 129\)](#)

カウント数

アドレス検証が対話モードまたは提案リストモードで返した一連の住所の各住所に対して、シーケンス識別子を返す出力ポート。

[カウント数] の用途

対話モードまたは提案リストモードで住所を送信すると、アドレス検証はその住所に対して複数の住所候補を返すことができます。一連の住所候補の各住所にシーケンス識別子を追加するには、[カウント数] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[カウント数] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ステータス情報	基本	3

[カウント数] の出力値

[カウント数] ポートの値は、アドレス検証が対話モードまたは提案リストモードで返す一連の住所候補の各住所の位置を示します。

例えば、[カウント数] ポートは一連の住所候補の最初の住所に対して 1 を返します。2 番目の住所に対しては、2 を返します。アドレス検証が返す住所ごとに、数値が 1 ずつ増えます。

アドレスバリデータトランスフォーメーションの「最大結果カウント」プロパティで、アドレス検証が返す住所の最大数を指定できます。入力住所に対してアドレス検証が返す住所の合計数を確認する場合は、「カウント」ポートを選択します。

アドレス参照データには、アドレスバリデータトランスフォーメーションが返すことができるよりも多くの住所候補が含まれている場合があります。参照データに余分な住所が含まれているかどうかを確認するには、トランスフォーメーションの出力ポートに「カウントオーバーフロー」ポートを追加します。

関連項目：

- [「カウント」](#) (ページ 127)
- [「カウントオーバーフロー」](#) (ページ 129)

カウントオーバーフロー

アドレス参照データ内にアドレス検証がアドレスバリデータトランスフォーメーション出力ポートに返さないアドレスが含まれているかどうかを示す出力ポート。提案リストモードで実行されるようにトランスフォーメーションを設定した場合は、「カウントオーバーフロー」ポートを選択します。

アドレス検証が提案リストモードで実行されている場合は、入力アドレスと一致するすべてのアドレスが、指定した最大数を上限として返されます。アドレスバリデータトランスフォーメーションの「最大結果カウント」プロパティでアドレスの最大数を指定します。アドレス参照データ内に最大数を越えたアドレスがある場合、アドレスバリデータトランスフォーメーションは「カウントオーバーフロー」ポートに値を書き込みます。

「カウントオーバーフロー」の用途

アドレス参照データセット内に検証プロセスがアドレスバリデータトランスフォーメーションに返さなかったアドレスが含まれているかどうかを判別するには、「カウントオーバーフロー」を選択します。

ポートの場所

以下の表に、「カウントオーバーフロー」ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	基本	ステータス情報	3

「カウントオーバーフロー」出力コード

以下の表に「カウントオーバーフロー」出力コードを示します。

コード	説明
いいえ	アドレス検証はアドレスデータセット内の一致するすべてのアドレスを返しました。アドレス参照データセットにはこれ以上のアドレスが含まれていません。
はい	アドレス検証はアドレスデータセット内の一致するアドレスの一部を返しませんでした。アドレス参照データセットには返さなかったアドレスが含まれています。

関連項目：

- [「カウント」](#) (ページ 127)
- [「カウント数」](#) (ページ 128)

FIAS ID

ロシア連邦内の有効な住所に対して Federal Information Addressing System 識別子を返す出力ポート。FIAS ID データは、ロシアの連邦統計局によって管理されています。FIAS ID 値は最大 36 文字で構成されます。この値は住所がある建物を識別します。

FIAS ID の用途

ロシア内の有効な住所の Federal Information Addressing System を見つけるには、FIAS ID ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[FIAS ID] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	RU 補足	基本	36

FIAS ID の出力コード

以下の表に、ロシア内の住所に対して FIAS ID ポートが返す 36 文字の文字列を示します。

住所	FIAS ID
ul. Mičurina 32 Beloreck 453501	49ffe393-5efd-49e1-8299-7e65f31281fb

注: ロシアの住所をラテン文字で表示するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションの [優先されるスクリプト] プロパティを [ラテン] に設定します。

以下の表に、住所に対して選択できるアドレスバリデータトランスフォーメーションポートを示します。

ポート名	データ
町名の正式表記 1	ul. Mičurina
番地の正式表記 1	32
市区町村の正式表記 1	Beloreck
郵便番号の正式表記 1	453501
FIAS ID	49ffe393-5efd-49e1-8299-7e65f31281fb

Finance Number

コストおよび統計データの収集用に米国内の各郵便局やその他の郵便関連施設に割り当てられているコードを書き出す出力ポート。

ファイナンス番号（Finance Number）は 6 桁の番号です。ファイナンス番号の最初の 2 桁は州を表します。残りの 4 桁は、United States Postal Service（USPS）の郵便局または郵便関連施設を表します。

【Finance Number】の用途

【Finance Number】は、ある住所への配達を担当する郵便局または郵便関連施設を特定する必要がある場合に選択します。ファイナンス番号を使用して、Business Mail Entry Unit（BMEU）を特定できます。BMEU にはそれぞれ固有のファイナンス番号が割り当てられています。

ポートの場所

以下の表に、【Finance Number】ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国補足	基本	6

街区コード

日本の住所の市街区または番の識別コードを含む出力ポートです。アドレスバリデータトランスフォーメーションは、ブロックデータを含むすべての住所に街区コードを書き込みます。街区コードには 4 桁が含まれます。

【街区コード】の用途

【街区コード】出力ポートを選択し、日本の住所に街区コードを追加します。

ポートの場所

以下の表に、【街区コード】ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	個別	JP 補足	4

街区コードの例

以下の住所の街区コードは 0065 です。

2 CHOME
HAMADAYAMA
SUGINAMI-KU TOKYO-TO 168-0065

関連項目：

- [「\[町名字コード\] ポート」 \(ページ 124\)](#)
- [「町名字コードを使用した日本の住所の更新」 \(ページ 126\)](#)
- [「町名字コードと街区コード JP」 \(ページ 126\)](#)

ジオコーディングの正式表記

住所のジオコード座標を含む出力ポート。

[ジオコーディングの正式表記] の用途

[ジオコーディングの正式表記] は、出力住所用に完全なジオコード座標を生成する場合に選択します。このポートには、緯度と経度の座標および座標の計算に使用される標準が含まれています。

ジオコード座標は、世界測地系（World Geodetic Coordinate System）1984（WGS84）に準拠しています。座標は 10 進経緯度で表されます。

[ジオコーディングのステータス] を選択して、各住所に対するジオコード操作の結果を示す 4 文字のコードを確認することもできます。

ポートの場所

以下の表に、[ジオコーディングの正式表記] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ジオコーディング	基本	60

[ジオコーディングの正式表記] の例

以下の表に、ある住所での [ジオコーディングの正式表記] の出力を示します。

住所	Latitude	Longitude	座標標準
300 Rector Place, New York, NY 10280	40.709060	-74.016970	WGS84

以下の文字列は、出力ポートでの緯度、経度、および座標標準の体裁を示しています。

40.709060 -74.016970 WGS84

Gmin コード PL

ポーランドの住所が属する地方自治体またはコミューンの識別コードを含む出力ポート。gmin はポーランドの最小の行政単位です。National Official Register of the Territorial Division of the Country（TERYT）が gmina および gmina コードのリストを維持しています。

TERYT は以下のタイプの gmina を定義します。

- 都市。単一の市または町です。
- 都市/地方。市区町村と隣接する村落や地方です。
- 地方。1 つ以上の村落や隣接する地方です。

[Gmin コード PL] の用途

ポーランドの住所が属する地方自治体またはコミューンの識別コードを追加するには、[Gmin コード PL] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[Gmin コード PL] ポートの位置およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	PL 補足	基本	4

[Gmin コード PL] の例

以下の住所例には、[Gmin コード PL] ポートで利用できるデータが含まれています。

Adrian Kieślowski
ul. Laskowa 1
50510 Wrocław
Poland

以下の表に、アドレスに対して選択できるアドレスバリデータトランスフォーメーションポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Adrian Kieślowski
町名の正式表記 1	ul. Laskowa
番地の正式表記 1	1
国標準の都道府県表記 1	dolnośląskie
Gmin コード PL	2183
市区町村の正式表記 1	Wrocław
郵便番号 1	50510
国名 1	ポーランド

INE 市区町村コード

スペインの住所の市区町村を識別する出力ポート。ポートはスペイン統計局（INE）が住所用に保持する INE コードの一部を返します。完全な INE コードには、住所の都道府県、市区町村、番地を識別する一連の値が含まれます。

[INE 市区町村コード] の用途

スペインの住所の市区町村を識別するには、[INE 市区町村コード] ポートを選択します。ポートは、市区町村を表す数値コードを返します。

注: [INE 市区町村コード] ポートデータによって、市区町村は一意に識別されません。市区町村を一意に識別するには、ポートデータを [INE 都道府県コード] ポートのデータと結合します。

ポートの場所

以下の表に、[INE 市区町村コード] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ES 補足	基本	5

[INE 市区町村コード] の例

INE 市区町村コードは 3 桁です。例えば、カディスのプラデルレイの市区町村コードは 026 です。

INE コードの詳細については、INE の Web サイトを参照してください。

http://www.ine.es/en/inebmenu/indice_en.htm

関連項目：

- 「INE 都道府県コード」 (ページ 134)
- 「INE 番地コード」 (ページ 135)

INE 都道府県コード

スペインの住所が属する都道府県を一意に識別する出力ポート。ポートはスペイン統計局（INE）が住所用に保持する INE コードの一部を返します。完全な INE コードには、住所の都道府県、市区町村、番地を識別する一連の値が含まれます。

[INE 都道府県コード] の用途

スペインの住所の都道府県を識別するには、[INE 都道府県コード] ポートを選択します。ポートは、都道府県を表す数値コードを返します。

ポートの場所

以下の表に、[INE 都道府県コード] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ES 補足	基本	2

[INE 都道府県コード] の例

INE 都道府県コードは 2 桁のコードです。例えば、カディスのコードは 11 です。

INE コードの詳細については、INE の Web サイトを参照してください。

http://www.ine.es/en/inebmenu/indice_en.htm

関連項目：

- 「INE 市区町村コード」 (ページ 133)
- 「INE 番地コード」 (ページ 135)

INE 番地コード

スペインの住所の番地を識別する出力ポート。ポートはスペイン統計局（INE）が住所用に保持する INE コードの一部を返します。完全な INE コードには、住所の都道府県、市区町村、番地を識別する一連の値が含まれます。

「INE 番地コード」の用途

スペインの住所の INE コードにある番地の識別子を見つけるには、「INE 都道府県コード」ポートを選択します。

注：「INE 番地コード」ポートデータでは、番地は一意に識別されません。番地を一意に識別するには、ポートデータを、「INE 都道府県コード」ポートおよび「INE 市区町村コード」ポートのデータと結合します。

「INE 番地コード」の場所

以下の表に、「INE 番地コード」ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ES 補足	基本	5

「INE 番地コード」の例

INE コードの詳細については、INE の Web サイトを参照してください。

http://www.ine.es/en/inebmenu/indice_en.htm

関連項目：

- 「INE 市区町村コード」（ページ 133）
- 「INE 都道府県コード」（ページ 134）

5 桁の INSEE

フランスの住所が所属する行政区を識別する出力ポート。ポートには住所の県およびコミューンを識別する 5 桁のコードが含まれています。最初の 2 桁は県を識別します。最後の 3 桁はコミューンを識別します。フランス国立統計経済研究所（INSEE）がコードを維持しています。

「5 桁の INSEE」の用途

フランスの住所の県およびコミューンを識別するには、「5 桁の INSEE」ポートを選択します。

コミューン名は、フランスの県において一意ではありません。「5 桁の INSEE」ポートを使用して、コミューンを一意に識別します。

ポートの場所

以下の表に、「5 桁の INSEE」ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	FR 補足	基本	5

5 桁の INSEE の例

以下の住所の例に、[5 桁の INSEE] ポートに入力できるデータを示します。

3 Lieu Dit Chante Alouette
3330 St Emilion
France

以下の表に、この住所内の町名データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
町名の正式表記 1	Lieu Dit Chante Alouette
番地の正式表記 1	3
市区町村の正式表記 1	St Emilion
5 桁の INSEE	33394
郵便番号 1	33330
国名 1	フランス

9 桁の INSEE

フランスの住所が属している統計単位を識別する出力ポートです。統計単位はコミューンの下位区分です。フランス国立統計経済研究所（INSEE）は、国勢調査データの分析を支援するための統計単位を定義します。INSEE はコードを IRIS コードとして表します。

コードの最初の 5 桁は、住所が属している県とコミューンを識別します。最後の 4 桁は、コミューン内の統計単位の一意的コードです。INSEE は、コードのデータを維持します。

注: [5 桁の INSEE コード] ポートは、県とコミューンのデータを返します。

[9 桁の INSEE] の用途

フランスの住所の統計単位を識別するには、[9 桁の INSEE] ポートを選択します。[9 桁の INSEE] ポートを使用して、INSEE が国勢調査データ収集のために定義する地域と住所を照合します。

ポートの場所

以下の表に、[9 桁の INSEE] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	FR 補足	基本	9

9桁の INSEE の例

以下の表に、Ain 県の Bourg-en-Bresse のコミューンの統計単位を識別するコードを示します。

9桁の INSEE	IRIS ラベル	5桁の INSEE コード	コミューン名
010530101	Centre-Ville	01053	Bourg-en-Bresse
010530102	Champ-de-Foire	01053	Bourg-en-Bresse
010530103	Prefecture	01053	Bourg-en-Bresse
010530201	Citadelle	01053	Bourg-en-Bresse
010530202	Mail	01053	Bourg-en-Bresse
010530203	Peloux	01053	Bourg-en-Bresse
010530301	Gare	01053	Bourg-en-Bresse
010530302	Brou	01053	Bourg-en-Bresse
010530401	Vennes-Ouest	01053	Bourg-en-Bresse
010530402	Vennes-Est	01053	Bourg-en-Bresse
010530501	Baudieres	01053	Bourg-en-Bresse
010530502	Sardieres	01053	Bourg-en-Bresse
010530503	Croix-Blanche	01053	Bourg-en-Bresse
010530601	Pont-des-Chevres	01053	Bourg-en-Bresse
010530602	Reyssouze-Ouest	01053	Bourg-en-Bresse
010530603	Reyssouze-Est	01053	Bourg-en-Bresse
010530604	Cenord-Grand-Challes	01053	Bourg-en-Bresse
010530701	Granges-Bardes-Alagnier	01053	Bourg-en-Bresse

INSEE コードの詳細については、INSEE の Web サイトを参照してください。

<http://www.insee.fr/en/methodes/default.asp?page=definitions/iris.htm>

地理統計院コード

ブラジルの住所が属する都市や州を示す 7 桁の識別コードを含む出力ポート。ブラジルの地理統計院コード (IGBE) が識別コードを維持しています。

[地理統計院コード] の用途

ブラジルの住所に市区町村や州を識別する管理コードを追加するには、[地理統計院コード] ポートを選択します。

ブラジル政府は地理統計院コードを使用して、徴税などの目的のために維持されているアドレスレコードを整理しています。

ポートの場所

以下の表に、[地理統計院コード] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	BR 補足	基本	7

[地理統計院コード] の例

以下の住所の地理統計院コード値は 2606101 です。

Rua da Matriz 9
Centro
Glória do Goitá - PE
55620-000
Brazil

以下の表に、アドレスに対して選択できるアドレスバリデータトランスフォーメーションポートを示します。

ポート名	データ
町名の正式表記 1	Rua da Matriz
番地の正式表記 1	9
地理統計院コード	2606101
市区町村の正式表記 1	Glória do Goitá
都道府県 1	Pernambuco
郵便番号の正式表記 1	55620-000
国名 1	ブラジル

ISTAT コード

イタリアの住所が所属する行政区を識別する出力ポート。ポートは、住所の都道府県、市区町村、またはコミューンを識別する 6 桁のコードを返します。最初の 3 桁は都道府県を識別します。最後の 3 桁は市区町村を識別します。イタリア国家統計局（ISTAT）がコードを管理します。

[ISTAT コード] の用途

イタリアの住所の都道府県および市区町村を識別するには、[ISTAT コード] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[ISTAT コード] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	IT 補足	基本	6

[ISTAT コード] の例

以下の表に、アブリア地域のブリンディジ県内の市区町村を識別するコードを示します。

ISTAT コード	市区町村	ISTAT コード	市区町村
074001	ブリンディジ	074011	オーリア
074002	カロヴィーニョ	074012	オストゥーニ
074003	チェーリエメッサピカ	074013	サンドーナチ
074004	チェッリーノサンマルコ	074014	サンミケーレサレンティーノ
074005	チステルニーノ	074015	サンパンクラーツィオサレンティーノ
074006	エルキエ	074016	サンピエトロヴェルノーティコ
074007	ファザーノ	074017	サンヴィートデイノルマンニ
074008	フランカヴィッラフォンターナ	074018	トルキアローロ
074009	ラティアーノ	074019	トッレサントスザンナ
074010	メザーニエ	074020	ヴィッラカステッリ

市区町村の識別子 DE

[「市区町村の識別子 DE」 \(ページ 93\)](#)を参照してください。

Latitude

住所の緯度座標を書き出す出力ポート。

アドレス検証では、現在の World Geodetic System (WGS) 標準に準拠した緯度および経度データを表します。現在の標準は WGS84 です。

[Latitude] の用途

[Latitude] を選択すると、出力データに住所の緯度座標を追加できます。

ポートの場所

以下の表に、[Latitude] ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ジオコーディング	基本	30

[Latitude] の例

ペンシルバニア州ジョンズタウンにあるジョンズタウン郵便局の所在地の緯度は次のとおりです。

40.32606

緯度と経度の単位

アドレス検証時にジオコーディングで使用された測定単位系を書き出す出力ポート。

ジオコーディングは、住所の緯度と経度の座標を表します。

アドレス検証では、現在の World Geodetic System (WGS) 標準に準拠した緯度および経度データを表します。現在の標準は WGS84 です。

[緯度と経度の単位] の用途

[緯度と経度の単位] は、住所データにジオコーディングシステムを追加する場合に選択します。

ポートの場所

以下の表に、[緯度と経度の単位] ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ジオコーディング	基本	10

[緯度と経度の単位] の出力コード

[緯度と経度の単位] では、以下の文字列が出力されます。

WGS84

Longitude

住所の経度座標を書き出す出力ポート。

アドレス検証では、現在の World Geodetic System (WGS) 標準に準拠した緯度および経度データを表します。現在の標準は WGS84 です。

[Longitude] の用途

[Longitude] を選択すると、住所の経度座標を出力データに追加できます。

ポートの場所

以下の表に、[Longitude] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ジオコーディング	基本	30

[Longitude] の例

ペンシルバニア州ジョンズタウンにあるジョンズタウン郵便局の所在地の経度は次のとおりです。

-78.91712

注: 本初子午線の西側の経度は負の値で示します。

全国住所データベース識別子 ZA

南アフリカの住所の番地を示す 7 桁の識別コードを含む出力ポート。

南アフリカ政府は全国住所データベースを使用して、南アフリカの各番地を一意に識別します。入力住所に番地レベルの情報が含まれている場合、アドレス検証でこの番地の全国住所データベースコードを生成できます。入力住所に全国住所データベースコードが含まれている場合、アドレス検証でコードに対応する住所を生成できます。

[全国住所データベース識別子 ZA] の用途

入力住所から全国住所データベースコードを読み取るには、[全国住所データベース識別子 ZA] 入力ポートを選択します。

入力住所から全国住所データベースコードを生成するには、[全国住所データベース識別子 ZA] 出力ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[全国住所データベース識別子 ZA] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	7
出力	ZA 補足	基本	7

[全国住所データベース識別子 ZA] の例

以下の住所の全国住所データベースコードの値は 2153781 です。

4 Balfour Road
Vincent
East London
5247
South Africa

以下の表に、アドレスに対して選択できるアドレスバリデータトランスフォーメーションポートを示します。

ポート名	データ
町名の正式表記 1	Balfour Road
番地の正式表記 1	4
全国住所データベース識別子 ZA	2153781
市区町村の正式表記 1	East London
都道府県 1	Eastern Cape
郵便番号 1	5247
国名 1	南アフリカ

新町名字コード JP

[「\[町名字コード\] ポート」 \(ページ 124\)](#)を参照してください。

NIS コード

ベルギーの住所が属する地域を一意に識別する出力ポート。

ベルギーの国家統計局は、ベルギーの各州の市区町村を識別する 5 桁の NIS コード群を定義しています。国家統計局は、各市区町村内の地域を識別する 4 桁のコード群も定義しています。アドレスバリデータは、[NIS コード] ポートのコードを 9 文字の文字列として返します。ポートデータの最初の 5 桁は、有効な住所が属する市区町村を識別します。最後の 4 文字は、市区町村内の地域を識別します。

NIS コードの用途

ベルギーの住所の地域と、その地域が含まれる市区町村を識別するには、[NIS コード] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[NIS コード] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	BE 補足	基本	9

NIS コードの出力コード

[NIS コード] ポートは、以下の住所に対して 21004A001 の値を返します。

Rue au Beurre 1
1000 Bruxelles
BEL

以下の表に、住所に対して選択できるアドレスバリデータトランスフォーメーションポートを示します。

ポート名	データ
町名の正式表記 1	Rue au Beurre
番地の正式表記 1	1
郵便番号 1	1000
市区町村の正式表記 1	Bruxelles
NIS コード	21004A001
国名 1	BEL

市区町村の公的なキー DE

ドイツの地方自治体の識別番号を含む入力および出力ポート。地方自治体はドイツ連邦制度の行政領域です。ドイツ政府は各地方自治体に 8 桁の番号を割り当てています。

[市区町村の公的なキー DE] の用途

ドイツの住所から地方自治体キーを読み取るには、[市区町村の公的なキー DE] 入力ポートを選択します。

ドイツの住所に地方自治体キーを書き込むには、[市区町村の公的なキー DE] 出力ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[市区町村の公的なキー DE] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	8
出力	DE 補足	基本	8

[市区町村の公的なキー DE] の例

地方自治体キーは 8 桁の番号です。最初の 2 桁は連邦の州を識別します。次の 3 桁は連邦内の地域を識別します。最後の 3 桁は地方自治体を識別します。例えば、Maxdorf という町の地方自治体キーは 07338018 です。

以下の表に、Maxdorf の地方自治体キーの要素を示します。

行政領域のタイプ	行政領域の名前	市外局番
州	Rhineland-Pfalz	07
地域	Rhein-Pfalz-Kreis	338
地方自治体	Maxdorf	018

レコード ID

データセットに各住所の ID 文字列を含む入力ポートと出力ポート。

各レコードの ID 文字列を渡す場合にこのポートを使用します。アドレスバリデータトランスフォーメーションはこのデータを処理しません。

[レコード ID] の用途

各住所レコードに一意の ID を渡す場合は、[レコード ID] 入力ポートを選択します。

[レコード ID] ポートは 3 つあります。住所に複数のレコードが含まれている場合は、[レコード ID] ポートを複数選択します。

ポートの場所

以下の表に、[レコード ID1] ～ [レコード ID3] の各ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	ID 要素	詳細	20

[レコード ID] の例

どのような文字列でもレコード ID にすることができます。以下の文字列では、住所に 15 桁の ID が使用されています。

637894066003681

番地コード DE

ドイツの住所の番地を表す 3 桁の番地コードを返す出力ポートです。番地コードは *Frachtleitcode*（貨物コード）の一部です。貨物コードの 6、7、8 番目の位置は住所の番地名を表します。

[番地コード DE] の用途

ドイツの住所の貨物コード内の 3 桁の番地コード要素を返すには、[番地コード DE] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[番地コード DE] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	DE 補足	基本	3

[番地コード DE] の例

[番地コード DE] 出力ポートは、以下の住所に対して 057 の値を返します。

Röntgenstr. 9
67133 Maxdorf
Germany

番地コードは *Röntgenstrasse* という番地名を表します。

以下の表に、住所に対して選択できるアドレスバリデータトランスフォーメーションポートを示します。

ポート名	データ
町名の正式表記 1	Röntgenstr.9
フォーマットされていない郵便番号 1	67133
市区町村の正式表記 1	Maxdorf
国名 1	ドイツ
市区町村の公的なキー DE	07338018
市区町村の識別子 DE	68015519
番地コード DE	057
番地の識別子 DE	100560690

番地の識別子 DE

ドイツの住所の番地レベルの識別コードを含む入力および出力ポート。番地の識別子は可変長の数値です。

[番地の識別子 DE] の用途

[番地の識別子 DE] ポート値は、アドレスメールボックスを含む番地を識別します。アドレスバリデータトランスフォーメーションは番地の識別子から番地、市区町村、都道府県、および郵便番号を生成できます。番地の識別子は建物番号を識別しません。

ドイツの住所から番地の識別子を読み取るには、[番地の識別子 DE] 入力ポートを選択します。ドイツの住所に番地の識別子を書き込むには、[番地の識別子 DE] 出力ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[番地の識別子 DE] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	9
出力	DE 補足	基本	9

[番地の識別子 DE] の例

番地の識別子 100560690 は次のアドレスに対応します。

Röntgenstr.
67133 Maxdorf
Rheinland-Pfalz
Germany

以下の表に、アドレスに対して選択できるアドレスバリデータトランスフォーメーションポートを示します。

ポート名	データ
町名の正式表記 1	Röntgenstr.
番地の識別子 DE	100560690
市区町村の正式表記 1	Maxdorf
国標準の都道府県表記 1	Rheinland-Pfalz
フォーマットされていない郵便番号 1	67133
国名 1	ドイツ

RUIAN 建物入口識別子

チェコ共和国の住所内の建物への入口を識別するコードを含む出力ポート。

Czech Office for Surveying, Mapping, and Cadastre は、RUIAN コードデータを保持しています。このデータには、チェコ共和国の一部の住所の建物入口識別子が含まれています。

[RUIAN 建物入口識別子] の用途

チェコ共和国の住所内の建物への入口を識別するコードを追加するには、[RUIAN 建物入口識別子] ポートを選択します。

チェコ共和国向けの補足データにその住所の建物入口識別子が含まれていない場合、トランスフォーメーションはポートにデータを返しません。

ポートの場所

以下の表に、[RUIAN 建物入口識別子] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	CZ 補足	基本	5

[RUIAN 建物入口識別子] の例

次の住所は、[RUIAN 建物入口識別子] ポートに値を返すことができます。

Musorgského 320/2
Kohoutovice
623 00 Brno 23
CZE

RUIAN 建物入口識別子は 19204035 です。

RUIAN 建物識別子

チェコ共和国の住所を建物レベルまで表すコードを含む出力ポート。

Czech Office for Surveying, Mapping, and Cadastre は、RUIAN コードデータを保持しています。

[RUIAN 建物識別子] の用途

チェコ共和国の住所内の建物を識別するコードを追加するには、[RUIAN 建物識別子] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[RUIAN 建物識別子] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	CZ 補足	基本	8

[RUIAN 建物識別子] の例

次の住所は、[RUIAN 建物識別子] ポートに値を返すことができます。

Musorgského 320/2
Kohoutovice
623 00 Brno 23
CZE

RUIAN 建物識別子は 76838 です。

RUIAN 納入場所識別子

チェコ共和国の住所の納入場所コードを含む出力ポート。納入場所コードは、住所に対する一意の識別子です。

Czech Office for Surveying, Mapping, and Cadastre は、RUIAN コードデータを保持しています。

[RUIAN 納入場所識別子] の用途

チェコ共和国の住所に納入場所識別子を追加するには、[RUIAN 納入場所識別子] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[RUIAN 納入場所識別子] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	CZ 補足	基本	8

[RUIAN 納入場所識別子] の例

次の例の住所は、[RUIAN 納入場所識別子] ポートに値を返すことができます。

Musorgského 320/2
Kohoutovice
623 00 Brno 23
CZE

RUIAN 納入場所識別子は 19382481 です。

TERYT 市区町村の識別子 PL

ポーランドの住所が属する市区町村の識別コードを含む出力ポート。このコードは、National Official Register of the Territorial Division of the Country (TERYT) が定義する市区町村を表します。

[TERYT 市区町村の識別子 PL] の用途

ポーランドの住所が属する市区町村を識別するコードを追加するには、[TERYT 市区町村の識別子 PL] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[TERYT 市区町村の識別子 PL] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	PL 補足	基本	7

[TERYT 市区町村の識別子 PL] の例

以下の住所例には、[TERYT 市区町村の識別子 PL] ポートで利用できるデータが含まれています。

Adrian Kieślowski
ul. Laskowa 1
50510 Wrocław
Poland

以下の表に、アドレスに対して選択できるアドレスバリデータトランスフォーメーションポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Adrian Kieślowski
町名の正式表記 1	ul. Laskowa
番地の正式表記 1	1
国標準の都道府県表記 1	dolnośląskie
TERYT 市区町村の識別子 PL	0986544
市区町村の正式表記 1	Wrocław
フォーマットされていない郵便番号 1	50510
国名 1	ポーランド

TERYT 番地の識別子 PL

ポーランドの住所の番地を示す識別コードを含む出力ポート。National Official Register of the Territorial Division of the Country (TERYT) が番地コードのリストを維持しています。

[TERYT 番地の識別子 PL] の用途

ポーランドの住所が属する番地を識別するコードを追加するには、[TERYT 番地の識別子 PL] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[TERYT 番地の識別子 PL] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	PL 補足	基本	5

[TERYT 番地の識別子 PL] の例

以下の住所例には、[TERYT 番地の識別子 PL] ポートで利用できるデータが含まれています。

Adrian Kieślowski
ul. Laskowa 1
50510 Wrocław
Poland

以下の表に、アドレスに対して選択できるアドレスバリデータトランスフォーメーションポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Adrian Kieślowski
町名の正式表記 1	ul. Laskowa
番地の正式表記 1	1
国標準の都道府県表記 1	dolnośląskie
TERYT 番地の識別子 PL	10666
市区町村の正式表記 1	Wrocław
フォーマットされていない郵便番号 1	50510
国名 1	ポーランド

タイムゾーンコード

住所のローカルタイムゾーンとグリニッジ標準時（GMT）間の時差を示す出力ポート。

[タイムゾーンコード] の用途

[タイムゾーンコード] は、タイムゾーンの時差を住所レコードに書き込むために選択します。このポートのレコードをソートして、GMT からのオフセットに従って住所を編成します。

[タイムゾーンコード] は、米国の住所で使用します。

注: [タイムゾーンコード] は、夏時間を認識しません。

ポートの場所

以下の表に、[タイムゾーンコード] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国補足	基本	3

[タイムゾーンコード] の出力コード

タイムゾーンコードは、時差をマイナスの値で表す 2 桁または 3 桁の文字列です。ポートは夏時間を認識しないため、出力コードは年間を通して一定です。

以下の表に、[タイムゾーンコード] の出力コードを示します。

タイムゾーン	出力コード
アラスカ標準時	-9
大西洋標準時	-4

タイムゾーン	出力コード
中部標準時	-6
東部標準時	-5
ハワイ-アリューシャン標準時	-10
山地標準時	-7
太平洋標準時	-8

タイムゾーン名

住所のローカルタイムゾーンを識別する出力ポート。

[タイムゾーン名] の用途

[タイムゾーン名] は、タイムゾーンの 3 文字または 4 文字の略式表記を住所レコードに書き込むために選択します。このポートのレコードをソートして、タイムゾーンによって住所を編成します。

[タイムゾーン名] は、米国の住所で使用します。

ポートの場所

以下の表に、[タイムゾーン名] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国補足	基本	4

タイムゾーン名コードは、時差をマイナスの値で表す 3 桁または 4 桁の文字列です。

以下の表に、[タイムゾーン名] の出力コードを示します。

コード	説明
AKST	アラスカ標準時
AST	大西洋標準時
CST	中部標準時
EST	東部標準時
HAST または HST	ハワイ-アリューシャン標準時
MST	山地標準時
PST	太平洋標準時

トランザクションキー

住所に関連するトランザクションレコードデータを含む入力ポートおよび出力ポート。

トランザクションキーは、住所に対して実行されたトランザクションを識別するために組織が住所レコードに追加する文字列です。例えば、企業が作成する顧客レコードに、顧客の名前と住所、および顧客の購入品に関連する一意のトランザクション番号が含まれている場合などです。オンライン企業では、メールで完結した顧客注文をトランザクションキーで追跡することができます。

【トランザクションキー】の用途

【トランザクションキー】入力ポートは、トランザクション番号またはコードのデータを入力住所の一部として読み取るために選択します。

【トランザクションキー】出力ポートは、トランザクション番号またはコードのデータを出力住所に書き込むために選択します。

アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、トランザクションデータの解析や検証が行われません。【トランザクションキー】入力ポートを選択する場合は、【トランザクションキー】出力ポートを選択し、入力から出力にデータを渡してください。

【トランザクションキー】出力ポートの精度は、入力ポートよりも低くなっています。データ長が精度を超える場合は、アドレスバリデータトランスフォーメーションでポートデータが切り捨てられます。

ポートの場所

以下の表に、【トランザクションキー 1】から【トランザクションキー 3】までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	ID 要素	詳細	20

第 9 章

フォーマットされたデータポート

この章では、以下の項目について説明します。

- [\[住所の正式表記\] ポート, 153 ページ](#)
- [国特有の最終行, 156 ページ](#)
- [送付先住所, 157 ページ](#)
- [フォーマットされたアドレス行, 159 ページ](#)
- [受取人行, 161 ページ](#)

[住所の正式表記] ポート

地域の郵便事業者が認識する形式で住所の正式表記を読み取り/書き込みできる入力および出力ポートです。

[住所の正式表記] ポートは、単一のデータフィールドの住所データを読み取り/書き込みます。

単一行に入力した、次の国の住所を検証できます。

オーストラリア	ドイツ	ニュージーランド
オーストリア	香港	ノルウェー
ベルギー	アイルランド	スペイン
カナダ	イタリア	スウェーデン
中国	日本	スイス
デンマーク	ルクセンブルグ	英国
フィンランド	マカオ	米国
フランス	オランダ	-

[住所の正式表記] データには、配達可能性を高めるバーコードデータなどのデータは含まれません。

[住所の正式表記] の用途

[住所の正式表記] 入力ポートを選択して、単一のフィールドから住所の正式表記を読み取ります。

[住所の正式表記] 出力ポートを選択して、単一のフィールドに住所を書き込みます。

〔住所の正式表記〕ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 入力住所に区切り記号が含まれている場合は、〔複数行〕グループから〔住所の正式表記〕入力ポートを選択します。入力住所に区切り記号が含まれていない場合は、〔単一行〕グループから〔住所の正式表記〕入力ポートを選択します。
- 〔単一行〕グループから〔住所の正式表記〕ポートを選択した場合、トランスフォーメーションをバッチモード、対話モード、および提案リストモードで実行できます。複数行グループから〔住所の正式表記〕ポートを選択した場合、トランスフォーメーションをすべてのモードで実行できます。
- 〔住所の正式表記〕出力ポートは、データ要素を結合または並べ替えることがあり、1つ以上のデータ要素の大文字小文字を変更することがあります。
- 〔フォーマットされたアドレス行〕入力ポートも選択する場合は、〔住所の正式表記〕入力ポートを選択しないでください。〔住所の正式表記〕ポートには、〔フォーマットされたアドレス行〕ポート一式と同じデータが含まれています。
- 提案リストモードのアドレス検証では、部分的な入力住所に対して結果を返すことができます。バッチモードまたは対話モードのアドレス検証では、住所の正式表記を返すために、完全またはほぼ完全な入力住所が必要です。たとえば、バッチモードまたは対話モードのアドレス検証では、郵便番号がないことを除けば完全な住所に郵便番号を追加できます。
- 提案リストモードで〔住所の正式表記〕入力ポートを選択した場合、オプションで〔国名〕ポートを選択できます。〔住所の正式表記〕入力ポートと〔国名〕入力ポートは同じポートグループから選択してください。同じグループからでない場合は、提案リストモードで〔住所の正式表記〕入力ポートを選択するときに他のポートを選択しないでください。

入力ポートに関する考慮事項

〔複数行〕グループから〔住所の正式表記〕ポートを選択した場合、選択した区切り記号を使用して入力文字列の値が解析されます。

〔単一行〕グループから〔住所の正式表記〕ポートを選択した場合、アドレス検証は、地域の郵便事業者が想定する順序で入力文字列値を読み取ります。

単一行の住所構造

アドレス検証は、単一行の住所の住所要素を、アドレス構造内での要素の位置に基づいて識別します。〔単一行〕グループから〔住所の正式表記〕ポートを選択した場合は、正しい順序で要素を入力する必要があります。最適な結果を得るには、入力住所にできるだけ多くの要素を入力します。

次の表は、国ごとに従う必要がある住所要素の順序を示しています。

国	住所要素の順序
オーストラリア	〔建物内〕〔住居番号〕〔通り〕〔市区町村〕〔州〕〔郵便番号〕
オーストリア	〔通り〕〔住居番号〕〔建物内〕〔郵便番号〕〔市区町村〕
ベルギー	〔通り〕〔住居番号〕〔郵便番号〕〔市区町村〕
カナダ	〔建物内〕〔住居番号〕〔通り〕〔配送サービス〕〔市区町村〕〔州〕〔郵便番号〕
中国	〔郵便番号〕〔省〕〔市区町村〕〔通り〕〔住居番号〕
デンマーク	〔通り〕〔住居番号〕〔郵便番号〕〔市区町村〕
フィンランド	〔通り〕〔住居番号〕〔郵便番号〕〔市区町村〕
フランス	〔住居番号〕〔通り〕〔郵便番号〕〔市区町村〕

国	住所要素の順序
ドイツ	[通り] [住居番号] [郵便番号] [市区町村]
香港	[地域] [市区町村] [通り] [住居番号] [建物 1] [建物 2] [建物内]
アイルランド	[建物内] [住居番号] [通り] [下位自治体] [市区町村] [州] [郵便番号]
イタリア	[通り] [住居番号] [郵便番号] [市区町村] [州]
日本	[郵便番号] [都道府県] [市区町村] [街区] [丁目] [番] [号]
ルクセンブルグ	[住居番号] [通り] [郵便番号] [市区町村]
マカオ	[市区町村] [通り] [住居番号] [建物]
オランダ	[通り] [住居番号] [郵便番号] [市区町村]
ニュージーランド	[建物内] [住居番号] [通り] [配送サービス] [市区町村] [郵便番号]
ノルウェー	[通り] [住居番号] [郵便番号] [市区町村]
スペイン	[通り] [住居番号] [建物内] [郵便番号] [市区町村]
スウェーデン	[通り] [住居番号] [郵便番号] [市区町村]
スイス	[通り] [住居番号] [郵便番号] [市区町村]
英国	[建物内] [住居番号] [通り] [市区町村] [街区] [郵便番号]
米国	[建物内] [住居番号] [通り] [市区町村] [州] [郵便番号] または [住居番号] [通り] [建物内] [市区町村] [州] [郵便番号]

ポートの場所

以下の表に、[住所の正式表記] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	複数行	基本	250
入力	単一行	基本	250
出力	フォーマットされたアドレス行	基本	250

住所の正式表記の例

以下の住所例には、アドレスバリデータトランスフォーメーションが [住所の正式表記] 出力ポートに解析できるデータが含まれています。

Mr. John Doe
21823 100TH Avenue South East
Suite 291
98031-2566
Kent
WA

〔住所の正式表記〕 出力ポートには、以下の区切り文字列が含まれています。

MR. JOHN DOE, 21823 100TH AVE SE STE 291, KENT WA 98031-2566

国特有の最終行

フォーマットされた住所内の市区町村データの最終行を含む入力ポートおよび出力ポート。

それぞれの国の郵便事業者は、国内で配送される郵便物に対して標準の住所形式を定義しています。利用者が標準形式どおりに住所を入力すれば、郵便事業者は配送料金を割引することができます。

〔国特有の最終行〕ポートには、市区町村名が含まれており、その他のデータ要素が含まれている場合もあります。例えば、米国の住所では、〔国特有の最終行〕ポートに市区町村、州、および ZIP コードのデータが含まれています。

USPS では、米国内の住所について以下の構造を推奨しています。

Line 1	Person/Contact Data	JOHN DOE
Line 2	Street Number, Street, Sub-Building	123 MAIN ST NW STE 12
Line 3	Locality, State, ZIP Code	ANYTOWN NY 12345

注: 国内住所データによって、国内でのメールボックスが特定されます。〔国特有の最終行〕ポートには国のデータは含まれません。

〔国特有の最終行〕の用途

〔国特有の最終行〕入力ポートは、入力住所が郵送用にフォーマットされている場合に選択します。最後の市区町村データ要素または主要な市区町村データ要素を含んだポートを、〔国特有の最終行〕ポートに接続します。

〔国特有の最終行〕出力ポートは、市区町村データの最終行を単一ポートに書き込むフォーマットされた住所を作成するために選択します。

〔国特有の最終行〕ポートを選択してフォーマットされた住所を定義する場合は、住所の他の行を含んだポートを併せて選択する必要があります。〔国特有の最終行〕ポートは、以下のポートと共に選択します。

- 〔受取人行〕ポート。個人または担当者のデータを含んでいます。
- 〔送付先住所〕ポート。建物、番地、棟などのデータを含みます。
- 〔都道府県〕ポート。都道府県データが市区町村行の一部でない場合に必要です。
- 〔郵便番号〕ポート。郵便フォーマットで、市区町村データの下に郵便番号データを配置する場合に必要となります。
- 〔ISO3 国コード〕ポート。3 文字の ISO の国コードが含まれます。住所に国情報を含める場合は必須です。

〔国特有の最終行〕ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔国特有の最終行〕ポートは 6 つあります。市区町村データの最終行には、〔国特有の最終行 1〕を使用します。
- 〔国特有の最終行〕出力ポートでは、データ要素の結合や順序変更、あるいはデータの大小文字の変更を行います。

ポートの場所

以下の表に、[国特有の最終行 1] から [国特有の最終行 3] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	混合	基本	128
出力	最終行の要素	基本	128

以下の表に、[国特有の最終行 4] から [国特有の最終行 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	混合	詳細	50
出力	最終行の要素	詳細	128

[国特有の最終行] の例

以下の住所例には、アドレスバリデータトランスフォーメーションで [国特有の最終行] ポートへと解析できるデータが含まれています。

Mr. John Doe
21823 100th Avenue South East
Suite 291
98031-2566
Kent
Washington

以下の表に、この例でフォーマットされたアドレスを作成するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
受取人行 1	MR. JOHN DOE
送付先住所 1	21823 100TH AVE SE STE 291
国特有の最終行 1	KENT WA 98031-2566

送付先住所

郵便配達基準に合わせてフォーマットされた建物と番地のデータを含む入力ポートおよび出力ポート。

それぞれの国の郵便事業者は、国内で配送される郵便物に対して標準の住所形式を定義しています。利用者が標準形式どおりに住所を入力すれば、郵便事業者は配送料金を割引することができます。[送付先住所] ポートを使用すると、建物と番地のデータを国営郵便事業者が求めるフォーマットで読み取ったり書き込んだりすることができます。

例えば、USPS では国内の居住地住所について以下の構造を推奨しています。

Line 1	Person or contact	JOHN DOE
Line 2	Street Number, Street, Sub-building	123 MAIN ST NW STE 12
Line 3	City, State, ZIP Code	ANYTOWN NY 12345

[送付先住所] ポートには、この住所の番地、町名、および棟名のデータが含まれています。[送付先住所] ポートには、建物のデータが含まれることもあります。

[送付先住所] の用途

[送付先住所] 入力ポートは、入力住所で建物および番地レベルのデータがフォーマットされた行に含まれている場合に選択します。

[送付先住所] 出力ポートは、建物および番地レベルのデータを一連の共通ポートに書き込むフォーマットされた住所を作成する場合に選択します。

[送付先住所] ポートを選択してフォーマットされた住所を定義する場合は、住所内の他の行を含むポートを併せて選択する必要があります。 [送付先住所] ポートと共に選択するポートは以下のとおりです。

- [受取人行] ポート。個人または担当者のデータを含んでいます。
- [国特有の最終行] ポート。主要な市区町村名が入る住所行を含んでいます。
- [都道府県] ポート。都道府県データが市区町村行の一部でない場合に必要です。
- [郵便番号] ポート。郵便フォーマットで、市区町村データの下に郵便番号データを配置する場合に必要となります。
- [ISO3 国コード] ポート。3 文字の ISO の国コードが含まれます。 海外の住所に必要となります。

[送付先住所] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [フォーマットされたアドレス行] ポートを使用しても、国内の郵便業者によって指定された構造の住所を作成できます。 ただし、[フォーマットされたアドレス行] ポートには、あらゆるタイプの住所データを含めることができます。 [送付先住所] 出力ポートは、データセット内の住所の建物および番地レベルのデータがすべて同じポートに含まれるようにするために選択します。
- [送付先住所] ポートは 6 つあります。 必要な [送付先住所] ポートの数は、国によって異なることがあります。 住所データセット内の国ごとに、必要な [送付先住所] ポートの数を選択します。
- [送付先住所] 出力ポートでは、データ要素の結合や順序変更、あるいはデータの大小文字の変更を行えます。 また、[送付先住所] 出力では、郵便事業者が必要としないデータ要素を省略することもできます。

ポートの場所

以下の表に、[送付先住所 1] から [送付先住所 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	混合	基本	128
出力	アドレス要素	基本	128

[送付先住所] の例

以下の住所例には、アドレスバリデータトランスフォーメーションで [送付先住所] ポートへと解析できるデータが含まれています。

MR JOHN SMITH
36 PECKETT SQUARE
Highbury Grange
LONDON
N5 2PB

以下の表に、この例のフォーマットされた住所を作成できるアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
受取人行 1	MR. JOHN SMITH
送付先住所 1	36 PECKETT SQUARE
送付先住所 2	HIGHBURY GRANGE
国特有の最終行 1	LONDON
郵便番号 1	N5 2PB

フォーマットされたアドレス行

郵便事業者の住所表記基準に従って、複数の行にフォーマットされたデータを含む入力ポートと出力ポート。

それぞれの国の郵便事業者は、国内で配送される郵便物に対して標準の住所形式を定義しています。利用者が標準形式どおりに住所を入力すれば、郵便事業者は配送料金を割引することができます。[フォーマットされたアドレス行] ポートは、郵便事業者の住所表記基準に合わせて、住所行の表記を作成します。[フォーマットされたアドレス行] ポートは、複数の行に対する住所のデータの読み取りと書き出しを行います。

[フォーマットされたアドレス行] ポートは、さまざまな国のさまざまな形式の住所に対して使用できます。[フォーマットされたアドレス行] ポートでは、任意のタイプの住所データを含むことができます。例えば、入力されたデータセットに、自宅の住所と勤務先の住所が両方含まれている場合、アドレスバリデータトランスフォーメーションは、予期される住所表記形式に従って、住所の各行を解析します。出力されるデータは、必要とされる住所構造に関係なく、印刷可能な住所となります。

[フォーマットされたアドレス行] ポートには以下の要素が含まれます。

- 担当者のデータ
- 建物および棟のデータ
- 町名および番地などの従属データ
- 私書箱のデータ
- 市区町村のデータ
- 都道府県のデータ
- 郵便番号のデータ
- 国のデータ

[フォーマットされたアドレス行] ポートには、配達可能性を向上させるバーコードデータのようなデータは含まれません。

[フォーマットされたアドレス行] の用途

[フォーマットされたアドレス行] 入力ポートは、入力されたデータが、特定の情報タイプ用のフィールドではなく住所行から構成される場合に選択します。

[フォーマットされたアドレス行] 出力ポートは、封筒印刷および郵便配達用にフォーマットされた住所を書き出す場合に選択します。

[フォーマットされたアドレス行] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [フォーマットされたアドレス行] 出力ポートでは、データ要素の結合や並べ替え、データの大文字と小文字の変更が行われる可能性があります。
- [フォーマットされたアドレス行] 入力ポートを選択する場合は、[住所の正式表記] 入力ポートを選択しないでください。[住所の正式表記] ポートには、[フォーマットされたアドレス行] ポート一式と同じデータが含まれています。
- 入力住所データに、完全な郵送先住所が含まれている必要があります。アドレスバリデータトランスフォーメーションは、データが不足している場合には住所をフォーマットできません。
- [フォーマットされたアドレス行] の入力ポートと出力ポートは 19 個あります。[フォーマットされたアドレス行 1] から [フォーマットされたアドレス行 12] までのポートを使用します。

ポートの場所

以下の表に、[フォーマットされたアドレス行 1] ～ [フォーマットされたアドレス行 12] の各ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	複数行	基本	128
出力	フォーマットされたアドレス行	基本	128

以下の表に、[フォーマットされたアドレス行 13] ～ [フォーマットされたアドレス行 19] の各ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	複数行	詳細	50
出力	フォーマットされたアドレス行	詳細	128

注: [フォーマットされたアドレス行 13] ～ [フォーマットされたアドレス行 19] は、将来の使用に備えて予約されています。

[フォーマットされたアドレス行] の例

以下の住所には、アドレスバリデータトランスフォーメーションが、[フォーマットされたアドレス行] ポートに照らして解析できるデータが含まれています。

Mr. John Doe
1000 Fifth Avenue
12
New York
NY
10028-0198

以下の表に、United States Postal Service (USPS) の標準形式の住所を示します。

ポート	データ
フォーマットされたアドレス行 1	MR. JOHN DOE
フォーマットされたアドレス行 2	1000 5TH AVE # 12
フォーマットされたアドレス行 3	NEW YORK NY 10028-0198

USPS の郵送用住所表記基準では、米国内の居宅住所は 3 行に分けて記述します。

受取人行

郵便物の受取人を示す、データの最初の行を含む入力ポートと出力ポート。受取人行のデータは、フォーマットされたアドレスの要素にすることができます。

それぞれの国の郵便事業者は、国内で配送される郵便物に対して標準の住所形式を定義しています。利用者が標準形式どおりに住所を入力すれば、郵便事業者は配送料金を割引することができます。

〔受取人行〕の用途

入力レコード内で郵便物の送付先の個人または組織を見つける場合は、〔受取人行〕入力ポートを選択します。

郵便物の送付先の個人または組織を出力レコードに追加する場合は、〔受取人行〕出力ポートを選択します。

〔受取人行〕ポートを選択し、フォーマットされたアドレスをそのポートに設定する場合は、住所表記の他の行を含むポートも選択する必要があります。〔受取人行〕ポートの他に、以下のポートを選択します。

- [送付先住所] ポート。建物、番地、棟などのデータを含みます。
- [国特有の最終行] ポート。フォーマットされたアドレスの最終行に国固有のデータを含みます。
- [郵便番号] ポート。市町村区データの下に郵便番号データを置く住所表記の場合は必須です。
- [ISO3 国コード] ポート。3 文字の ISO の国コードが含まれます。住所に国情報を含める場合は必須です。

〔受取人行〕ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔受取人行〕ポートは 6 つあります。必要になる〔受取人行〕ポートの数は、入力された住所のデータセットに含まれた受取人の数によって異なります。
- [フォーマットされたアドレス行] ポートを使用しても、国内の郵便業者によって指定された構造の住所を作成できます。〔受取人行〕出力ポートを選択するのは、受取人のみのデータが含まれているポートが 1 つ以上あり、出力データセット内のそれらのポートを特定する必要がある場合です。
- 担当者データのポートには、〔受取人行〕のポートと同じデータが含まれていることがあります。担当者データのポートを選択するのは、複数のポートについて、郵便物の受取人に関するさまざまな情報を解析する場合です。〔受取人行〕ポートは、受取人行のすべてのデータを 1 つのポートに書き出します。
- 〔受取人行〕ポートと〔担当者〕ポートには同じデータが含まれることがあります。住所にさまざまなタイプの受取人データが含まれているため、データタイプごとに個別のポートに書き出す必要がある場合は、〔担当者〕ポートを使用します。担当者のデータ行をフォーマットして 1 つのポートに書き出す場合は、〔受取人行〕ポートを使用します。

ポートの場所

以下の表に、〔受取人行 1〕～〔受取人行 6〕の各ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	担当者要素	詳細	50

[受取人行] の例

以下の住所には、[受取人行] ポートについてアドレスバリデータトランスフォーメーションが解析できるデータが含まれています。

MR. JOHN DOE
38A ST. JAMES'S STREET
LONDON
E17 7PE
UNITED KINGDOM

以下の表に、この例でフォーマットされたアドレスを作成するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
受取人行 1	MR. JOHN DOE
送付先住所 1	38A ST. JAMES'S STREET
国特有の最終行	LONDON
郵便番号 1	E17 7PE
ISO3 国コード 1	GBR

第 10 章

郵便事業者認証のデータポート

この章では、以下の項目について説明します。

- [Address Matching Approval System のステータス, 164 ページ](#)
- [AMAS エラーコード, 165 ページ](#)
- [バーコード, 166 ページ](#)
- [CASS エラーコード, 167 ページ](#)
- [運送ルート, 168 ページ](#)
- [カテゴリ, 169 ページ](#)
- [私設私書箱, 170 ページ](#)
- [Coding Accuracy Support System \(CASS\) のステータス \(Coding Accuracy Support System Status\) , 171 ページ](#)
- [下院議員選挙区, 172 ページ](#)
- [デフォルトのフラグ \(Default Flag\) , 172 ページ](#)
- [配布ポイントチェックデジット, 173 ページ](#)
- [納入場所コード , 174 ページ](#)
- [納入場所 ID \(Delivery Point Identification\) , 174 ページ](#)
- [Delivery Point Validation \(DPV\) の確認 \(Delivery Point Validation Confirmation\) , 175 ページ](#)
- [Delivery Point Validation \(DPV\) Door Not Available, 176 ページ](#)
- [Delivery Point Validation \(DPV\) 誤検知 \(Delivery Point Validation False Positive\) , 177 ページ](#)
- [Delivery Point Validation \(DPV\) 脚注コード 1 \(Delivery Point Validation Footnote 1\) , 178 ページ](#)
- [Delivery Point Validation \(DPV\) 脚注コード 2, 179 ページ](#)
- [Delivery Point Validation \(DPV\) 脚注コード 3 \(Delivery Point Validation Footnote 1\) , 180 ページ](#)
- [Delivery Point Validation \(DPV\) 脚注コード - 完全 \(Delivery Point Validation Footnote Complete\) , 181 ページ](#)
- [Delivery Point Validation \(DPV\) No Secure Location, 182 ページ](#)
- [配達サービス地域, 183 ページ](#)
- [配達サービス番号, 184 ページ](#)
- [配達サービスタイプ, 185 ページ](#)
- [Delivery Sequence File Second Generation \(DSF2\) に統計インジケータがありません \(Delivery Sequence File Second Generation No Statistics Indicator\) , 186 ページ](#)
- [Delivery Sequence File Second Generation \(DSF2\) のインジケータが空です \(Delivery Sequence File Second Generation Vacant Indicator\) , 187 ページ](#)
- [DPV PBSA インジケータ, 188 ページ](#)

- [DPV 郵便番号検証, 189 ページ](#)
- [Early Warning System \(EWS\) のリターンコード \(Early Warning System Return Code\) , 190 ページ](#)
- [ELOT フラグ, 190 ページ](#)
- [ELOT シーケンス, 191 ページ](#)
- [除外フラグ, 192 ページ](#)
- [高層デフォルト, 192 ページ](#)
- [高層正確, 193 ページ](#)
- [衛生, 194 ページ](#)
- [配置可能なアドレス変換システム, 194 ページ](#)
- [Locatable Address Conversion System Link \(LACSLink\) のインジケータ \(Locatable Address Conversion System Link Indicator\) , 195 ページ](#)
- [Locatable Address Conversion System Link \(LACSLink\) のリターンコード \(Locatable Address Conversion System Link Return Code\) , 196 ページ](#)
- [ロット番号, 197 ページ](#)
- [Service National de l'Adresse \(SNA\) のステータス, 198 ページ](#)
- [私書箱納入ゾーンインジケータ, 199 ページ](#)
- [郵便フレーズ番号のポート \(AMAS\) , 200 ページ](#)
- [郵便フレーズのプレフィックス, 200 ページ](#)
- [郵便フレーズのサフィックス \(Postal Phrase Suffix\) , 201 ページ](#)
- [RD 番号, 202 ページ](#)
- [住宅向け配達インジケータ, 203 ページ](#)
- [SendRight ステータス, 204 ページ](#)
- [SOA レコードを無視, 205 ページ](#)
- [Software Evaluation and Recognition Program \(SERP\) のステータス \(Software Evaluation And Recognition Program Status\) , 206 ページ](#)
- [番地のポート \(AMAS\) , 207 ページ](#)
- [Suite Link リターンコード, 207 ページ](#)
- [有効性コード, 208 ページ](#)
- [ZIPMove のリターンコード, 209 ページ](#)

Address Matching Approval System のステータス

出力住所レコードが、オーストラリア郵政公社の Address Matching Approval System で必要とされるデータのタイプを含むかどうかを示す出力ポート。

住所の Address Matching Approval System のステータスを確認するには、アドレスバリデータトランスフォーマーを認証モードで実行するように設定します。

[Address Matching Approval System のステータス] の用途

[Address Matching Approval System のステータス] は、Address Matching Approval System 基準に対するアドレス検証に必要なすべてのデータが出力住所レコードに含まれていることを確認するために選択します。オーストラリア郵政公社に提出した住所が Address Matching Approval System 基準に適合している場合は、郵便割引を受けることができます。

Address Matching Approval System 基準に準拠するには、住所は Delivery Point Identifier 値を含んでいる必要があります。オーストラリア郵政公社は、Postal Address File にリストされている各メールボックスに Delivery Point Identifier 値を割り当てます。アドレスバリデータ変換は、検証済みのオーストラリアの住所に Delivery Point Identifier 値を割り当てることができます。[Delivery Point Identifier] ポートを選択して Delivery Point Identifier 値を住所レコードに割り当てます。

注: [Address Matching Approval System のステータス] の値は、住所が Address Matching Approval System 基準に対して検証可能かどうかを示します。住所のデータ品質や配達可能性を示すものではありません。ただし、アドレス検証ですべての Address Matching Approval System 要素を住所に提供できなければ、その住所は Delivery Point Identifier レベルまで正しい住所とはなりません。

ポートの場所

以下の表に、[Address Matching Approval System のステータス] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	オーストラリア特有	基本	4

[Address Matching Approval System のステータス] の出力コード

以下の表に、[Address Matching Approval System のステータス] の出力コードを示します。

コード	説明
EAM0	アドレスバリデータ変換は、この住所に対する AMAS チェックを実行しませんでした。住所に Delivery Point Identifier データが含まれています。
EAM1	アドレスバリデータ変換は、Address Matching Approval System 基準に対して住所を修正または検証しました。住所に Delivery Point Identifier データが含まれています。
EAM2	アドレスバリデータ変換は、この住所に対する Address Matching Approval System チェックを実行できません。変換は Delivery Point Identifier データを返しませんでした。

AMAS エラーコード

オーストラリア特有のポートグループに住所のデータが含まれているかどうかを識別する出力ポート。

AMAS エラーコードの用途

オーストラリア特有のポートグループには、オーストラリア郵便公社が住所の配達可能性を認証するために使用できるデータが含まれています。オーストラリア郵便公社は、Address Matching Approval System (AMAS) を使用して住所レコードを認証します。AMAS 基準によって要求されるデータが住所レコードに含まれているかどうかを検証するには、AMAS エラーコードを使用します。

住所が基準を満たさない場合、エラーコードに理由が示されます。このコードは、AMAS 基準を満たさない住所の値を 1 つまたは複数示すことができます。場合によっては、住所の値を削除し、更新した住所レコードを認証に提出できます。標準。場合

ポートの場所

以下の表に、[AMAS エラーコード] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	オーストラリア特有	詳細	2

AMAS エラーコードの出力コード

以下の表に、[AMAS エラーコード] の出力コードを示します。

コード	説明
E0	この住所は AMAS 基準に準拠しています。変更は必要ありません。
E1	この住所は AMAS 基準に準拠していません。 この住所レコードを AMAS 認証に提出するレコードセットで使用する には、すべての住所データを削除します。
E2	この住所は AMAS 基準に準拠していません。 この住所レコードを AMAS 認証に提出するレコードセットで使用する には、すべての町名と住居番号のデータを削除します。
E3	この住所は AMAS 基準に準拠していません。 この住所レコードを AMAS 認証に提出するレコードセットで使用する には、すべての配送サービスまたは私書箱のデータを削除します。
E4	この住所は AMAS 基準に準拠していません。 この住所レコードを AMAS 認証に提出するレコードセットで使用する には、町名を削除します。
E5	この住所は AMAS 基準に準拠していません。 この住所レコードを AMAS 認証に提出するレコードセットで使用する には、住居番号を削除します。
E6	この住所は AMAS 基準に準拠していません。 この住所レコードを AMAS 認証に提出するレコードセットで使用する には、配送サービスまたは私書箱の番号を削除します。
EX	アドレス検証が、AMAS 基準に従って住所を処理できません。住所形 式が無効です。

バーコード

住所に対する USPS（米国郵政公社）バーコード番号を含む出力ポート。

この 11 桁のバーコード番号には、USPS が郵便物を送付先メールボックスに配達するために必要とするすべての情報が含まれています。このバーコードの数字により、自動郵送システムでは郵便物のバーコードを生成できます。

バーコードデータを生成するには、住所レコードに ZIP+4 コードと配布ポイントコード（DPC）が含まれている必要があります。DPC は 2 桁の番号で、これによって USPS では ZIP+4 コードがカバーする地域内で送付先メールボックスを一意に特定することができます。

注: 印刷されるバーコードのバーの数は 62 です。USPS では、各住所の 11 個のバーコード数字を読み取ってバーコードを生成するために、Postal Numeric Encoding Technique（POSTNET）技術を使用しています。

【バーコード】の用途

【バーコード】ポートは、バーコードを印刷する目的で自動郵送システムに住所データを送信するために選択します。USPS では、バーコード付きの郵便物を高速スキャナで仕分けします。バーコード付きの郵便物は、郵送料の割引を受けることができます。

正しいバーコードデータは、必要なすべての配達情報が住所に含まれていることを証明しています。この情報により、住所が完全であることを郵便事業者に証明できます。

バーコード出力を生成するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードで実行するように設定します。

ポートの場所

以下の表に、【バーコード】ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	11

【バーコード】の出力コード

以下の表に、バーコード出力の構造を示します。

1～5 文字目	6～9 文字目	10～11 文字目
5 桁の ZIP コード	4 桁の ZIP+4 拡張コード	配布ポイントコード

CASS エラーコード

米国特有のポートグループに住所のデータが含まれているかどうかを識別する出力ポート。

アドレス検証は、現在【CASS エラーコード】ポートに出力を生成しません。

CASS エラーコードの用途

住所が米国郵政公社（USPS）の Coding Accuracy Support System（CASS）基準を満たすかどうかを検証するには、以下のポートを使用します。

- Coding Accuracy Support System（CASS）のステータス

ポートの場所

以下の表に、【CASS エラーコード】ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	2

運送ルート

米国の住所に対する USPS（米国郵政公社）の運送ルートを識別する出力ポート。運送ルートによって、郵便配達員が対応する地域を識別できます。

【運送ルート】の用途

【運送ルート】は、住所が属している配達ルートを識別するために選択します。【運送ルート】は、市区町村、地方集配路線、一般配達など、運送ルートのタイプを指定する場合にも使用できます。

注: 受取人が物理的なメールボックスで郵便物を受け取れない場合は、住所が「局留め郵便」と見なされます。局留め郵便の受取人は、USPS の郵便局で郵便物を受け取ることができます。

ポートの場所

以下の表に、【運送ルート】ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	4

【運送ルート】の出力コード

郵便物運送ルート全体は、9 文字で構成されています。最初の 5 文字は 5 桁の ZIP コードです。最後の 4 文字で、ZIP コード内での運送ルートが指定されます。この最後の 4 文字は【運送ルート】ポートから返されます。

以下の表に、運送ルートの構造を示します。

1～5 文字目	6 文字目	7～9 文字目
5 桁の ZIP コード	英文字	ルート

6 文字目の英文字はルートのタイプを識別します。以下の表に、6 文字目で識別されるルートのタイプを示します。

英文字	運送ルートのタイプ
B	私書箱
C	City delivery
G	General delivery
H	Highway Contract
R	Rural route

カテゴリ

カナダまたはフランスの住所に対するアドレス検証プロセスの結果を説明する出力ポートです。

アドレスバリデータトランスフォーメーションには、カナダ固有のポートグループとフランス固有のポートグループの「カテゴリ」ポートが含まれます。フランスとカナダの住所に正しいポートを選択します。

Software Evaluation and Recognition Program（SERP）証明書に住所レコードを提出する場合は、各住所のカテゴリコードを提供する必要があります。La Poste for National Address Management Service（SNA）証明書に住所レコードを提出する場合は、各住所のカテゴリコードを提供する必要があります。「カテゴリ」ポートを選択する場合、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードで実行するように設定します。

「カテゴリ」の用途

カナダまたはフランスからの住所データのアドレス検証の結果を表示するための「カテゴリ」ポートを選択します。

「カテゴリ」ポートは、検証操作が成功したことについてのサマリを提供します。住所のステータスを評価するには、「カテゴリ」ポートの出力と「照合コード」ポートの出力を使用します。

ポートの場所

以下の表に、「カテゴリ」ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	カナダ固有	基本	2
出力	フランス固有	基本	3

「カテゴリ」の出力コード

「カテゴリ」ポートは、カナダの住所に対して単一文字の出力コードを書き込みます。

以下の表にコードを示します。

コード	説明
V	アドレス検証は住所を配達可能として検証しました。
C	アドレス検証は参照データを使用して住所を修正しました。住所は配達可能な可能性があります。
N	アドレス検証は住所を配達可能として検証しませんでした。

「カテゴリ」ポートは、フランスの住所に対して3文字の出力コードを書き込みます。

以下の表にコードを示します。

コード	説明
AVE	出力住所が有効ではありません。
NOK	出力住所が有効ではありません。

コード	説明
ORI	出力住所は有効です。入力住所と出力住所が一致しています。
RES	出力住所は有効です。入力住所と出力住所が一致していません。

私設私書箱

私設私書箱（CMRA）で管理されている住所を識別する出力ポート。

CMRA では、私書箱（PO Box）が管理されています。

USPS では、企業の物理的な場所や居住地ではなく CMRA メールボックスに配達可能な住所のテーブルが管理されています。USPS アドレス参照データには、このテーブルが含まれています。住所に有効な配布ポイントコード番号が含まれている場合は、アドレス検証で CMRA 参照テーブルに対して住所が検証されます。

注: CMRA は、Office Business Center（OBC）または Corporate Executive Center（CEC）とも呼ばれます。

[私設私書箱] の用途

[私設私書箱] は、CMRA で管理されている住所を識別するため選択します。

CMRA データには以下の用途があります。

- ダイレクトマーケティング。住所が企業または家庭の直接の郵送先か、または私書箱かがわかります。
- 郵便物の仕分け。自動郵送システムで、住所のメールボックスが所在地にあるか、CMRA にあるかを判別できます。

ポートの場所

以下の表に、[私設私書箱] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

[私設私書箱] の出力コード

以下の表に、[私設私書箱] の出力コードを示します。

コード	説明
Y	検証対象の住所は、CMRA テーブル内の住所と一致します。
N	検証対象の住所は、CMRA テーブル内の住所と一致しません。
[Blank]	アドレス検証で住所が CMRA テーブルに対してチェックされませんでした。

Coding Accuracy Support System (CASS) のステータス (Coding Accuracy Support System Status)

USPS (米国郵政公社) の Coding Accuracy Support System (CASS) で必要となるデータのタイプが出力住所レコードに含まれているかどうかを示す出力ポート。

米国の住所には、たとえその住所が正しくても、CASS の認証に必要なすべてのデータが含まれていないことがあります。米国の住所をアドレスバリデータトランスフォーメーションで検証すると、検証プロセスによって、CASS 基準に適合するようにデータ要素が住所レコードに追加されます。

住所データの CASS ステータスを確認するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードで設定します。

[Coding Accuracy Support System (CASS) のステータス] の用途

[Coding Accuracy Support System (CASS) のステータス] は、CASS 基準に対するアドレス検証に必要なすべてのデータが出力住所レコードに含まれていることを確認するために選択します。USPS に提出した住所が CASS 基準に適合している場合は、郵便割引を受けることができます。

注: [Coding Accuracy Support System (CASS) のステータス] の値は、住所が CASS 基準に対して検証可能かどうかを示します。住所のデータ品質や配達可能性を示すものではありません。ただし、アドレス検証ですべての CASS 要素を住所に提供できなければ、その住所は ZIP+4 コードレベルまで正しい住所とはなりません。

ポートの場所

以下の表に、[Coding Accuracy Support System (CASS) のステータス] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	4

[Coding Accuracy Support System (CASS) のステータス] の出力コード

以下の表に、[Coding Accuracy Support System (CASS) のステータス] の出力コードを示します。

コード	説明
ECA0	住所に CASS 認証のための十分なデータが含まれていません。 アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードで設定していない場合も、[Coding Accuracy Support System (CASS) のステータス] から ECA0 が返されます。
ECA1	住所に CASS 認証用の一部のデータが含まれています。一部の CASS データベースが見つからないため、アドレス検証で追加の CASS データを提供できません。
ECA2 - ECA4	将来の使用のために予約されています。
ECA5	住所に、関連する CASS データがすべて含まれています。

下院議員選挙区

住所が属している下院議員選挙区を識別する出力ポート。

各下院議員選挙区には、約 60 万人の住人がいます。アドレス検証では、ZIP+4 コードを使用して住所の下院議員選挙区番号が生成されます。

[下院議員選挙区] の用途

[下院議員選挙区] は、住所レコードに下院議員選挙区番号を追加するために選択します。

下院議員選挙区番号を使用して、大きなレコードセットの地理的な分布を把握することができます。5 桁の ZIP コードには、下院議員選挙区内に収まるものもあれば、下院議員選挙区の境界をまたがっているものもあります。ZIP+4 コードはすべて下院議員選挙区内に収まっています。

ダイレクトメール業者や政府関連機関は、下院議員選挙区番号を使用して、特定の選挙区内の住所に郵便物が届くことを確認できます。

ポートの場所

以下の表に、[下院議員選挙区] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
米国特有	出力	基本	3

[下院議員選挙区] の出力コード

下院議員選挙区番号は、州内の下院議員選挙区を識別する 2 桁の番号です。下院議員選挙区のリストは、以下のサイトで確認できます。

<http://www.house.gov/representatives/>

デフォルトのフラグ (Default Flag)

米国の住所が、参照データの高層のデフォルト住所または地方集配路線のデフォルト住所に一致するかどうかを示す出力ポート。

[デフォルトのフラグ] の用途

[デフォルトのフラグ] を選択して住所レコードが参照データの以下のいずれかのタイプに一致しているか判断します。

- 高層のデフォルト。
- 地方集配路線のデフォルト。

ポートの場所

以下の表に、[デフォルトのフラグ] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

[デフォルトのフラグ] の出力コード

以下の表に、[デフォルトのフラグ] の出力コードを示します。

コード	説明
Y	住所は、高層のデフォルト住所または地方集配路線のデフォルト住所に一致します。
[Blank]	住所は、高層のデフォルト住所または地方集配路線のデフォルト住所に一致しません。

関連項目：

- [「高層デフォルト」 \(ページ 192\)](#)
- [「地方集配路線デフォルト」 \(ページ 222\)](#)

配布ポイントチェックデジット

米国の住所に含まれる ZIP+4 コードと配布ポイントコード (DPC) の情報を検証する出力ポート。

チェックデジットは 1 桁で、同じ文字列内の他の桁を使用して計算されます。アドレス検証によって、有効な ZIP+4 コードと DPC の情報を持つすべての住所に対して配布ポイントチェックデジットが生成されます。ZIP+4 コードと DPC 内の各桁を正しいチェックデジットに加算すると、その和は 10 で割り切れる数になります。自動郵送システムでは、配布ポイントチェックデジットを使用して、ZIP+4 コードおよび DPC で有効な米国の住所が特定されることを確認できます。

配布ポイントは、郵送システムで認識される一意のメールボックスです。USPS (米国郵政公社) では、ZIP+4 コード地域内のすべてのメールボックスに 2 桁の DPC を割り当てています。

注: USPS では、ZIP+4 コードと DPC の桁を組み合わせることでバーコード番号を作成しています。

[配布ポイントチェックデジット] の用途

[配布ポイントチェックデジット] は、自動郵送システムで住所内の ZIP+4、DPC、およびバーコードの情報を検証できるようにする場合に選択します。

ポートの場所

以下の表に、[配布ポイントチェックデジット] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

[配布ポイントチェックデジット] の出力コード

以下の表に、ZIP+4 コード、配布ポイントコード、およびチェックデジットの例を示します。

ZIP+4 コード	配布ポイントコード	チェックデジット
12345-6789	01	4

以下の計算により、この ZIP+4 コードと配布ポイントの情報で有効な住所が特定されることが検証されます。

```
ZIP+4 Code = 123456789
Delivery Point Code = 01
Sum of digits 1 + 2 + 3 + 4 + 5 + 6 + 7 + 8 + 9 + 0 + 1 = 46
Add check digit +4
Equals 50
Divide 50 by 10 = 5 with no remainder
```

納入場所コード

ZIP+4 コードでカバーされる地域のメールボックスを識別する出力ポート。

USPS では、ZIP+4 コード地域内のすべてのメールボックスに 2 桁の納入場所コード（DPC）を割り当てています。アドレス検証により、アドレス参照データを使用して DPC が住所に追加されます。DPC は 00～99 の 2 桁です。

〔納入場所コード〕の用途

〔納入場所コード〕は、出力住所レコードに DPC を追加するために選択します。DPC を ZIP+4 コードに追加して、米国内の配達可能な住所を特定します。

アドレス検証では、ZIP+4 コードと DPC を組み合わせた情報から、USPS バーコードを生成できます。

ポートの場所

以下の表に、〔納入場所コード〕ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	2

納入場所 ID（Delivery Point Identification）

オーストラリアまたはニュージーランドの納入場所 ID（DPID）の値を含む出力ポート。Address Matching Approval System（AMAS）または SendRight の標準に適合するには、住所レコードが DPID を含んでいる必要があります。

DPID は、Australia Post と New Zealand Post の Postal Address Files（PAF）を識別する 8 桁の番号です。DPID には、Australia Post と New Zealand Post が郵便物を配達するのに必要な情報がすべて含まれます。郵便サービスでは、8 桁の番号から郵便物へのバーコードを生成します。

注: DPID は複数の住所レコードで共有できます。例えば、DPID で複数のメールボックスを持つ建物を識別できます。

〔納入場所 ID〕の用途

オーストラリアまたはニュージーランドの住所に DPID データを追加するには、〔納入場所 ID〕ポートを選択します。

〔納入場所 ID〕ポートを選択するときには、以下の項目を考慮する必要があります。

- AMAS または SendRight 認証向けに住所コードを生成するときには、〔納入場所 ID〕ポートを選択します。

- オーストラリアの住所に [納入場所 ID] ポートを選択するときには、[Address Matching Approval System (AMAS) のステータス] ポートも選択します。[Address Matching Approval System (AMAS) のステータス] ポートは、住所レコードが AMAS 基準に適合するかどうかを示します。
- ニュージーランドの住所に [納入場所 ID] ポートを選択するときには、[SendRight のステータス] ポートも選択します。[SendRight のステータス] ポートは、住所レコードが SendRight 基準に適合するかどうかを示します。
- 納入場所 ID データを表示するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードで実行するように設定します。

ポートの場所

以下の表に、[納入場所 ID] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	オーストラリア特有	基本	8
出力	ニュージーランド固有	基本	7

[納入場所 ID] の出力コード

ニュージーランドの住所では、DPID は 1 - 9,999,999 の範囲の 7 桁の番号です。

オーストラリアの住所では、DPID は 30,000,000 から 99,999,999 の範囲の 8 桁の番号です。

Delivery Point Validation (DPV) の確認 (Delivery Point Validation Confirmation)

米国の住所の配布ポイントコード (DPC) 値の有効性を確認する出力ポート。

Delivery Point Validation (DPV) は、住所に郵便物が届くことを確認するために USPS が設計したアドレス検証の一種です。USPS アドレス参照データセットには、DPV データが含まれています。

配布ポイントは、郵送システムで認識される一意のメールボックスです。USPS では、ZIP+4 コード地域内のすべてのメールボックスに 2 桁の DPC を割り当てています。住所の ZIP+4 コードに有効な DPC が付加されていれば、USPS ではその住所が配達可能なメールボックスを特定することを確認できます。

注: ZIP+4 コードでは、住所の範囲が設定されます (1 Main Street から 99 Main Street までなど)。ただし、住所に有効な ZIP+4 コードが含まれていても、その住所にメールボックスが存在することは裏付けられません。住所「99 Main Street」に配達可能なメールボックスがあっても、住所「98 Main Street」には存在しない可能性があります。DPV 参照データでは、ZIP+4 コード地域内の物理的なメールボックスが識別されます。

住所に有効な ZIP+4 コードがあっても有効な DPC がない場合は、使用されていない建物、存在しない建物、あるいは空き地を特定している可能性があります。

[Delivery Point Validation (DPV) の確認] の用途

[Delivery Point Validation (DPV) の確認] は、住所に有効な DPC が含まれていてメールボックスに配達可能であることを確認するために選択します。USPS では、確認された DPC が含まれていない住所を配達不能と見なします。

注: DPC が含まれていない住所の配達可能ステータスに関する追加情報を得るには、[レコードタイプ] 出力ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[Delivery Point Validation (DPV) の確認] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

[Delivery Point Validation (DPV) の確認] の出力コード

以下の表に、[Delivery Point Validation (DPV) の確認] の出力コードを示します。

コード	説明
Y	住所の DPC 値が確認され、住所が配達可能と確認されます。
D	DPC 値が部分的に確認されます。住所情報の一部が欠落しています。
S	配布ポイントの値が部分的に確認されます。住所情報の一部が確認できません。
N	住所に対して DPC 値が無効です。
[Blank]	住所が DPC 値を含んでおらず、DPV 確認用に提示されませんでした。

Delivery Point Validation (DPV) Door Not Available

郵便事業者が物理的に入れない住所を識別する出力ポート。郵便事業者がその住所に大きな荷物を配送できない場合があります。

米国郵政公社は、メールボックスにアクセス可能であるのに、物理的な入口にアクセスできない住所のリストを保持しています。たとえば、施錠されたゲートの外側や地方配送路にメールボックスが設置されている住宅などです。アドレス参照データには、USPS が認識するアクセスできない住所のリストが含まれています。認証済みモードで住所を確認する場合、アドレス検証は住所がアクセス可能な状態かどうかを返すことができます。

[Delivery Point Validation (DPV) Door Not Available] の用途

郵便事業者が到達できない入口のある住所を識別するには、[Delivery Point Validation (DPV) Door Not Available] を選択します。

ポートの場所

以下の表に、[Delivery Point Validation (DPV) Door Not Available] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

[Delivery Point Validation (DPV) Door Not Available] の出力コード

アドレス検証は、[Delivery Point Validation (DPV) の確認] ポートで住所が Y、S、または D を返すときに、[Delivery Point Validation (DPV) Door Not Available] ポートを更新できます。

以下の表に、[Delivery Point Validation (DPV) Door Not Available] の出力コードを示します。

コード	説明
Y	この住所には、郵便事業者が到達できるドアまたは入口がありません。
N	郵便事業者が郵便を配達するためのドアまたは入口があります。
空白	アドレス検証は、メールボックスにアクセス可能かどうかを確認できませんでした。この住所は、[Delivery Point Validation (DPV) の確認] ポートで有効な値を返しませんでした。または、この住所は認証モードで検証されていません。

関連項目：

- [「Delivery Point Validation \(DPV\) No Secure Location」 \(ページ 182\)](#)
- [「Delivery Point Validation \(DPV\) の確認 \(Delivery Point Validation Confirmation\)」 \(ページ 175\)](#)

Delivery Point Validation (DPV) 誤検知 (Delivery Point Validation False Positive)

アドレス検証で偽造住所が検出されたかどうかを示す出力ポート。

Delivery Point Validation (DPV) は、住所で特定された配布ポイントに郵便物が届くことを確認する USPS のシステムです。USPS アドレス参照データセットには、DPV データが含まれています。

USPS では、DPV 参照データから郵送先名簿を生成しようとする郵便利用者を検出するために、偽造住所を参照データに加えています。USPS の参照データは暗号化されています。住所レコードセットに誤検知住所が含まれている場合は、郵便利用者が復号化ソフトウェアを使用して参照データを読み取り、郵送先名簿を作成しています。

[Delivery Point Validation (DPV) 誤検知] の用途

[Delivery Point Validation (DPV) 誤検知] は、アドレス検証プロセスが郵送先名簿に関する USPS の規則に従っていることを確認するために使用します。

ポートの場所

以下の表に、[Delivery Point Validation (DPV) 誤検知] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

[Delivery Point Validation (DPV) 誤検知] の出力コード

以下の表に、[Delivery Point Validation (DPV) 誤検知] の出力コードを示します。

コード	説明
Y	対象の住所は、DPV 参照データの誤検知テーブル内にあります。
N	対象の住所は、DPV 参照データの誤検知テーブル内にありません。
[Blank]	対象の住所は、DPV 参照データの誤検知テーブルに渡されませんでした。

Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 1 (Delivery Point Validation Footnote 1)

アドレス検証プロセスで入力住所が USPS Delivery Point Validation (DPV) 参照データセット内の住所と一致する可能性があるかどうかを示す出力ポート。

DPV 参照データセットによって、住所に物理的なメールボックスが存在することが確認されます。メールボックスのタイプには、住宅、アパートメント、オフィス、地方集配用メールボックス、および私設私書箱があります。

DPV 処理には、有効な ZIP+4 コードが必要です。

[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 1] の用途

[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 1] は、Delivery Point Validation に合格するための十分なデータが入力住所に含まれていることを確認する場合に選択します。[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 1] は、2 文字のコードです。

USPS では、DPV 脚注コード情報を 1 つの文字列にまとめています。完全な DPV 結果文字列を生成するには、以下のポートを選択します。

- Delivery Point Validation (DPV) の確認 (Delivery Point Validation Confirmation)
- Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 1
- Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 2
- Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 3

ポートの場所

以下の表に、[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 1] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	2

[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 1] の出力コード

以下の表に、[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 1] の出力コードを示します。

コード	説明
AA	対象の住所は、USPS ZIP+4 コードデータと一致します。
A1	対象の住所は、USPS ZIP+4 コードデータと一致しません。

Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 2

住所に対して実行される Delivery Point Validation (DPV) チェックの結果を示す出力ポート。

[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 2] の用途

[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 2] は、コードで表された住所の DPV ステータスを確認するために選択します。[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 2] は、2 文字のコードです。

注: USPS では、DPV 脚注コード情報を 1 つの文字列にまとめています。完全な DPV 結果文字列を生成するには、以下のポートを選択します。

- Delivery Point Validation (DPV) の確認
- Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 1
- Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 2
- Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 3

ポートの場所

以下の表に、[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 2] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	2

[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 2] の出力コード

以下の表に、[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 1] の出力コードを示します。

コード	説明
BB	入力住所は、すべての点で USPS DPV データセット内の住所と一致します。
CC	入力住所内のプライマリ番号は USPS DPV データセット内の住所と一致しますが、セカンダリ番号は一致しません。
N1	入力住所内のプライマリ番号は USPS DPV データセット内の住所と一致しますが、セカンダリ番号は欠落しています。

コード	説明
M1	入力住所内にプライマリ番号がありません。
M3	入力住所内のプライマリ番号が無効です。
P1	入力住所内に地方集配路線（rural route）または幹線道路契約（highway contract）の番号がありません。
P3	入力住所内に、郵便局、地方集配路線、または幹線道路契約の番号がありません。
F1	入力住所は軍関係の住所と一致します。
G1	入力住所は、局留め郵便の住所と一致します。受取人が物理的なメールボックスで郵便物を受け取れない場合は、住所が「局留め郵便」と見なされます。局留め郵便の受取人は、米国郵政公社の郵便局で郵便物を受け取ることができます。
U1	入力住所は、一意の ZIP コードと一致します。

Delivery Point Validation（DPV）脚注コード 3 （Delivery Point Validation Footnote 1）

Delivery Point Validation（DPV）チェックで住所が私設私書箱（CMRA）と識別されたかどうかを示す出力ポート。

また [Delivery Point Validation（DPV）脚注コード 3] は、DPV 処理で CMRA 住所内の私設メールボックス（PMB）インジケータが変更されたかどうかを示します。例えば、CMRA 住所でメールボックス番号が番号記号（#）で識別される場合があります。DPV 処理で、USPS DPV 参照データセット内にさらに正確な情報が見つかった場合は、この番号記号が変更されることがあります。

[Delivery Point Validation（DPV）脚注コード 3] の用途

[Delivery Point Validation（DPV）脚注コード 3] は、住所が CMRA に属しているかどうかを判別する場合、および DPV 処理で PMB 情報が変更されたかどうかを確認する場合に選択します。[Delivery Point Validation（DPV）脚注コード 3] は、2 文字のコードです。

注: USPS では、DPV 脚注コード情報を 1 つの文字列にまとめています。完全な DPV 結果文字列を生成するには、以下のポートを選択します。

- Delivery Point Validation（DPV）の確認（Delivery Point Validation Confirmation）
- Delivery Point Validation（DPV）脚注コード 1
- Delivery Point Validation（DPV）脚注コード 2
- Delivery Point Validation（DPV）脚注コード 3

ポートの場所

以下の表に、[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 3] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	2

[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 3] の出力コード

以下の表に、[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 3] の出力コードを示します。

コード	説明
RR	入力住所は CMRA であり、PMB インジケータは参照データと一致します。
R1	入力住所は CMRA であり、DPV 処理で PMB インジケータが変更されています。
データなし	入力住所で CMRA が識別されていません。

Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード - 完全 (Delivery Point Validation Footnote Complete)

[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード] ポートのデータを単一の文字列として書き出す出力ポートです。

[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード - 完全] の用途

以下のポートの出力データを単独の文字列として書き出すには、[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード - 完全] を選択します。

- Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 1
- Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 2
- Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 3

ポートの場所

以下の表に、[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード - 完全] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	6

[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード - 完全] の出力コード

[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード - 完全] の出力コードは、[Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード] ポート 1~3 の出力を集めた 6 文字の文字列です。

以下の表は、出力コード「AAUIRR」の内容を示しています。

コード	ポート名	説明
AA	Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 1	対象の住所は、USPS ZIP+4 コードデータと一致します。
UI	Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 2	入力住所は、一意の ZIP コードと一致します。
RR	Delivery Point Validation (DPV) 脚注コード 3	入力住所は私設私書箱で、私設メールボックスインジケータが参照データに一致します。

Delivery Point Validation (DPV) No Secure Location

安全なメールボックスまたは郵便物の受け取りポイントを提供しない住所を識別する出力ポート。

米国郵政公社は、メールボックスが安全でない住所の一覧を保持しています。例えば、郵便事業者が店舗に入ることができてもメールボックスや郵便を受け取る従業員がいない場合、その店舗は安全な場所ではありません。アドレス参照データには、USPS が認識する安全でない住所のリストが含まれています。認証済みモードで住所を確認する場合、アドレス検証は住所が安全でない状態であることを返すことができます。

[Delivery Point Validation (DPV) No Secure Location] の用途

セキュリティで保護された郵便物のメールボックスまたは受け取りポイントがない住所を識別するには、[Delivery Point Validation (DPV) No Secure Location] を選択します。

ポートの場所

以下の表に、[Delivery Point Validation (DPV) No Secure Location] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

[Delivery Point Validation (DPV) No Secure Location] の出力コード

アドレス検証は、[Delivery Point Validation (DPV) の確認] ポートでその住所が Y、S、または D を返すときに、[Delivery Point Validation (DPV) No Secure Location] ポートを更新できます。

以下の表に、[Delivery Point Validation (DPV) No Secure Location] の出力コードを示します。

コード	説明
Y	この住所には、安全なメールボックスまたは郵便物の受け取りポイントがありません。
N	郵便事業者は、安全なメールボックスまたは郵便物の受け取りポイントを見つけることができます。
空白	アドレス検証は、メールボックスにアクセス可能かどうかを確認できませんでした。この住所は、[Delivery Point Validation (DPV) の確認] ポートで有効な値を返しませんでした。または、この住所は認証モードで検証されていません。

関連項目：

- [「Delivery Point Validation \(DPV\) Door Not Available」 \(ページ 176\)](#)
- [「Delivery Point Validation \(DPV\) の確認 \(Delivery Point Validation Confirmation\) 」 \(ページ 175\)](#)

配達サービス地域

配達サービスの住所と関連付けられている郵送町域を識別する出力ポートです。[配達サービス地域] ポートは、ニュージーランドの住所データに使用します。

配達サービスのメールボックスを識別するニュージーランドの住所を作成するときには、地域または郵送町域データを含める必要があります。New Zealand Post では配達サービス要素中に地方、地域、地区および自治領を認識しません。

配達サービス地域データを表示するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードで実行するように設定します。

配達サービス地域の用途

地域または郵送町域をニュージーランドの住所に追加するには、[配達サービス地域] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[配達サービス地域] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ニュージーランド固有	基本	35

配達サービス地域の例

以下の住所にはポートアドレスバリデータトランスフォーメーションが、[配達サービス地域] に解析できるデータが含まれています。

JOHN SMITH
PO BOX 17999
GREENLANE
AUCKLAND 1546

以下の表に、この例のフォーマットされた住所を作成できるアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
受取人行 1	JOHN SMITH
配達サービスタイプ	PO BOX
配達サービス番号	17999
建物名 1	GREENLANE
配達サービス地域	AUCKLAND
郵便番号 1	1546

注: 建物名から私書箱の郵便物を保管する集配所を識別します。

配達サービス番号

ニュージーランドの住所の配達サービス番号を含む出力ポート。

ある住所宛の郵便物を受け取るメールボックスは、配達サービス番号で識別されます。メールボックスは同じ場所の複数のメールボックスの一つである場合があります。例えば、郵便集配所には私書箱（PO Box）のメールボックスが複数あります。

〔配達サービス〕ポートを使用して New Zealand Post によって推奨されている形式で住所を定義します。配達サービスのメールボックスを指定する住所を作成するときには、地域や郵送町域データを含める必要があります。New Zealand Post では配達サービス要素中に地方、地域、地区および自治領を認識しません。〔配達サービスタイプ〕、〔配達サービス番号〕および〔配達サービス地域〕ポートを使用して正しい形式で住所を作成します。

〔配達サービス番号〕データを表示するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードで実行するように設定します。

配達サービス番号の用途

配達サービスのメールボックスの番号を別々のポートに書き込むには、〔配達サービス番号〕を選択します。

ポートの場所

以下の表に、〔配達サービス番号〕ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ニュージーランド固有	基本	7

配達サービス番号の例

以下の住所には、アドレスバリデータトランスフォーメーションが「配達サービス番号」ポートに解析できるデータが含まれています。

JOHN SMITH
PRIVATE BAG 93899
NORTH SHORE CITY 0753

以下の表に、この例のフォーマットされた住所を作成できるアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
受取人行 1	JOHN SMITH
配達サービスタイプ	PRIVATE BAG
配達サービス番号	93899
配達サービス地域	NORTH SHORE CITY
郵便番号 1	1546

配達サービスタイプ

番地または地方の住所を指定しない住所レコード中のメールボックスのタイプを記述する出力ポート。「配達サービスタイプ」ポートは、ニュージーランドの住所に使用します。

配達サービスのタイプには、私書箱（PO Box）、コミュニティメールボックス（CMB）、プライベートバッグなどがあります。配達サービスタイプデータを表示するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードで実行するように設定します。

配達サービスタイプの用途

ニュージーランドの住所の配達サービスのメールボックスのタイプを識別するには、「配達サービスタイプ」ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、「配達サービスタイプ」ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ニュージーランド固有	基本	15

配達サービスタイプ出力コード

以下の表に「配達サービスタイプ」の出力コードを示します。

コード	説明
Bag	プライベートバッグ。 プライベートバッグは、私書箱と同じように郵便物を取り扱いますが、より多くの郵便物を保管できます。
ボックス	私書箱
CMB	コミュニティメールボックス。 コミュニティメールボックスは、私書箱の一種で、地方の郵便集配所で用いられます。
カウンタ	窓口配達。 窓口配達では、顧客が集配所の窓口で郵便物を受け取ります。局留め郵便は窓口配達の一形態です。

Delivery Sequence File Second Generation (DSF2) に統計インジケータがありません (Delivery Sequence File Second Generation No Statistics Indicator)

住所が有効ではあるが配達不能であると USPS が見なすかどうかを示す出力ポート。

USPS では、組織が配達可能な住所を識別する際に役立つ Delivery Sequence File (DSF) システムを提供しています。DSF は、USPS によって配達が行われるすべての配布ポイント住所（局留め郵便住所を除く）が収録されているコンピュータファイルです。DSF2 は、このシステムの第 2 世代です。住所に配布ポイントコードが含まれている場合は、アドレス検証で DSF ファイルに対して住所が検証されます。

注: 受取人が物理的なメールボックスで郵便物を受け取れない場合は、住所が「局留め郵便」と見なされます。局留め郵便の受取人は、USPS の郵便局で郵便物を受け取ることができます。

「Delivery Sequence File Second Generation (DSF2) に統計インジケータがありません」の用途

「Delivery Sequence File Second Generation (DSF2) に統計インジケータがありません」は、以下のいずれかの理由で USPS が配達不能と見なす住所を識別するために選択します。

- USPS がこの住所への配達をまだ確立していない。
- 利用者が郵便物転送サービスの一環として郵便物を受け取る。
- 郵便配達員から未配達郵便物が返される。

ポートの場所

以下の表に、[Delivery Sequence File Second Generation（DSF2）に統計インジケータがありません] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

[Delivery Sequence File Second Generation（DSF2）に統計インジケータがありません] の出力コード

以下の表に、[Delivery Sequence File Second Generation（DSF2）に統計インジケータがありません] の出力コードを示します。

コード	説明
Y	対象の住所は、DSF 参照データにより配達不能と識別されます。
N	対象の住所は、DSF 参照データにより配達不能と識別されません。
[Blank]	対象の住所は DSF 参照データに渡されませんでした。

Delivery Sequence File Second Generation（DSF2）のインジケータが空です（Delivery Sequence File Second Generation Vacant Indicator）

住所が使用されていないかどうかを示す出力ポート。USPS では、ある住所が 90 日間空き家だった場合に、その住所が使用されていないと見なすことがあります。

USPS では、組織が配達可能な住所を識別する際に役立つ Delivery Sequence File（DSF）システムを提供しています。DSF は、USPS によって配達が行われるすべての配布ポイント住所（局留め郵便住所を除く）が収録されているコンピュータファイルです。DSF2 は、このシステムの第 2 世代です。

住所に有効な配布ポイントコードが含まれている場合は、アドレス検証で DSF ファイルに対して住所が検証されます。

注: 受取人が物理的なメールボックスで郵便物を受け取れない場合は、住所が「局留め郵便」と見なされます。局留め郵便の受取人は、USPS の郵便局で郵便物を受け取ることができます。

[Delivery Sequence File Second Generation（DSF2）のインジケータが空です] の用途

[Delivery Sequence File Second Generation（DSF2）のインジケータが空です] は、空き家であることを DSF2 ファイルが示しているために USPS で配達不能と見なされる住所を識別するために選択します。

ポートの場所

以下の表に、[Delivery Sequence File Second Generation (DSF2) のインジケータが空です] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

[Delivery Sequence File Second Generation (DSF2) のインジケータが空です] の出力コード

以下の表に、[Delivery Sequence File Second Generation (DSF2) のインジケータが空です] の出力コードを示します。

コード	説明
Y	USPS はこの住所を空き家と見なします。
N	USPS はこの住所を空き家と見なしません。
[Blank]	この住所は DSF 参照データファイルに渡されませんでした。

DPV PBSA インジケータ

米国の私書箱の住所に番地情報が含まれているかどうかを示す出力ポート。CASS 認証用の住所リストを作成する場合、リスト内に私書箱の番地 (PBSA) が含まれているかを識別する必要があります。

[DPV PBSA インジケータ] の用途

米国内の住所が PBSA の住所であるかどうかを判断するには、[DPV PBSA インジケータ] ポートを選択します。

注: USPS は、PBSA での郵便フレーズ記述子として、デフォルトで「UNIT」記述子を使用します。入力住所で別の記述子が使用されるか、記述子が使用されない場合、アドレス検証は記述子として UNIT を返します。入力住所で記述子としてポンド記号 (#) が使用される場合、アドレス検証は記述子としてポンド記号を維持します。

以下の表に、PBSA の住所とさまざまな郵便フレーズ記述子を示します。

入力住所	出力住所
555 S THIRD ST UNIT 1 MEMPHIS TN 38103-0387	555 S THIRD ST UNIT 1 MEMPHIS TN 38103-0387
555 S THIRD ST Ste 1 MEMPHIS TN 38103-0387	555 S THIRD ST UNIT 1 MEMPHIS TN 38103-0387
555 S THIRD ST # 1 MEMPHIS TN 38103-0387	555 S THIRD ST # 1 MEMPHIS TN 38103-0387

ポートの場所

以下の表に、[DPV PBSA インジケータ] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

[DPV PBSA] の出力コード

[DPV PBSA インジケータ] ポートは、住所が PBSA の住所である場合に単一の文字 Y を返します。

DPV 郵便番号検証

住所の ZIP+4 コードが米国郵政公社の CASS 認証基準で認められることを検証する出力ポート。

米国郵政公社は、有効な住所が配達不能であると判断する場合があります。例えば米国郵政公社（USPS）には、住所に郵便物の受取人が存在しないという情報があることが想定されます。住所情報は形式的に正確ですが、その住所の ZIP+4 コードが CASS 認証基準で認められません。CASS 認証の配達を行うために送信する住所セットに、その住所を含めることはできません。

CASS 認証の住所セットを USPS に送信する際は、USPS Form 3553 に記入します。フォームには、住所リストと送信するレコードの合計数が記載されます。住所によって納入場所が特定されるが、住所に有効な ZIP+4 コードが含まれていない場合は、その住所を住所の合計数に含めることはできません。

[DPV 郵便番号検証] の用途

フォーム 3553 に入力したレコードの合計数に住所を含めることができるかどうかを判断するには、[DPV 郵便番号検証] ポートを選択します。住所が CASS 標準に対応している場合、ポートは値 Y を返します。

例えば、計算式を使用して、USPS に送信する住所セット内のレコードの合計数を計算するとします。[DPV 郵便番号検証] ポートで、Y を返す住所の数をカウントする計算式を定義できます。ポート値が Y でない場合は、CASS 住所リストに住所を含めません。

ポートの場所

以下の表に、[DPV 郵便番号検証] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

[DPV 郵便番号検証] の出力コード

以下の表に、[DPV 郵便番号検証] の出力コードを示します。

コード	説明
Y	CASS 住所リストとフォーム 3553 に入力したレコードの合計数に、住所を含めることができます。
N	CASS 住所リストに住所を含めることはできません。フォーム 3553 に入力したレコードの合計数に住所を含めないでください。

Early Warning System (EWS) のリターンコード (Early Warning System Return Code)

アドレス参照データによって認識されない新しい造成地内の町名や番地が住所に含まれているかどうかを示す出力ポート。

United States Postal Service (USPS) の Early Warning System (EWS) は、ZIP+4 コードレベルのアドレス参照データにまだ含まれていない町名や番地等のリストです。新しい造成地の町名や番地等がアドレス検証時に却下されたり不正確にコード化されることがないように、このリストは米国のアドレス参照データに組み込まれます。

[Early Warning System (EWS) のリターンコード] の用途

[Early Warning System (EWS) のリターンコード] は、入力された住所が、プライマリの米国アドレス参照データでは認識できない新しい町名や番地等を指している可能性がある場合に選択します。アドレス検証時に ZIP+4 コードレベルに照らして住所が検証されない場合、[Early Warning System (EWS) のリターンコード] の値を調べて、その住所が新しすぎるために検証不能になっていないかを判断します。

ポートの場所

以下の表に、[Early Warning System (EWS) のリターンコード] ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

[Early Warning System (EWS) のリターンコード] の出力コード

以下の表に、[Early Warning System (EWS) のリターンコード] の出力コードを示します。

コード	説明
Y	住所は USPS EWS リストに含まれています。
N	住所は USPS EWS リストに含まれていません。
[Blank]	住所は USPS EWS リストに渡されませんでした。

ELOT フラグ

郵便配達業者が ELOT シーケンス番号を読み取る順序を示す出力ポート。

ELOT シーケンス番号は、昇順または降順に付けられます。順序は、郵便配達業者がたどる配達ルート of の道順によって異なります。例えば、配達業者が集配センターから西に向かうか、東に向かうかということです。配達業者が西に向かうと、郵便袋内で最初になる郵便物は、配達業者が東に向かうと最後の郵便物になります。

ELOT フラグの用途

ELOT シーケンスデータを郵便物に追加してから、ELOT フラグデータを使用して、配達する郵便物を準備します。ELOT フラグデータによって、郵便物が昇順に並べられていることが示される場合、郵便配達業者は郵便袋の最も小さい番号の郵便物から配達を開始します。

ポートの場所

以下の表に、[ELOT フラグ] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

[ELOT フラグ] の出力コード

以下の表に、[ELOT フラグ] の出力コードを示します。

コード	説明
A	ELOT シーケンスの番号は、昇順に並んでいます。
D	ELOT シーケンスの番号は、降順に並んでいます。

ELOT シーケンス

配達ルート of 配達シーケンスにおける郵便物の場所を示す出力ポート。

ELOT シーケンスは、郵便配達業者が郵便物を配達する順序を示します。このシーケンスは、配達業者が通る道路番地の物理ルートに対応します。米国の郵便配達業者は、Enhanced Line of Travel (ELOT) データを使用して、配達する郵便物を編成します。

[ELOT シーケンス] ポートは 4 桁の数字を返します。郵便物のセットに ELOT シーケンス番号を追加すると、郵便配達業者は番号順に郵便物を並べ替えることができます。コード番号は、配達業者がルート上の各住所に到達する順序を示します。

ELOT シーケンスの用途

ELOT シーケンスを使用して、郵便配達業者が配達ルートをたどる順序に郵便物を並べ替えます。

[ELOT シーケンス] ポートを選択するときは、[ELOT フラグ] ポートを選択します。ELOT フラグは、ELOT シーケンス番号を昇順にするか降順にするかを決定します。

ポートの場所

以下の表に、[ELOT シーケンス] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	4

[ELOT シーケンス] の出力コード

[ELOT シーケンス] ポートは 4 桁の番号を出力として書き込みます。

住所には固定された ELOT シーケンス番号は付けられていません。この番号は、郵便配達業者が特定の日に配達する住所のリストによって異なります。

除外フラグ

住所が、カナダ郵政公社の住所精度プログラム Point of Call の精度基準に適合するかどうかを示す出力ポート。

カナダ郵政公社は、Point of Call プログラムを使用して、住所が正確に物理的なメールボックスを示すことを証明します。アドレス検証ソフトウェアプログラムは、Point of Call のアドレス参照データを使用して、カナダ郵政公社が Point of Call 基準に対して配達可能と認識する住所を識別します。

Point of Call のアドレス参照データは、カナダのすべての住所に対応しているわけではありません。住所の除外フラグのステータスは、SERP 認証のステータスを示しません。

【除外フラグ】の用途

【除外フラグ】は、住所が Point of Call アドレス精度参照データに存在するかどうかを識別します。カナダ郵政公社に提出する Statement of Accuracy レポートに、除外された住所の合計数を記述します。

ポートの場所

以下の表に、【除外フラグ】ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	カナダ特有	基本	8

【除外フラグ】の出力コード

以下の表に、【除外フラグ】の出力コードを示します。

コード	説明
EXCLUDED	住所は、Point of Call アドレス参照データが使用する参照データに存在しません。
[Blank]	住所は、Point of Call アドレス参照データが使用する参照データに存在しません。

高層デフォルト

住所がアドレス参照データの高層レコードに一致し、さらにユニット ID を含んでいないかどうかを示す出力ポート。

高層の住所とは、マンションなどの高い建物や高層ビルの中にある住所です。米国郵政公社（USPS）は、ユニット ID を含んでいない高層の住所のテーブルを維持します。USPS は、これらの住所にデフォルトのユニット値を割り当てます。

高層デフォルトは、スイートリンクリターンコードポートと同じ情報を提供します。

高層デフォルトの用途

高層ビル内への配達に必要なデータが住所にすべて含まれているかどうかを調べる必要がある場合には、高層デフォルトを選択します。住所にユニット番号が含まれていなくても、ZIP+4 コードが記載されている場合は特に、配達できる可能性があります。

出力された住所レコードを確認し、それらのレコードに含まれる高層デフォルトまたは地方集配路線デフォルトの住所の数を計算します。高層デフォルトまたは地方集配路線デフォルトの住所の数が多いと、郵便物の配送コストが高くなり、配達にも時間がかかります。

注: 高層正確出力ポートは、ユニット ID が含まれている高層の住所を特定します。

ポートの場所

以下の表に、高層デフォルトポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

高層デフォルトの出力コード

以下の表に、高層デフォルトの出力コードを示します。

コード	説明
Y	住所は USPS の高層デフォルトテーブルに存在します。
N	住所は USPS の高層デフォルトテーブルに存在しません。

関連項目：

- [「デフォルトのフラグ \(Default Flag\)」 \(ページ 172\)](#)
- [「地方集配路線デフォルト」 \(ページ 222\)](#)

高層正確

住所がアドレス参照データの高層レコードに一致し、さらに、ユニット ID を含んでいるかどうかを示す出力ポート。

高層の住所とは、マンションなどの高い建物や高層ビルの中にある住所です。USPS では、ユニット ID を含む高層の住所のテーブルを維持しています。

高層正確の用途

高層ビル内への配達に必要なデータがすべて含まれている住所を特定するには、高層正確を選択します。住所にユニット番号が含まれていなくても、ZIP+4 コードが記載されている場合は特に、配達できる可能性があります。

注: 高層デフォルト出力ポートは、ユニット ID が含まれていない高層の住所を特定します。

ポートの場所

以下の表に、高層正確ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

高層正確の出力コード

以下の表に、高層正確の出力コードを示します。

コード	説明
Y	住所は USPS の高層正確テーブルに存在します。
N	住所は USPS の高層正確テーブルに存在しません。

衛生

SendRight 標準が住所レコードにクレンジング操作を許可しているかどうかを示す出力コード。

衛生の用途

SendRight 標準に抵触することなくクレンジングができる住所を識別するには、[衛生] ポートを選択します。

注: アドレス検証では [衛生] ポートに値は返りません。New Zealand Post の定義した SendRight 標準では、SendRight 基準に提出する住所レコードは改変できないとしています。

ポートの場所

以下の表に、ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ニュージーランド固有	基本	1

衛生出力コード

[衛生] ポートは値を返しません。認証済みの住所には、クレンジング操作は実行できません。

配置可能なアドレス変換システム

米国のある住所が地方型の住所形式から都市型の住所形式へ変換されているかどうかを示す出力ポート。米国郵政公社（USPS）では、救急サービスがすばやく住所を特定できるよう、地方型の住所を変換しています。

アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、配置可能なアドレス変換システム（LACS）のアドレス参照データに照らして住所を調べます。LACS データは、米国の参照データセットの一部です。LACS データベースに登録されている住所の場合、USPS によって新たに都市型の住所が作成されています。

米国で使われている都市型の住所は次の形式をとります。

Person or organization data
Building, sub-building, and street data
City, state, and ZIP Code data

配置可能なアドレス変換システムの用途

配置可能なアドレス変換システムを選択すると、USPS によって都市型の住所が作成されている地方型の住所を特定することができます。

配置可能なアドレス変換システムポートを選択した場合は、配置可能なアドレス変換システムリンクのリターンコードポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、配置可能なアドレス変換システムポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

配置可能なアドレス変換システムの実出力コード

以下の表に、配置可能なアドレス変換システムの実出力コードを示します。

コード	説明
L	この住所は USPS LACS データベースに登録されています。
[空欄]	この住所は USPS LACS データベースに登録されていません。

Locatable Address Conversion System Link (LACSLink) のインジケータ (Locatable Address Conversion System Link Indicator)

アドレスバリデータ変換システムが、Locatable Address Conversion System (LACS) 参照テーブルに対して住所をチェックするかどうかを示す出力ポート。

LACS 参照データは、USPS (米国郵政公社) が地方集配路線型から標準の都市型に形式を変換する米国の住所を記載しています。USPS は、救急サービスがすばやく住所を特定できるよう、地方型の住所を変換しています。

[Locatable Address Conversion System Link (LACSLink) のインジケータ] の用途

[Locatable Address Conversion System Link (LACSLink) のインジケータ] は、住所が LACS 参照データに対してチェックされたかどうかを示す出力値を住所に書き込みます。

ポートの場所

以下の表に、[Locatable Address Conversion System Link (LACSLink) のインジケータ] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

[Locatable Address Conversion System Link (LACSLink) のインジケータ] の出力コード

以下の表に、[Locatable Address Conversion System Link (LACSLink) のインジケータ] の出力コードを示します。

コード	説明
Y	住所は、LACS 参照データに対してチェックされています。
[Blank]	住所は、LACS 参照データに対してチェックされていません。

Locatable Address Conversion System Link (LACSLink) のリターンコード (Locatable Address Conversion System Link Return Code)

入力された住所が [Locatable Address Conversion System (LACS)] のデータと一致する度合いと、アドレス検証処理で住所を更新するかどうかを指定する出力ポート。

[Locatable Address Conversion System Link (LACSLink) のリターンコード] の用途

[Locatable Address Conversion System Link (LACSLink) のリターンコード] を選択すると、LACS 参照データベースに登録されている住所と一致する住所に関する詳細情報を検出できます。LACS データベースに登録されている住所の場合、USPS はその住所の別のバージョンを作成しています。

[Locatable Address Conversion System (LACS)] ポートを選択した場合は、[Locatable Address Conversion System Link (LACSLink) のリターンコード] ポートを選択します。[Locatable Address Conversion System (LACS)] ポートの出力を確認すると、LACS データベースに登録されている住所を特定できます。

ポートの場所

以下の表に、[Locatable Address Conversion System (LACSLink) のリターンコード] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	2

[Locatable Address Conversion System Link (LACSLink) のリターンコード] の出力コード

以下の表に、[Locatable Address Conversion System Link (LACSLink) のリターンコード] の出力コードを示します。

コード	説明
A	米国のアドレス参照データに、この住所の都市型の形式があります。
00	米国のアドレス参照データに、この住所の都市型の形式はありません。

コード	説明
14	米国のアドレス参照では、この住所は都市型の形式に変換可能であると認識しますが、この住所の都市型の形式を提供することはできません。
92	入力された住所と一致する住所がアドレス参照データ内に存在します。ただし、入力された住所にはセカンダリの番号が含まれていますが、アドレス参照データの住所にはセカンダリの番号が含まれていません。
[Blank]	入力された住所は、LACS 参照データベースに渡されませんでした。

ロット番号

オーストラリアの住所のロット番号を含む出力ポート。

ロットは、プロパティの単位です。オーストラリア郵政公社は、番地を割り当てられない場合に、ロット番号を1つのプロパティに割り当てます。例えば、番地を地方集配路線の道路のプロパティに割り当てるのは実用的ではありません。ロット番号と番地の機能は同じです。

[ロット番号] の用途

[ロット番号] は、オーストラリアの住所が番地ではなくロット番号でメールボックスを識別する場合に選択します。

ロット番号データを表示するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードで実行するように設定します。

ポートの場所

以下の表に、[ロット番号] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	オーストラリア特有	基本	12

[ロット番号] の例

以下の住所例は、オーストラリアのクイーンズランドのプロパティを識別します。

MS. JANE BURKE
LOT 3 BEACH RD
SARINA QLD 4737
AUS

以下の表に、この住所のロット番号データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	MS. JANE BURKE
ロット番号	LOT 3
町名の正式表記 1	BEACH RD

ポート名	データ
市区町村の正式表記 1	SARINA
都道府県の略式表記 1	QLD
郵便番号 1	4737
ISO3 国コード	AUS

Service National de l'Adresse (SNA) のステータス

出力アドレスが、フランス郵政公社の National Address Management Service (SNA) の認証基準に適合するかどうかを示す出力ポート。

[Service National de l'Adresse (SNA) のステータス] の用途

住所レコードが SNA 基準に対して有効であることを確認するには、[Service National de l'Adresse (SNA) のステータス] を選択します。La Poste に提出した住所が基準に適合している場合は、郵便料金の割引を受けます。

SNA 基準を満たすには、出力アドレスが La Poste の定義する次のフォーマットに従っていなければなりません。出力アドレスを記入するには、[フォーマットされたアドレス行] ポートを使用します。以下の表にフォーマットを示します。

出力ポート	アドレス要素のタイプ
フォーマットされたアドレス行 1	担当者名
フォーマットされたアドレス行 2	組織名または棟名識別子
フォーマットされたアドレス行 3	建物の名前
フォーマットされたアドレス行 4	住居番号と番地名、または区画や通りの識別子
フォーマットされたアドレス行 5	従属する市区町村名、または配達サービスの識別子
フォーマットされたアドレス行 6	郵便番号と主要な市区町村名、およびオプションの CEDEX コード

住所と SNA 基準との検証を行う場合は、次のルールとガイドラインに従います。

- [フォーマットされたアドレス行 4] ポートと [フォーマットされたアドレス行 6] ポートには必ずデータが含まれていなければなりません。
- ポートに対するデータ要素が住所に含まれていない場合、そのポートは空のままにします。アドレス要素を 1 つの行から別の行に移動しないでください。
- フォーマットされたアドレス構造以外の行に住所データを含めてはいけません。
- アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードで実行するように設定します。
- アドレスバリデータトランスフォーメーションの [優先されるスクリプト] プロパティを、[データベース] または [ASCII (簡易)] に設定します。

ポートの場所

以下の表に、[Service National de l'Adresse (SNA) のステータス] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	フランス固有	基本	4

[Service National de l'Adresse (SNA) のステータス] の出力コード

以下の表に、[Service National de l'Adresse (SNA) のステータス] の出力コードを示します。

コード	説明
ESN0	アドレス検証は住所の SNA のチェックを行いませんでした。
ESN1	アドレス検証は住所を SNA 基準をもとに修正または検証しました。

私書箱納入ゾーンインジケータ

ある ZIP コードに私書箱の住所のみが含まれているかどうかを示す出力ポート。ある ZIP コードの住所がすべて私書箱の住所である場合、その ZIP コードは私書箱のみの納入ゾーンを表します。

アドレスバリデータトランスフォーメーションは、値 Y を住所に追加して、私書箱のみの納入ゾーンに ZIP コードが含まれていることを表します。この値を使用すると、郵便事業者は私書箱のみの納入ゾーンへの郵便物をより簡単に並べ替えることができます。たとえば、私書箱のみの納入ゾーンの複数のメールボックスが、同じ郵便局の建物に存在する場合があります。郵便事業者は、1 度にすべての郵便物を私書箱のみの納入ゾーンに届けることができます。

また、アドレス検証アプリケーションは、このインジケータ値を使用して、ユーザーに私書箱の住所を要求することもあります。

[私書箱納入ゾーンインジケータ] の用途

ある住所が、私書箱専用の住所を指定しているかどうかを判断するには、[私書箱納入ゾーンインジケータ] ポートを選択します。

ポートの場所

次の表は、[私書箱納入ゾーンインジケータ] ポートの場所とデフォルトの精度を示しています。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

「私書箱納入ゾーンインジケータ」の出力コード

次の表は、私書箱納入ゾーンインジケータの出力コードを示しています。

コード	説明
Y	住所の ZIP コードは、私書箱納入ゾーンを識別します。
空白	住所の ZIP コードは、私書箱納入ゾーンを識別しません。

郵便フレーズ番号のポート（AMAS）

[「郵便フレーズの番号」（ページ 87）](#)を参照してください。

郵便フレーズのプレフィックス

郵便局のメールボックス番号の前に付く 1 つ以上の文字を含む出力ポート。[郵便フレーズのプレフィックス] は、オーストラリアの住所データに使用します。

私書箱（PO Box）データは、最も一般的な郵便フレーズデータです。

「郵便フレーズのプレフィックス」の用途

[郵便フレーズのプレフィックス] ポートは、住所が以下の条件を満たすときに選択します。

- 住所がオーストラリアのメールボックスを識別する。
- 住所が郵便フレーズ番号を含み、[オーストラリア特有] グループから [郵便フレーズの番号] ポートを選択している。
- 住所が、AMAS 認証に提出されるデータセットの一部である。

[郵便フレーズのプレフィックス] ポートは、[個別] グループまたは [アドレス要素] グループの郵便フレーズのポートと共に使用します。

郵便フレーズのプレフィックスデータを表示するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードで実行するように設定します。

ポートの場所

以下の表に、[郵便フレーズのプレフィックス] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	オーストラリア特有	基本	3

「郵便フレーズのプレフィックス」の例

以下の住所例は、オーストラリア首都特別地域（ACT）のメールボックスプロパティを識別します。

MR. JAMES RYAN
PO BOX N2A

KINGSTON ACT 2604
AUS

以下の表に、住所内の郵便フレーズデータに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	Mr. James Ryan
郵便フレーズの正式表記 1	PO BOX N2A
郵便フレーズの記述子 1	PO BOX
郵便フレーズのプレフィックス	N
郵便フレーズの番号	00002
郵便フレーズの番号 1	N2A
郵便フレーズのサフィックス (Postal Phrase Suffix)	A
市区町村の正式表記 1	KINGSTON
都道府県の略式表記 1	ACT
郵便番号 1	2604
ISO3 国コード	AUS

郵便フレーズのサフィックス (Postal Phrase Suffix)

郵便局のメールボックス番号の後に付く 1 つ以上の文字を含む出力ポート。[郵便フレーズのサフィックス] は、オーストラリアの住所データに使用します。

私書箱 (PO Box) データは、最も一般的な郵便フレーズデータです。

[郵便フレーズのサフィックス] の用途

[郵便フレーズのサフィックス] ポートは、住所が以下の条件を満たすときに選択します。

- 住所がオーストラリアのメールボックスを識別する。
- 住所が郵便フレーズ番号を含み、[オーストラリア特有] グループから [郵便フレーズの番号] ポートを選択している。
- 住所が、AMAS 認証に提出されるデータセットの一部である。

[郵便フレーズのサフィックス] ポートは、[個別] グループまたは [アドレス要素] グループの郵便フレーズのポートと共に使用します。

郵便フレーズのサフィックスデータを表示するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードで実行するように設定します。

ポートの場所

以下の表に、[郵便フレーズのサフィックス] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	オーストラリア特有	基本	3

[郵便フレーズのサフィックス] の例

以下の住所例は、オーストラリア首都特別地域（ACT）のメールボックスプロパティを識別します。

MR. JAMES RYAN
PO BOX N2A
KINGSTON ACT 2604
AUS

以下の表に、住所内の郵便フレーズデータに関連するアドレスバリデータ変換のポートを示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	MR. JAMES RYAN
郵便フレーズの正式表記 1	PO BOX N2A
郵便フレーズの記述子 1	PO BOX
郵便フレーズのプレフィックス（Postal Phrase Prefix）	N
郵便フレーズの番号	00002
郵便フレーズの番号 1	N2A
郵便フレーズのサフィックス	A
市区町村の正式表記 1	KINGSTON
都道府県の略式表記 1	ACT
郵便番号 1	2604
ISO3 国コード	AUS

RD 番号

ニュージーランドの地方の住所への地方集配路線を識別する出力ポート。

New Zealand Post は都市型と地方型の住所を定義しています。地方型の住所は都市、町、郊外にはないメールボックスを識別します。New Zealand Post は地方集配（RD）ルートを使用して地方のメールボックスへの郵便物を編成します。それぞれのルートは、郵送地区の中で一意の RD 番号を持ちます。

RD 番号の用途

ニュージーランドの住所に地方集配路線を指定するには、RD 番号を選択します。

ポートの場所

以下の表に、ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ニュージーランド固有	基本	6

RD 番号アルファの例

以下の住所には、[RD 番号] ポートに入力可能なデータが含まれています。

BRIAN HILLS
220A LYNWOOD AVENUE
RD 1
OTAKI 5581

以下の表に、住所の地方集配番号データに関連したポートを示します。

ポート名	データ
受取人行 1	BRIAN HILLS
住居番号アルファ	220A
町名 1	LYNWOOD AVENUE
RD 番号	RD 1
市区町村名 1	OTAKI
郵便番号 1	5581

住宅向け配達インジケータ

米国の住所が、住宅か企業かを示す出力ポート。

アドレスバリデータトランスフォーメーションは、Coding Accuracy Support System (CASS) 参照データファイルのサブセットを使用して、住宅の住所を識別します。参照データファイルに、住所の ZIP+4 コードが含まれている場合、トランスフォーメーションはその住所を住宅と認識します。CASS 割引を受ける基準を満たすために、住宅か企業かを識別する必要はありません。

【住宅向け配達インジケータ】の用途

【住宅向け配達インジケータ】は、住宅の住所かビジネスの住所化を識別するために使用します。このポートは、結果を住所レコードに書き込みます。

ほとんどの郵便事業者は、ビジネスメールの配達料金を低く設定しています。住宅向け郵便と企業向け郵便を区別したら、企業向け郵便を別の方法で発送して郵送料を減らすことができます。

ポートの場所

以下の表に、ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

[住宅向け配達インジケータ] の出力コード

以下の表に、[住宅向け配達インジケータ] の出力コードを示します。

コード	説明
Y	住宅データファイルに、住所の ZIP+4 コードが含まれています。アドレス検証はその住所を住宅と認識します。
N	住宅データファイルに、住所の ZIP+4 コードが含まれていません。アドレス検証はその住所を企業と認識します。

SendRight ステータス

SendRight 標準への検証に必要なデータがニュージーランドの住所に含まれているかどうかを示す出力ポート。

SendRight とは、New Zealand Post で運営されている住所認証プログラムです。住所で配送ポイントレベルのメールボックスが識別される場合、その住所は SendRight 標準に適合しています。

住所の SendRight ステータスを確認するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードで実行するように設定します。

SendRight ステータスの用途

住所レコードが SendRight 標準に適合していることを確認するには、SendRight ステータスを選択します。

住所が標準に適合しているときには、アドレス検証の処理でデータが住所に追加され配達可能性が改善されます。New Zealand Post は、SendRight 標準に合わせた住所レコードを検証する組織への郵便料金割引を実施しています。

注: New Zealand Post は、SendRight 認証中に入力された住所データを修正する検証プロセスを許可していません。[一致コード] ポートを使用して検証プロセスによってデータが修正されていないことを確認します。[一致コード] が C1 から C4 までの値を返した場合、検証プロセスを再度実行する必要があります。初めに、バッチモードで処理を実行してレコードを修正します、次に検証モードで処理を実行して、アドレスが修正なしで SendRight 標準に適合していることを確認します。

ポートの場所

以下の表に、[SendRight ステータス] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ニュージーランド特有	基本	4

SendRight ステータス出力コード

以下の表に [SendRight ステータス] の出力コードを示します。

コード	説明
ESR0	SendRight データは住所に使用できません。
ESR1	SendRight データは住所に使用できます。

コード ESR1 は住所が SendRight 標準に適合し、アドレス検証プロセスが SendRight データを住所レコードに追加できることを示します。

SOA レコードを無視

住所が New Zealand Post への Statement of Accuracy (SOA) 計算の対象になるかどうかを示す出力コード。

New Zealand Post に住所レコードセットを提出するときには、SendRight 検証標準に適合するレコードの数を示す必要があります。SendRight 郵便料金の適用対象となるには、住所レコードの 85 パーセントが標準に適合している必要があります。[SOA レコードを無視] ポートを使用して SendRight 標準に適合するレコードとは見なせないレコードを識別します。

注: 有効な住所でも、SendRight 認証の対象にならないことがあります。SendRight 認証には、郵便物を受け取れる物理的なメールボックスを一意に識別できる住所が必要です。その住所は、New Zealand Post が Postal Address File (PAF) で保管しているデータに適合している必要があります。

SOA レコードを無視の用途

SendRight 標準に適合しているレコードセット中のレコードを数えるには、[SOA レコードを無視] を選択します。

[SOA レコードを無視] ポートは以下のアドレスタイプを SendRight 認証の対象外として識別します。

- 局留め郵便
- プライベートバッグ宛の郵便物

ポートの場所

以下の表に、[SOA レコードを無視] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ニュージーランド固有	基本	1

SOA レコードを無視の出力コード

以下の表で SOA レコードを無視の出力コードについて説明します。

コード	説明
<空欄>	住所は Statement of Accuracy 計算の対象となります。
Y	住所は Statement of Accuracy 計算の対象となりません。

アドレス検証では、Statement of Accuracy の対象とならない住所が見つかったと Y を返します。それ以外の場合には、アドレス検証はポートに値を返しません。

Software Evaluation and Recognition Program (SERP) のステータス (Software Evaluation And Recognition Program Status)

SERP 基準に対するアドレス検証に必要なデータが出力住所レコードに含まれているかどうかを示す出力ポート。

SERP (Software Evaluation and Recognition Program) は、住所の完全性と正確性を認証するカナダ郵政公社基準のメカニズムです。アドレスバリデータトランスフォーメーションで住所を検証すると、検証プロセスでカナダ用参照データを使用して住所が補完されるため、SERP 認証住所は、カナダ郵政公社の基準に対して完全かつ正確です。

[Software Evaluation and Recognition Program (SERP) のステータス] の値は、住所が SERP 基準に対する検証の対象となるかどうかを示します。住所のデータ品質や配達可能性を示すものではありません。

[Software Evaluation and Recognition Program (SERP) のステータス] の用途

[Software Evaluation and Recognition Program (SERP) のステータス] は、出力住所レコードが SERP 基準に対するアドレス検証に必要なすべてのデータを含んでいることを確認するために選択します。住所がカナダ郵政公社の設定したレベルに達している場合は、大口郵便割引を受けられます。

前提条件

[Software Evaluation and Recognition Program (SERP) のステータス] に関する以下の前提条件を満たしていることを確認してください。

- アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードで実行するように設定している。
- Content Management Service に対して SERPEnrichment を有効にしている。

ポートの場所

以下の表に、[Software Evaluation and Recognition Program (SERP) のステータス] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	カナダ固有	基本	4

[Software Evaluation and Recognition Program (SERP) のステータス] の出力コード

以下の表に、SERP の出力コードを示します。

コード	説明
ESE0	住所に SERP 認証のための十分なデータが含まれていません。 アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードで設定していない場合も、[Software Evaluation and Recognition Program (SERP) のステータス] から ESE0 が返されます。
ESE1	住所に SERP 認証のための十分なデータが含まれています。

番地のポート (AMAS)

[「番地 \(Street Number\)」 \(ページ 244\)](#)を参照してください。

Suite Link リターンコード

米国内の、スイートを識別する情報がない高層ビルの会社住所を識別する出力ポート。

SuiteLink は、高層ビル内にあるスイートの情報がない会社住所を収録した米国郵政公社 (USPS) のデータベースです。USPS は、CASS で認証される住所にこの情報を必要とします。

[Suite Link リターンコード] の用途

[Suite Link リターンコード] は、USPS が CASS (Coding Accuracy Support System) 認証に必要とするスイートの情報を含んでいない住所を識別するために選択します。

注: [Suite Link リターンコード] が提供する情報は、[High Rise Default] ポートと同じです。

ポートの場所

以下の表に、[Suite Link リターンコード] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	2

[Suite Link リターンコード] の出力コード

以下の表に、[Suite Link リターンコード] の出力コードを示します。

コード	説明
00	住所は、SuiteLink 参照データ内の住所と一致しません。
A	住所は、SuiteLink 参照データ内の住所と一致します。
[Blank]	住所は、SuiteLink 参照データに渡されませんでした。

有効性コード

ニュージーランドの住所へのアドレス検証プロセスの結果を要約して示す出力ポート。

[有効性コード] の出力は、住所レコードとニュージーランドのアドレス参照データで定義された住所との間の類似度を示します。出力は、住所の有効性の高レベルの計測として使用します。例えば、入力された住所が参照データで定義された住所と一意に一致する場合、その住所は SendRight 認証の候補となります。

有効性コードの用途

[有効性コード] を選択して住所レコードに住所の有効性を示すサマリを追加します。

ポートの場所

以下の表に、ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ニュージーランド固有	基本	7

有効性コードの出力コード

以下の表で、[有効性コード] ポートの出力コードについて説明します。

コード	説明
VALID-U	アドレス参照データは同一の住所を配送ポイントレベルに提供できます。
VALID-B	アドレス参照データには住所レコードと一致する住所が含まれますが、住所の配送ポイントデータは確認できません。 注: 都市型の住所の場合、住所に番地データが含まれることを確認します。地方型の住所の場合、住所に地方集配識別子が含まれることを確認します。
無効	アドレス参照データには、住所に一致するレコードは含まれていません。

ZIPMove のリターンコード

住所に割り当てられている ZIP+4 コードを、USPS（米国郵政公社）が最近変更したかどうかを示す出力ポート。

USPS では、ZIP コードを変更した住所をデータベースで管理しています。アドレス検証では、住所のデータが USPS の ZIPMOVE データベースに存在する場合に、その住所を配達可能として以前の ZIP コードに渡します。

[ZIPMove のリターンコード] の用途

[ZIPMove のリターンコード] は、USPS が最近変更した ZIP+4 コードを使用する住所を識別するために選択します。このデータを使用して、ZIP コードが古い場合でも住所が配達可能であることを確認できます。

ポートの場所

以下の表に、[ZIPMove のリターンコード] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

[ZIPMove のリターンコード] の出力コード

以下の表に、[ZIPMove のリターンコード] の出力コードを示します。

コード	説明
Y	対象の住所と一致する住所が USPS ZIPMOVE 参照データに存在します。
N	対象の住所と一致する住所が USPS ZIPMOVE 参照データに存在しません。
[Blank]	対象の住所は、USPS ZIPMOVE 参照データに渡されませんでした。

第 11 章

郵便番号のデータポート

この章では、以下の項目について説明します。

- [郵便番号ポートの概要, 210 ページ](#)
- [郵便アドレスコード AT, 211 ページ](#)
- [郵便アドレスコード識別子 AT, 212 ページ](#)
- [郵便アドレスコード RS, 213 ページ](#)
- [郵便番号拡張, 214 ページ](#)
- [郵便番号, 215 ページ](#)
- [郵便番号（追加）, 217 ページ](#)
- [郵便番号（基本）, 218 ページ](#)
- [郵便番号の正式表記, 219 ページ](#)
- [フォーマットされた郵便番号, 220 ページ](#)
- [フォーマットされていない郵便番号, 221 ページ](#)
- [地方集配路線デフォルト, 222 ページ](#)
- [地方集配路線正確, 223 ページ](#)

郵便番号ポートの概要

アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、複数のポートに郵便番号ポートを含めることができます。入力データの構造、およびそれぞれの出力データの要件に適した郵便番号ポートを選択します。

郵便番号ポートを選択する場合は、以下の点を考慮してください。

- [郵便場号]、[郵便番号の正式表記]、および [フォーマットされた郵便番号] の各ポートは、すべての郵便番号データを含んでいます。[郵便場号]、[郵便番号の正式表記]、および [フォーマットされた郵便番号] の各出力ポートでは、各国の郵便事業者の句読点基準に従ってデータがフォーマットされます。
- [郵便番号（基本）] および [郵便番号（追加）] ポートは、ZIP+4 コードデータ用に設計されています。[郵便番号（基本）] ポートには、5 桁の ZIP コードが入ります。[郵便番号（追加）] ポートには、4 桁のサフィックスが入ります。
- [フォーマットされていない郵便番号] ポートには、スペースやダッシュの文字が取り除かれた郵便番号データが入ります。

郵便番号入力ポートを選択する場合は、それらのポートに住所の重複データが含まれていないことを確認してください。例えば、フォーマットされたデータとフォーマットされていない郵便番号データがデータセットで別々のフィールドに含まれている場合は、両方を入力として選択しないでください。

郵便アドレスコード AT

住所を建物レベルまで一意に識別する出力ポート。

郵便番号と郵便アドレスコードは別のコード体系です。Austria Post は、郵便局の担当地域を識別するために 4 桁の郵便番号を使用します。その地域内のすべての住所が同じ郵便番号を使用します。郵便アドレスコードは、建物を識別する 9 桁の値です。

注: 郵便アドレスコードには、建物内の情報は含まれません。

〔郵便アドレスコード AT〕の用途

郵便アドレスコードは、建物レベルまでの住所を表します。オーストリアの住所に郵便アドレスコードを書き込むには、〔郵便アドレスコード AT〕出力ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、〔郵便アドレスコード AT〕ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	AT 補足	基本	9

〔郵便アドレスコード AT〕の例

以下の住所は〔郵便アドレスコード AT〕の値が 105176447 です。

Thomas Schüssel
Plättenstraße 7
2380 Perchtoldsdorf
Niederösterreich

以下の表に、住所内の郵便番号データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Thomas Schüssel
番地の正式表記 1	7
町名の正式表記 1	Plättenstraße
郵便番号 1	2380
市区町村の正式表記 1	Perchtoldsdorf
国標準の都道府県表記 1	Niederösterreich
郵便アドレスコード AT	105176447
ISO3 国コード	AUT

関連項目：

- [「郵便アドレスコード識別子 AT」 \(ページ 212\)](#)

郵便アドレスコード識別子 AT

複数の道路に入り口がある建物に対し、優先される番地を識別する入出力ポート。

Austria Post は、ある住所が正式に表す建物に別の住所で郵便が届けられた場合、その住所レコードに郵便アドレスコード識別子を割り当てます。郵便アドレスコード識別子は、優先住所の郵便番号と同じ値です。

郵便アドレスコードと郵便アドレスコード識別子について

オーストリアの各住所には、建物レベルまでの住所を表す単一の郵便アドレスコードが割り当てられています。ある建物が複数の住所で郵便物を受け取ることができる場合、Austria Post はその建物に対して複数の住所コードを認識します。

たとえば、2 つの道路の交差点にある建物は、両方の道路の住所を持つ場合があります。その建物では、どちらか 1 つの住所を配送先住所として使用している可能性があります。もう 1 つの住所も引き続き有効な住所ですが、郵便事業者は郵便物を配送するためには使用しません。

Austria Post は、ある建物が複数の住所で郵便物を受け取ることができる場合、郵便アドレスコードに対して次のルールとガイドラインを適用します。

- 優先住所の住所レコードには、郵便アドレスコードを含めることができます。
優先住所レコードの場合、郵便事業者は代替住所に関する情報が必要ないため、郵便アドレスコード識別子は含まれません。
- 代替住所の住所レコードには、郵便アドレスコードと郵便アドレスコード識別子を含めることができます。
郵便アドレスコードは、その住所が指定する通りの建物に割り振られる有効な一意のコードです。郵便アドレスコード識別子は、優先住所の郵便番号です。

注: Austria Post は、優先住所を同一の住所として参照します。

[郵便アドレスコード識別子 AT] の用途

[郵便アドレスコード識別子 AT] ポートを使用できます。

ある建物の優先住所を表さないレコードのアドレスセットを検索する場合

住所レコードに対して選択したその他のポートに加えて、[郵便アドレスコード識別子 AT] ポートを選択します。

アドレスバリデータトランスフォーメーションが住所を返すときに、郵便アドレスコード識別子の値を含むレコードで出力をソートできます。レコードに郵便アドレスコード識別子の値が含まれていた場合は、その値を入力として使用して、優先され住所を検索します。

1 つまたは複数の郵便アドレスコード識別子があり、それらが表す優先住所を検索する場合

[郵便アドレスコード識別子 AT] 入力ポートを選択し、優先住所を書き込むことができる出力ポートを選択します。アドレスバリデータトランスフォーメーションは、該当する住所を返します。

出力住所に [郵便アドレスコード識別子 AT] 出力ポートを追加することもできます。[郵便アドレスコード識別子 AT] 出力ポートは、優先住所の郵便アドレスコードを返します。

ポートの場所

以下の表に、[郵便アドレスコード識別子 AT] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	9
出力	AT 補足	基本	9

[郵便アドレスコード識別子 AT] の例

ある建物に 1 つの優先住所と 1 つ以上の代替住所がある場合、各代替住所は郵便アドレスコードと郵便アドレスコード識別子を指定できます。どちらの場合も、郵便アドレスコード識別子は優先住所の郵便アドレスコードです。

次の表は、1 つの建物を識別する住所を示しています。

住所	郵便アドレスコード	郵便アドレスコード識別子
Hauptplatz 4 8010 Graz AUT	100001915	100004254
Neue-Welt-Gasse 2 8010 Graz AUT	100004254	該当なし

「Hauptplatz 4」は有効な住所ですが、「Neue-Welt-Gasse 2」が建物の優先住所です。郵便事業者は、「Neue-Welt-Gasse 2」でその建物のメールボックスにアクセスします。

関連項目：

- [「郵便アドレスコード AT」 \(ページ 211\)](#)

郵便アドレスコード RS

セルビアの住所における番地レベルの郵便番号データを含む出力ポート。郵便アドレスコードは、Post Serbia（セルビア郵政公社）がセルビアの住所を特定するための市区町村郵便番号データを補足します。

セルビアの住所における郵便アドレスコードは 6 桁の数字で構成されます。Post Serbia は郵便アドレスコードの先頭に PAK というプレフィックスを記載します。アドレスバリデータトランスフォーメーションは [郵便アドレスコード RS] ポートのプレフィックスを省略します。

[郵便アドレスコード RS] の用途

郵便アドレスコードは、アドレスメールボックスを含む番地を識別します。セルビアの住所に郵便アドレスコードを書き込むには、[郵便アドレスコード RS] 出力ポートを選択します。

[郵便アドレスコード RS] を選択した場合、Post Serbia の一般的な郵便番号を含めることのできるポートを選択します。例えば、[郵便アドレスコード RS] ポートを選択した場合、[郵便番号（基本）] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[郵便アドレスコード RS] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	6
出力	RS 補足	基本	6

[郵便アドレスコード RS] の例

以下の住所は [郵便アドレスコード RS] の値が 456769 です。

Petar Petrovic
Beogradska 3
Bajmok
24210
Serbia

以下の表に、郵便アドレスコードデータに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Petar Petrovic
番地の正式表記 1	3
町名の正式表記 1	Beogradska
郵便番号 1	24210
市区町村の正式表記 1	Bajmok
郵便アドレスコード RS	456769
ISO3 国コード	SRB

郵便番号拡張

スイスの住所の郵便番号の 2 桁のサフィックスを含む出力ポート。

スイスの郵便では、郵便局の担当地域を識別するために 4 桁の郵便番号を使用しています。地域内のすべての住所は郵便番号が共通です。郵便番号拡張は、郵便局の各地域内の下位行政区を識別します。

[郵便番号拡張] の用途

スイスの住所に郵便番号拡張を書き込むには、[郵便番号拡張] 出力ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[郵便番号拡張] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	CH 補足	基本	2

[郵便番号拡張] の例

以下の住所例には、[郵便番号拡張] ポートで利用できるデータが含まれています。

Joseph Maurer
Hohlen 1
3800 Sundlauenen
Switzerland

以下の表に、住所内の郵便番号データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Joseph Maurer
番地の正式表記 1	1
町名の正式表記 1	Hohlen
郵便番号 1	3800
市区町村の正式表記 1	Sundlauenen
都道府県の正式表記 1	Bern
郵便番号拡張	05
ISO3 国コード	CHE

郵便番号

住所の完全な郵便番号を含む入力ポートおよび出力ポート。

[郵便場号]、[郵便番号の正式表記]、および [フォーマットされた郵便番号] は、同じデータを含んでいます。

[郵便番号] の用途

[郵便番号] 入力ポートは、入力住所データセットに単一の郵便番号ポートが含まれている場合に選択します。

[郵便番号] 出力ポートは、すべての郵便番号データに 1 つのポートを使用するデータセット内の出力ポートに郵便番号を書き込むために選択します。

ポートの場所

以下の表に、[郵便番号 1] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	15
入力	混合	基本	15
出力	最終行の要素	基本	10

以下の表に、[郵便番号 2] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	最終行の要素	基本	5

注: 郵便番号ポートのデフォルトの精度値は、入力と出力で変わる可能性があります。郵便番号ポートを選択する場合は、データセット内の郵便番号データが入力ポートと出力ポートの精度に収まることを確認してください。

[郵便番号] の例

以下の住所例には、アドレスバリデータトランスフォーメーションで郵便番号ポートへと解析できるデータが含まれています。

Mr. John Doe
1000 Fifth Avenue
12
New York
NY
10028-0198

以下の表に、住所内の郵便番号データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Doe
番地の正式表記 1	1000
町名の正式表記 1	Fifth Avenue
棟の正式表記 1	#12
市区町村の正式表記 1	New York
国標準の都道府県表記 1	NY
郵便番号 1	10028-0198

郵便番号（追加）

米国の ZIP+4 コードの最後の 4 桁を含む出力ポート。

「郵便番号（追加）」の用途

「郵便番号（追加）」は、「郵便番号（基本）」を選択する場合に選択します。

「郵便番号（基本）」入力ポートは、入力データセットで 5 桁の ZIP コードと 4 桁の ZIP+4 コードサフィックスが別々のポートに含まれている場合に選択します。

「郵便番号（基本）」出力ポートは、5 桁の ZIP コードと 4 桁の ZIP+4 コードサフィックスを別々のポートに書き込むために選択します。

ポートの場所

以下の表に、「郵便番号（追加）2」ポートと「郵便番号（追加）3」ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	最終行の要素	詳細	10

「郵便番号（追加）」の例

以下の住所例には、アドレスバリデータトランスフォーメーションで郵便番号ポートへと解析できるデータが含まれています。

Mr. John Doe
1000 Fifth Avenue
12
New York
NY
10028-0198

以下の表に、郵便番号データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Doe
番地の正式表記 1	1000
町名の正式表記 1	Fifth Avenue
棟の正式表記 1	#12
市区町村の正式表記 1	New York
国標準の都道府県表記 1	NY
郵便番号の正式表記 1	10028-0198
郵便番号（基本） 2	10028
郵便番号（追加） 2	0198

郵便番号（基本）

住所に対する基本郵便番号データを含む出力ポート。米国では、郵便番号（基本）ポートには5桁のZIPコードが含まれます。

郵便番号（基本）の用途

1つのポートに基本郵便番号を記入するには、郵便番号（基本）を選択します。たとえば、米国の住所の5桁のZIPコードを記入するには、郵便番号（基本）出力ポートを選択します。郵便番号（基本）を選択した場合、4桁のZIPコードサフィックスを追加するには、郵便番号（追加）ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、郵便番号（基本）1ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	最終行の要素	基本	10

以下の表に、郵便番号（基本）2ポートと郵便番号（基本）3ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	最終行の要素	詳細	10

郵便番号（基本）の例

以下の住所例には、アドレスバリデータトランスフォーメーションで郵便番号ポートへと解析できるデータが含まれています。

Mr. John Doe
1000 Fifth Avenue
12
New York
NY
10028-0198

以下の表に、郵便番号データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Doe
番地の正式表記 1	1000
町名の正式表記 1	Fifth Avenue
棟の正式表記 1	#12
市区町村の正式表記 1	New York
国標準の都道府県表記 1	NY
郵便番号の正式表記 1	10028-0198

ポート	データ
郵便番号（基本） 2	10028
郵便番号（追加） 2	0198

郵便番号の正式表記

住所の完全な郵便番号を含む出力ポート。

[郵便場号]、[郵便番号の正式表記]、および [フォーマットされた郵便番号] は、同じデータを含んでいます。

[郵便番号の正式表記] の用途

[郵便番号の正式表記] は、郵便番号データを [郵便番号（基本）] ポートと [郵便番号（追加）] ポートにも書き込む場合に、完全な郵便番号を出力として書き込むために選択します。

ポートの場所

以下の表に、[郵便番号の正式表記] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	最終行の要素	基本	15

[郵便番号の正式表記] の例

次の住所の例には、アドレスバリデータトランスフォーメーションで郵便番号ポートへと解析できるデータが含まれています。

Mr. John Doe
1000 Fifth Avenue
12
New York
NY
10028-0198

次の表に、郵便番号データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Doe
番地の正式表記 1	1000
町名の正式表記 1	Fifth Avenue
棟の正式表記 1	#12
市区町村の正式表記 1	New York

ポート	データ
国標準の都道府県表記 1	NY
郵便番号の正式表記 1	10028-0198

フォーマットされた郵便番号

各国の郵便事業者の基準に合わせてフォーマットされた完全な郵便番号を含む入力ポートおよび出力ポート。

[郵便場号]、[郵便番号の正式表記]、および [フォーマットされた郵便番号] は、同じデータを含んでいます。

[フォーマットされた郵便番号] の用途

[フォーマットされた郵便番号] 入力ポートは、入力データセットに郵便事業者の基準に合わせてフォーマットされた完全な郵便番号が含まれている場合に選択します。

[フォーマットされた郵便番号] 出力ポートは、正しくフォーマットされた完全な郵便番号を出力住所に書き込むために選択します。

ポートの場所

以下の表に、[フォーマットされた郵便番号 2] ポートと [フォーマットされた郵便番号 3] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	混合	詳細	50
出力	最終行の要素	詳細	15

[フォーマットされた郵便番号] の例

以下の住所例には、アドレスバリデータトランスフォーメーションで郵便番号ポートへと解析できるデータが含まれています。

Mr. John Doe
1000 Fifth Avenue
12
New York
NY
10028-0198

以下の表に、郵便番号データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Doe
番地の正式表記 1	1000
町名の正式表記 1	Fifth Avenue
棟の正式表記 1	#12

ポート	データ
市区町村の正式表記 1	New York
国標準の都道府県表記 1	NY
フォーマットされた郵便番号 2	10028-0198
フォーマットされていない郵便番号 1	100280198

フォーマットされていない郵便番号

完全な郵便番号を句読点や文字スペースのない単一の文字列として含む入力ポートおよび出力ポート。

[フォーマットされていない郵便番号] の用途

[フォーマットされていない郵便番号] 入力ポートは、郵便事業者の基準に合わせてフォーマットされる未フォーマットの完全な郵便番号が入力データセットに含まれている場合に選択します。

[フォーマットされていない郵便番号] 出力ポートは、完全な郵便番号を単一の文字列として出力住所に書き込むために選択します。

ポートの場所

以下の表に、[フォーマットされていない郵便番号 1] から [フォーマットされていない郵便番号 3] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
出力	最終行の要素	詳細	15

[フォーマットされていない郵便番号] の例

以下の住所例には、アドレスバリデータトランスフォーメーションで郵便番号ポートへと解析できるデータが含まれています。

Mr. John Doe
1000 Fifth Avenue
12
New York
NY
10028-0198

以下の表に、郵便番号データに関連するアドレスバリデータ変換のポートを示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Doe
番地の正式表記 1	1000
町名の正式表記 1	Fifth Avenue
棟の正式表記 1	#12
市区町村の正式表記 1	New York
国標準の都道府県表記 1	NY
郵便番号の正式表記 1	10028-0198
フォーマットされていない郵便番号 1	100280198

地方集配路線デフォルト

住所が有効な地方集配路線に指定されているが、正確な住所が分からないことを示す出力ポート。

地方集配路線デフォルトの用途

地方集配路線デフォルトを選択するのは、地方集配路線への配達に必要なデータがすべて住所に含まれているかどうかを確認する必要がある場合です。

地方集配路線デフォルトポートのデータと共に地方集配路線正確ポートのデータを使用できます。地方集配路線デフォルトポートは、地方集配路線のデータが正式表記であることを示します。

出力データを確認し、そのデータに含まれている高層デフォルトまたは地方集配路線デフォルトの住所の数を計算します。高層デフォルトまたは地方集配路線デフォルトの住所の数が多いと、郵便物の配送コストが高くなり、配達にも時間がかかります。

ポートの場所

以下の表に、地方集配路線デフォルトポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

地方集配路線デフォルトの出力コード

以下の表に、地方集配路線デフォルトの出力コードを示します。

コード	説明
Y	住所は、アドレス参照データに登録されている地方集配路線の住所と一致しますが、私書箱番号がありません。
N	上記以外のすべての状況。住所は、地方集配路線の住所に一致して私書箱番号があるか、一致する地方集配路線の住所がないか、または地方集配路線の参照データと照合確認されていません。

関連項目：

- [「デフォルトのフラグ \(Default Flag\)」 \(ページ 172\)](#)
- [「高層デフォルト」 \(ページ 192\)](#)

地方集配路線正確

住所が USPS のアドレス参照データセット内の地方集配路線の住所と一致することを示す出力ポート。

地方集配路線正確の用途

Rural Route Exact を選択するのは、地方集配路線への配達に必要なすべてのデータが住所に含まれているかどうかを確認する場合です。

地方集配路線デフォルトポートのデータと共に地方集配路線正確ポートのデータを使用できます。地方集配路線デフォルトポートは、地方集配路線のデータが正式表記であることを示します。

出力データを確認し、そのデータに含まれている高層デフォルトおよび地方集配路線デフォルトの住所の数を計算します。高層デフォルトまたは地方集配路線デフォルトの住所の数が多いと、郵便物の配送コストが高くなり、配達にも時間がかかります。

ポートの場所

以下の表に、地方集配路線正確ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国特有	基本	1

地方集配路線正確の出力コード

以下の表に、地方集配路線正確の出力コードを示します。

コード	説明
Y	住所は、アドレス参照データに登録されている地方集配路線の住所に一致します。
N	住所は、アドレス参照データに登録されている地方集配路線の住所に一致しないか、または地方集配路線の参照データと照合確認されていません。

第 12 章

都道府県／州のデータポート

この章では、以下の項目について説明します。

- [都道府県, 224 ページ](#)
- [都道府県の略式表記, 226 ページ](#)
- [都道府県の正式表記, 227 ページ](#)
- [国標準の都道府県表記, 229 ページ](#)
- [\[都道府県の ISO\] ポート, 230 ページ](#)

都道府県

住所レコードセットから都道府県データを読み取る入力ポート。

アドレス検証では、都道府県が国における最大の行政区分または管理区分です。例えば、アドレス検証では米国の州、カナダの州、およびスイスの州が都道府県として識別されます。

[都道府県] ポートでは、都道府県の完全な名前または省略された名前を読み取ることができます。

[都道府県] の用途

[都道府県] ポートは、国における最上位レベルの領域または地域（米国の州など）を、入力住所データセットから読み取るために選択します。

[都道府県] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [都道府県] ポートは 6 つあります。[都道府県 1] は、都道府県を識別する場合に使用します。[都道府県 2] は、都道府県内の主要な下位行政区を識別する場合に使用します。例えば、米国の郡データには [都道府県 2] を使用します。都道府県データが非常に複雑である場合は、[都道府県 3] から [都道府県 6] の範囲でポートの選択が必要になることがあります。
- 郵便事業者は、都道府県の下位行政区データを必要としない場合があります。あるいは、都道府県の下位行政区レベルのデータを市区町村ポートで設定することもできます。

ポートの場所

以下の表に、[都道府県 1] から [都道府県 3] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	50
入力	混合	基本	50

以下の表に、[都道府県 4] から [都道府県 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50

[都道府県] の例

以下の住所例には、アドレスバリデータトランスフォーメーションで都道府県データのポートへと解析できるデータが含まれています。

Mr. John Doe
1000 Fifth Avenue
12
New York
NY
10028-0198

以下の表に、都道府県データを使用する住所を示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Doe
番地の正式表記 1	1000
町名の正式表記 1	Fifth Avenue
棟の正式表記 1	#12
市区町村の正式表記 1	New York
都道府県 1	NY
郵便番号の正式表記 1	10028-0198
ISO3 国コード	USA

都道府県の略式表記

省略された都道府県名を含む入力ポートおよび出力ポート。

アドレス検証では、都道府県が国における最大の行政区分または管理区分です。例えば、アドレス検証では、米国の州、カナダの州、およびスイスの州が都道府県として識別されます。

〔都道府県の略式表記〕の用途

〔都道府県の略式表記〕入力ポートは、入力住所データから都道府県の略称を読み取るために選択します。

〔都道府県の略式表記〕出力ポートは、出力住所に都道府県の略称を書き込むために選択します。

〔都道府県の略式表記〕ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔都道府県の略式表記〕ポートは6つあります。〔都道府県の略式表記 1〕は、都道府県を識別する場合に使用します。〔都道府県の略式表記 2〕は、都道府県内の主要な下位行政区を識別する場合に使用します。例えば、米国の郡データには〔都道府県の略式表記 2〕を使用します。都道府県のデータが非常に複雑である場合は、〔都道府県の略式表記 3〕から〔都道府県の略式表記 6〕の範囲でポートの選択が必要になることがあります。
- 〔都道府県の略式表記 1〕出力ポートには、米国の住所用の〔国標準の都道府県表記 1〕出力ポートと同じデータが含まれます。どちらのポートも、2文字の州コードを返します。
- 郵便事業者は、都道府県の下位行政区データを必要としない場合があります。あるいは、都道府県の下位行政区レベルのデータを市区町村ポートで設定することもできます。

注: 〔都道府県の略式表記 2〕出力ポートでは、米国の郡データが略式表記されません。

ポートの場所

以下の表に、〔都道府県の略式表記 1〕から〔都道府県の略式表記 3〕までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
出力	最終行の要素	基本	25

以下の表に、〔都道府県の略式表記 4〕から〔都道府県の略式表記 6〕までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
出力	最終行の要素	詳細	15

〔都道府県の略式表記〕の例

以下の住所例には、アドレスバリデータトランスフォーメーションで都道府県データのポートへと解析できるデータが含まれています。

Mr. John Doe
1000 Fifth Avenue

12
New York
NY
10028-0198

以下の表に、都道府県データを使用する住所を示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Doe
番地の正式表記 1	1000
町名の正式表記 1	Fifth Avenue
棟の正式表記 1	#12
市区町村の正式表記 1	New York
都道府県の略式表記 1	NY
郵便番号の正式表記 1	10028-0198
ISO3 国コード	USA

都道府県の正式表記

都道府県の完全な名前を含む入力ポートおよび出力ポート。

アドレス検証では、都道府県が国における最大の行政区分または管理区分です。例えば、アドレス検証では米国の州、カナダの州、およびスイスの州が都道府県として識別されます。

【都道府県の正式表記】の用途

【都道府県の正式表記】は、出力住所レコードに完全な都道府県名を書き込むために使用します。

【都道府県の正式表記】ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 【都道府県の正式表記】ポートは6つあります。【都道府県の正式表記 1】は、完全な都道府県名に使用します。【都道府県の正式表記 2】は、都道府県内の主要な下位行政区の完全な名前に使用します。例えば、米国の郡データには【都道府県の正式表記 2】を使用します。都道府県のデータが非常に複雑である場合は、【都道府県の正式表記 3】から【都道府県の正式表記 6】の範囲でポートの選択が必要になることがあります。
- 住所に完全な都道府県名が必要でない場合があります。例えば米国の住所の場合、USPS は住所の州名に2文字の略称を使用するように求めています。要求される都道府県の略称を書き込むには、【国標準の都道府県表記】ポートを使用します。
- 郵便事業者は、都道府県の下位行政区データを必要としない場合があります。あるいは、都道府県の下位行政区レベルのデータを市区町村ポートで設定することもできます。

ポートの場所

以下の表に、[都道府県の正式表記 1] から [都道府県の正式表記 3] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
出力	最終行の要素	基本	50

以下の表に、[都道府県の正式表記 4] から [都道府県の正式表記 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
入力	混合	詳細	50
出力	最終行の要素	詳細	50

[都道府県の正式表記] の例

以下の住所例には、アドレスバリデータトランスフォーメーションで都道府県データのポートへと解析できるデータが含まれています。

Mr. John Doe
1000 Fifth Avenue
12
New York
NY
10028-0198

以下の表に、都道府県データを使用する住所を示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Doe
番地の正式表記 1	1000
町名の正式表記 1	Fifth Avenue
棟の正式表記 1	#12
市区町村の正式表記 1	New York
都道府県の正式表記 1	New York
郵便番号の正式表記 1	10028-0198
ISO3 国コード	USA

国標準の都道府県表記

各国の郵便事業者が推奨する形式の都道府県名を含む出力ポート。

アドレス検証では、都道府県が国における最大の行政区分または管理区分です。例えば、アドレス検証では米国の州、カナダの州、およびスイスの州が都道府県として識別されます。

〔国標準の都道府県表記〕ポートは、送付先の国の郵便事業者の基準に従っています。例えば、USPS（米国郵政公社）の基準では、2文字の州の略称が必要となります。Deutsche Post（ドイツ郵政公社）の基準では、完全な都道府県名が必要となります。

〔国標準の都道府県表記〕の用途

〔国標準の都道府県表記〕出力ポートは、出力住所に郵便事業者が推奨する形式で都道府県データを書き込むために選択します。

〔国標準の都道府県表記〕ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔国標準の都道府県表記〕ポートは6つあります。〔国標準の都道府県表記1〕は、都道府県を識別する場合に使用します。〔国標準の都道府県表記2〕は、都道府県内の主要な下位行政区を識別する場合に使用します。例えば、米国の郡データには〔国標準の都道府県表記2〕を使用します。都道府県データが非常に複雑である場合は、〔都道府県3〕から〔都道府県6〕の範囲でポートの選択が必要になることがあります。
- 郵便事業者は、都道府県の下位行政区データを必要としない場合があります。あるいは、都道府県の下位行政区レベルのデータを市区町村ポートで設定することもできます。

ポートの場所

以下の表に、〔国標準の都道府県表記1〕から〔国標準の都道府県表記3〕のポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	最終行の要素	基本	50

以下の表に、〔国標準の都道府県表記4〕から〔国標準の都道府県表記6〕のポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	最終行の要素	詳細	50

〔国標準の都道府県表記〕の例

以下の住所例には、アドレスバリデータトランスフォーメーションで都道府県データのポートへと解析できるデータが含まれています。

Mr. John Doe
1000 Fifth Avenue
12
New York
NY
10028-0198

以下の表に、都道府県データを使用する住所を示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	Mr. John Doe
番地の正式表記 1	1000
町名の正式表記 1	Fifth Avenue
棟の正式表記 1	#12
市区町村の正式表記 1	New York
国標準の都道府県表記 1	NY
郵便番号の正式表記 1	10028-0198
ISO3 国コード	USA

[都道府県の ISO] ポート

住所が位置している都道府県を識別する入出力ポートです。このポートは国際標準化機構（ISO）が ISO3166-2 標準 で定義している都道府県識別子の読み取りまたは書き込みをします。

アドレス検証では、都道府県が国における最大の行政区分または管理区分です。例えば、アドレス検証では、米国の州、カナダの州、およびスイスの州が都道府県として識別されます。

[都道府県 ISO] の用途

都道府県の ISO3166-2 コードを読み取りまたは書き込むには、[都道府県 ISO] ポートを選択します。

[都道府県] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [都道府県 ISO] 入力ポートは 3 つ、[都道府県 ISO] 出力ポートは 6 つあります。[都道府県 ISO 1] を使用して、アメリカ合衆国の州のように国内で最上位のレベルと定義されている県または地方を識別します。[都道府県 ISO 2] を使用して ISO3166-2 標準で下位行政区が記録される場合、都道府県の下位行政区を識別します。
- 国によっては、ISO3166-2 標準は複数のレベルの県を定義しています。[都道府県 ISO 1] を使用して最大の行政単位を識別します。例えば、標準ではフィリピンに地方と県のレベルでコードの値を定義しています。この場合、[都道府県 ISO 1] で地方を識別し、[都道府県 ISO 2] で県を識別します。フィリピンでは地方に複数の県が含まれています。

注: ISO3166-2 標準では、米国の州の下位行政区を識別しません。[都道府県の略式表記 2] ポートを使用して米国の国名を識別します。

ポートの場所

以下の表に、[都道府県 1] から [都道府県 3] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	3
出力	最終行の要素	基本	50

以下の表に、[都道府県 4] から [都道府県 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	3
入力	最終行の要素	詳細	50

都道府県 ISO の例

ISO3166-2 標準では、一意の県を識別するのに 2 つのコード値を使用します。初めの値で国を識別し、次の値で県を識別します。都道府県の値には、最大 3 文字の文字または数字が使用されます。

以下に例を示します。以下の値で米国ニューヨーク州を識別します。

US-NY

[都道府県 ISO] ポートには、都道府県の値だけが含まれます。ISO では、3166-1 仕様でも国識別コードを追跡します。

ISO 3166-2 コードのリストは、以下のサイトで確認できます。

http://www.iso.org/iso/country_codes

第 13 章

住宅のデータポート

この章では、以下の項目について説明します。

- [その他, 232 ページ](#)
- [その他不要なもの, 233 ページ](#)
- [その他認識されないもの, 235 ページ](#)

その他

住所の解析処理で重複または冗長と判定されるデータを含む入力ポートと出力ポート。

アドレスバリデータトランスフォーメーションは、その住所に該当する出力ポートについて、入力されたすべてのデータを解析します。トランスフォーメーションは、入力された住所内のデータの位置を確認し、その住所に欠落したデータ要素がないかどうかを調べます。

アドレスバリデータトランスフォーメーションは、重複するまたは冗長的なデータ要素を検出すると、その他関連のデータポートの 1 つに書き出します。余分なデータの書き出しに使用される出力ポートは、トランスフォーメーションの設定モードによって異なります。

- 解析モード。重複するまたは冗長的なデータは [その他] 出力ポートに書き出されます。
- バッチモード、認証モード、提案リストモード、または対話モード。重複するまたは冗長的なデータは [その他不要なもの] 出力ポートに書き出されます。

[\[その他\] の用途](#)

住所の解析処理を実行する前に重複するまたは冗長的なデータを含むデータ列を見つけた場合は、[その他] 入力ポートを選択します。

解析処理で検出された重複するまたは冗長的なデータを書き出す場合は、[その他] 出力ポートを選択します。

[その他] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [その他] ポートは 6 つあります。データの構造が非常に複雑である場合は、[その他] ポートを複数選択する必要があります。

ポートの場所

以下の表に、[その他 1] ～ [その他 6] の各ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	その他	基本	128

[その他] の例

以下の住所には、その他関連のデータポートにアドレスバリデータトランスフォーメーションが書き出すことができるデータが含まれています。

36 Peckett Square
Highbury Grange
London
London
N5 2PB
GBR

以下の表に、解析処理後に余分なデータを格納するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

データ	ポート
建物番号の正式表記 2	36
町名の正式表記 1	Highbury Grange
町名の正式表記 2	Peckett Square
市区町村名 1	London
郵便番号 1	N5 2PB
ISO3 国コード	GBR
その他 1	London

その他不要なもの

アドレス検証処理で重複または冗長として判定されるデータを含む入力ポートと出力ポート。

アドレスバリデータトランスフォーメーションは、その住所に該当する出力ポートについて、入力されたすべてのデータを解析します。トランスフォーメーションは、入力された住所内のデータの位置を確認し、その住所に欠落したデータ要素がないかどうかを調べます。

アドレスバリデータトランスフォーメーションは、重複するまたは冗長的なデータ要素を検出すると、その他関連のデータポートの1つに書き出します。余分なデータの書き出しに使用される出力ポートは、トランスフォーメーションの設定モードによって異なります。

- 解析モード。アドレスバリデータトランスフォーメーションは、重複するまたは冗長的なデータを[その他]ポートに書き出します。
- バッチモード、認証モード、提案リストモード、または対話モード。重複するまたは冗長的なデータは[その他不要なもの]出力ポートに書き出されます。

[その他不要なもの] の用途

アドレス検証処理を実行する前に重複するまたは冗長的なデータを含むデータ列を見つけた場合は、[その他不要なもの] 入力ポートを選択します。

検証処理で検出された重複するまたは冗長的なデータを書き出す場合は、[その他不要なもの] 出力ポートを選択します。

[その他不要なもの] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [その他不要なもの] ポートは6つあります。データの構造が非常に複雑である場合は、[その他不要なもの] ポートを複数選択する必要があります。

ポートの場所

以下の表に、[その他不要なもの 1] ～ [その他不要なもの 6] の各ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	その他	詳細	128

[その他不要なもの] の例

以下の住所には、その他関連のデータポートにアドレスバリデータトランスフォーメーションが書き出すことができるデータが含まれています。

36 Peckett Square
Highbury Grange
London
London
N5 2PB
GBR

以下の表に、検証処理後に余分なデータを格納するアドレスバリデータトランスフォーメーションポートを示します。

データ	ポート
建物番号の正式表記 2	36
町名の正式表記 1	Highbury Grange
町名の正式表記 2	Peckett Square
市区町村名 1	London
郵便番号 1	N5 2PB

データ	ポート
ISO3 国コード	GBR
その他不要なもの 1	London

その他認識されないもの

住所データポートについて、アドレスバリデータトランスフォーメーションでは解析できないデータを格納する出力ポート。

アドレスバリデータトランスフォーメーションは、通常的环境下、[その他認識されないもの] ポートにデータを書き出すことはありません。

アドレスバリデータトランスフォーメーションは、その住所に該当する出力ポートについて、入力されたすべてのデータを解析します。トランスフォーメーションは、入力された住所内のデータの位置を確認し、その住所に欠落したデータ要素がないかどうかを調べます。

アドレスバリデータトランスフォーメーションは、重複するまたは冗長的なデータ要素を検出すると、その他関連のポートの 1 つに書き出します。余分なデータの書き出しに使用される出力ポートは、トランスフォーメーションの設定モードによって異なります。

- 解析モード。アドレスバリデータトランスフォーメーションは、重複するまたは冗長的なデータを [その他] ポートに書き出します。
- バッチモード、認証モード、提案リストモード、または対話モード。アドレスバリデータトランスフォーメーションは、検証処理の一環として、重複するまたは冗長的なデータを [その他不要なもの] ポートに書き出します。

[その他認識されないもの] の用途

[その他認識されないもの] ポートを選択するのは、出力された住所に欠落した要素が 1 つ以上あり、その住所の構造に該当するすべての住所ポートを選択した場合です。

[その他認識されないもの] ポートを選択する前に、[その他] または [その他不要なもの] のいずれかの出力ポートを 1 つ以上選択します。アドレスバリデータトランスフォーメーションは、[その他認識されないもの] ポートではなく、[その他] または [その他不要なもの] ポートにデータを書き出す傾向があります。

アドレスバリデータトランスフォーメーションを解析モードに設定している場合は、[その他] を選択します。

バッチモード、認証モード、提案リストモード、または対話モードに設定している場合は、[その他不要なもの] を選択します。

[その他認識されないもの] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [その他認識されないもの] ポートは 6 つあります。データ構造が非常に複雑である場合は、[その他認識されないもの] ポートを複数選択する必要があります。

ポートの場所

以下の表に、[その他認識されないもの 1] ～ [その他認識されないもの 6] の各ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	その他	詳細	128

第 14 章

町名のデータポート

この章では、以下の項目について説明します。

- [町名の追加情報, 237 ページ](#)
- [町名の正式表記, 238 ページ](#)
- [\[番地の町名の正式表記\] ポート, 241 ページ](#)
- [町名, 242 ページ](#)
- [番地 \(Street Number\) , 244 ページ](#)
- [番地の追加情報, 246 ページ](#)
- [番地の正式表記 \(Street Number Complete\) , 247 ページ](#)
- [番地の記述子, 249 ページ](#)
- [番地のサフィックス, 251 ページ](#)
- [町名の後の記述子, 252 ページ](#)
- [町名の後の方角表記, 253 ページ](#)
- [町名の前の記述子, 255 ページ](#)
- [町名の前の方角表記, 256 ページ](#)

町名の追加情報

住所への配達に役立つ町名に関する情報を含む入力ポートおよび出力ポート。このデータは、データレコードに追加されるメモという形をとります。

町名のポートは、番号で関連付けられます。例えば、[町名の追加情報 1] は、[町名の正式表記 1] ポートのデータに関する情報を提供します。[町名の追加情報] ポートは、その他の町名ポートと同時に選択できません。

[町名の追加情報] の用途

[町名の追加情報] は、郵便物を住所に配達する際に役立つ町名に関する情報が入力住所に含まれている場合に選択します。

アドレス検証では、このポートのデータの解析や検証が行われません。[町名の追加情報] 入力ポートを選択する場合は、そのデータを [町名の追加情報] 出力ポートに接続します。

ポートの場所

以下の表に、[町名の追加情報 1] から [町名の追加情報 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	20

[町名の追加情報] の例

以下の住所例には、[町名の追加情報 1] ポートに入力可能なデータが含まれています。

K-3/80
M.H Road Behind Central Arcade
Gurgaon - 122 002
INDIA

以下の表に、町名の追加情報のデータを含むアドレスバリデータ変換のポートを示します。

ポート	データ
番地の正式表記 1	K-3/80
町名の正式表記 1	M.H. Road
町名の追加情報 1	Behind Central Arcade
市区町村の正式表記 1	Gurgaon
郵便番号 1	122 002
ISO3 国コード	IND

町名の正式表記

住所レコード内の町名に関連するすべてのデータを含む入力ポートおよび出力ポート。

[町名の正式表記] ポートには、以下のポートのデータがすべて含まれます。

- 町名
- 町名の後の記述子
- 町名の後の方角表記
- 町名の前の記述子
- 町名の前の方角表記

[町名の正式表記] ポートに番地データは含まれません。

町名データのポートは、ポート番号で関連付けられます。例えば、[町名の正式表記 1] には、[町名 1]、[町名の後の記述子 1]、[町名の後の方角表記 1]、[町名の前の記述子 1]、および [町名の前の方角表記 1] のデータがすべて含まれています。

[町名の正式表記] の用途

[町名の正式表記] 入力ポートは、入力住所で町名を識別するすべてのデータが単一ポートに含まれている場合に選択します。

[町名の正式表記] 出力ポートは、町名を識別するすべての情報を単一ポートに書き込むために選択します。

[町名の正式表記] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [町名の正式表記] ポートは 6 つあります。住所レコードに複数の町名が含まれている場合は、追加の [町名の正式表記] ポートを選択します。
- ほとんどの国では、[町名の正式表記 1] または [町名の正式表記 2] ポートが使用されます。町のデータが非常に複雑である場合は、[町名の正式表記 3] から [町名の正式表記 6] の範囲でポートの選択が必要になることがあります。
- 住所内の町名ごとに、[町名の正式表記] 入力ポートを選択するか、または [町名]、[町名の後の記述子]、[町名の後の方角表記]、[町名の前の記述子]、[町名の前の方角表記] の各入力ポートから 1 つ以上を選択します。
- 町名データの出力ポートはすべて選択できます。
- [町名の正式表記] ポートに住宅または建物の番号は含まれません。住宅や建物の番号には、[建物番号] ポートを使用します。
- 町名に含まれる番号（「10th Street」内の「10th」など）を識別するには、[町名] ポートを使用します。

ポートの場所

以下の表に、[町名の正式表記 1] ポートと [町名の正式表記 2] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	50
出力	アドレス要素	基本	50

以下の表に、[町名の正式表記 3] ポートと [町名の正式表記 4] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	50
出力	アドレス要素	詳細	50

以下の表に、[町名の正式表記 5] ポートと [町名の正式表記 6] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	50

[町名の正式表記] の例

以下の住所例には、[町名の正式表記 1] ポートに入力可能なデータが含まれています。

Mr. J. Tsang
Floor 12, Apt 231
Fung Wah Estate, Hiu Fung Tower
No. 11 North St.
Kennedy Town
Hong Kong Island
HKG

以下の表に、この住所内の町名データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. J. Tsang
建物の正式表記 1	Fung Wah Estate
建物の正式表記 2	Hiu Fung Tower
棟の正式表記 1	Floor 12
棟の正式表記 2	Apt 231
町名の正式表記 1	North St.
町名	North
町名の後の記述子	St.
番地の正式表記 1	No. 11
番地の記述子 1	No.
番地 1	11
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO3 国コード	HKG

[番地の町名の正式表記] ポート

アドレスレコード内の番地および番地上の建物を識別するすべてのデータが含まれている出力ポートです。

[番地の町名の正式表記] ポートには、アドレスレコード内の [町名の正式表記] ポートおよび [番地の正式表記] ポートに表示されるすべてのデータが含まれています。

町名データのポートは、ポート番号で関連付けられます。例えば、[番地の町名の正式表記 1] には [町名の正式表記 1]、および [番地の正式表記 1] のデータがすべて含まれています。

[番地の町名の正式表記] の用途

番地レベルのすべてのデータおよび建物レベルのすべてのデータを単一ポートに書き込むには、[番地の町名の正式表記] ポートを選択します。

[町名の正式表記] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [番地の町名の正式表記] ポートには棟データは含まれていません。
- [番地の町名の正式表記] ポートは 6 つあります。アドレスレコードに複数の番地または建物に関連するデータが含まれている場合は、追加の [番地の町名の正式表記] ポートを選択します。
- ほとんどの国では、[番地の町名の正式表記 1] または [番地の町名の正式表記 2] ポートが使用されます。番地データが非常に複雑な場合は、ポート番号 3~6 を選択しなければならない場合があります。
- [番地の町名の正式表記] ポートを含むすべての番地データ出力ポートを出力アドレスに追加できます。

ポートの場所

以下の表に、[番地の町名の正式表記 1] ポートと [番地の町名の正式表記 2] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	アドレス要素	基本	50

以下の表に、[町名の正式表記 3] ~ [町名の正式表記 6] のポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	アドレス要素	詳細	50

[番地の町名の正式表記] の例

以下の住所例には、[番地の町名の正式表記 1] ポートに入力可能なデータが含まれています。

Mr. J. Tsang
Floor 12, Apt 231
Fung Wah Estate, Hiu Fung Tower
No. 11 North St.
Kennedy Town
Hong Kong Island
HKG

以下の表に、この住所内の番地データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. J. Tsang
建物の正式表記 1	Fung Wah Estate
建物の正式表記 2	Hiu Fung Tower
棟の正式表記 1	Floor 12
棟の正式表記 2	Apt 231
町名の正式表記 1	North St.
番地の正式表記 1	No. 11
番地の町名の正式表記 1	No. 11 North St.
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO3 国コード	HKG

町名

住所レコード内の町名データを含む入力ポートおよび出力ポート。

〔町名〕ポートには、〔町名の正式表記〕ポートのデータのサブセットが含まれています。例えば、「Fifth」は「Fifth Avenue」における町名です。ポートは番号でリンクされるので、例えば〔町名 1〕は〔町名の正式表記 1〕のサブセットとなります。

〔町名〕の用途

〔町名〕入力ポートは、入力住所で町名が単一ポートに含まれている場合に選択します。

〔町名〕出力ポートは、町名を単一ポートに書き込むために選択します。

〔町名〕ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔町名〕ポートは 6 つあります。住所レコードに複数の町名が含まれている場合は、追加の〔町名〕ポートを選択します。
- ほとんどの国では、〔町名〕が 1 つしか使用されません。住所に町名の従属情報が含まれている場合は、〔町名 2〕ポートの選択が必要になることもあります。町のデータが非常に複雑である場合は、〔町名 3〕から〔町名 6〕の範囲でポートの選択が必要になることがあります。
- 住所内の町名ごとに、〔町名の正式表記〕入力ポートを選択するか、または〔町名〕、〔町名の後の記述子〕、〔町名の後の方角表記〕、〔町名の前の記述子〕、〔町名の前の方角表記〕の各入力ポートから 1 つ以上を選択します。
- 町名データの出力ポートはすべて選択できます。

- 町名のポートには、「10th Street」内の「10th」のように、番地を含めることができます。

ポートの場所

以下の表に、[町名 1] ポートと [町名 2] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	50

以下の表に、[町名 3] から [町名 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	50

[町名] の例

以下の住所例には、[町名 1] ポートに入力可能なデータが含まれています。

Mr. J. Tsang
Floor 12, Apt 231
Fung Wah Estate, Hiu Fung Tower
No. 11 North St.
Kennedy Town
Hong Kong Island
HKG

以下の表に、この住所内の町名データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. J. Tsang
建物の正式表記 1	Fung Wah Estate
建物の正式表記 2	Hiu Fung Tower
棟の正式表記 1	Floor 12
棟の正式表記 2	Apt 231
町名の正式表記 1	North St.
町名 1	North
町名の後の記述子 1	St.
番地の正式表記 1	No. 11
番地の記述子 1	No.

ポート名	データ
番地 1	11
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO3 国コード	HKG

番地 (Street Number)

メールボックスが 1 つだけある建物または住宅を識別する住所レコード内の数字データを含む入力ポートおよび出力ポート。

〔番地〕ポートには、〔番地の正式表記〕ポートのデータのサブセットが含まれています。例えば、「10」は「Number 10 Downing Street」における番地です。番地のポートは、ポート番号で関連付けられます。例えば、〔番地の正式表記 1〕には〔番地 1〕および〔番地の記述子 1〕のデータが含まれています。

〔番地〕ポートとオーストラリアの住所データ

〔オーストラリア特有〕グループから〔番地 1〕出力ポートおよび〔番地 2〕出力ポートを選択すると、アドレスバリデータトランスフォーメーションはこれらのポートに 5 桁の数字を書き込みます。例えば、〔番地 1〕ポートは番号「16」を「00016」として書き込みます。オーストラリア郵政公社による AMAS 認証には、5 桁の形式が必須です。

〔番地〕出力ポートは、〔オーストラリア特有〕グループおよび同じ住所の他のグループから選択できます。各ポートは同じデータを読み取ります。〔オーストラリア特有〕ポートはデータを 5 桁の形式で書き込みます。

注: 〔オーストラリア特有〕グループの〔番地〕ポートは、数字データのみを書き込みます。番地データに「16A DRYSDALE RD」などの英字データが含まれる場合、アドレスバリデータトランスフォーメーションは文字 A を〔番地のサフィックス〕ポートに書き込みます。

〔番地〕ポートとニュージーランドの住所データ

認証モードでアドレス検証プロセスを実行しているときには、ニュージーランドの住所には〔番地〕ポートを使用しません。代わりに、〔住居番号〕や〔住居番号アルファ〕を使用します。

〔番地〕の用途

〔番地〕入力ポートは、入力住所で建物または住宅の番地が単一ポートに含まれている場合に選択します。

〔番地〕出力ポートは、建物または住宅の番地を単一ポートに書き込むために選択します。

オーストラリアの住所に対する番地データを表示するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードに設定します。

〔町名〕ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔番地〕ポートは 6 つあります。住所レコードに複数の番地が含まれている場合は、追加の〔番地〕ポートを選択します。
- ほとんどの国では、〔番地 1〕または〔番地 2〕ポートが使用されます。町のデータが非常に複雑である場合は、〔番地 3〕から〔番地 6〕の範囲でポートを選択します。

- 住所内の番地ごとに、[番地の正式表記] 入力ポートを選択するか、または [番地] および [番地の記述子] の各入力ポートから 1 つ以上を選択します。
- 番地データの出力ポートはすべて選択できます。
- 番地のポートでは、町名に含まれる番号が識別されません。町名に含まれる番号（「10th Street」内の「10th」など）を識別するには、[町名] ポートを使用します。

ポートの場所

以下の表に、[番地 1] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	20
出力	オーストラリア特有	基本	12

以下の表に、[番地 2] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	20
出力	オーストラリア特有	基本	12

以下の表に、[番地 3] から [番地 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	20

[番地] の例

以下の住所には、[番地 1] ポートに入力可能なデータが含まれています。

Mr. J. Tsang
 Floor 12, Apt 231
 Fung Wah Estate, Hiu Fung Tower
 No. 11 North St.
 Kennedy Town
 Hong Kong Island
 HKG

以下の表に、この住所内の番地データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. J. Tsang
建物の正式表記 1	Fung Wah Estate
建物の正式表記 2	Hiu Fung Tower
棟の正式表記 1	Floor 12
棟の正式表記 2	Apt 231
町名の正式表記 1	North St.
番地の正式表記 1	No. 11
番地の記述子 1	No.
番地 1	11
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO3 国コード	HKG

番地の追加情報

住所への配達に役立つ番地に関する情報を含む入力ポートおよび出力ポート。このデータは、データレコードに追加されるメモという形をとります。

町名のポートは、番号で関連付けられます。例えば、[番地の追加情報 1] は [番地 1] ポートのデータに関する情報を提供します。[番地の追加情報] ポートは、その他の番地ポートと同時に選択できます。

[番地の追加情報] の用途

[番地の追加情報] は、郵便物を住所に配達する際に役立つ建物または住居の番号に関連する情報が入力住所に含まれている場合に選択します。

アドレス検証では、このポートのデータの解析や検証が行われません。[番地の追加情報] 入力ポートを選択する場合は、そのデータを [番地の追加情報] 出力ポートに接続します。

ポートの場所

以下の表に、[番地の追加情報 1] から [番地の追加情報 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	12

番地の正式表記 (Street Number Complete)

住所レコード内の番地データをすべて含んでいる入力ポートおよび出力ポート。

番地は、メールボックスが 1 つだけある建物または住宅を識別します。

番地データのポートは、ポート番号で関連付けられます。例えば、[番地の正式表記 1] には [番地 1] および [番地の記述子 1] のデータが含まれている可能性があります。[個別] グループまたは [アドレス要素] グループから [番地] ポートおよび [番地の記述子] ポートを選択すると、対応関係が適用されます。[オーストラリア特有] グループの [番地] ポートは、[番地の正式表記] ポートとデータを共有しません。

[番地の正式表記] の用途

[番地の正式表記] 入力ポートは、入力住所で建物または住宅の番地データ全体が単一ポートに含まれている場合に選択します。

[番地の正式表記] 出力ポートは、住所内の建物または住宅の番地データ全体を単一ポートに書き込むために選択します。

[番地の正式表記] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [番地の正式表記] ポートは 6 つあります。住所レコードに複数の番地が含まれている場合は、追加の [番地の正式表記] ポートを選択します。
- ほとんどの国では、[番地の正式表記 1] または [番地の正式表記 2] ポートが使用されます。町を識別するデータが非常に複雑である場合は、[番地 3] から [番地 6] の範囲でポートの選択が必要になることがあります。
- 住所内の番地ごとに、[番地の正式表記] 入力ポートを選択するか、または [番地の記述子] および [番地] の各入力ポートから 1 つ以上を選択します。
- 出力としての番地データのポートはすべて選択できます。
- 番地のポートでは、町名に含まれる番号が識別されません。町名に含まれる番号（「10th Street」内の「10th」など）を識別するには、[町名] ポートを使用します。

ポートの場所

以下の表に、[番地の正式表記 1] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	30
出力	アドレス要素	基本	30

以下の表に、[番地の正式表記 2] から [番地の正式表記 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	30

[番地の正式表記] の例

以下の住所例には、[番地の正式表記 1] ポートに入力可能なデータが含まれています。

Mr. J. Tsang
Floor 12, Apt 231
Fung Wah Estate, Hiu Fung Tower
No. 11 North St.
Kennedy Town
Hong Kong Island
HKG

以下の表に、この住所内のすべての番地データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. J. Tsang
建物の正式表記 1	Fung Wah Estate
建物の正式表記 2	Hiu Fung Tower
棟の正式表記 1	Floor 12
棟の正式表記 2	Apt 231
町名の正式表記 1	North St.
番地の正式表記 1	No. 11
番地の記述子 1	No.
番地 1	11
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town

ポート名	データ
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO3 国コード	HKG

番地の記述子

番地について記述する語句を含む入力ポートおよび出力ポート。

〔番地の記述子〕ポートでは、番地が正式に識別されます。例えば、「Number」は「Number 10 Downing Street」における番地の記述子です。

番地の記述子のポートは、ポート番号で関連付けられます。例えば、〔番地の正式表記 1〕には〔番地 1〕および〔番地の記述子 1〕のデータが含まれています。

〔番地の記述子〕の用途

〔番地の記述子〕入力ポートは、入力住所で建物または住宅の番地と共に記述する語句が使用されている場合に選択します。

〔番地の記述子〕出力ポートは、番地について記述する語句を単一ポートに書き込むために選択します。

〔番地の記述子〕ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔番地の記述子〕ポートは 6 つあります。住所レコードに複数の記述子が含まれている場合は、追加の〔番地の記述子〕ポートを選択します。
- ほとんどの国では、〔番地の記述子 1〕または〔番地の記述子 2〕ポートが使用されます。町のデータが非常に複雑である場合は、〔番地の記述子 3〕から〔番地の記述子 6〕の範囲でポートの選択が必要になることがあります。
- 住所内の番地ポートごとに、〔番地の正式表記〕入力ポートを選択するか、または〔番地〕および〔番地の記述子〕の各入力ポートから 1 つ以上を選択します。
- 番地データの出力ポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、〔番地の記述子 1〕ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	20

以下の表に、[番地の記述子 2] から [番地の記述子 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	20

[番地の記述子] の例

以下の住所例には、[番地の記述子 1] ポートに入力可能なデータが含まれています。

Mr. J. Tsang
 Floor 12, Apt 231
 Fung Wah Estate, Hiu Fung Tower
 No. 11 North St.
 Kennedy Town
 Hong Kong Island
 HKG

以下の表に、この住所内の番地の記述子データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	Mr. J. Tsang
建物の正式表記 1	Fung Wah Estate
建物の正式表記 2	Hiu Fung Tower
棟の正式表記 1	Floor 12
棟の正式表記 2	Apt 231
町名の正式表記 1	North St.
番地の正式表記 1	No. 11
番地の記述子 1	No.
番地 1	11
市区町村の正式表記 1	Kennedy Town
国標準の都道府県表記 1	Hong Kong Island
ISO3 国コード	HKG

番地のサフィックス

オーストラリアの住所で番地の後に付く 1 つ以上の文字を含む出力ポート。

〔番地のサフィックス〕の用途

〔番地のサフィックス〕ポートは、住所が以下の条件を満たすときに選択します。

- 住所がオーストラリアのメールボックスを識別する。
- 住所が番地を含み、〔オーストラリア特有〕グループから〔番地 1〕ポートまたは〔番地 2〕をポート選択している。
- 住所が、AMAS 認証に提出されるデータセットの一部である。

〔番地のサフィックス〕ポートは、〔個別〕グループまたは〔アドレス要素〕グループの番地のポートと共に使用します。

番地のサフィックスデータを表示するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードに設定します。

ポートの場所

以下の表に、〔番地のサフィックス〕ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	オーストラリア特有	基本	2

〔番地のサフィックス〕の例

以下の住所例は、オーストラリアの西オーストラリア州の住所にある番地のサフィックスデータを示しています。

MS. JANE RYAN
16A DRYSDALE RD
CRAIGIE WA 6025
AUS

以下の表に、この住所内の番地のサフィックスデータに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート	データ
担当者の正式表記 1	MS. JANE RYAN
番地 1 (アドレス要素)	16A
番地 1 (オーストラリア特有)	00016
番地のサフィックス	A
町名の正式表記 1	DRYSDALE RD
市区町村の正式表記 1	CRAIGIE
都道府県の略式表記 1	WA
ISO3 国コード	AUS

町名の後の記述子

住所レコード内の町名の後の記述データを含む入力ポートおよび出力ポート。

〔町名の後の記述子〕値では、複数の町が共通の町名値を使用している地域で町を指定することができます。例えば、後の記述子によって「Fourth Avenue」と「Fourth Street」が区別されます。〔町名の後の記述子〕ポートには、〔町名の正式表記〕ポートのデータのサブセットが含まれています。ポートは番号でリンクされるので、例えば〔町名の後の記述子 1〕は〔町名の正式表記 1〕のサブセットとなります。

〔町名の後の記述子〕の用途

〔町名の後の記述子〕入力ポートは、入力住所で町名の記述データが単一ポートに含まれ、かつそのデータが町名の後に付加されている場合に選択します。

〔町名の後の記述子〕出力ポートは、町名の後に付加される記述データを単一ポートに書き込むために選択します。

〔町名の後の記述子〕ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔町名の後の記述子〕ポートは 6 つあります。住所レコードに複数の町名に対する後の記述子が含まれている場合は、追加の〔町名の後の記述子〕ポートを選択します。
- 町の住所で、記述データに複数の単語が使用されている場合があります。この場合、記述子の出力ポートには町を記述するすべての単語が含まれます。例えば、アドレスバリデータ変換フォーメーションでは、「Park Drive」が町の住所「Lincoln Park Drive」の単一ポートへと解析されます。
- ほとんどの国では、〔町名の後の記述子 1〕または〔町名の後の記述子 2〕ポートが使用されます。町のデータが非常に複雑である場合は、〔町名の後の記述子 3〕から〔町名の後の記述子 6〕の範囲でポートの選択が必要になることがあります。
- 住所内の町名ごとに、〔町名の正式表記〕入力ポートを選択するか、または〔町名〕、〔町名の後の記述子〕、〔町名の後の方角表記〕、〔町名の前の記述子〕、〔町名の前の方角表記〕の各ポートから 1 つ以上を選択します。
出力としての町名データのポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、〔町名の後の記述子 1〕ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	20

以下の表に、〔町名の後の記述子 2〕から〔町名の後の記述子 6〕までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	20

〔町名の後の記述子〕の例

以下の住所例には、〔町名の後の記述子 1〕 ポートに入力可能なデータが含まれています。

MR. JOHN DOE
DEF INC.
22087 100TH CT SE
STE 291
KENT WA 98031-2566
USA

以下の表に、この住所内の町名の記述データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	MR. JOHN DOE
組織の正式表記 1	DEF INC.
町名の正式表記 1	100TH CT SE
町名 1	100TH
町名の後の記述子 1	CT
町名の後の方角表記 1	SE
棟の正式表記 1	STE 291
番地の正式表記 1	22087
郵便番号の正式表記	98031-2566
市区町村の正式表記 1	KENT
都道府県の略式表記 1	WA
ISO3 国コード	USA

町名の後の方角表記

住所レコード内の町名の後の方角データを含む入力ポートおよび出力ポート。

〔町名の後の方角表記〕ポートでは、町の方角が識別されます。例えば、「South」は「Central Park South」における方角データです。〔町名の後の方角表記〕ポートには、〔町名の正式表記〕ポートのデータのサブセットが含まれています。ポートは番号でリンクされるので、例えば〔町名の後の方角表記 1〕は〔町名の正式表記 1〕のサブセットとなります。

〔町名の後の方角表記〕の用途

〔町名の後の方角表記〕入力ポートは、入力住所で町名の後の方角データが単一ポートに含まれている場合に選択します。

〔町名の後の方角表記〕出力ポートは、町名の後の方角データを単一ポートに書き込むために選択します。

〔町名の後の方角表記〕 ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 〔町名の後の方角表記〕 ポートは 6 つあります。住所レコードに複数の町名に対する後の方角データが含まれている場合は、追加の 〔町名の後の方角表記〕 ポートを選択します。
- 町の住所で、方角データに複数の単語が使用されている場合があります。この場合、後の方角表記の出力ポートには、町の方角を識別する単語がすべて含まれます。例えば、アドレスバリデータトランスフォーメーションでは、「South West」が町の住所「Ridge Road South West」の後の方角表記を示す単一ポートへと解析されます。
- ほとんどの国では、〔町名の後の方角表記 1〕 または 〔町名の後の方角表記 2〕 ポートが使用されます。町のデータが非常に複雑である場合は、〔町名の後の方角表記 3〕 から 〔町名の後の方角表記 6〕 の範囲でポートの選択が必要になることがあります。
- 住所内の町名ごとに、〔町名の正式表記〕 入力ポートを選択するか、または 〔町名〕、〔町名の後の記述子〕、〔町名の後の方角表記〕、〔町名の前の記述子〕、〔町名の前の方角表記〕 の各ポートから 1 つ以上を選択します。
出力としての町名データのポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、〔町名の後の方角表記 1〕 ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	20

以下の表に、〔町名の後の方角表記 2〕 から 〔町名の後の方角表記 6〕 までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	20

〔町名の後の方角表記〕 の例

以下の住所例には、〔町名の後の方角表記 1〕 ポートに入力可能なデータが含まれています。

MR. JOHN DOE
2 MCGRATH PL E
ST. JOHN'S NL A1B 3V4
CANADA

以下の表に、この住所内の町名の記述データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	MR. JOHN DOE
町名の正式表記 1	2 MCGRATH PL E
町名 1	MCGRATH

ポート名	データ
町名の後の記述子 1	PL
町名の後の方角表記 1	E
番地の正式表記 1	2
郵便番号の正式表記	A1B 3V4
市区町村の正式表記 1	ST. JOHN'S
都道府県の略式表記 1	NL
ISO3 国コード	CAN

町名の前の記述子

住所レコード内の町名の前の記述データを含む入力ポートおよび出力ポート。

【町名の後の記述子】値では、複数の町が共通の町名値を使用している地域で町を指定することができます。例えば、前の記述子によって「Rue St. Germain」と「Boulevard St. Jean」が区別されます。【町名の前の記述子】ポートには、【町名の正式表記】ポートのデータのサブセットが含まれています。ポートは番号でリンクされるので、例えば【町名の前の記述子 1】は【町名の正式表記 1】のサブセットとなります。

【町名の前の記述子】の用途

【町名の前の記述子】入力ポートは、入力住所で町名の記述データが単一ポートに含まれ、かつそのデータが町名の前に付加されている場合に選択します。

【町名の前の記述子】出力ポートは、町名の前の記述データを単一ポートに書き込むために選択します。

【町名の前の記述子】ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 【町名の前の記述子】ポートは 6 つあります。住所レコードに複数の町名に対する前の記述子が含まれている場合は、追加の【町名の前の記述子】ポートを選択します。
- ほとんどの国では、【町名の前の記述子 1】または【町名の前の記述子 2】ポートが使用されます。町のデータが非常に複雑である場合は、【町名の前の記述子 3】から【町名の前の記述子 6】の範囲でポートの選択が必要になることがあります。
- 住所内の町名ごとに、【町名の正式表記】入力ポートを選択するか、または【町名】、【町名の後の記述子】、【町名の後の方角表記】、【町名の前の記述子】、【町名の前の方角表記】の各入力ポートから 1 つ以上を選択します。
出力としての町名データのポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、[町名の前の記述子 1] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	20

以下の表に、[町名の前の記述子 2] から [町名の前の記述子 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	20

[町名の前の記述子] の例

以下の住所例には、[町名の前の記述子 1] ポートに入力可能なデータが含まれています。

9309 RUE DE LILLE
MONTREAL QC H1Z 2P4
CANADA

以下の表に、この住所内の町名の記述データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
町名の正式表記 1	RUE DE LILLE
町名 1	DE LILLE
町名の前の記述子 1	RUE
郵便番号 1	H1Z 2P4
市区町村の正式表記 1	MONTREAL
都道府県の略式表記 1	QC
ISO3 国コード	CAN

町名の前の方角表記

住所レコード内の町名の前の方角データを含む入力ポートおよび出力ポート。

[町名の前の方角表記] ポートでは、町の方角が識別されます。例えば、「West」は「West 10th Street」における方角データです。 [町名の前の方角表記] ポートには、[町名の正式表記] ポートのデータのサブセット

が含まれています。[町名の前の方角表記] ポートには、[町名の正式表記] ポートのデータのサブセットが含まれています。ポートは番号でリンクされるので、例えば [町名の前の方角表記 1] は [町名の正式表記 1] のサブセットとなります。

[町名の前の方角表記] の用途

[町名の前の方角表記] 入力ポートは、入力住所で町名の方角データが単一ポートに含まれ、かつそのデータが町名の前に付加されている場合に選択します。

[町名の前の方角表記] 出力ポートは、町名の前の方角データを単一ポートに書き込むために選択します。

[町名の前の方角表記] ポートを使用する場合は、以下のガイドラインに従います。

- [町名の前の方角表記] ポートは 6 つあります。住所レコードに複数の町名に対する前の方角データが含まれている場合は、追加の [町名の前の方角表記] ポートを選択します。
- 町の住所で、方角データに複数の単語が使用されている場合があります。この場合、前の方角表記の出力ポートには、町の方角を識別する単語がすべて含まれます。例えば、アドレスバリデータトランスフォーマーションでは、「North West」が町の住所「North West Valley Park」の前の方角表記を示す単一ポートへと解析されます。
- ほとんどの国では、[町名の前の方角表記 1] または [町名の前の方角表記 2] ポートが使用されます。町のデータが非常に複雑である場合は、[町名の前の方角表記 3] から [町名の前の方角表記 6] の範囲でポートの選択が必要になることがあります。
- 住所内の町名ごとに、[町名の正式表記] 入力ポートを選択するか、または [町名]、[町名の後の記述子]、[町名の後の方角表記]、[町名の前の記述子]、[町名の前の方角表記] の各ポートから 1 つ以上を選択します。
出力としての町名データのポートはすべて選択できます。

ポートの場所

以下の表に、[町名の前の方角表記 1] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	基本	20

以下の表に、[町名の前の方角表記 2] から [町名の前の方角表記 6] までのポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	詳細	50
出力	アドレス要素	詳細	20

[町名の前の方角表記] の例

以下の住所例には、[町名の前の方角表記 1] ポートに入力可能なデータが含まれています。

MR. JOHN DOE
118 W AARON SQ
AARONSBURG PA 16820-9407
UNITED STATES

以下の表に、この住所内の町名の記述データに関連するアドレスバリデータ変換のポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	MR. JOHN DOE
町名の正式表記 1	118 W AARON SQ
町名 1	AARON
町名の後の記述子 1	SQ
町名の前の方角表記 1	W
番地の正式表記 1	118
郵便番号の正式表記	16820-9407
市区町村の正式表記 1	AARONSBURG
都道府県の略式表記 1	PA
ISO3 国コード	USA

第 15 章

補足データポート

この章では、以下の項目について説明します。

- [住所キー, 260 ページ](#)
- [人口調査ブロックグループ, 261 ページ](#)
- [人口調査ブロック数, 262 ページ](#)
- [番地, 263 ページ](#)
- [統合済み MSA（大都市統計地域）ID, 263 ページ](#)
- [CBSA（コアベース統計地域）ID, 264 ページ](#)
- [郡の FIPS（連邦情報処理規格）コード, 265 ページ](#)
- [納入場所のサフィックス, 265 ページ](#)
- [納入場所タイプ GB, 266 ページ](#)
- [MSA（大都市統計地域）ID, 266 ページ](#)
- [小行政区画 ID, 267 ページ](#)
- [組織キー GB, 267 ページ](#)
- [場所の FIPS（連邦情報処理規格）コード, 268 ページ](#)
- [プライマリ MSA（大都市統計地域）ID, 269 ページ](#)
- [レコードタイプ, 269 ページ](#)
- [州の FIPS（連邦情報処理規格）コード, 270 ページ](#)
- [補足 AT ステータス, 271 ページ](#)
- [補足 BE ステータス, 272 ページ](#)
- [補足 BR ステータス, 273 ページ](#)
- [補足 CH ステータス, 274 ページ](#)
- [補足 CZ ステータス, 275 ページ](#)
- [補足 DE ステータス, 276 ページ](#)
- [補足 ES ステータス, 277 ページ](#)
- [補足 FR ステータス, 278 ページ](#)
- [補足 GB ステータス, 279 ページ](#)
- [補足 IT ステータス, 280 ページ](#)
- [補足 JP ステータス, 281 ページ](#)
- [補足 KR ステータス, 282 ページ](#)
- [補足 PL ステータス, 283 ページ](#)
- [補足 RS ステータス, 284 ページ](#)

- [補足 RU ステータス, 284 ページ](#)
- [補足 US ステータス, 285 ページ](#)
- [補足 ZA ステータス, 286 ページ](#)
- [一意の配布ポイント参照番号 GB, 287 ページ](#)
- [UPRN GB, 288 ページ](#)

住所キー

英国の住所に住所キーを書き込む出力ポートです。住所キーは、英国の住所を一意に識別する 8 桁のコードです。

【住所キー】の用途

英国の住所の一意の識別子を探すには、【住所キー】ポートを選択します。

【住所キー】ポートを使用する場合は、以下のガイドラインを考慮します。

- 住所キーによって、住所レコードの宛先メールボックスが一意に特定されないことがあります。例えば、1 つの建物に John Smith 氏の住居と J. Smith Real Estate のオフィスがある場合があります。

英国のメールボックスの一意の識別子を探すには、【一意の配布ポイント参照番号 GB】ポートを選択します。

- 住所キーコードは、ロイヤルメールが郵便番号を更新するなどの場合に定期的に変更されることがあります。

ポートの場所

以下の表に、【住所キー】ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	基本	英国補足	8

住所キーの例

以下の住所の例に、【住所キー】ポートに入力できるデータを示します。

Ms. Patricia Highland
12 Smith Street
Bulwell
NOTTINGHAM
NG6 8AL

以下の表に、この住所内の町名データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	MS.PATRICIA HIGHLAND
番地の正式表記 1	12
町名の正式表記 1	SMITH STREET

ポート名	データ
郵便番号の正式表記 1	NG6 8AL
市区町村の正式表記 1	NOTTINGHAM
市区町村の正式表記 2	BULWELL
ISO3 国コード	GBR
住所キー	02341509

人口調査ブロックグループ

米国の人口調査ブロックグループ番号を含む出力ポート。

国勢調査局は、人口調査統計区および人口調査ブロックを使用して、人口調査データを編成します。人口調査統計区は、人口調査ブロックグループで構成されます。人口調査ブロックグループは、人口調査ブロックで構成されます。

国勢調査局は、人口統計データを使用して、各人口調査統計区の居住者の経済状態およびポピュレーションプロフィールが共通するように人口調査統計区を定義します。国勢調査局は、人口調査ブロックの定義には人口統計データを使用しません。

人口調査ブロックグループには、平均して 39 の人口調査ブロックが含まれます。各人口調査ブロックグループの最大居住者数は 3,000 人です。人口調査統計区には、1 個から 9 個の人口調査ブロックグループが含まれます。

【人口調査ブロックグループ】の用途

【人口調査ブロックグループ】は、住所が属している人口調査ブロックグループを特定する場合に選択します。

郵便物の配達を分析するには、人口調査統計区および人口調査ブロックデータを使用します。例えば、ダイレクトメールによるキャンペーンを実行する前に、人口調査統計区および人口調査ブロックデータを使用して、郵便物が市区町村または地域に均等に配達されるかどうかを検証できます。

ポートの場所

以下の表に、【人口調査ブロックグループ】ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国補足	基本	1

【人口調査ブロックグループ】の出力コード

人口調査ブロックグループは、1 から 9 の 1 桁の数字を使用します。1 つのブロックグループは、同じ数字で始まるすべての人口調査ブロックで構成されます。

人口調査ブロック数

米国の人口調査ブロック番号を含む出力ポート。

国勢調査局は、人口調査統計区および人口調査ブロックを使用して、人口調査データを編成します。人口調査統計区は、人口調査ブロックグループで構成されます。人口調査ブロックグループは、人口調査ブロックで構成されます。

国勢調査局は、人口統計データを使用して、各人口調査統計区の居住者の経済状態およびポピュレーションブロックファイルが共通するように人口調査標準地域を定義します。国勢調査局は、人口調査ブロックの定義には人口統計データを使用しません。

人口調査ブロックグループには、平均して 39 の人口調査ブロックが含まれます。各人口調査ブロックグループの最大居住者数は 3,000 人です。人口調査統計区には、1 個から 9 個の人口調査ブロックグループが含まれます。

都市部では、人口調査ブロックは市のブロックに対応します。地方の場合、国勢調査局は川などの物理的な特徴を使用して人口調査ブロックの境界を定義することがあります。

人口調査ブロックの人口はそれぞれ大きく異なります。すべての人口調査ブロックの 4 分の 1 には、居住者はいません。

人口調査ブロック数の用途

人口調査ブロック数は、住所が属している人口調査ブロックを識別する場合に選択します。

郵便物の配達を分析するには、人口調査統計区および人口調査ブロックデータを使用します。例えば、ダイレクトメールによるキャンペーンを実行する前に、人口調査統計区および人口調査ブロックデータを使用して、郵便物が市区町村または地域に均等に配達されるかどうかを検証できます。

ポートの場所

以下の表に、人口調査ブロック数ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国補足	基本	4

人口調査ブロック数の出力コード

各人口調査ブロック番号は 1 つの人口調査統計区内で一意です。ほとんどの人口調査ブロック番号は 3 桁です。

人口調査ブロック番号では、ブロック地域が小行政区画の境界などの別の地理的境界にまたがる場合、ブロック番号に文字が追加されることがあります。

国勢調査局は、人口調査ブロックおよびその他のポピュレーションの領域を示す地理的領域のリファレンスマニュアルを保持しています。このマニュアルは次のサイトで参照できます。

<http://www.census.gov/geo/reference/garm.html>

番地

米国の人口調査統計区番号を含む出力ポート。

国勢調査局は、人口調査統計区および人口調査ブロックを使用して、人口調査データを編成します。人口調査統計区は、人口調査ブロックグループで構成されます。人口調査ブロックグループは、人口調査ブロックで構成されます。

国勢調査局は、人口統計データを使用して、各人口調査統計区の居住者の経済状態およびポピュレーションブロックファイルが共通するように人口調査標準地域を定義します。国勢調査局は、人口調査ブロックの定義には人口統計データを使用しません。

人口調査ブロックグループには、平均して 39 の人口調査ブロックが含まれます。各人口調査ブロックグループの最大居住者数は 3,000 人です。人口調査統計区には、1 個から 9 個の人口調査ブロックグループが含まれます。

人口調査統計区の居住者数は 1,500 人から 8,000 人です。国勢調査局は、道路、川、鉄道などの物理的な特徴を使用して、人口調査統計区の領域を定義します。人口調査統計区の形とサイズは、人口の変化に伴って経時的に変更されます。人口調査統計区は州や郡の境界を越えません。

番地の用途

番地は、住所が属している人口調査統計区を特定する場合に選択します。

郵便物の配達を分析するには、人口調査統計区および人口調査ブロックデータを使用します。例えば、ダイレクトメールによるキャンペーンを実行する前に、人口調査統計区および人口調査ブロックデータを使用して、郵便物が市区町村または地域に均等に配達されるかどうかを検証できます。

ポートの場所

以下の表に、番地ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国補足	基本	6

番地の出力コード

番地は、郡内で一意です。ほとんどの人口調査統計区番号は 3 桁です。人口調査統計区番号では、少数点以下に 2 桁の数字が追加されることがあります。

国勢調査局は、人口調査統計区およびその他のポピュレーションの領域を示す地理的領域のリファレンスマニュアルを保持しています。このマニュアルは次のサイトで参照できます。

<http://www.census.gov/geo/reference/garm.html>

統合済み MSA（大都市統計地域）ID

住所が統合済み MSA（大都市統計地域）（CMSA）にある場合に、CMSA 番号を含む出力ポート。

CMSA は、複数の大都市地域で構成され、人口合計が 1,000,000 人以上の米国の大都市地域です。CMSA には、プライマリ MSA（大都市統計地域）（PMSA）が複数含まれることがあります。

統合済み MSA（大都市統計地域）ID の用途

統合済み MSA（大都市統計地域）ID は、米国の住所が属している CMSA を特定する場合に選択します。この情報を使用して、大きなレコードセットを人口集中地域でソートすることができます。統合済み MSA（大都市統計地域）ID は、米国の住所で使用します。

ポートの場所

以下の表に、統合済み MSA（大都市統計地域）ID ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国補足	基本	4

出力コード

統合済み MSA（大都市統計地域）ID の値は、4 桁の数字です。住所が PMSA に属していない場合、ポートはデータを返しません。

次のサイトで、米国政府が 2000 年に認識した CMSA の一覧を確認できます。

<http://www.census.gov/population/cen2000/phc-t3/tab01.txt>

注: 米国国勢調査局は CMSA データの使用をサポートしています。米国政府は、現在では CMSA の定義を使用して人口集中地域を表すことはしていません。

CBSA（コアベース統計地域）ID

CBSA（コアベース統計地域）ID 番号を含む出力ポート。CBSA は、人口が 10,000 人を超える都市部の地域を識別します。

CBSA には、大都市統計地域と小都市統計地域があります。大都市統計地域には、50,000 人を超える居住者がいます。小都市統計地域の居住者は、10,000~50,000 人です。

CBSA（コアベース統計地域）ID の用途

CBSA（コアベース統計地域）ID は、米国の住所が属している CBSA を識別するために選択します。この情報を使用して、大きなレコードセットを地域の人口密度でソートすることができます。

ポートの場所

以下の表に、CBSA（コアベース統計地域）ID ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国補足	基本	5

CBSA（コアベース統計地域）ID の出力コード

CBSA（コアベース統計地域）ID 番号は、5 桁で構成されています。例えば、テキサス州オースチンの CBSA ID は 12420 です。

米国政府は、900 を超える CBSA を承認しています。大都市統計地域の一覧は、次のサイトからダウンロードできます。

<https://www.census.gov/geographies/reference-files/time-series/demo/metro-micro/delineation-files.html>

郡の FIPS（連邦情報処理規格）コード

米国および米国領土での郡または郡に相当する地域を識別する出力ポート。一部の連合州でもこのコードが使用されています。

米国の FIPS（連邦情報処理規格）では、州、郡、およびその他の領土を識別するコード一式を管理しています。各州は、2桁の州コードで識別されます。州内の郡は、3桁の郡コードで識別されます。州と郡を合わせた5桁のコードで、あらゆる郡または郡に相当する地域を一意に識別できます。〔郡の FIPS（連邦情報処理規格）コード〕ポートには、3桁の郡コードが含まれています。

〔郡の FIPS（連邦情報処理規格）コード〕の用途

〔郡の FIPS（連邦情報処理規格）コード〕は、米国の住所に3桁の郡コードを追加するために選択します。

郡を一意に識別する FIPS コードを書き込む場合は、〔郡の FIPS（連邦情報処理規格）コード〕と〔州の FIPS（連邦情報処理規格）コード〕を選択します。

ポートの場所

以下の表に、〔郡の FIPS（連邦情報処理規格）コード〕ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国補足	基本	3

〔郡の FIPS（連邦情報処理規格）コード〕の出力コード

郡コードは、州内の郡を識別する3桁の番号です。米国の FIPS コードは、以下のサイトで確認できます。

<https://www.census.gov/geographies/reference-files/2016/demo/popest/2016-fips.html>

納入場所のサフィックス

Royal Mail（英国郵政公社）が郵便番号で配達可能な住所を特定できるようにする出力ポート。

Royal Mail では、英国の郵便番号地域内のすべてのメールボックスに2文字のサフィックスを割り当てています。郵便番号と納入場所サフィックスを使用して、すべてのメールボックスが識別されます。

納入場所ポイントサフィックスは、1つの数字とそれに続く1つの英字で構成されます。

〔納入場所のサフィックス〕の用途

〔納入場所のサフィックス〕は、出力住所レコードに納入場所サフィックスを追加する場合に選択します。納入場所サフィックスと郵便番号を組み合わせることで、英国内の配達可能なすべての住所を特定できます。

ポートの場所

以下の表に、〔納入場所のサフィックス〕ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	英国補足	基本	2

〔納入場所のサフィックス〕 の出力コード

以下の表に、英国の郵便番号と対応するサフィックスを示します。

郵便番号	納入場所のサフィックス (Delivery Point Suffix)
BX1 1LT	1A

納入場所タイプ GB

英国の住所が示す郵便受取人のタイプを表す出力ポートです。納入場所タイプ値は 1 文字で、郵便受取人を小規模組織、大規模組織、または住宅に分類します。

〔納入場所タイプ GB〕 の用途

英国の住所の郵便受取人のタイプを識別するには、〔納入場所タイプ GB〕 ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、〔納入場所タイプ GB〕 ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	英国補足	基本	1

納入場所タイプ GB 出力コード

Royal Mail は、次の納入場所タイプ値を住所に割り当てられます。

- L. 大規模な組織を示します。
- O. 小規模な組織を示します。
- R. 住居を示します。

MSA（大都市統計地域） ID

MSA（大都市統計地域）ID を書き出す出力ポート。この ID 番号は、人口 5 万人以上の都市部を特定します。

〔MSA（大都市統計地域）ID〕 の用途

〔MSA（大都市統計地域）ID〕 は、住所が属している MSA を特定する場合に選択します。

ポートの場所

以下の表に、〔MSA（大都市統計地域）ID〕 ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国補足	基本	5

[MSA（大都市統計地域）ID] の出力コード

MSA（大都市統計地域）ID 番号は、5 桁で構成されています。

大都市統計地域についての詳細は、次の Web サイトを参照してください。

<https://www.census.gov/programs-surveys/metro-micro.html>

小行政区画 ID

小行政区画（MCD）ID 番号を含む出力ポート。MCD は米国の郡内の行政領域または管理領域です。

米国のすべての郡は、MCD または人口調査郡区画（CCD）から構成されています。国勢調査局は、29 の州、コロンビア特別区、プエルトリコ、および諸島領域内の MCD を認識します。

小行政区画 ID の用途

小行政区画 ID は、住所が属している MCD を特定する場合に選択します。住所が MCD に属していない場合、ポートはデータを返しません。

ポートの場所

以下の表に、小行政区画 ID ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国補足	基本	5

小行政区画 ID の出力コード

MCD コードは 5 桁の数字です。

国勢調査局は、MCD およびその他のポピュレーションの領域を表している地理的領域のリファレンスマニュアルを保持しています。このマニュアルは次のサイトで参照できます。

<http://www.census.gov/geo/reference/garm.html>

組織キー GB

Royal Mail が、ある住所の組織に割り当てる組織キーが含まれる出力ポートです。組織キーはその住所の組織を一意に識別する 8 桁のコードです。

Royal Mail 郵便住所ファイル（PAF）内の住所にある各組織には一意の組織キーがあります。複数の組織が同じ住所にある場合、Royal Mail は各組織に一意の組織キーを割り当てます。組織の支社が複数の住所にある場合、Royal Mail は各支社に一意の組織キーを割り当てます。

組織キーには組織または住所に関する情報は保存されません。住所に対する組織キーを作成するときは、Royal Mail は PAF 内の最も新しい組織キーを 1 だけ増分します。

[組織キー GB] の用途

英国の住所にある組織の組織キーを検索するには、[組織キー GB] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[組織キー GB] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	英国補足	基本	8

組織キー GB の例

以下の住所には、[組織キー GB] ポートに書き出されるデータが含まれています。

D. H. Wilson & Son
10 Smith Street
Bulwell
NOTTINGHAM
NG6 8AL

以下の表に、住所内の組織データに関連する [アドレスバリデータトランスフォーメーション] ポートを示します。

ポート名	データ
組織の正式表記 1	D. H. WILSON & SON
町名の正式表記 1	10 SMITH STREET
郵便番号 1	NG6 8AL
市区町村の正式表記 1	NOTTINGHAM
組織キー GB	00001150

場所の FIPS（連邦情報処理規格）コード

居住者がいる場所の FIPS（連邦情報処理規格）コードを含む出力ポート。

「場所」とは、居住者がいる住宅地を表します。国勢調査局は合併された場所、人口調査で指定された場所、およびその他の地理的な領域に対する FIPS コードを認識します。

場所の FIPS（連邦情報処理規格）コードの用法

場所の FIPS（連邦情報処理規格）コードは、住所レコードで識別された場所の FIPS コード番号を探す場合に選択します。

ポートの場所

以下の表に、場所の FIPS（連邦情報処理規格）コードポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国補足	基本	5

場所の FIPS（連邦情報処理規格）コードの出力コード

場所コードは 5 桁の数字です。州、郡、小行政区画、および郡とその場所コードの一覧は、以下のサイトからダウンロードできます。

<https://www.census.gov/geographies/reference-files/2015/demo/popest/2015-fips.html>

プライマリ MSA（大都市統計地域）ID

住所がプライマリ MSA（大都市統計地域）（PMSA）にある場合に、PMSA 番号を含む出力ポート。

PMSA は 1 つの大都市地域であり、1 つ以上の大都市地域が組み合わさって人口合計 1,000,000 人以上の地域（CMSA）を形成します。例えば、ある PMSA は別の隣接する地域の通勤圏として機能します。組み合わされた領域は、統合済み MSA（大都市統計地域）（CMSA）と呼ばれます。

プライマリ MSA（大都市統計地域）ID の用途

プライマリ MSA（大都市統計地域）ID は、住所が属している PMSA を特定する場合に選択します。この情報を使用して、大きなレコードセットを地域のポピュレーションでソートすることができます。プライマリ MSA（大都市統計地域）ID は、米国の住所で使用します。

ポートの場所

以下の表に、プライマリ MSA（大都市統計地域）ID ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国補足	基本	4

プライマリ MSA（大都市統計地域）ID の出力コード

プライマリ MSA（大都市統計地域）ID は、4 桁の数字です。住所が PMSA に属していない場合、ポートはデータを返しません。

次のサイトで、米国政府が 2000 年に認識した PMSA の一覧を確認できます。

<http://www.census.gov/population/cen2000/phc-t3/tab01.txt>

注: 米国国勢調査局は PMSA データの使用をサポートしています。米国政府は、PMSA の定義を使用してポピュレーションの領域を表すことを止めています。

レコードタイプ

メールボックスのタイプを表す 1 文字のコードを含む出力ポート。例えば、住所が高層ビル内のものであることをコードで示すことができます。

レコードタイプは、USPS（米国郵政公社）またはオーストラリア郵政公社による認証用に提出する住所に含めます。USPS は、Coding Accuracy Support System（CASS）基準に従って住所レコードセットを認証します。オーストラリア郵政公社は、Address Matching Approval System（AMAS）基準に従って住所レコードセットを認証します。[レコードタイプ] コードにより、郵便事業者は、郵便コードレベルでは有効であっても、配布ポイントコード（DPC）または納入場所 ID（DPID）レベルでは有効でない住所を処理することができます。

AMAS 認証プロセスまたは CASS 認証プロセスは、住所レコードセットに配布ポイントの情報がないレコードが 1 つ以上含まれている場合、そのレコードセットを拒否する可能性があります。[レコードタイプ] 出力コードは、郵便事業者に配布ポイントではない住所に関する追加情報を提供できるため、郵便事業者は、データセットを認証用に受け取ることができます。

[レコードタイプ] の用途

[レコードタイプ] ポートを選択すると、住所のタイプを示すコードの値を生成できます。データセット内の 1 つ以上の住所について配布ポイントのステータスが不明な場合に、このポートを選択します。

レコードタイプデータを表示するには、アドレスバリデータトランスフォーメーションを認証モードで実行するように設定します。

ポートの場所

以下の表に、[レコードタイプ] ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	オーストラリア特有	基本	1
出力	米国特有	基本	1
出力	米国補足	基本	1

[レコードタイプ] の出力コード

以下の表に、[レコードタイプ] の出力コードを示します。

コード	説明
S	町名や街区、番地名等
P	私書箱
R	Rural route
H	高層ビル
F	企業
G	General delivery

州の FIPS（連邦情報処理規格）コード

米国および米国領土での州または州に相当する地域を一意に識別する出力ポート。

FIPS（連邦情報処理規格）では、米国の州およびその他の準州や領土を識別する数値と英字のコードを管理しています。[州の FIPS（連邦情報処理規格）コード] ポートは、2 桁の FIPS コードを書き込みます。

[州の FIPS（連邦情報処理規格）コード] の用途

[州の FIPS（連邦情報処理規格）コード] は、米国の州または準州の 2 桁の州 ID を出力として書き込むために選択します。

注: 3桁の FIPS 郡コードを出力として書き込む場合は、[郡の FIPS (連邦情報処理規格) コード] ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[州の FIPS (連邦情報処理規格) コード] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国補足	基本	2

[州の FIPS (連邦情報処理規格) コード] の出力コード

米国の FIPS コードは、以下のサイトからダウンロードできます。

<https://www.census.gov/geographies/reference-files/2015/demo/popest/2015-fips.html>

補足 AT ステータス

アドレス検証プロセスでオーストリアの住所の補足データを書き込むことができるかどうかを示す出力ポート。住所に補足データを追加して、郵政事業者の郵便配達を支援します。住所設定に、補足ステータスのポートを追加し、アドレス検証で各出力住所に補足データが追加されたことを確認します。

[AT 補足] ポートグループ内でオーストリアの補足データポートを検索します。[AT 補足] ポートデータには、オーストリアのメールボックスの番地を識別する郵便番号が含まれています。

[補足 AT ステータス] の用途

アドレス検証プロセスで [AT 補足] ポートグループのポートに入力できることを確認するには、[補足 AT ステータス] を選択します。

郵便番号が使用できないとポートに表示される場合は、オーストリア用にインストールした補足アドレス参照データを更新します。

ポートの場所

以下の表に、[補足 AT ステータス] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	AT 補足	基本	4

【補足 AT ステータス】の出力コード

以下の表に【補足 AT ステータス】の出力コードを示します。

コード	説明
EAT0	補足データは現在の住所に使用できません。
EAT1	アドレス検証で、現在の住所に補足データを追加できます。 注: 補足参照データセットには、一部の補足住所要素のデータが含まれていない可能性があります。補足ポートのデータを参照して、必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを確認してください。
EATC	補足参照データが破損しています。
EATN	アドレス検証で補足参照データを検索できません。
EATU	アドレス検証で補足参照データをロック解除できません。

補足 BE ステータス

アドレス検証プロセスでベルギーの住所の補足データを書き込むことができるかどうかを示す出力ポート。住所に補足データを追加して、郵政事業者の郵便配達を支援します。住所設定に、補足ステータスのポートを追加し、アドレス検証で各出力住所に補足データが追加されたことを確認します。

【BE 補足】ポートグループ内でベルギーの補足データポートを検索します。【BE 補足】ポートデータには、住所が属する行政区と地域を識別するデータが含まれます。

【補足 BE ステータス】の用途

アドレス検証で【BE 補足】ポートグループのポートに入力できることを確認するには、【補足 BE ステータス】ポートを選択します。

郵便番号が使用できないとポートに表示される場合は、ベルギー用にインストールした補足アドレス参照データを更新します。

ポートの場所

以下の表に、【補足 BE ステータス】ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	BE 補足	基本	4

【補足 BE ステータス】の出力コード

以下の表に、【補足 BE ステータス】出力コードを示します。

コード	説明
EBE0	補足データは現在の住所に使用できません。
EBE1	アドレス検証で、現在の住所に補足データを追加できます。 注: 補足参照データセットには、一部の補足住所要素のデータが含まれていない可能性があります。補足ポートのデータを参照して、必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを確認してください。
EBEC	補足参照データが破損しています。
EBEN	アドレス検証で補足参照データを検索できません。
EBEU	アドレス検証で補足参照データをロック解除できません。

補足 BR ステータス

アドレス検証プロセスでブラジルの住所の補足データを書き込むことができるかどうかを示す出力ポート。住所に補足データを追加して、郵政事業者の郵便配達を支援します。住所設定に、補足ステータスのポートを追加し、アドレス検証で各出力住所に補足データが追加されたことを確認します。

【BR 補足】ポートグループ内でブラジルの補足データポートを検索します。【BR 補足】ポートデータには、住所の都市または州を識別できるブラジル地理統計院（IBGE）により提供されたコード値が含まれています。

【補足 BR ステータス】の用途

アドレス検証プロセスで【BR 補足】ポートグループのポートに入力できることを確認するには、【補足 BR ステータス】を選択します。

郵便番号が使用できないとポートに表示される場合は、ブラジル用にインストールした補足アドレス参照データを更新します。

ポートの場所

以下の表に、【補足 BR ステータス】ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	BR 補足	基本	4

【補足 BR ステータス】の出力コード

以下の表に【補足 BR ステータス】の出力コードを示します。

コード	説明
EBR0	補足データは現在の住所に使用できません。
EBR1	アドレス検証で、現在の住所に補足データを追加できます。 注: 補足参照データセットには、一部の補足住所要素のデータが含まれていない可能性があります。補足ポートのデータを参照して、必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを確認してください。
EBRC	補足参照データが破損しています。
EBRN	アドレス検証で補足参照データを検索できません。
EBRU	アドレス検証で補足参照データをロック解除できません。

補足 CH ステータス

アドレス検証プロセスでスイスの住所の補足データを書き込むことができるかどうかを示す出力ポート。住所に補足データを追加して、郵政事業者の郵便配達を支援します。住所設定に、補足ステータスのポートを追加し、アドレス検証で各出力住所に補足データが追加されたことを確認します。

【CH 補足】ポートグループ内でスイスの補足データポートを検索します。【CH 補足】ポートデータには、スイスのメールボックスの番地を識別する郵便番号が含まれています。

【補足 CH ステータス】の用途

アドレス検証プロセスで【CH 補足】ポートグループのポートに入力できることを確認するには、【補足 CH ステータス】を選択します。

郵便番号が使用できないとポートに表示される場合は、スイス用にインストールした補足アドレス参照データを更新します。

ポートの場所

以下の表に、【補足 CH ステータス】ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	CH 補足	基本	4

【補足 CH ステータス】の出力コード

以下の表に【補足 CH ステータス】の出力コードを示します。

コード	説明
ECH0	補足データは現在の住所に使用できません。
ECH1	アドレス検証で、現在の住所に補足データを追加できます。 注: 補足参照データセットには、一部の補足住所要素のデータが含まれていない可能性があります。補足ポートのデータを参照して、必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを確認してください。
ECHC	補足参照データが破損しています。
ECHN	アドレス検証で補足参照データを検索できません。
ECHU	アドレス検証で補足参照データをロック解除できません。

補足 CZ ステータス

アドレス検証プロセスでチェコ共和国の住所に補足データを書き込むことができるかどうかを示す出力ポート。住所に補足データを追加して、郵政事業者の郵便配達を支援します。住所設定に、補足ステータスのポートを追加し、アドレス検証で各出力住所に補足データが追加されたことを確認します。

チェコ共和国の補足データポートは【CZ 補足】ポートグループで検索します。【CZ 補足】ポートデータには、建物または納入場所を一意に識別できる RUIAN コードが含まれています。

【補足 CZ ステータス】の用途

アドレス検証プロセスで【CZ 補足】ポートグループのポートに入力できるかどうかを確認するには、【補足 CZ ステータス】を選択します。

コードがないことがポートに表示される場合は、チェコ共和国用にインストールした補足アドレス参照データを更新します。

ポートの場所

以下の表に、【補足 CZ ステータス】ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	CZ 補足	基本	4

【補足 CZ ステータス】の出力コード

以下の表に【補足 CZ ステータス】の出力コードを示します。

コード	説明
ECZ0	現在の住所に補足データはありません。
ECZ1	アドレス検証で、現在の住所に補足データを追加できます。 注: 補足参照データセットには、一部の補足住所要素のデータが含まれていない可能性があります。補足ポートのデータを参照して、必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを確認してください。
ECZC	補足参照データが破損しています。
ECZN	アドレス検証で補足参照データを検索できません。
ECZU	アドレス検証で補足参照データをロック解除できません。

補足 DE ステータス

アドレス検証プロセスでドイツの住所の補足データを書き込むことができるかどうかを示す出力ポート。住所に補足データを追加して、郵政事業者の郵便配達を支援します。住所設定に、補足ステータスのポートを追加し、アドレス検証で各出力住所に補足データが追加されたことを確認します。

【DE 補足】ポートグループ内でドイツの補足データポートを検索します。【DE 補足】ポートデータには、ドイツのメールボックスの番地、市区町村、地方自治体を識別する郵便番号が含まれています。

【補足 DE ステータス】の用途

アドレス検証プロセスで【DE 補足】ポートグループのポートに入力できることを確認するには、【補足 DE ステータス】を選択します。

郵便番号が使用できないとポートに表示される場合は、ドイツ用にインストールした補足アドレス参照データを更新します。

ポートの場所

以下の表に、【補足 DE ステータス】ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	DE 補足	基本	4

【補足 DE ステータス】の出力コード

以下の表に【補足 DE ステータス】の出力コードを示します。

コード	説明
EDE0	補足データは現在の住所に使用できません。
EDE1	アドレス検証で、現在の住所に補足データを追加できます。 注: 補足参照データセットには、一部の補足住所要素のデータが含まれていない可能性があります。補足ポートのデータを参照して、必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを確認してください。
EDEC	補足参照データが破損しています。
EDEN	アドレス検証で補足参照データを検索できません。
EDEU	アドレス検証で補足参照データをロック解除できません。

補足 ES ステータス

アドレス検証プロセスで、スペインの住所に補足データが書き込まれるかどうかを示す出力ポート。住所に補足データを追加して、郵政事業者の郵便配達を支援します。住所設定に、補足ステータスのポートを追加し、アドレス検証で各出力住所に補足データが追加されたことを確認します。

【ES 補足】ポートグループ内でスペインの補足データポートを検索します。【ES 補足】ポートデータには、住所の都道府県、市区町村、番地を識別できる統計データが含まれます。

【補足 ES ステータス】の用途

アドレス検証で【ES 補足】ポートグループのポートに入力できることを確認するには、【補足 ES ステータス】ポートを選択します。

コードが使用できないとポートに表示される場合は、スペイン用にインストールした補足アドレス参照データを更新します。

ポートの場所

以下の表に、【補足 ES ステータス】ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ES 補足	基本	4

【補足 ES ステータス】の出力コード

以下の表に、【補足 ES ステータス】の出力コードを示します。

コード	説明
EES0	補足データは現在の住所に使用できません。
EES1	アドレス検証によって、現在の住所に補足データが追加されました。 注: アドレス参照データセットには一部の補足住所要素のデータが含まれていない可能性があります。補足ポートのデータを参照して、必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを確認してください。
EESC	補足参照データが破損しています。
EESN	アドレス検証で補足参照データを検索できません。
EESU	アドレス検証で補足参照データをロック解除できません。

補足 FR ステータス

アドレス検証プロセスでフランスの住所の補足データを書き込むことができるかどうかを示す出力ポート。住所に補足データを追加して、郵政事業者の郵便配達を支援します。住所設定に、補足ステータスのポートを追加し、アドレス検証で各出力住所に補足データが追加されたことを確認します。

【FR 補足】ポートグループ内でフランスの補足データポートを検索します。【FR 補足】ポートデータには、フランスのコミュンおよび県を識別するフランス国立統計経済研究所（INSEE）により提供されたデータが含まれています。

【補足 FR ステータス】の用途

アドレス検証プロセスで【FR 補足】ポートグループのポートに入力できることを確認するには、【補足 FR ステータス】を選択します。

郵便番号が使用できないとポートに表示される場合は、フランス用にインストールした補足アドレス参照データを更新します。

ポートの場所

以下の表に、【補足 FR ステータス】ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	FR 補足	基本	4

〔補足 FR ステータス〕 の出力コード

以下の表に 〔補足 FR ステータス〕 の出力コードを示します。

コード	説明
EFR0	補足データは現在の住所に使用できません。
EFR1	アドレス検証で、現在の住所に補足データを追加できます。 注: 補足参照データセットには、一部の補足住所要素のデータが含まれていない可能性があります。補足ポートのデータを参照して、必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを確認してください。
EFRC	補足参照データが破損しています。
EFRN	アドレス検証で補足参照データを検索できません。
EFRU	アドレス検証で補足参照データをロック解除できません。

補足 GB ステータス

アドレス検証プロセスで英国の住所の補足データを書き込むことができるかどうかを示す出力ポート。住所に補足データを追加して、郵政事業者の郵便配達を支援します。住所設定に、補足ステータスのポートを追加し、アドレス検証で各出力住所に補足データが追加されたことを確認します。

〔英国補足〕 ポートグループ内で英国の補足データポートを検索します。〔英国補足〕 ポートデータには英国の住所内のメールボックスを一意に識別できる納入場所コードが含まれています。

〔英国補足〕 ポートは英国アドレスに納入場所データを追加します。

補足 GB ステータスの用途

アドレス検証プロセスで 〔英国補足〕 ポートグループのポートに入力できることを確認するには、〔補足 GB ステータス〕 を選択します。

郵便番号が使用できないとポートに表示される場合は、英国用にインストールした補足アドレス参照データを更新する必要があります。

ポートの場所

以下の表に、〔補足 GB ステータス〕 ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	英国補足	基本	4

補足 GB ステータスの出力コード

以下の表に [補足 GB ステータス] の出力コードを示します。

コード	説明
EGB0	補足データは現在の住所に使用できません。
EGB1	アドレス検証で、現在の住所に補足データを追加できます。 注: 補足参照データセットには、一部の補足住所要素のデータが含まれていない可能性があります。補足ポートのデータを参照して、必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを確認してください。
EGBC	補足参照データが破損しています。
EGBN	アドレス検証で補足参照データを検索できません。
EGBU	アドレス検証で補足参照データをロック解除できません。

補足 IT ステータス

アドレス検証プロセスで、イタリアの住所の補足データを書き込むことができるかどうかを示す出力ポート。住所に補足データを追加して、郵政事業者の郵便配達を支援します。住所設定に、補足ステータスのポートを追加し、アドレス検証で各出力住所に補足データが追加されたことを確認します。

[IT 補足] ポートグループ内でイタリアの補足データポートを検索します。[IT 補足] ポートデータには、住所が属する都道府県、市区町村、またはコミューンを識別できるデータが含まれます。

[補足 IT ステータス] の用途

アドレス検証で [IT 補足] ポートグループのポートに入力できることを確認するには、[補足 IT ステータス] ポートを選択します。

コードが使用できないとポートに表示される場合は、イタリア用にインストールした補足アドレス参照データを更新します。

ポートの場所

以下の表に、[補足 IT ステータス] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	IT 補足	基本	4

【補足 IT ステータス】の出力コード

以下の表に、【補足 IT ステータス】の出力コードを示します。

コード	説明
EIT0	補足データは現在の住所に使用できません。
EIT1	アドレス検証で、現在の住所に補足データを追加できます。 注: 補足参照データセットには、一部の補足住所要素のデータが含まれていない可能性があります。補足ポートのデータを参照して、必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを確認してください。
EITC	補足参照データが破損しています。
EITN	アドレス検証で補足参照データを検索できません。
EITU	アドレス検証で補足参照データをロック解除できません。

補足 JP ステータス

アドレス検証プロセスでセルビアの住所の補足データを書き込むことができるかどうかを示す出力ポート。住所に補足データを追加して、郵政事業者の郵便配達を支援します。住所設定に、補足ステータスのポートを追加し、アドレス検証で各出力住所に補足データが追加されたことを確認します。

【JP 補足】ポートグループ内で日本の補足データポートを検索します。【JP 補足】ポートデータには日本の住所内のメールボックスを一意に識別できる納入場所コードが含まれています。

【補足 JP ステータス】の用途

アドレス検証プロセスで【JP 補足】ポートグループのポートに入力できることを確認するには、【補足 JP ステータス】を選択します。

コードが使用できないとポートに表示される場合、日本用にインストールした補足アドレス参照データを更新する必要があります。

ポートの場所

以下の表に、【補足 JP ステータス】ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	JP 補足	基本	4

[補足 JP ステータス] の出力コード

以下の表に [補足 JP ステータス] の出力コードを示します。

コード	説明
EJP0	補足データは現在の住所に使用できません。
EJP1	アドレス検証で、現在の住所に補足データを追加できます。 注: 補足参照データセットには、一部の補足住所要素のデータが含まれていない可能性があります。補足ポートのデータを参照して、必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを確認してください。
EJPC	補足参照データが破損しています。
EJPN	アドレス検証で補足参照データを検索できません。
EJPU	アドレス検証で補足参照データをロック解除できません。

補足 KR ステータス

アドレス検証プロセスで韓国の住所の補足データを書き込むことができるかどうかを示す出力ポートです。住所に補足データを追加して、郵政事業者の郵便配達を支援します。住所設定に、補足ステータスのポートを追加し、アドレス検証で各出力住所に補足データが追加されたことを確認します。

[補足 KR ステータス] の用途

[KR 補足] ポートグループ内の韓国の補足データポートを検索します。[KR 補足] ポートデータには、韓国の住所を一意に識別する文字列値が含まれます。一意の識別子を返すには、[住所識別子 KR] ポートを使用します。

ポートの場所

以下の表に、[補足 KR ステータス] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	KR 補足	基本	4

[補足 KR ステータス] の出力コード

以下の表に [補足 KR ステータス] の出力コードを示します。

コード	説明
EKR0	補足データは現在の住所に使用できません。
EKR1	アドレス検証で、現在の住所に補足データを追加できます。 注: 補足参照データセットには、一部の補足住所要素のデータが含まれていない可能性があります。補足ポートのデータを参照して、必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを確認してください。

コード	説明
EKRC	補足参照データが破損しています。
EKRN	アドレス検証で補足参照データを検索できません。
EKRU	アドレス検証で補足参照データをロック解除できません。

補足 PL ステータス

アドレス検証プロセスでポーランドの住所の補足データを書き込むことができるかどうかを示す出力ポート。住所に補足データを追加して、郵政事業者の郵便配達を支援します。住所設定に、補足ステータスのポートを追加し、アドレス検証で各出力住所に補足データが追加されたことを確認します。

〔PL 補足〕ポートグループ内でポーランドの補足データポートを検索します。〔PL 補足〕ポートデータには、ポーランドのメールボックスの番地を識別する郵便番号が含まれています。

〔補足 PL ステータス〕の用途

アドレス検証プロセスで〔PL 補足〕ポートグループのポートに入力できることを確認するには、〔補足 PL ステータス〕を選択します。

郵便番号が使用できないとポートに表示される場合は、ポーランド用にインストールした補足アドレス参照データを更新します。

ポートの場所

以下の表に、〔補足 PL ステータス〕ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	PL 補足	基本	4

〔補足 PL ステータス〕の出力コード

以下の表に〔補足 PL ステータス〕の出力コードを示します。

コード	説明
EPL0	補足データは現在の住所に使用できません。
EPL1	アドレス検証で、現在の住所に補足データを追加できます。 注: 補足参照データセットには、一部の補足住所要素のデータが含まれていない可能性があります。補足ポートのデータを参照して、必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを確認してください。
EPLC	補足参照データが破損しています。
EPLN	アドレス検証で補足参照データを検索できません。
EPLU	アドレス検証で補足参照データをロック解除できません。

補足 RS ステータス

アドレス検証プロセスでセルビアの住所の補足データを書き込むことができるかどうかを示す出力ポート。住所に補足データを追加して、郵政事業者の郵便配達を支援します。住所設定に、補足ステータスのポートを追加し、アドレス検証で各出力住所に補足データが追加されたことを確認します。

[RS 補足] ポートグループ内でセルビアの補足データポートを検索します。[RS 補足] ポートデータには、セルビアのメールボックスの番地を識別する郵便番号が含まれています。

[補足 RS ステータス] の用途

アドレス検証プロセスで [RS 補足] ポートグループのポートに入力できることを確認するには、[補足 RS ステータス] を選択します。

郵便番号が使用できないとポートに表示される場合、セルビア用にインストールした補足アドレス参照データを更新する必要があります。

ポートの場所

以下の表に、[補足 RS ステータス] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	RS 補足	基本	4

[補足 RS ステータス] の出力コード

以下の表に [補足 RS ステータス] の出力コードを示します。

コード	説明
ERS0	補足データは現在の住所に使用できません。
ERS1	アドレス検証で、現在の住所に補足データを追加できます。 注: 補足参照データセットには、一部の補足住所要素のデータが含まれていない可能性があります。補足ポートのデータを参照して、必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを確認してください。
ERSC	補足参照データが破損しています。
ERSN	アドレス検証で補足参照データを検索できません。
ERSU	アドレス検証で補足参照データをロック解除できません。

補足 RU ステータス

アドレス検証プロセスでロシアの住所の補足データを書き込むことができるかどうかを示す出力ポート。住所に補足データを追加して、郵政事業者の郵便配達を支援します。住所設定に、補足ステータスのポートを追加し、アドレス検証で各出力住所に補足データが追加されたことを確認します。

[RU 補足] ポートグループ内でロシアの補足データポートを検索します。[RU 補足] ポートデータには、ロシアの郵便サービスが郵便物を配達する各建物を一意に識別できる識別子が含まれます。

〔補足 RU ステータス〕の用途

アドレス検証で〔RU 補足〕ポートグループのポートに入力できることを確認するには、〔補足 RU ステータス〕ポートを選択します。

郵便番号が使用できないとポートに表示される場合は、ロシア用にインストールした補足アドレス参照データを更新します。

ポートの場所

以下の表に、〔補足 RU ステータス〕ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	RU 補足	基本	4

〔補足 RU ステータス〕の出力コード

以下の表に、〔補足 RU ステータス〕出力コードを示します。

コード	説明
ERU0	補足データは現在の住所に使用できません。
ERU1	アドレス検証で、現在の住所に補足データを追加できます。 注: 補足参照データセットには、一部の補足住所要素のデータが含まれていない可能性があります。補足ポートのデータを参照して、必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを確認してください。
ERUC	補足参照データが破損しています。
ERUN	アドレス検証で補足参照データを検索できません。
ERUU	アドレス検証で補足参照データをロック解除できません。

補足 US ステータス

アドレス検証プロセスで米国の住所の補足データを書き込むことができるかどうかを示す出力ポート。住所に補足データを追加して、郵政事業者の郵便配達を支援します。住所設定に、補足ステータスのポートを追加し、アドレス検証で各出力住所に補足データが追加されたことを確認します。

〔米国補足〕ポートグループ内で米国の補足データポートを検索します。〔米国補足〕ポートデータには、人口調査標準地域および人口調査ブロック番号、Metropolitan Statistical Area（MSA）コード、タイムゾーンコード、Minor Civil Division（MCD）コードが含まれています。

補足 US ステータスの用途

アドレス検証プロセスで〔米国補足〕ポートグループのポートに入力できることを確認するには、〔補足 US ステータス〕を選択します。

郵便番号が使用できないとポートに表示される場合は、米国用にインストールした補足アドレス参照データを更新する必要があります。

ポートの場所

以下の表に、[補足 US ステータス] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	米国補足	基本	4

補足 US ステータスの出力コード

以下の表に [補足 US ステータス] の出力コードを示します。

コード	説明
EUS0	補足データは現在の住所に使用できません。
EUS1	アドレス検証で、現在の住所に補足データを追加できます。 注: 補足参照データセットには、一部の補足住所要素のデータが含まれていない可能性があります。補足ポートのデータを参照して、必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを確認してください。
EUSC	補足参照データが破損しています。
EUSN	アドレス検証で補足参照データを検索できません。
EUSU	アドレス検証で補足参照データをロック解除できません。

補足 ZA ステータス

アドレス検証プロセスで、南アフリカの住所の補足データを書き込むことができるかどうかを示す出力ポート。住所に補足データを追加して、郵政事業者の郵便配達を支援します。住所設定に、補足ステータスのポートを追加し、アドレス検証で各出力住所に補足データが追加されたことを確認します。

[ZA 補足] ポートグループ内の南アフリカの補足データポートを検索します。[ZA 補足] ポートデータには南アフリカの番地上の建物を識別できるコード値が含まれています。

[補足 ZA ステータス] の用途

アドレス検証プロセスで [ZA 補足] ポートグループのポートに入力できることを確認するには、[補足 ZA ステータス] を選択します。

郵便番号が使用できないとポートに表示される場合は、南アフリカ用にインストールした補足アドレス参照データを更新します。

ポートの場所

以下の表に、[補足 ZA ステータス] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	ZA 補足	基本	4

[補足 ZA ステータス] の出力コード

以下の表に [補足 ZA ステータス] の出力コードを示します。

コード	説明
EZA0	補足データは現在の住所に使用できません。
EZA1	アドレス検証で、現在の住所に補足データを追加できます。 注: 補足参照データセットには、一部の補足住所要素のデータが含まれていない可能性があります。補足ポートのデータを参照して、必要なデータが住所レコードに含まれているかどうかを確認してください。
EZAC	補足参照データが破損しています。
EZAN	アドレス検証で補足参照データを検索できません。
EZAU	アドレス検証で補足参照データをロック解除できません。

一意の配布ポイント参照番号 GB

英国の住所を一意に識別する入力および出力ポート。

この 8 桁の参照番号には、Royal Mail が郵便物を送付先メールボックスに配達するために必要とするすべての情報が含まれています。この参照番号を英国の所在地住所の代わりに使用することができます。

[一意の配布ポイント参照番号 GB] の用途

英国の住所を一意に識別するためのコードを読み取るには、[一意の配布ポイント参照番号 GB] 入力ポートを選択します。

英国の住所を一意に識別するためのコードを生成するには、[一意の配布ポイント参照番号 GB] 出力ポートを選択します。

ポートの場所

以下の表に、[一意の配布ポイント参照番号 GB] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	個別	基本	8
出力	英国補足	基本	50

[一意の配布ポイント参照番号 GB] の例

以下の住所の例には、一意の配布ポイント参照番号の生成に使用できるデータが含まれています。

MS. ANDREA GOODE
1 LOIRSTON CLOSE
COVE
ABERDEEN
AB12 3AU
GBR

以下の表に、住所の参照番号データに関連するアドレスバリデータトランスフォーメーションのポートを示します。

ポート名	データ
担当者の正式表記 1	MS. ANDREA GOODE
番地の正式表記 1	1
町名の正式表記 1	LOIRSTON CLOSE
郵便番号の正式表記 1	AB12 3AU
市区町村の正式表記 1	ABERDEEN
市区町村の正式表記 2	COVE
ISO3 国コード	GBR
一意の納入場所参照番号 GB	00022909

UPRN GB

英国の住所が含まれる区画を一意に識別する入力ポートと出力ポートです。UPRN は、Unique Property Reference Number（地所識別番号）の略です。

UPRN データは、英国の陸地測量局によって管理されています。陸地測量局は、英国王立郵便局の Postal Address File（PAF）データを使用して各住所を正しい区画に割り当てます。各地所識別番号は 12 桁です。

地所識別番号は区画を識別するものであり、住所は識別しないため、住所が変わってもこの番号は変更されません。

[UPRN GB] の用途

有効な英国住所が含まれる区画を識別するには、[UPRN GB] 入力ポートを選択します。ポートを使用して、住所の地所識別番号を検索します。

地所識別番号が表す住所を識別するには、[UPRN GB] 出力ポートを選択します。ポートを使用して、地所内のメールボックスの最新の配達可能住所を検索します。

住所に対する変更を一定期間にわたって追跡するには、地所識別番号を使用します。

[UPRN GB] 入力ポートを選択する場合は、アドレスバリデータトランスフォーメーションがアドレスコードルックアップモードで実行されるように設定します。[UPRN GB] 出力ポートを選択する場合は、アドレスバリデータトランスフォーメーションがバッチモードまたは対話モードで実行されるように設定します。

ポートの場所

以下の表に、[UPRN GB] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
入力	基本	個別	12
出力	英国補足	基本	12

[UPRN GB] の例

[UPRN GB] 出力ポートは、以下の住所に対して 200008192 の値を返します。

218 BASING WAY
LONDON
N3 3BN
GBR

以下の表に、この住所に対して選択できるアドレスバリデータトランスフォーメーション出力ポートを示します。

ポート名	データ
町名の正式表記 1	Basing Way
番地の正式表記 1	218
市区町村の正式表記 1	London
郵便番号 1	N3 3BN
UPRN GB	200008192
ISO3 国コード	GBR

第 16 章

XML ポート

この章では、以下の項目について説明します。

- [入力データ, 290](#) ページ
- [結果, 291](#) ページ

入力データ

構造化された XML 形式で入力アドレスレコードのデータ要素を含む出力ポート。

【入力データ】ポートは、Address Verification ソフトウェアライブラリが、トランスフォーメーションで選択する入力ポートと関連付ける住所要素を識別します。アドレス検証マッピングの実行時に、アドレスバリデータトランスフォーメーションは入力ポートデータを Address Verification ソフトウェアライブラリに渡します。ソフトウェアライブラリは各データ値を XML 構造のタグ付き要素として解析します。

【入力データ】の用途

構造化された XML 形式で入力アドレスのアドレス要素を表示するには、【入力データ】ポートを選択します。

アドレス検証により期待する結果が生成されない場合、【入力データ】ポートの出力を使用して、入力アドレスの構造を確認します。例えば、【ステータス情報】ポートは、1 つ以上のアドレス要素の問題が原因で、アドレスが配達不能であることを示すことがあります。XML 出力を確認して、アドレス要素を含む入力ポートを識別し、各要素に対し正しいポートを選択したかどうかを確認します。

【結果】ポートからの出力を使用して、出力アドレスの構造のトラブルシューティングを行うことができます。【結果】ポートは、構造化された XML 形式で出力アドレスのデータ要素を書き込みます。

ポートの場所

以下の表に、【入力データ】ポートの位置とデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	XML	詳細	2000

【入力データ】の例

以下のアドレスには、アドレスバリデータトランスフォーメーションの入力ポートに割り当てることができるデータが含まれます。

MR. JOHN DOE
38A ST. JAMES'S STREET
LONDON E17 7PE
UNITED KINGDOM

以下の表に、アドレスに対して選択できるアドレスバリデータトランスフォーメーション入力ポートを示します。

ポート	データ
国名	英国
市区町村の正式表記 1	LONDON
郵便番号 1	E17 7PE
町名の正式表記 1	ST. JAMES'S STREET
番地 1	38A

以下の XML フラグメントに、[入力データ] ポートの XML 出力を示します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-16LE"?>
<!-- EngineVersion="5.5.0.27265" -->
<InputData>
  <AddressElements>
    <Country Item="1" Type="NAME">GBR</Country>
    <Locality Item="1" Type="COMPLETE">LONDON</Locality>
    <PostalCode Item="1" Type="FORMATTED">E17 7PE</PostalCode>
  </AddressElements>
  <AddressLines>
    <DeliveryAddressLine Line="1">38A ST. JAMES'S STREET</DeliveryAddressLine>
    <DeliveryAddressLine Line="2"></DeliveryAddressLine>
  </AddressLines>
</InputData>
```

結果

構造化された XML 形式で出力アドレスレコードのデータ要素を含む出力ポート。

[結果] ポートは、Address Verification ソフトウェアライブラリが、トランスフォーメーションで選択する出力ポートと関連付ける住所要素を識別します。アドレス検証マッピングの実行時に、アドレスバリデータトランスフォーメーションは入力ポートデータを Address Verification ソフトウェアライブラリに渡します。ソフトウェアライブラリはデータを解析し、XML 形式の出力を生成します。

結果の用途

構造化された XML 形式で出力アドレスのアドレス要素を表示するには、[結果] ポートを選択します。

アドレス検証により期待する結果が生成されない場合、[結果] ポートの出力を使用して、出力アドレスの構造を確認します。例えば、[CASS ステータス] ポートは、データ要素の欠落が原因で、アドレス検証が CASS 標準へのアドレスを認証できないことを示すことがあります。XML 出力を確認して、CASS 証明書に対し正しい出力ポートを選択したかどうかを確認します。

ポートの場所

以下の表に、[結果] ポートの場所およびデフォルトの精度を示します。

ポートタイプ	ポートグループ	テンプレートモデル	精度
出力	XML	詳細	2000

結果の例

以下のアドレスには、[結果] ポートが XML として書き込むことができるデータ要素が含まれます。

80 Raffles Place
#50-01 UOB Plaza 1
Singapore
SGP

以下の表に、アドレスに対して選択できるアドレスバリデータトランスフォーメーション入力ポートを示します。

ポート	データ
ISO3 国コード	SGP
市区町村名 1	シンガポール
郵便番号 1	048624
町名の正式表記 1	Raffles Place
番地 1	80
建物の正式表記 1	UOB Plaza 1
棟の正式表記 1	50
棟の正式表記 2	01

以下の XML フラグメントに、[結果] ポートの XML 出力を示します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-16LE"?>
<!-- EngineVersion="5.5.0.27265" -->
<Result ProcessStatus="C4"
  ModeUsed="BATCH"
  Count="1"
  CountOverflow="NO"
  CountryISO3="SGP"
  PreferredScript="DATABASE"
  PreferredLanguage="DATABASE">

  <ResultData ResultNumber="1"
    MailabilityScore="4"
    ResultPercentage="100.00"
    ElementResultStatus="80F000F0F000F04400E0"
    ElementInputStatus="00600060600060220060"
    AddressResolutionCode="00000000000000000000"
    ExtElementStatus="00000000000060BB0000"
    ElementRelevance="101000101000100000010"
    AddressType="B"
    LanguageISO3="XXX">
    <AddressElements>
```

```

    <Country Type="NAME_EN" Item="1">SINGAPORE</Country>
    <Locality Item="1">SINGAPORE</Locality>
    <PostalCode Item="1">048624</PostalCode>
    <Street Item="1">RAFFLES PLACE</Street>
    <Number Item="1">80</Number>
    <Building Item="1">UOB PLAZA 1</Building>
    <SubBuilding Item="1"># 50</SubBuilding>
    <SubBuilding Item="2">01</SubBuilding>
  </AddressElements>
  <AddressLines>
    <DeliveryAddressLine Line="1">80 RAFFLES PLACE</DeliveryAddressLine>
    <DeliveryAddressLine Line="2">#50-01 UOB PLAZA 1</DeliveryAddressLine>
    <CountrySpecificLocalityLine Line="1">SINGAPORE 048624</CountrySpecificLocalityLine>
    <FormattedAddressLine Line="1">80 RAFFLES PLACE</FormattedAddressLine>
    <FormattedAddressLine Line="2">#50-01 UOB PLAZA 1</FormattedAddressLine>
    <FormattedAddressLine Line="3">SINGAPORE 048624</FormattedAddressLine>
  </AddressLines>
  <AddressComplete>80 RAFFLES PLACE
  #50-01 UOB PLAZA 1
  SINGAPORE 048624</AddressComplete>
</ResultData>
</Result>

```

注: アドレス値を複数の出力ポートに書き込むようにアドレスバリデータトランスフォーメーションを構成できます。アドレスの配達可能ステータスを示すステータスポートを選択することもできます。